

品川区  
子ども・子育て支援事業計画  
の策定に伴う意向調査

報告書

平成31年3月  
品川区



# 目 次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	1
1. 調査実施の目的 .....	3
2. 調査の概要 .....	3
3. 調査項目 .....	3
4. 調査結果を見る上での注意事項 .....	4
<b>第2章 調査結果の詳細</b> .....	5
1. 家族の住まい .....	7
(1) 居住地区【3歳未満・以上：問1】 .....	7
(2) 居住年数【3歳未満・以上：問1-1】 .....	7
2. 子どもと家族の状況 .....	8
(1) お子さんの年齢【3歳未満・以上：問2】 .....	8
(2) きょうだいの人数【3歳未満・以上：問3】 .....	8
(3) 調査票回答者【3歳未満・以上：問4】 .....	9
(4) 回答者の配偶関係【3歳未満・以上：問5】 .....	9
(5) 子育てを主に行っている人【3歳未満・以上：問6】 .....	10
3. 教育環境 .....	11
(1) 子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無【3歳未満・以上：問7】 .....	11
(2) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人【3歳未満・以上：問9】 .....	13
(3) 周囲に望むサポート内容【3歳未満・以上：問9】 .....	14
4. 保護者の就労状況 .....	20
(1) 子育てや就労についての考え方【3歳未満・以上：問10】 .....	20
(2) 就労状況【3歳未満・以上：問11-1】 .....	22
(3) フルタイムへの転換希望【3歳未満・以上：問11-2】 .....	28
(4) 就労希望【3歳未満・以上：問11-3】 .....	30
5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況 .....	34
(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用有無【3歳未満・以上：問12】 .....	34
(2) 平日に定期的に利用したい教育・保育事業【3歳未満・以上：問13】 .....	45
(3) 特に幼稚園の利用を強く希望するか【3歳未満・以上：問13-1】 .....	47
(4) 品川区が行う教育・保育内容の充実度【3歳未満・以上：問14】 .....	48
(5) 教育・保育の環境および内容として期待する項目【3歳未満・以上：問15】 .....	49
6. 地域の子育て支援事業の利用状況 .....	50
(1) 地域子育て支援拠点事業の現在の利用状況【3歳未満・以上：問16】 .....	50
(2) 事業の周知状況、利用経験、利用意向【3歳未満・以上：問17】 .....	56
7. 土曜・日曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望 .....	61
(1) 土曜・日曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望【3歳未満・以上：問18】 .....	61
(2) 毎週ではなく、たまに利用したい理由【3歳未満・以上：問18-1】 .....	69
8. 子どもが病気の際の対応（平日の教育・保育の利用者のみ） .....	70

(1) 病気やケガで通常の事業を利用できなかった経験【3歳未満・以上：問19】	70
(2) 病児保育施設等の利用希望【3歳未満・以上：問19-1】	78
(3) 病後児保育施設等の利用希望【3歳未満・以上：問19-2】	79
(4) 希望する病児保育施設等の事業形態【3歳未満・以上：問19-3】	80
(5) 希望する病後児保育施設等の事業形態【3歳未満・以上：問19-4】	80
(6) 病児保育施設等を利用していない理由【3歳未満・以上：問19-5】	81
(7) 病後児保育施設等を利用していない理由【3歳未満・以上：問19-6】	81
(8) 「父親(母親)が仕事を休んだ」以外の対処方法を選んだ理由【3歳未満・以上：問19-7】	82
(9) 区が病児保育新設事業者に対し開設費等の補助を行うことについて【3歳未満・以上：問20】	83
9. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用	84
(1) 不定期な教育・保育事業の利用状況【3歳未満・以上：問21】	84
(2) 不定期な教育・保育事業の利用希望【3歳未満・以上：問22】	91
(3) 宿泊を伴う一時預かりが必要な機会の有無【3歳未満・以上：問23】	96
(4) 夜間・深夜・早朝保育サービスの利用希望【3歳未満・以上：問24】	101
(5) 夜間・深夜・早朝保育サービス 希望利用時間【3歳未満・以上：問24-1】	102
(6) 夜間・深夜・早朝保育サービスで利用したい施設・事業【3歳未満・以上：問24-2】	104
(7) 現在の職種【3歳未満・以上：問24-3】	104
10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度	105
(1) 育児休業を延長する際、必要なお勤め先への手続き【3歳未満・以上：問25】	105
(2) 育児休業給付、保険料免除の認知状況【3歳未満・以上：問25-1】	106
(3) 認可保育園への入園申込みの有無【3歳未満・以上：問26】	107
(4) 認可保育園へ入園申込みした理由【3歳未満・以上：問27】	108
(5) 育児休業の取得状況【3歳未満・以上：問28】	109
(6) 母親 職場復帰と保育所入所のタイミング【3歳未満・以上：問29-1】	113
(7) 母親 育児休業の実際と希望の取得期間【3歳未満・以上：問29-2】	114
(8) 母親 満3歳までの育児休業取得制度があった場合の希望取得期間【3歳未満・以上：問29-3】	116
(9) 母親 育児休業復帰の際の短時間勤務制度利用経験【3歳未満・以上：問29-4】	117
(10) 母親 満1歳で必ず利用できる教育・保育事業があった場合の育児休業取得有無【3歳未満：問30】	118
(1) 父親 職場復帰と保育所入所のタイミング【3歳未満：問31-1・3歳以上：問30-1】	119
(2) 父親 育児休業の実際と希望の取得期間【3歳未満：問31-2・3歳以上：問30-2】	120
(3) 父親 満3歳までの育児休業取得制度があった場合の希望取得期間【3歳未満：問31-3・3歳以上：問30-3】	121
(4) 父親 育児休業復帰の際の短時間勤務制度利用経験【3歳未満：問31-4・3歳以上：問30-4】	122
(5) 父親 満1歳で必ず利用できる教育・保育事業があった場合の育児休業取得有無【3歳未満：問32】	123
11. 幼児教育・保育の無償化	124

(1) 幼児教育・保育無償化の認知状況【3歳未満：問33・3歳以上：問31】	124
(2) 無償化実現後の希望就労形態【3歳未満：問34・3歳以上：問32】	125
(3) 無償化実現前後に希望するサービス【3歳未満：問35・3歳以上：問33】	126
1 2. 小学校就学後の放課後の過ごし方（生年月日が平成26年4月1日以前の場合）	128
(1) 放課後過ごさせたい場所／小学校低学年（1～3年生）【3歳以上：問34】	128
(2) 放課後過ごさせたい場所／小学校高学年（4～6年生）【3歳以上：問35】	133
(3) すまいるスクールの利用希望【3歳以上：問36】	139
1 3. 自由記述	147
(1) 自由記述【3歳未満：問36・3歳以上：問37】	147

<b>第3章 使用した調査票</b>	<b>155</b>
--------------------	------------



# 第 1 章 調査の概要





## 1. 調査実施の目的

品川区では平成32年度からの「第二期子ども・子育て支援事業計画」に向けた基礎資料とするため、区民の子育て状況や、子ども・子育てに関するご要望・ご意見等を把握するアンケート調査を実施することとした。

## 2. 調査の概要

調査対象	3歳未満	区内に居住する0歳～3歳未満の子どもを持つ保護者 3,700人
	3歳以上	区内に居住する3歳～就学前の子どもを持つ保護者 3,300人
調査方法	共通	郵送およびインターネットによるアンケート調査
調査期間	共通	平成30年11月23日(金)～12月31日(月)
回収結果	全体	有効回収数3,904件(有効回収率55.8%)
	3歳未満	有効回収数2,095件(有効回収率56.6%)
	3歳以上	有効回収数1,809件(有効回収率54.8%)

## 3. 調査項目

### ●家族の住まい

〔居住地区、居住年数〕

### ●子どもと家族の状況

〔子どもの年齢、きょうだい人数、調査票回答者、回答者の配偶関係、子育てを主に行う人〕

### ●教育環境

〔子育ての相談先、日頃子どもをみてもらえる親族・知人〕

### ●保護者の就労状況

〔子育てや就労への考え方、就労状況、就労意向〕

### ●平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

〔事業の利用有無、利用意向、区の事業内容の充実度、教育・保育内容に期待する項目〕

### ●地域の子育て支援事業の利用状況

〔事業の現在の利用状況、周知状況、利用経験、利用意向〕

### ●土曜・日曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

〔事業の利用希望、毎週（毎日）ではなくたまに利用したい理由〕

### ●子どもが病気の際の対応（平日の教育・保育の利用者のみ）

〔病気等で通常事業を利用できなかった経験、病児・病後児保育施設等の利用希望、希望事業形態、利用していない理由、「父親(母親)が仕事を休んだ」以外を選んだ理由、区が病児保育新設事業者に対し開設費等の補助を行うことについて〕

### ●不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

〔事業の利用状況、利用希望、宿泊を伴う一時預かりが必要な機会の有無、夜間・深夜・

早朝サービスの利用希望、希望利用時間、利用したい施設・事業、現在の職種]

●**育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度**

[育児休業延長の際の職場手続き、育児休業給付、保険料免除の認知状況、認可保育園入園申込みの有無、申込み理由、育児休業取得状況、職場復帰と保育所入所のタイミング、育児休業の実際と希望の取得期間、満3歳までの育児休業取得制度があった場合の希望取得期間、育児休業復帰の際の短時間勤務制度利用経験、満1歳で必ず利用できる教育・保育事業があった場合の育児休業取得有無]

●**幼児教育・保育の無償化**

[幼児教育・保育無償化の認知状況、無償化実現後の希望就労形態、無償化実現前後に希望するサービス]

●**小学校就学後の放課後の過ごし方（生年月日が平成26年4月1日以前の場合）**

[放課後過ごさせたい場所／小学校低学年（1～3年生）・小学校高学年（4～6年生）、すまいるスクールの利用希望]

●**自由意見**

#### 4. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

## 第2章 調査結果の詳細

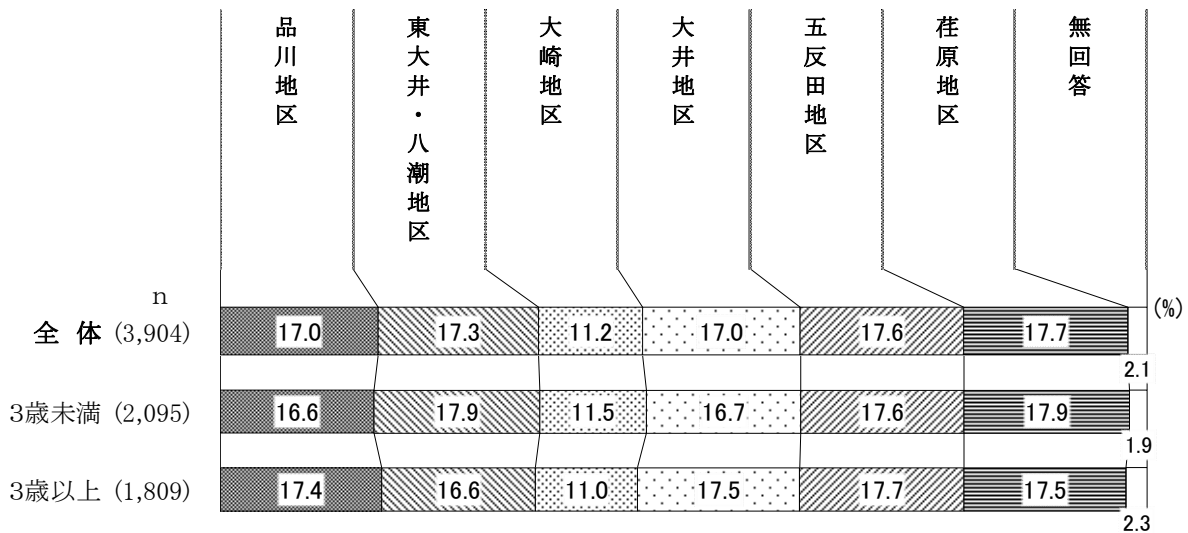


# 1. 家族の住まい

## (1) 居住地区【3歳未満・以上：問1】

問1 お住まいの地区をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

### <問1 / 居住地区>

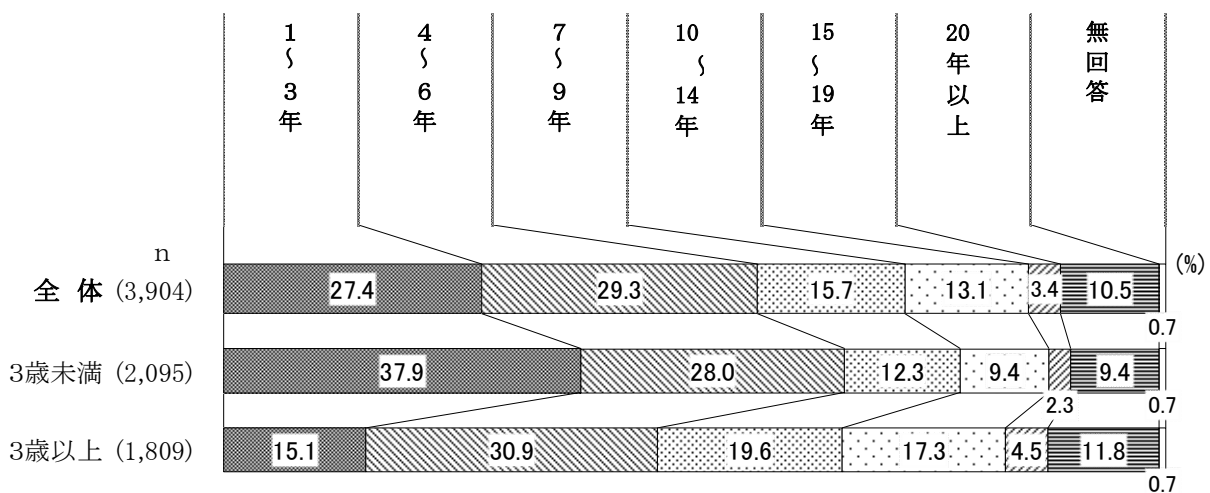


3歳未満は、「東大井・八潮地区」「荏原地区」（ともに17.9%）が高くなっています。  
 3歳以上は、「五反田地区」（17.7%）が高くなっています。

## (2) 居住年数【3歳未満・以上：問1-1】

問1-1 品川区に居住して何年になりますか。（口内に数字（1枠に1字）をご記入ください）

### <問1-1 / 居住年数>



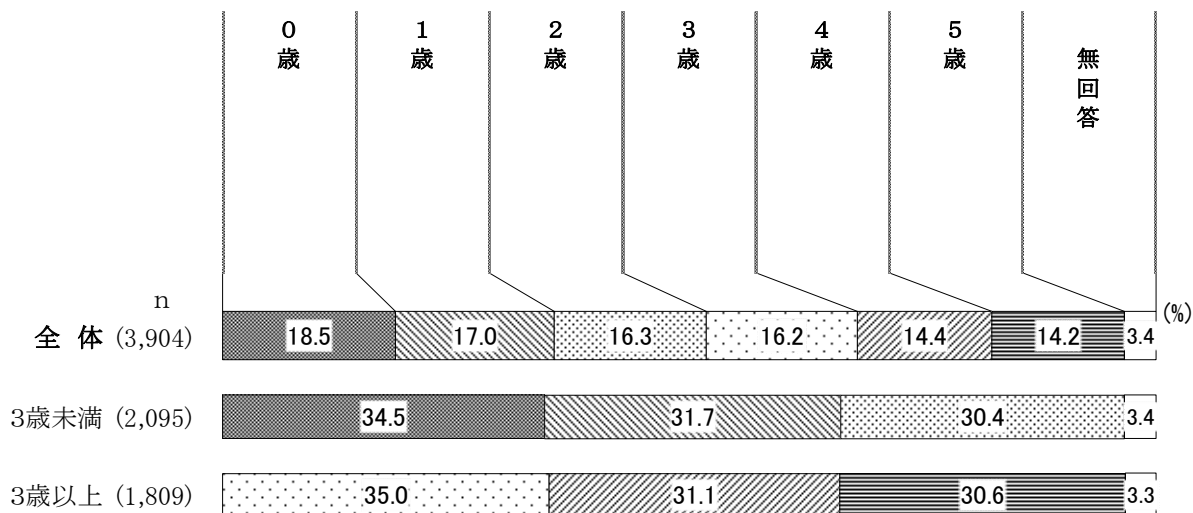
3歳未満は、「1～3年」が37.9%と最も高くなっています。  
 3歳以上は、「4～6年」が30.9%と最も高くなっています。

## 2. 子どもと家族の状況

### (1) お子さんの年齢【3歳未満・以上：問2】

問2 お子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字(1枠に1字)をご記入ください)

#### <問2／お子さんの年齢>



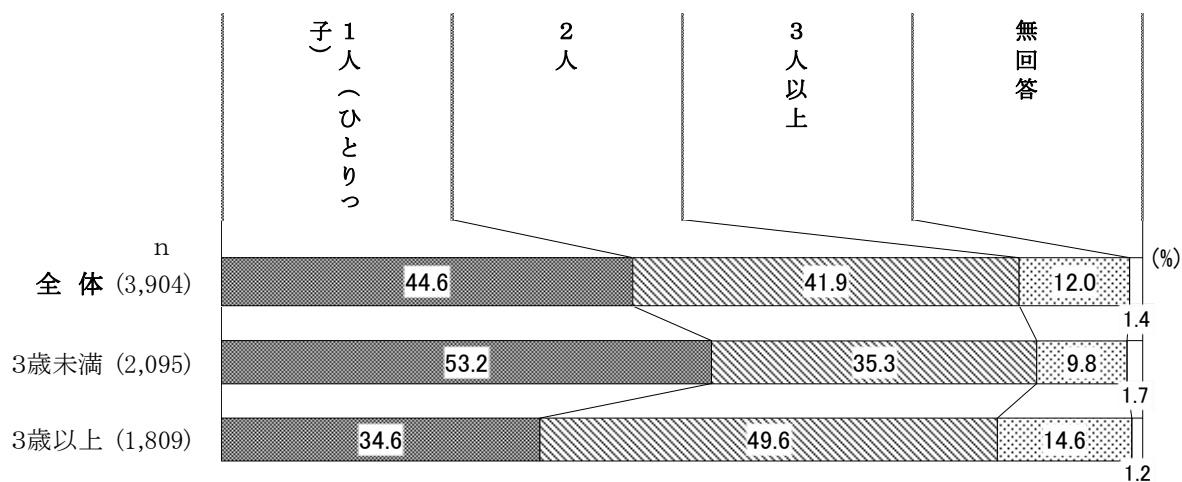
3歳未満は、「0歳」34.5%、「1歳」31.7%、「2歳」30.4%となっています。

3歳以上は、「3歳」35.0%、「4歳」31.1%、「5歳」30.6%となっています。

### (2) きょうだいの人数【3歳未満・以上：問3】

問3 お子さんのきょうだいは何人いますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の生年月月をご記入ください。(口内に数字(1枠に1字)をご記入ください)

#### <問3／きょうだいの人数>



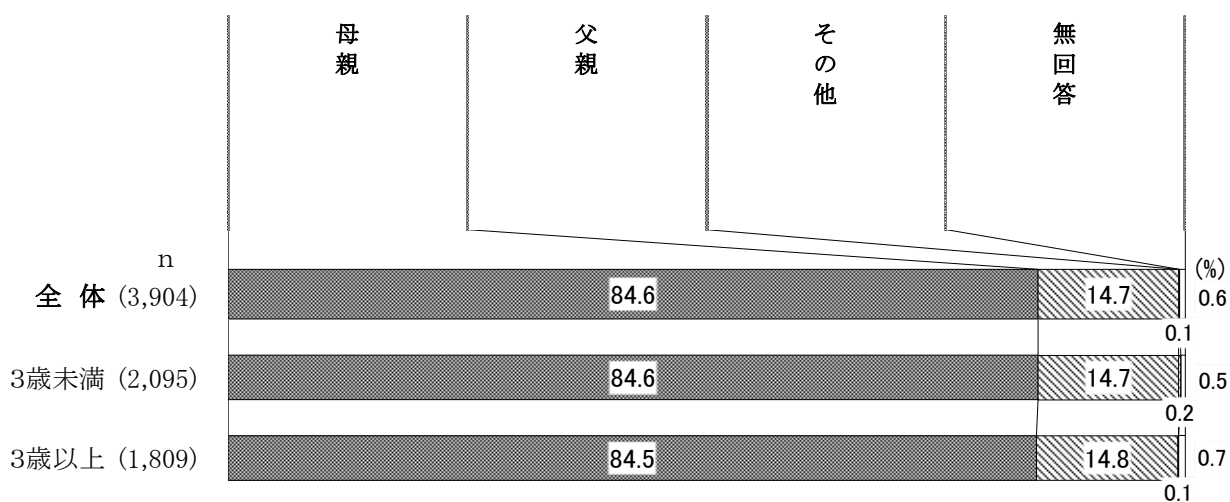
3歳未満は、「1人(ひとりっ子)」が53.2%と高くなっています。

3歳以上は、「2人」が49.6%と高くなっています。

(3) 調査票回答者【3歳未満・以上：問4】

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

<問4 / 調査票回答者>

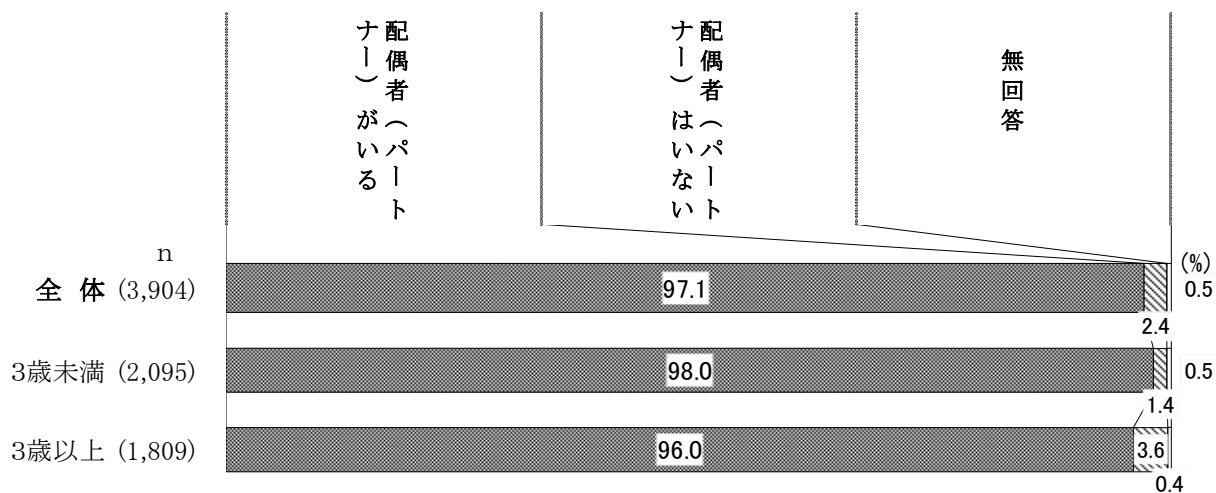


3歳未満、3歳以上ともに「母親」が8割台半ばを占めています。

(4) 回答者の配偶関係【3歳未満・以上：問5】

問5 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。

<問5 / 回答者の配偶関係>

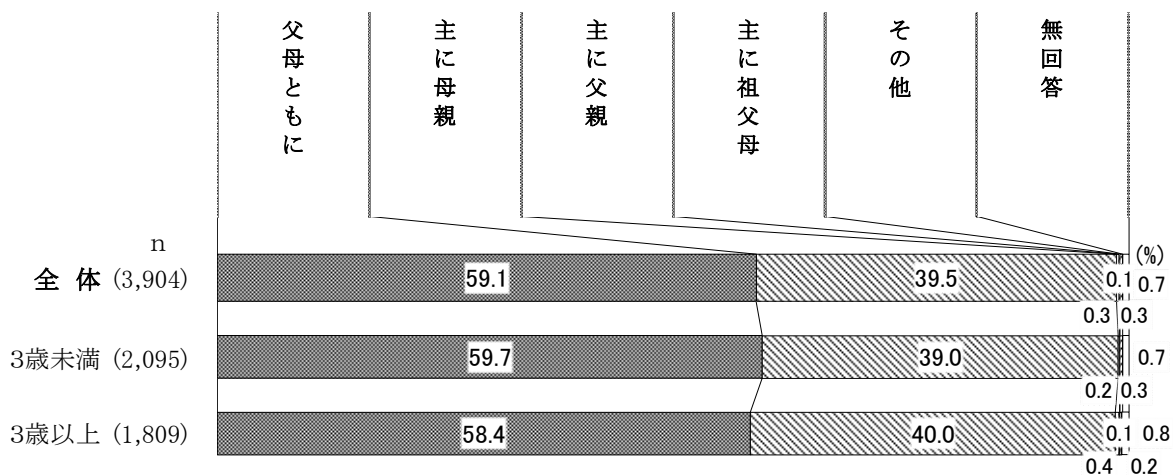


3歳未満、3歳以上ともに「配偶者（パートナー）がいる」が9割台後半を占めています。

(5) 子育てを主に行っている人【3歳未満・以上：問6】

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。

<問6／子育てを主に行っている人>



3歳未満、3歳以上ともに「父母ともに」が6割弱と高くなっています。次いで「主に母親」がともに約4割となっています。

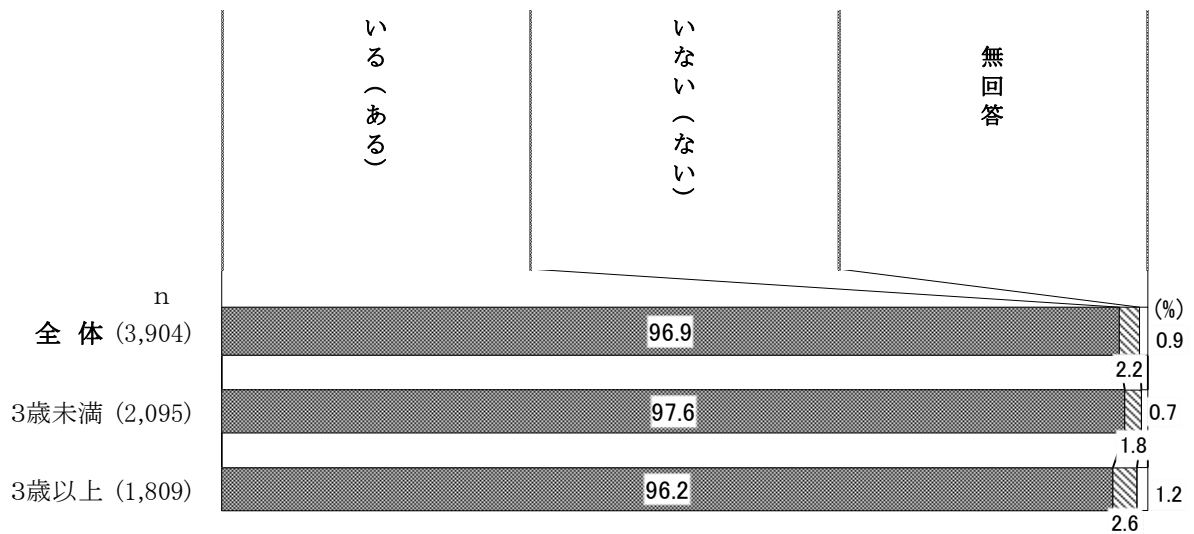


### 3. 教育環境

#### (1) 子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無【3歳未満・以上：問7】

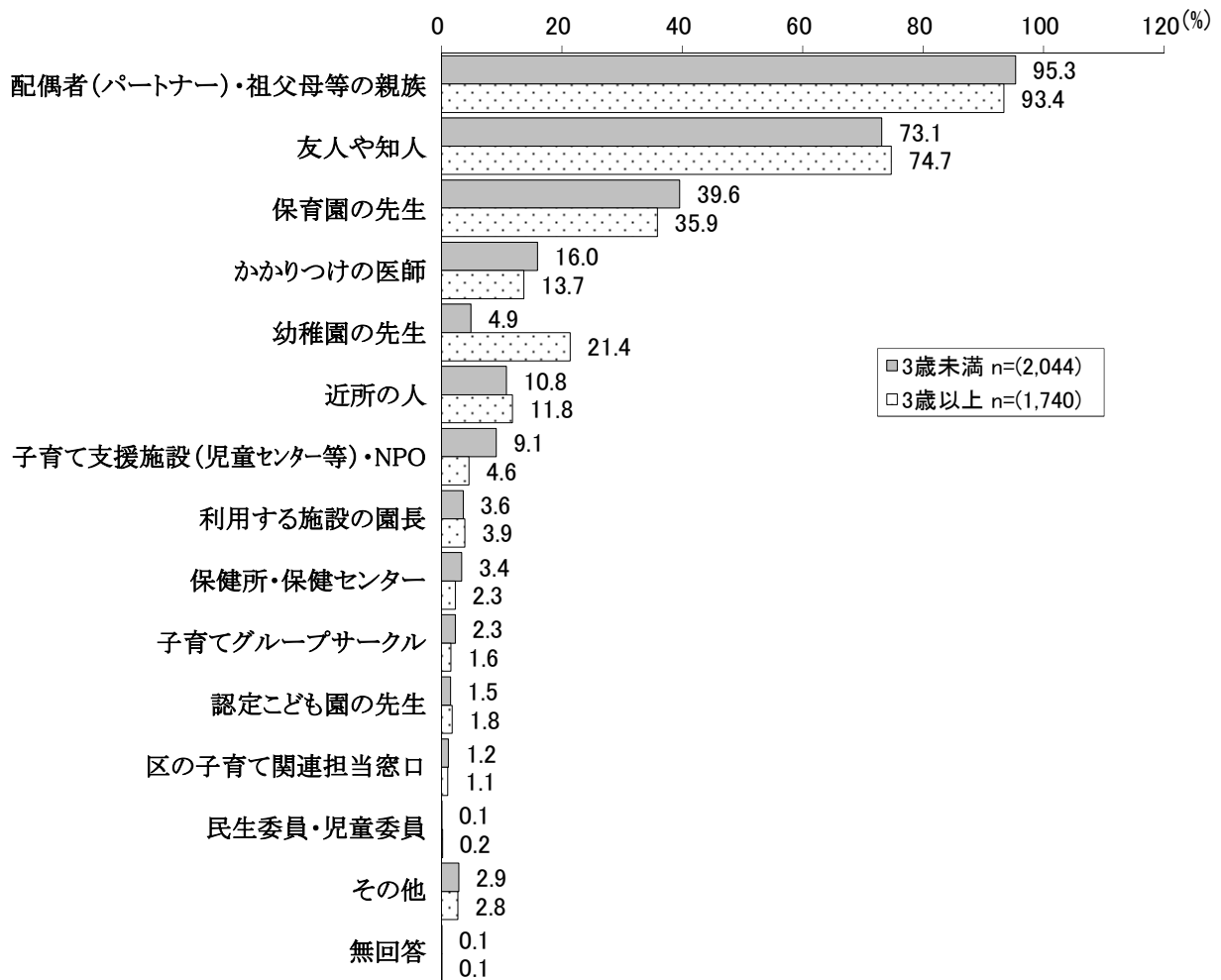
問7 お子さんの子育て（教育を含む）について気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。いる（ある）場合は、相談相手（場所）とあわせてお答えください。あてはまる番号1つに○、記号すべてに○をつけてください。

#### <問7 / 相談相手の有無>



3歳未満、3歳以上ともに「いる（ある）」が9割台後半を占めています。

<問7 / 相談相手>

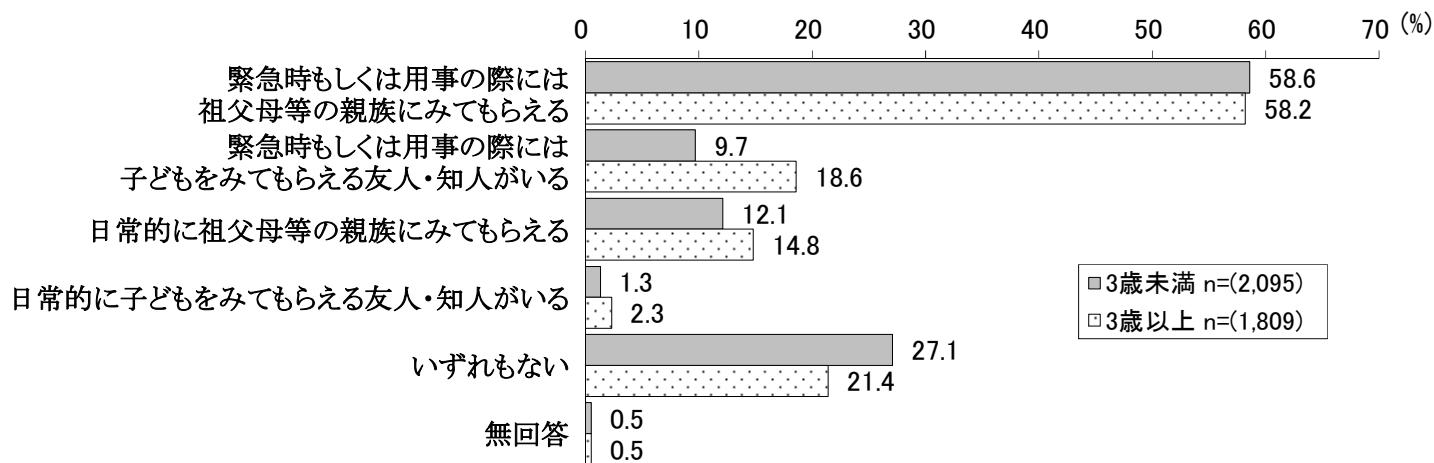


3歳未満、3歳以上ともに「配偶者(パートナー)・祖父母等の親族」が9割台で最も高く、次いで「友人や知人」が7割台、「保育園の先生」が3割台となっています。

(2) 日頃子どもをみてもらえる親族・知人【3歳未満・以上：問9】

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問8／子どもをみてもらえる親族・知人の有無>



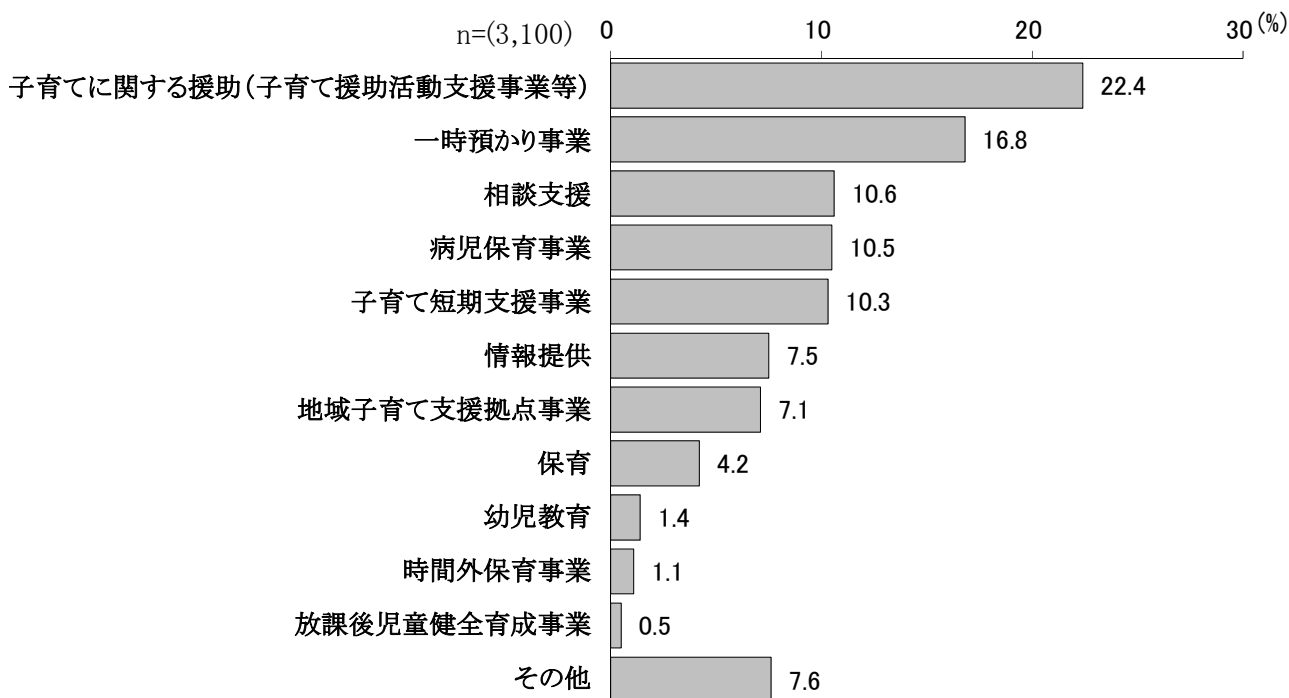
3歳未満、3歳以上ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が6割弱と最も高くなっています。

また、3歳未満では「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が12.1%、3歳以上では「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が18.6%で次いでいます。

### (3) 周囲に望むサポート内容【3歳未満・以上：問9】

問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いと思いますか。ご自由にご記入ください。

#### <問9/周囲に望むサポート内容>



#### 主な意見（一部抜粋・要約しています）

##### 子育てに関する援助(子育て援助活動支援事業等)

###### <要望>

- ファミリーサポートに登録していますが、いざという時使えないので利用したことがありません。緊急の時、朝電話予約してすぐに対応できるベビーシッター等が必要だと思います。
- ファミリーサポートの充実を希望します。近くに対応いただける方がいるのかどうか知りたいです。また登録方法がわかりづらく、施設も遠いです。
- ファミリーサポートは利用が難しいと感じました。ポップンルーム、オアシスルームをもっと増やして欲しいです。

## 一時預かり事業

### <要望>

- オアシスルームを利用したいと思っているが、近くにないので利用したことがありません。気軽に利用できるよう、もっと施設が増えるとありがたいです。
- 子どもを気軽に預かってもらえるところが欲しいです。児童センター内に一時預かり（オアシスルーム）がありますが、認可保育園に入ると使えないのが困ります。友人には何度も頼めないし、時間も長く預かってもらうのは気が引けます。
- 私用やりフレッシュ等でも子どもを気軽に預けられる環境を構築して欲しいです。平日で仕事休みの時は保育園では子どもを預けられず、育児を一人で担当している母親は息抜きの場がありません。
- 兄弟が入試面接の時（日曜日）に、子どもを預かれるのは“仕事のみ”と休日保育の利用を断られた事があります。利用要件を緩和して欲しいです。

### <ご意見>

- 一時預かりは、定員も少ない上に事前の予約が必要で不便です。本当に困った時に頼りにならないと感じました。
- 一時保育の受け入れ数や制約が厳しく、急用ができたときに預けられず困ったことがありました。

### <評価>

- オアシスルームやおばちゃんちなどは使いやすい。品川区は支援が充実しているので、満足しています。
- オアシスルームの存在にとっても助けられています。

## 相談支援

### <要望>

- 食事や生活、健康など、保育園の先生とは別に話しにくいことを相談できる窓口があれば良いと思うことがあります。
- ストレス解消の相談相手が欲しいです。常に母親がイライラしてそれを夫にぶつけるため、互いにストレスがたまっている状態になってしまっています。

### <ご意見>

- 保健センターの保健師さんに言葉の厳しい方がいる。発達面などの指摘はとても大切だとは思いますが、日々悩みながら子育てをしている母は厳しい一言に追いつめられてしまうこともあります。サポートというよりも伝え方を考えて欲しいことがよくあります。
- 保育園は先生方が忙しく、話をゆっくりする時間がありません。保健センターの担当の人も忙しいようで、話を少し聞いただけですぐに「大丈夫ですね」と言われ、それ以上相談できていません。
- 子育てについて相談したくても、電話がなかなか繋がりませんでした。

#### <評価>

- 子どもにあたたかい声かけをしてくれたり、親のことを認めていただけたりを、とてもうれしく思っています。
- 話を聞いてもらえたり、子育てのアドバイスなど、今も気軽にできているので満足しています。
- ネウボウの人はとても親切に話しかけてくれて、何かあれば相談したいと思うので良い取り組みだと思います。

### 病児保育事業

#### <要望>

- 早朝から対応してもらえる病児保育施設が欲しいです。
- 保育園に預けているので、朝熱を出したときに3時間くらい預かってくれるところが欲しいです。早朝に出勤することが多いため、朝熱がでると大変です。
- 普段の生活では支障はないが、園での受け入れ条件の緩和、かかりつけ医への代理受診、病児保育施設の整備や利用者への補助など、病児のサポートを充実させて欲しいです。
- 働いているので病児保育施設が増えると良いと思います。また、急病で病児保育が利用できない時は、ベビーシッター等の利用について行政からの補助が欲しいです。

#### <ご意見>

- 病気等で保育園が利用できないときに預かってもらえる施設が必要ですが、病児保育はいつも満員で利用できたことはありません。
- 予約の手続きや、家からの送迎など保護者の負担が大きいです。

#### <評価>

- 病児・病後児保育やオアシスルームなど、品川区はとても充実していると思います。

### 子育て短期支援事業

#### <要望>

- 早朝、夜間を問わず急な用事ができた時に、安心できる環境で子どもを預かってもらいたいです。

#### <ご意見>

- 有事の際、または普段からでも子どもを預けられる、見てもらえるシステムがあると良いです。子どもが熱を出したり、また、子どもを見てもらわなければならない緊急事態は急に起こるものですが、ファミリーサポートも保育園の一時預かりも、オアシスルームもいざという時に利用しづらいです。
- 自分の体調が悪い時が一番辛いので、子どもを預けたいです。また、とにかく夜間に用事を入れられません。業種によっては夜の付き合いが必須で、キャリアに格差が出ます。

#### <評価>

- 共働きですが、夫婦とも残業が多く、小3の娘のすまいるスクールが19時まで、保育園が19時30分までに迎えに行くというのが非常に厳しいと感じました。区の子育て支援センターに相談したところ、トワイライトステイを紹介していただきました。他の区は分かりませんが、画期的なサービスと感謝しています。

## 情報提供

### <要望>

- 保育園や幼稚園などに実際通っている方や病院などと、公式HPだけではわからないことを教えてもらえる情報交換会を、児童センターなどで開催して欲しいです。
- 認可保育園について園ごとの特色を知りたいです。行政が提供しているサービスについて、定期的に発信して欲しいです。
- イベントや既にあるサポートを、紙媒体ではなくネットでお知らせして欲しいです。色々と充実してきているのですが、細々としていて紙も多く確認するのが面倒です。
- 育児についての相談や子育て（しつけ等）セミナーはたくさんありますが、社会保険、就労や再就職時に利用できる制度やサービスについての説明会や相談がないように思います。幼稚園に関しても特に区立は情報が少なく、情報を集めるのに苦労したので改善して欲しいです。

### <ご意見>

- 来年度から利用したいと考えて、保育園や制度について調べているのですが、説明が長く内容が理解できません。ホームページの記載内容をわかりやすく簡潔にして欲しいです。

## 地域子育て支援拠点事業

### <要望>

- 地域の方と子どもたちが積極的に関われる場（プレイパーク、子ども食堂、地域センター等）や、機会提供のサポートが欲しいです。
- 幼児・小学生と一緒に利用できる児童センターがたくさんあるといいです。小さい子の面倒を見ながら、上の子ども安心して遊ばせられる遊び場が少ないと思います。公園も少ないので、たくさん欲しいです。
- 第一子については、児童センターなど公共施設の方にとっても良くしていただき満足しています。第二子について、託児のできる講習やイベントがあると下の子にも手を掛けてあげられるので、そのようなものがあると嬉しいです。

### <ご意見>

- 児童センターが近くになく、遊び場が少ないです。

### <評価>

- 品川区は乳幼児施設や、イベントが充実していて満足しています。
- 健診の度に何かと相談できたので助かりました。児童センターのイベントに積極的に参加したことも良かったです。母親学級が特に有難いサポートでした。
- 保育園等に通っていない人向けに児童センター等があるので、十分だと思います。

## 保育

### <要望>

- 両親ともにフルタイム就労でなくても認可保育園に入れるように、環境を整えて欲しいです。
- 兄弟が違う保育園なので同じ保育園に入れたいです。
- 国語や算数など、保育園でも教育を取り入れて欲しいです。
- 余程のことがなければ自分からは相談しづらいため、定期的に相談する機会（面談など）があると嬉しいです。

### <ご意見>

- 出産を理由に短時間保育に切り替えられました。保育時間の認定が厳しすぎます。
- 区立を中心に、「両親の就労」の条件が厳しすぎます。保護者が必要と思ったときに預かって欲しいです。

### <評価>

- 保育園からの支援に大変助けられていて、現状に満足しています。
- 認証保育園の先生が色々相談にのってくれて満足しています。

## 幼児教育

### <要望>

- より簡単に子どもを預けられる環境の整備と公立幼稚園の充実を望みます。
- 幼稚園に通うと帰り時間が早いので、夕方まで見てもらえるサポートがあると助かります。
- 土日や祝日、年末年始など幼稚園がお休みの際に子どもを見てもらえる場がもう少し増えると、今よりもっと働きやすくなると思います。

## 時間外保育事業

### <要望>

- 19時を超える時間帯も預かっていただきたいです。
- 親の急な残業時の延長保育がもっと気軽にできるようになるとありがたいです。
- 保育園は仕事の時しか保育してもらえないので、自分が風邪など体調不良の時にも保育してもらえると助かります。また、仕事場が保育園から遠いので、定時に終わらないとお迎えに間に合わないのが苦勞します。早朝保育や延長保育が誰もが気軽に利用できるとう働きやすいです。

## 放課後児童健全育成事業

### <要望>

- 両親共働きで送り迎えができないため、習い事をさせたくてもさせられません。有料でも良いので、保育園や小学校の放課後に専門家を招いてやって欲しいです。
- 放課後一緒に遊べる友達を紹介して欲しいと思います。
- 小学生以降の学童サービスについて、内容を充実（スタッフの人数、勉強をみしてくれる、スポーツのコーチングなど）して欲しいです。

### <評価>

- すまいるスクール、保育園など、いま十分にサポートを受けていると思います。



## その他

### <要望>

- 公園、通学路などでの不審者排除のための見守りを増員して欲しいです。
- 費用を出しても良いので、小学生に上がる前にひらがなや簡単な足し算を教えてくれる所があればいいと思います。

### <ご意見>

- 子ども用の送迎タクシーが品川はつかまりにくいです。
- 下の子に発達遅れがあり、現在療育機関へ通っています。通い始める際に、上の子が通う幼稚園含む、各行政担当の連携が乏しく、大変苦労しました。関係部署とのやり取り等のサポートがあると心強かったです。

### <評価>

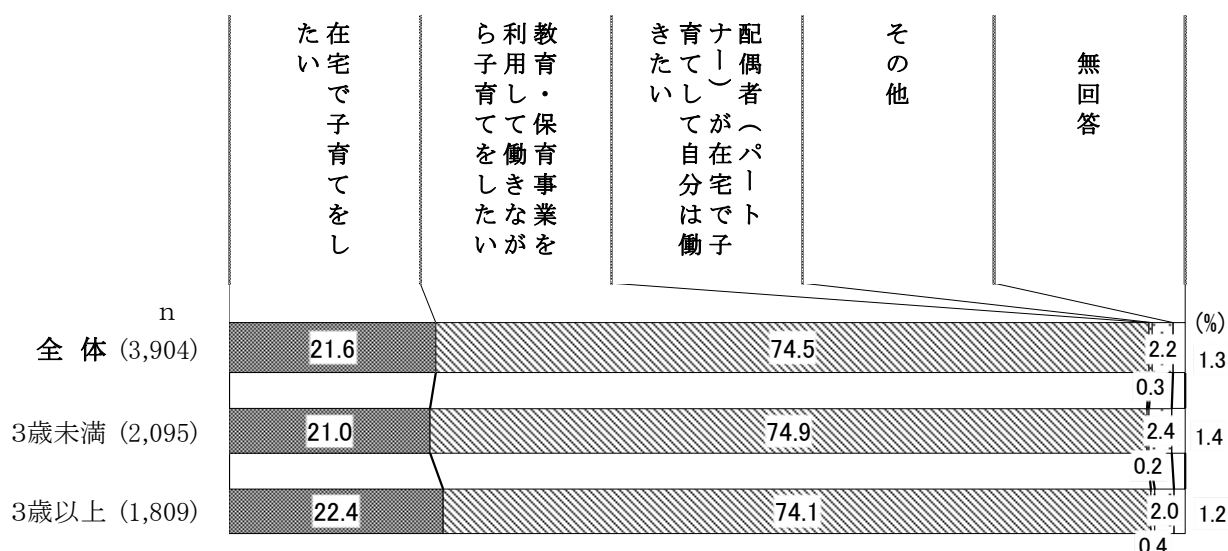
- 子育てについて、我々世代と共通の認識を持ってもらえるような働きかけはありがたいと思います。
- 世の中には子どもが苦手な方もいらっしゃると思いますが、街で子どもがグズって騒いでいても温かい視線を投げかけて頂いているのを感じる時、非常に有難く感じます。大崎周辺は都市開発で道が整備されているので、子どもが少し離れても目が届き子育てしやすいです。
- 現在大変充実した制度を色々利用させていただいております。

## 4. 保護者の就労状況

### (1) 子育てや就労についての考え方【3歳未満・以上：問10】

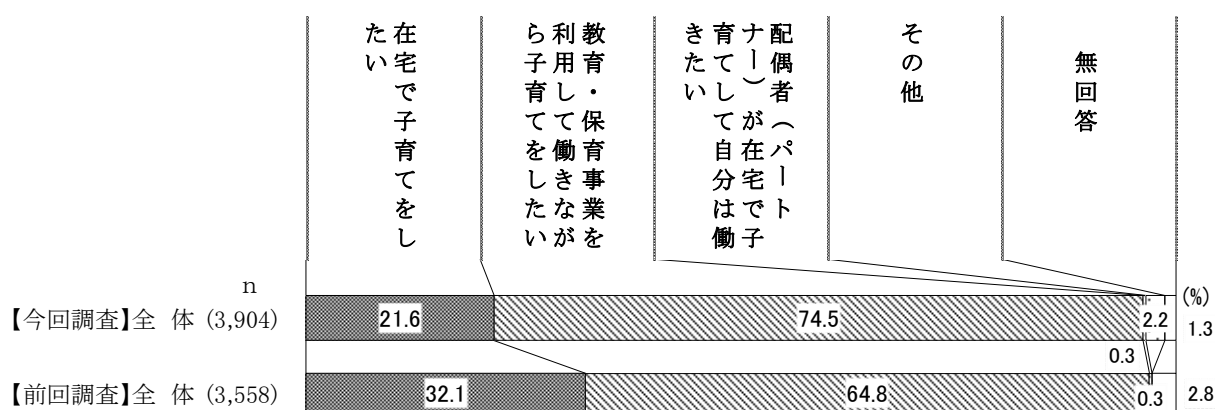
問10 お子さんの保護者は子育てと就労についてどのような希望がありますか。それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### <問10/母親/子育て・就労の希望>



母親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「教育・保育事業を利用して働きながら子育てをしたい」が7割半ばと最も高く、「在宅で子育てをしたい」は2割を超えています。

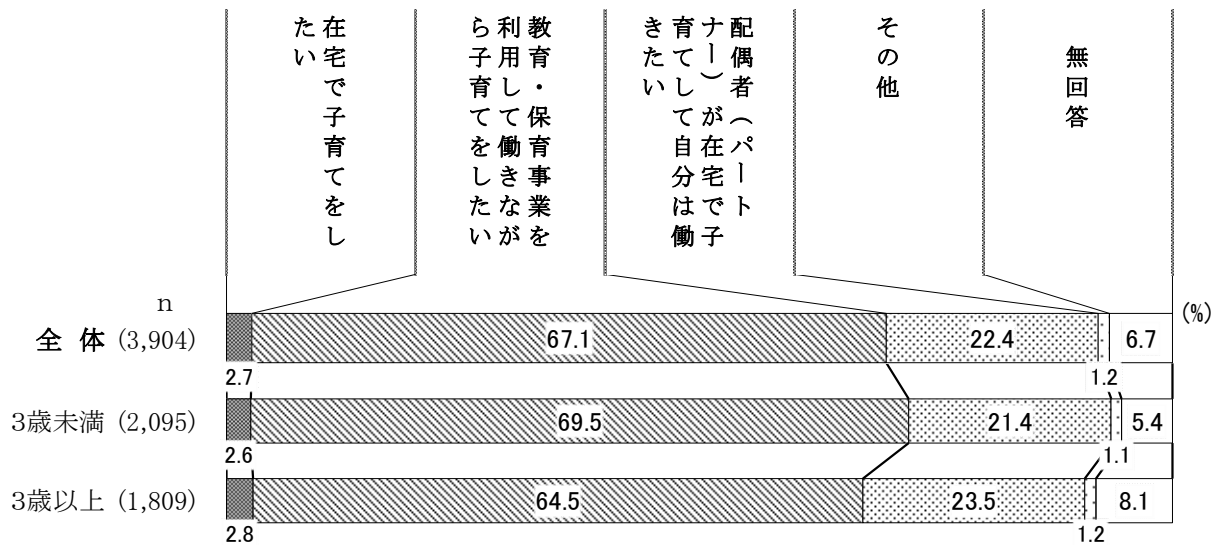
#### ■前回調査(H25実施)比較 <母親/子育て・就労の希望>



「在宅で子育てをしたい」が、前回調査よりも10.5ポイント減っています。対して、「教育・保育事業を利用して働きながら子育てをしたい」は増えています。

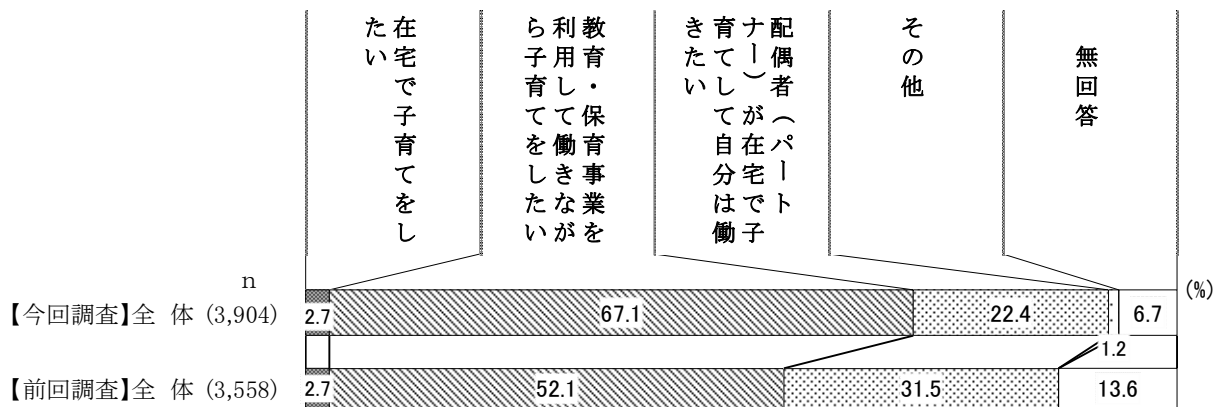
※ 今回調査より選択肢「その他」を追加

### <問10／父親／子育て・就労の希望>



父親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「教育・保育事業を利用して働きながら子育てをしたい」が6割台と最も高く、「配偶者（パートナー）が在宅で子育てして自分は働きたい」は2割台となっています。

### ■前回調査(H25実施)比較 <父親／子育て・就労の希望>



「教育・保育事業を利用して働きながら子育てをしたい」が、前回調査よりも15.0ポイント増えています。対して、「配偶者が在宅で子育てして自分は働きたい」は減っています。

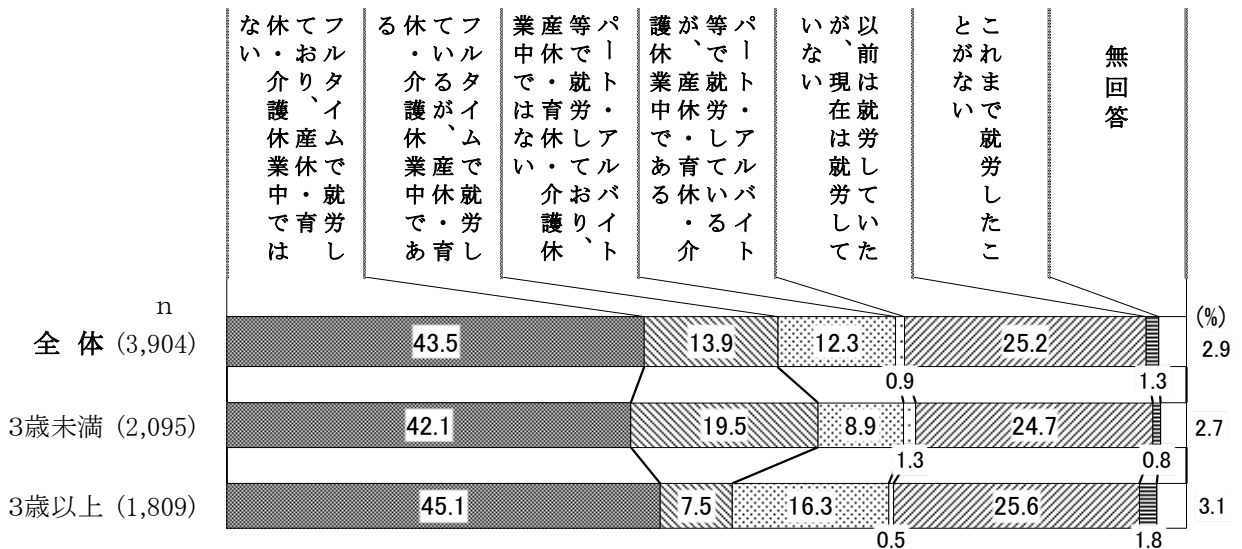
※ 今回調査より選択肢「その他」を追加

(2) 就労状況【3歳未満・以上：問11-1】

問11 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

問11-1 保護者の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数、就労時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。それぞれ、あてはまる番号1つに○、□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

<問11-1 / 母親 / 就労状況>



母親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が4割台で最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が2割台半ばとなっています。

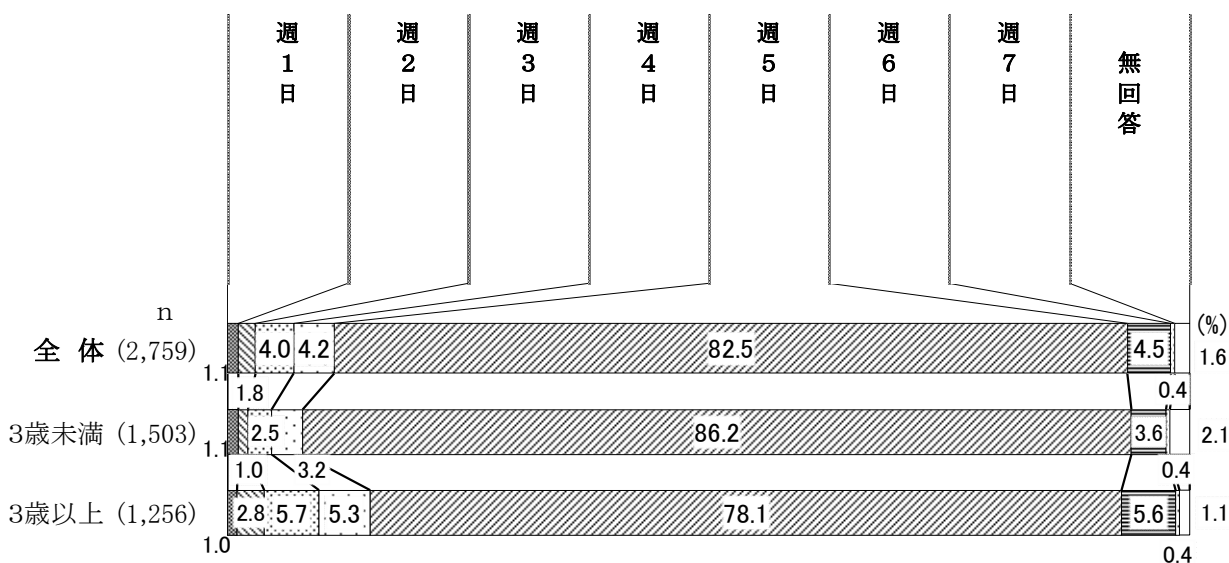
■前回調査(H25実施)比較 <母親/就労状況>



「フルタイム（育休等含む）※」で働く母親が、前回調査よりも10.7ポイント増えています。

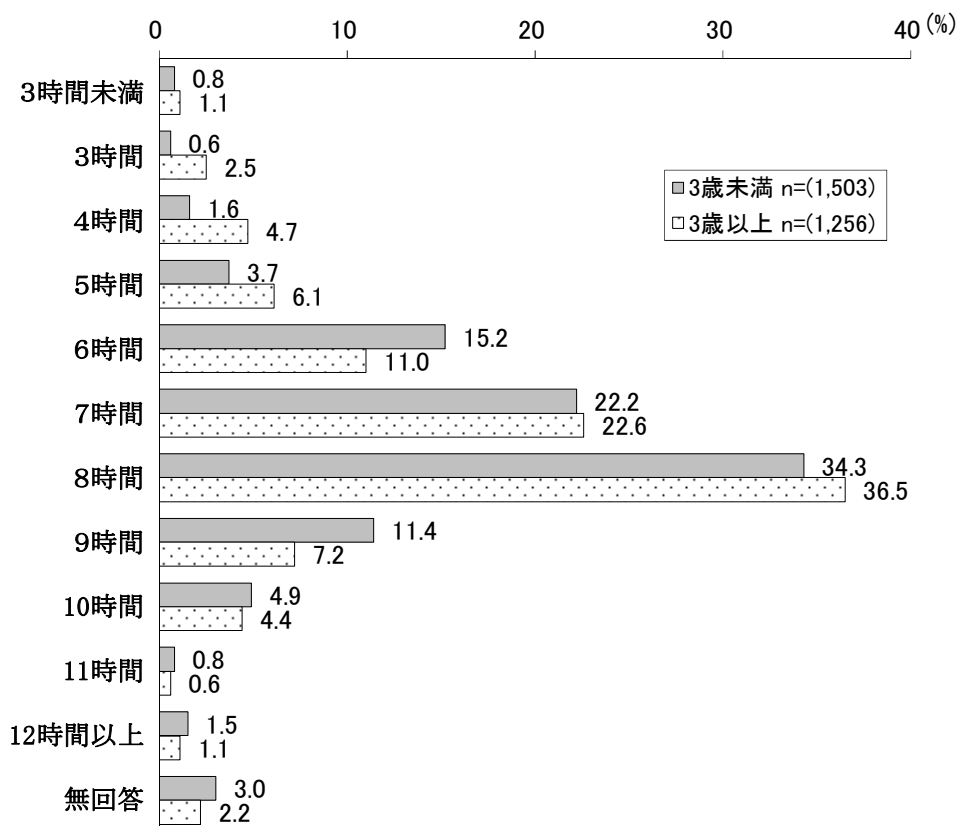
※ 「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の合計

<問11-1 / 母親 / 1週あたりの就労日数>



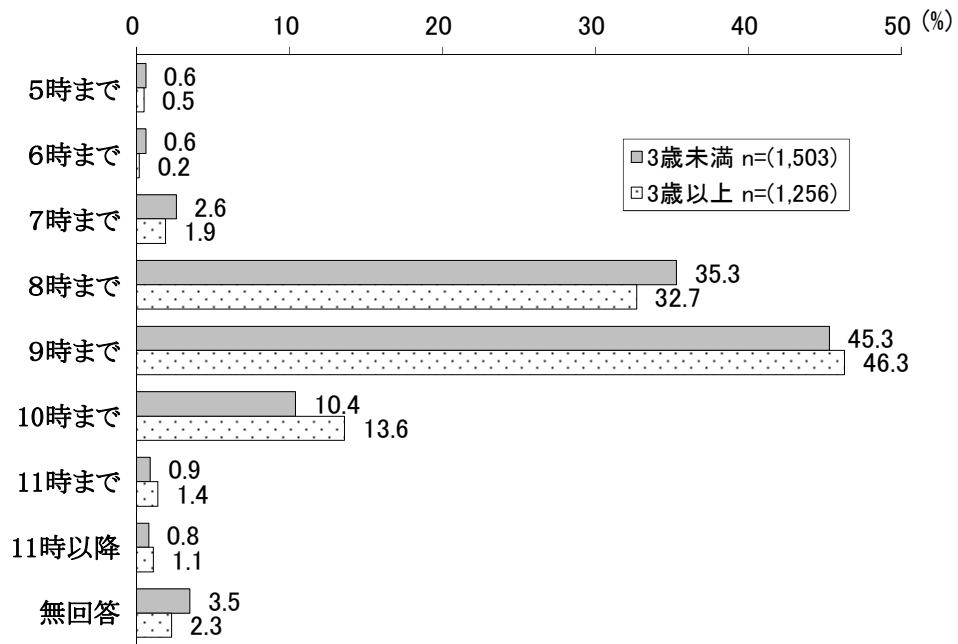
母親の回答では、「週5日」が3歳未満で8割台半ば、3歳以上で7割台後半と最も高くなっています。

<問11-1 / 母親 / 1日あたりの就労時間>



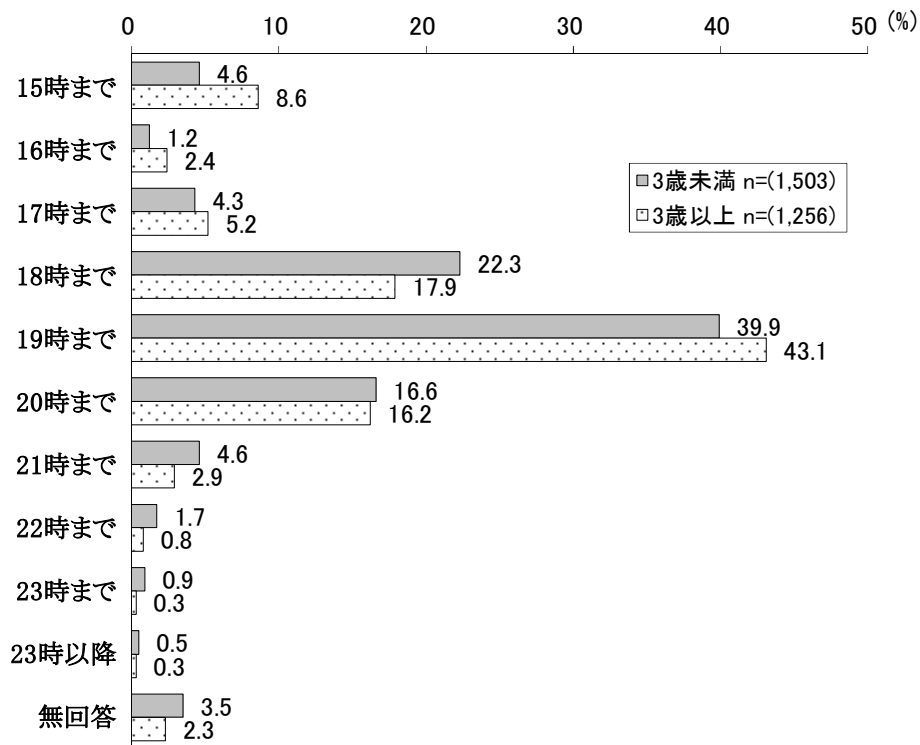
母親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「8時間」が3割台半ばと最も高くなっています。

<問1 1-1 / 母親 / 家を出る時刻>



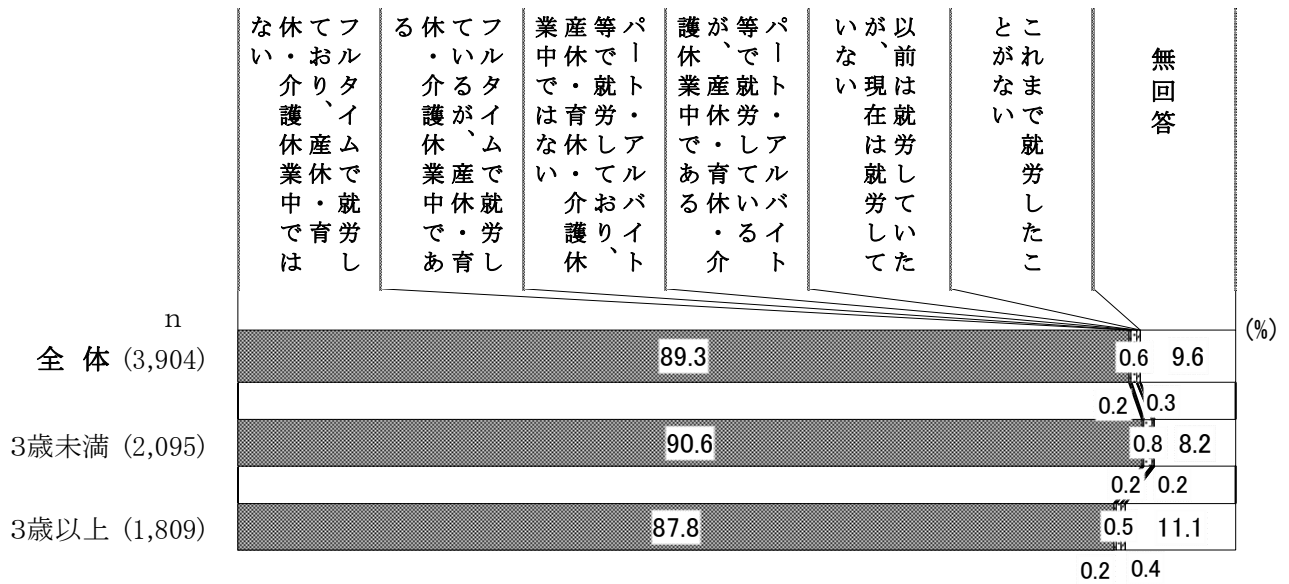
母親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「9時まで」が4割台半ばと最も高くなっています。

<問1 1-1 / 母親 / 帰宅時刻>



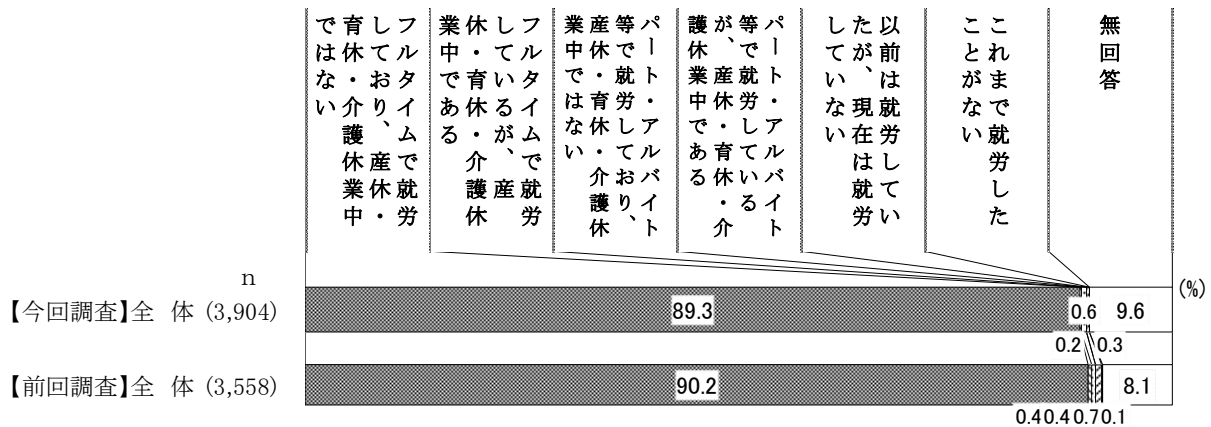
母親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「19時まで」が約4割と最も高くなっています。

<問1 1-1 / 父親 / 就労状況>



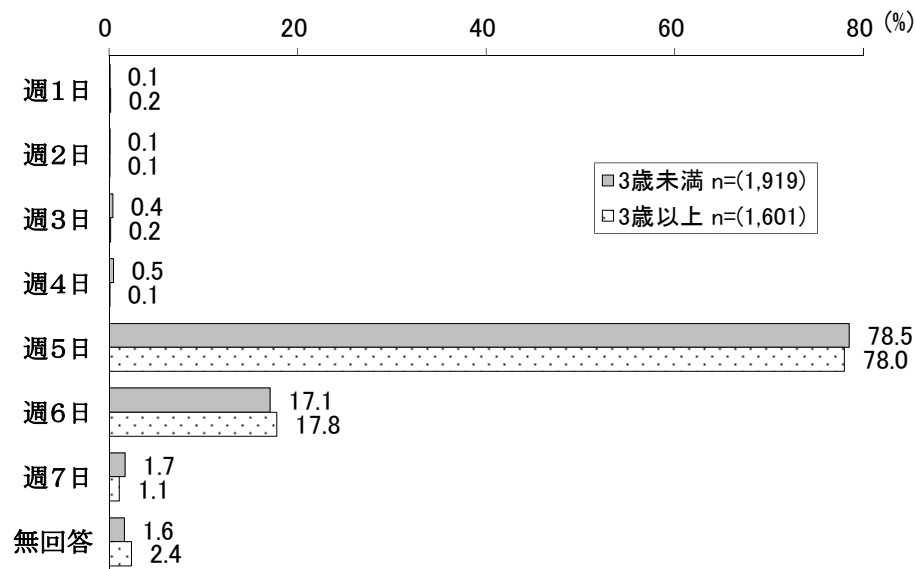
父親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が9割前後を占めています。

■前回調査(H25実施)比較 <父親 / 就労状況>



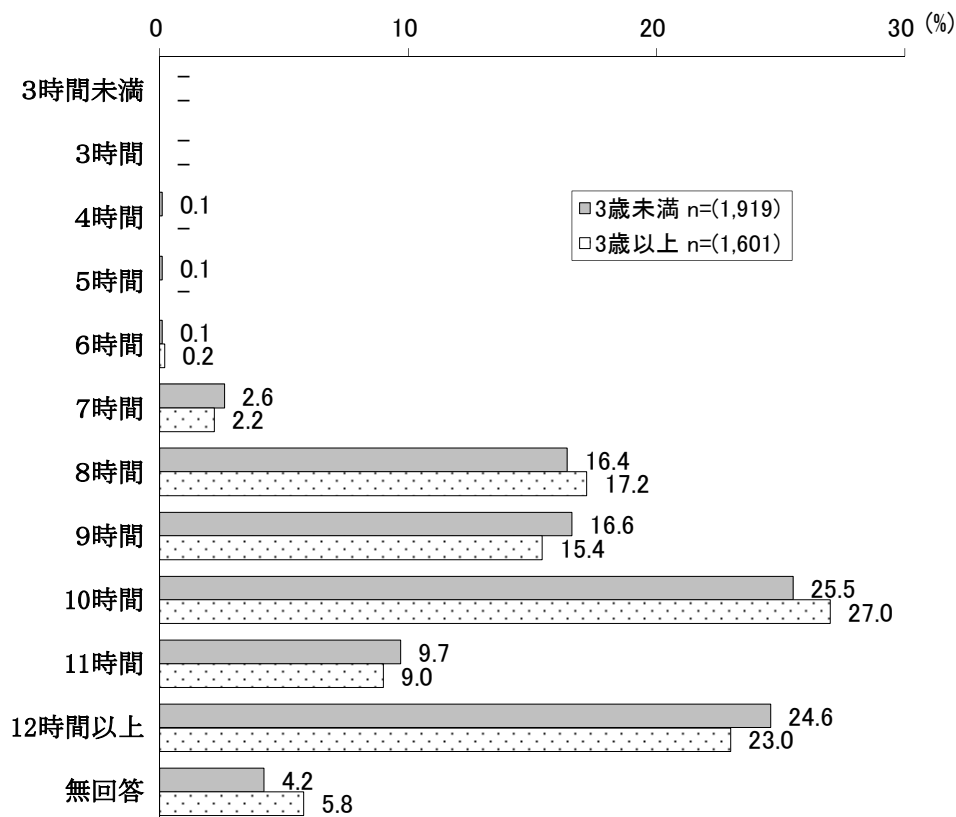
前回調査から大きな差異はみられません。

### <問1 1-1 / 父親 / 1週あたりの就労日数>



父親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「週5日」が7割台後半と最も高くなっています。

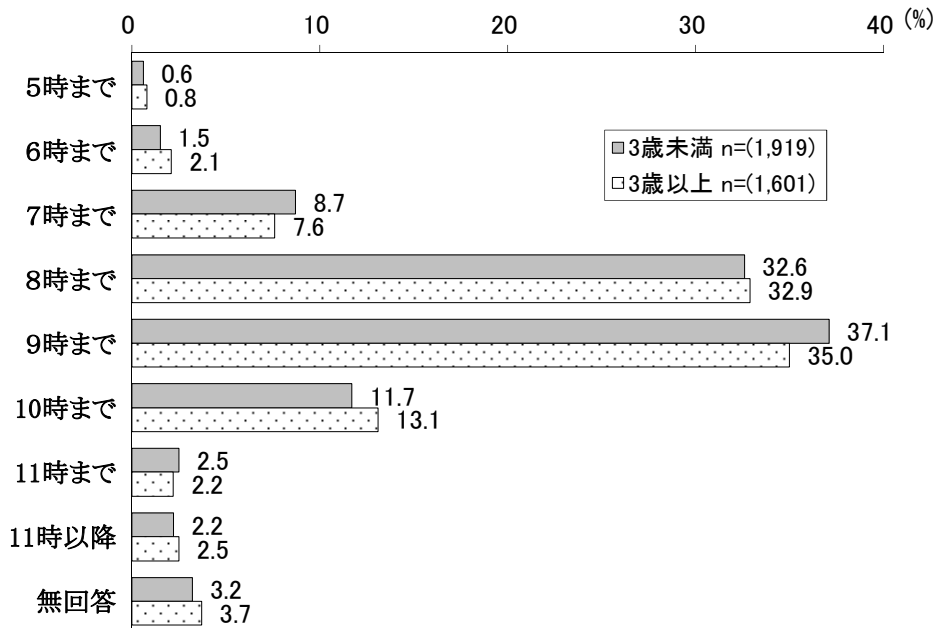
### <問1 1-1 / 父親 / 1日あたりの就労時間>



父親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「10時間」が2割台半ばと最も高くなっていますが、「12時間以上」も僅差で次いでいます。

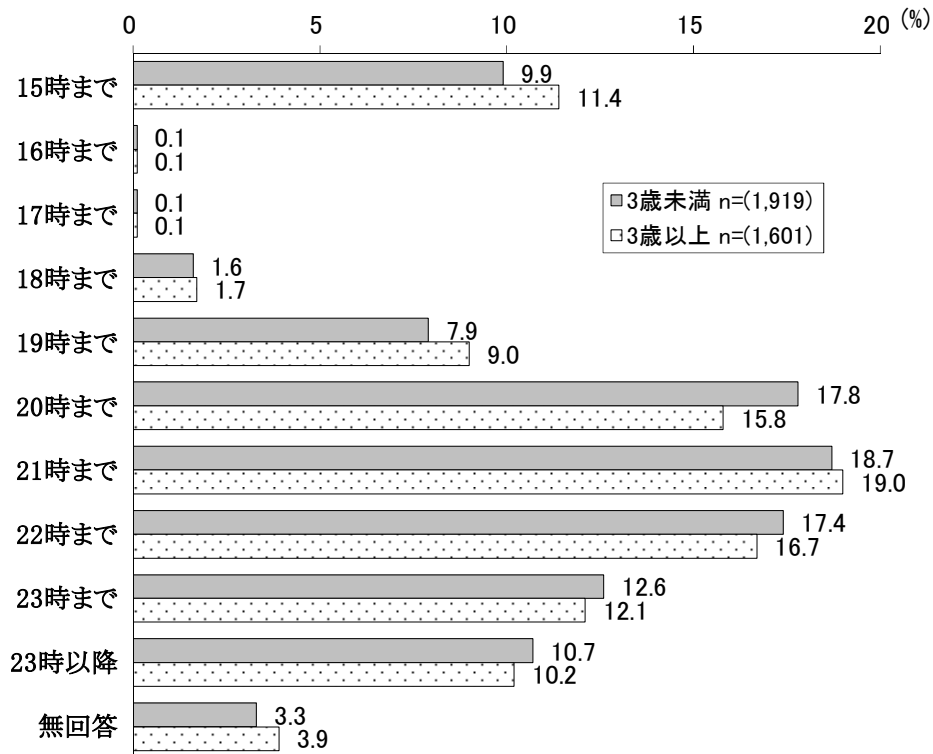


<問1 1-1 / 父親 / 家を出る時刻>



3歳未満、3歳以上ともに「9時まで」が3割台半ばと最も高くなっていますが、「8時まで」も3割を超えています。

<問1 1-1 / 父親 / 帰宅時刻>



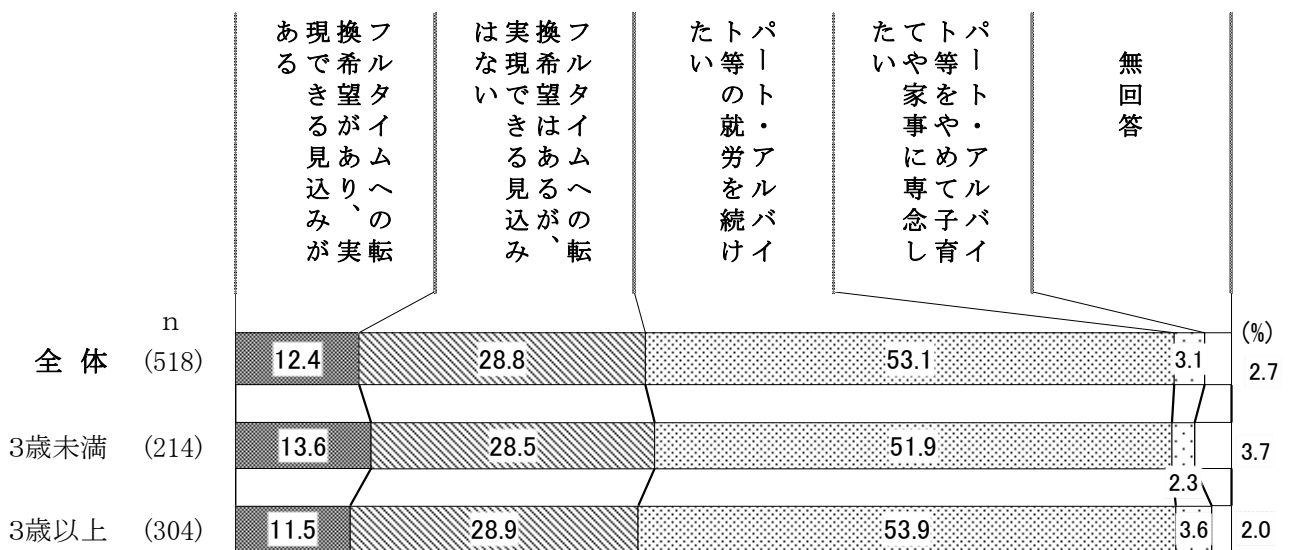
父親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「21時まで」が2割弱と最も高いものの、「20時まで」「22時まで」も僅差となっています。

(3) フルタイムへの転換希望【3歳未満・以上：問11-2】

問11-1で、「3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない \*パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労」または「4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選んだ方に伺います。

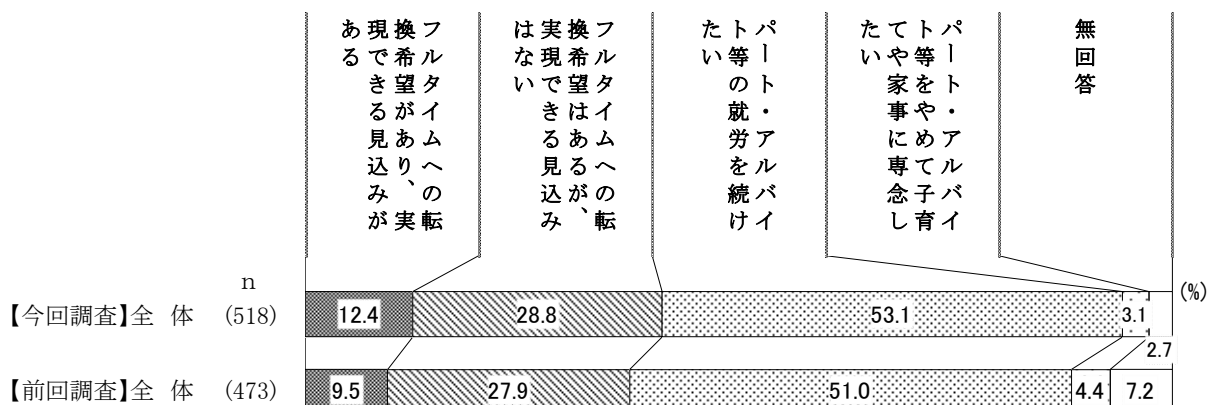
問11-2 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問11-2/母親/フルタイムへの転換希望>



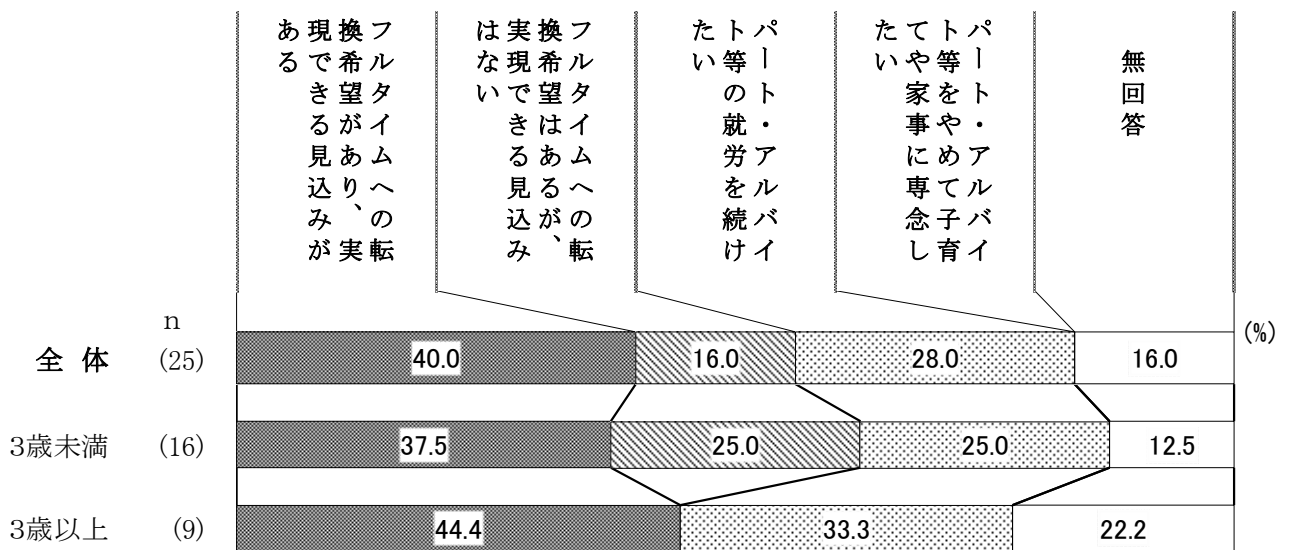
母親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が5割台で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が2割台後半で続きます。

■前回調査(H25実施)比較 <母親/フルタイムへの転換希望>



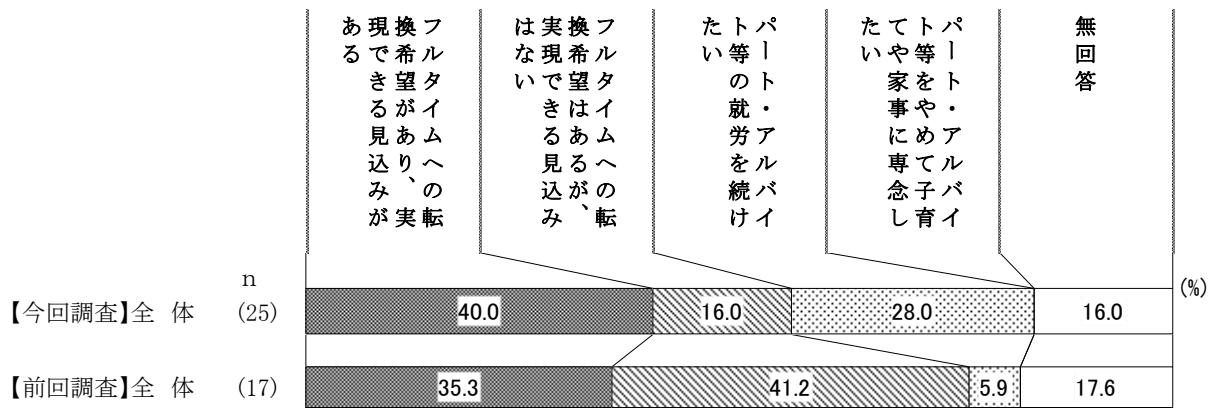
「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が、前回調査から微増しています。

<問1 1-2 / 父親 / フルタイムへの転換希望>



回答数が少ないものの、父親の回答では、3歳未満、3歳以上ともに「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が最も高くなっています。

■前回調査(H25実施)比較 <父親 / フルタイムへの転換希望>



「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が、前回調査よりも減っています。

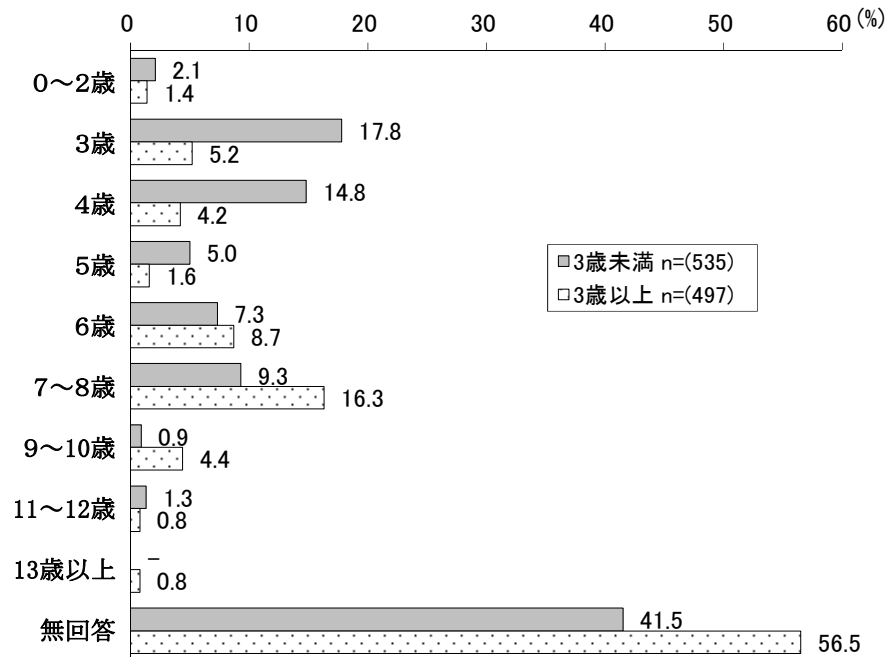
対して、「パート、アルバイト等の就労を続けたい」は増えています。

(4) 就労希望【3歳未満・以上：問11-3】

問11-1で、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」を選んだ方に伺います。

問11-3 就労したい希望はありますか。それぞれ、あてはまる番号・記号1つに○、□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

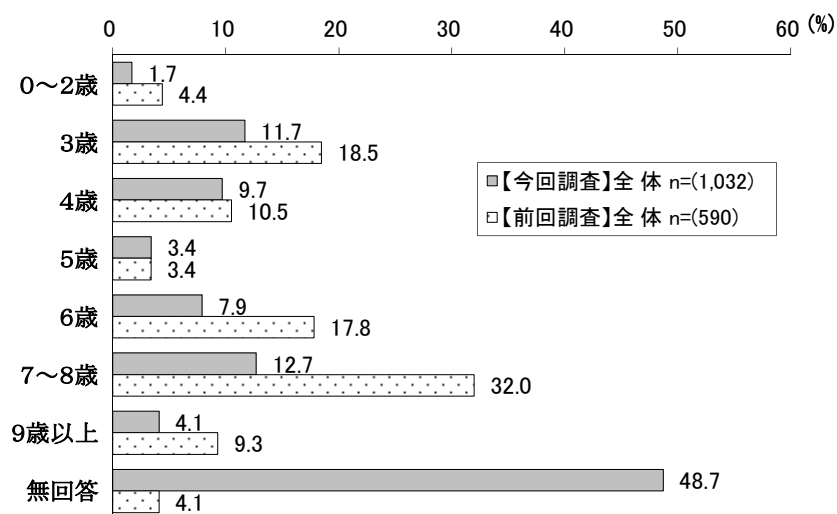
<問11-3/母親/末子が○歳なった頃に就労したい>



3歳未満は、「3歳」が17.8%、「4歳」が14.8%と高くなっています。

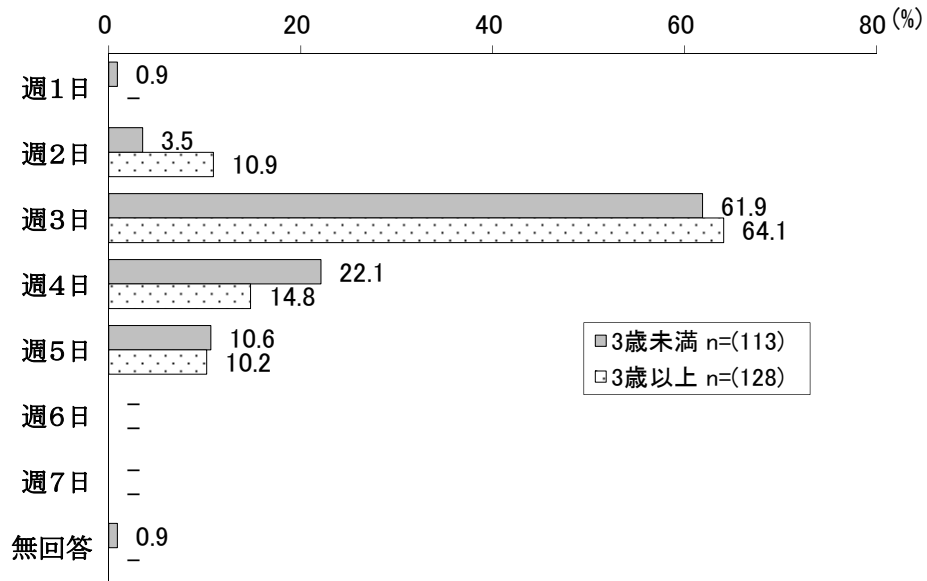
3歳以上は、「7~8歳」が16.3%と高くなっています。

■前回調査(H25実施)比較 <母親/末子が○歳なった頃に就労したい>



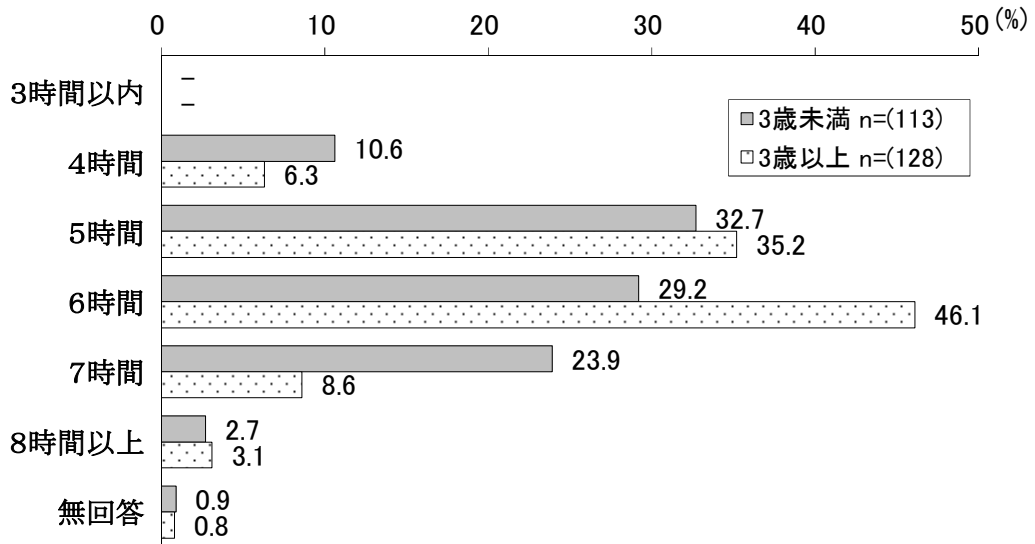
「7~8歳」が、前回調査よりも19.3ポイント減っています。

<問11-3 / 母親 / パート・アルバイト等で希望する1週あたりの就労日数>



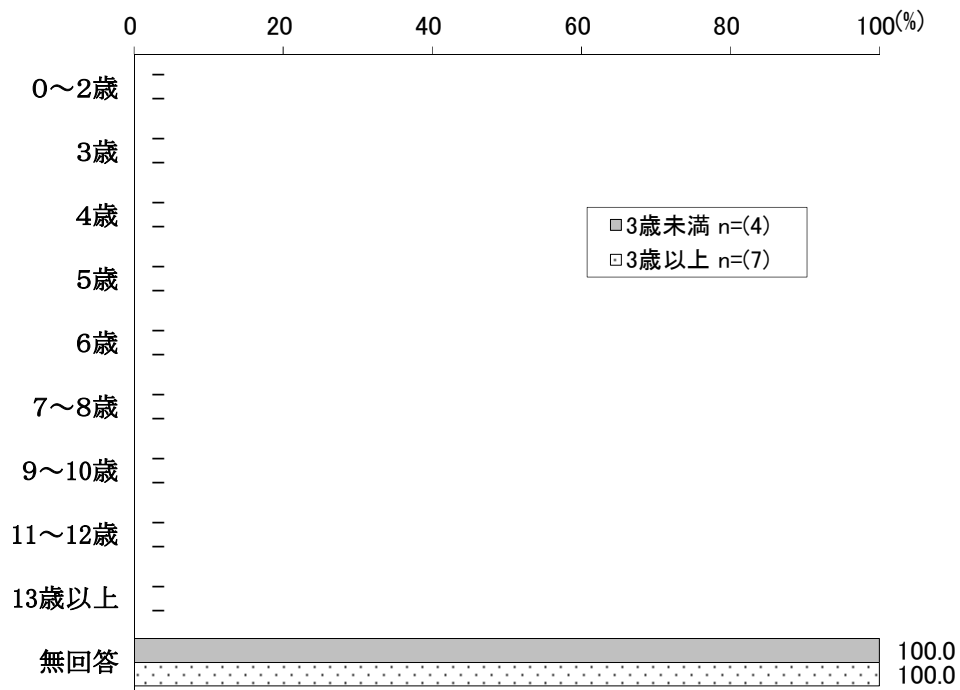
3歳未満、3歳以上ともに「週3日」が6割台と最も高くなっています。

<問11-3 / 母親 / パート・アルバイト等で希望する1日あたりの就労時間>



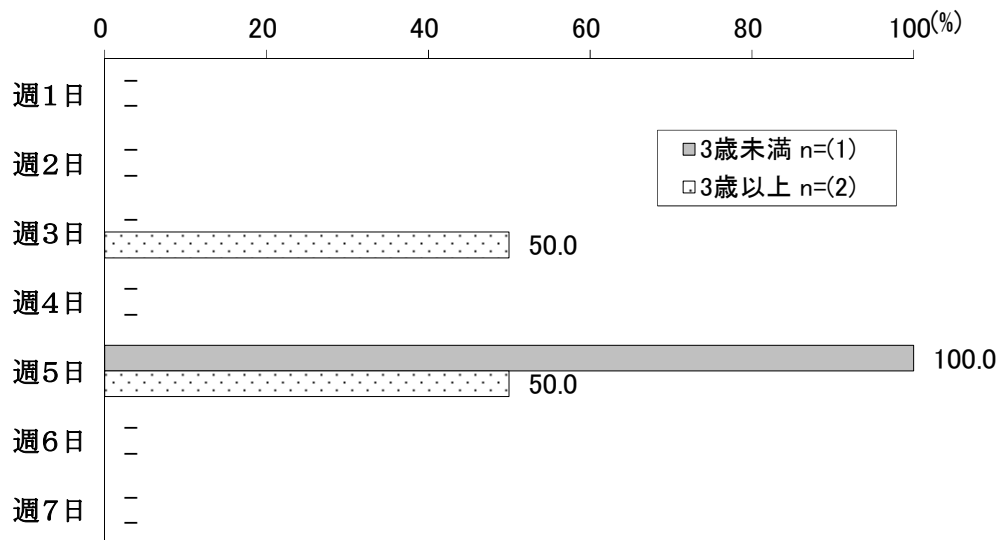
3歳未満は、「5時間」が32.7%と最も高く、「6時間」が29.2%で続きます。  
3歳以上は、「6時間」が46.1%と最も高く、「5時間」が35.2%で続きます。

<問1 1-3 / 父親 / 末子が〇歳になった頃に就労したい>



回答者の全てが無回答となっています。

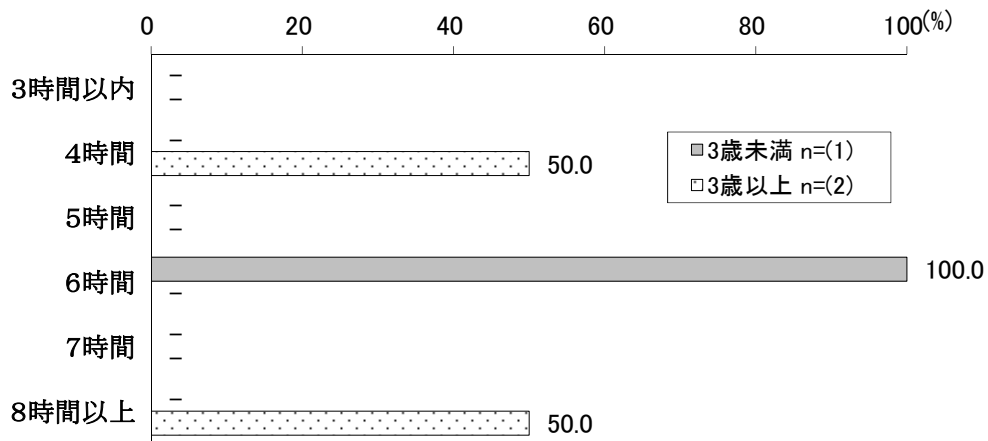
<問1 1-3 / 父親 / パート・アルバイト等で希望する1週あたりの就労日数>



3歳未満の1名は「週5日」と回答しています。

3歳以上の2名は、それぞれ「週3日」「週5日」と回答しています。

<問1 1-3 / 父親 / パート・アルバイト等で希望する1週あたりの就労時間>



3歳未満の1名は「6時間」と回答しています。

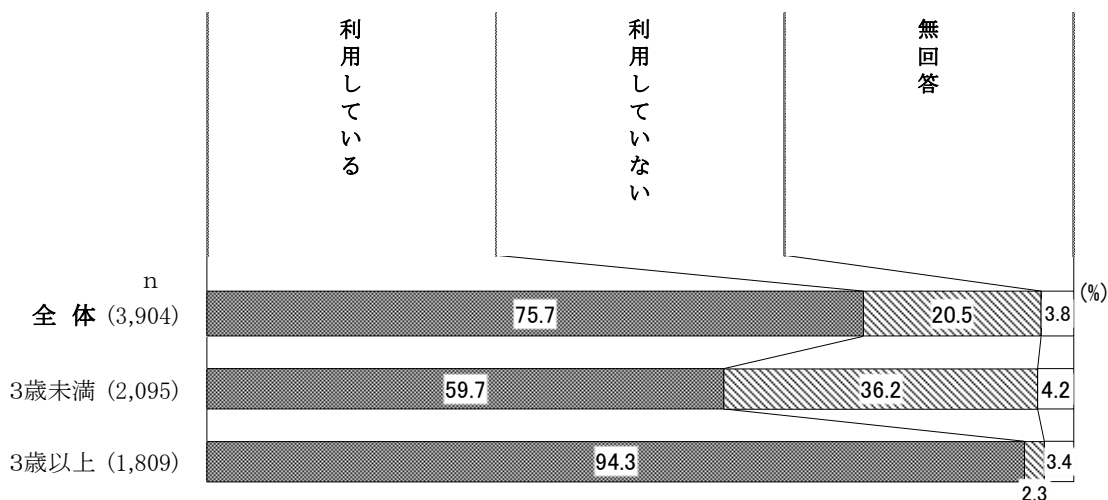
3歳以上の2名は、それぞれ「4時間」「8時間以上」と回答しています。

## 5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

### (1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用有無【3歳未満・以上：問12】

問12 現在、あて名のお子さんは、平日に教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。利用している場合は、年間を通じて「定期的に」利用している事業と利用日数等を、利用していない場合は、その理由をあわせてお答えください。あてはまる番号1つに○、記号すべてに○、口内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

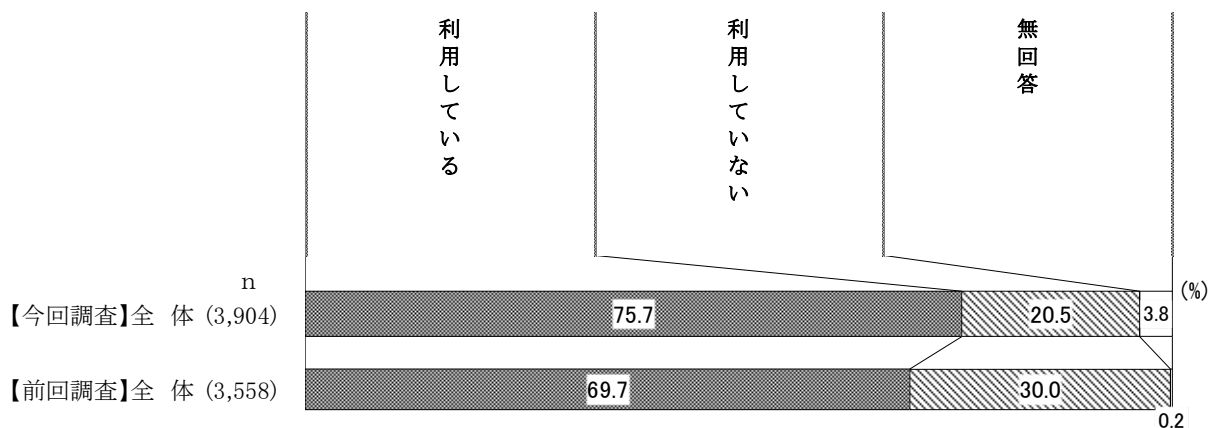
#### <問12／平日の定期的な教育・保育事業の利用>



3歳未満では、「利用している」が59.7%となっています。

3歳以上では、「利用している」が94.3%を占めています。

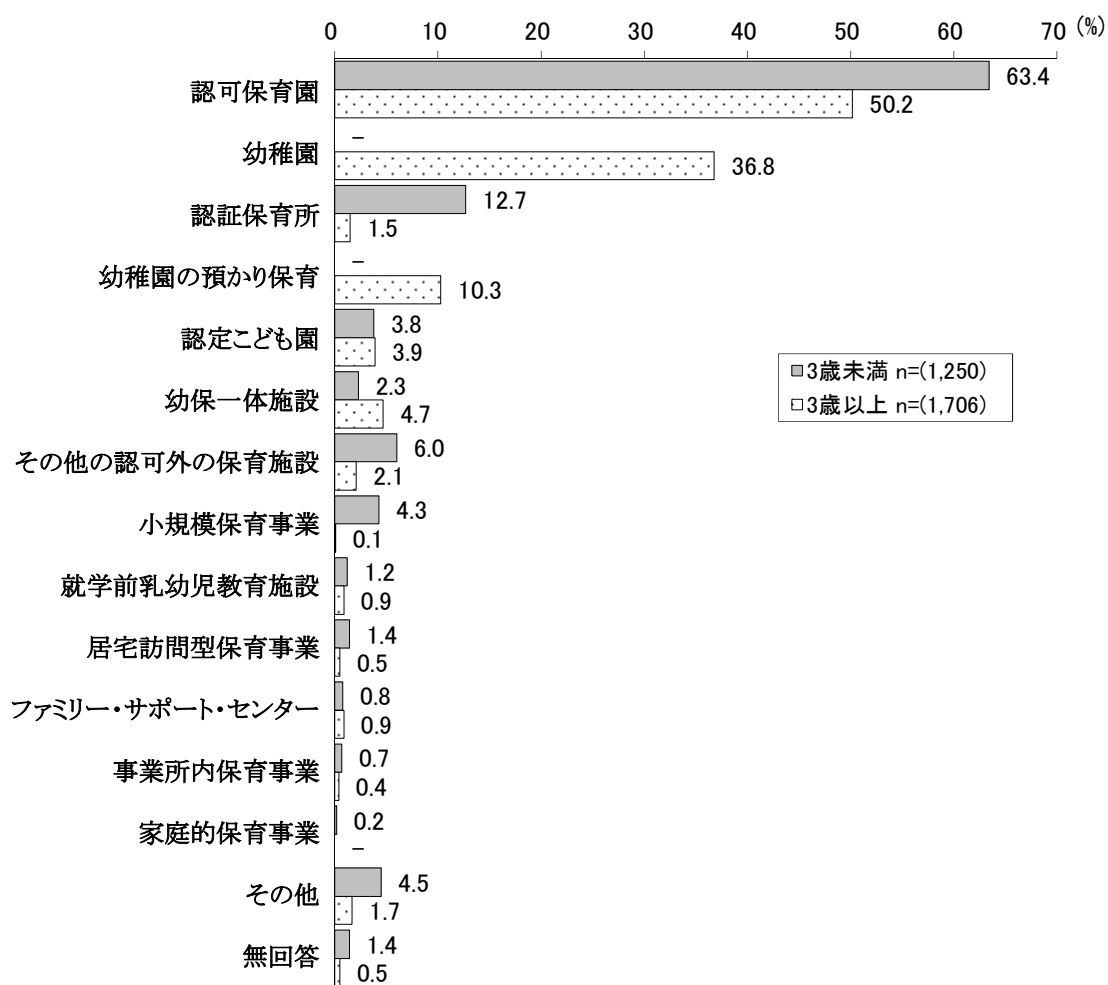
#### ■前回調査(H25実施)比較 <平日の定期的な教育・保育事業の利用>



「利用している」が、前回調査よりも6.0ポイント増えています。



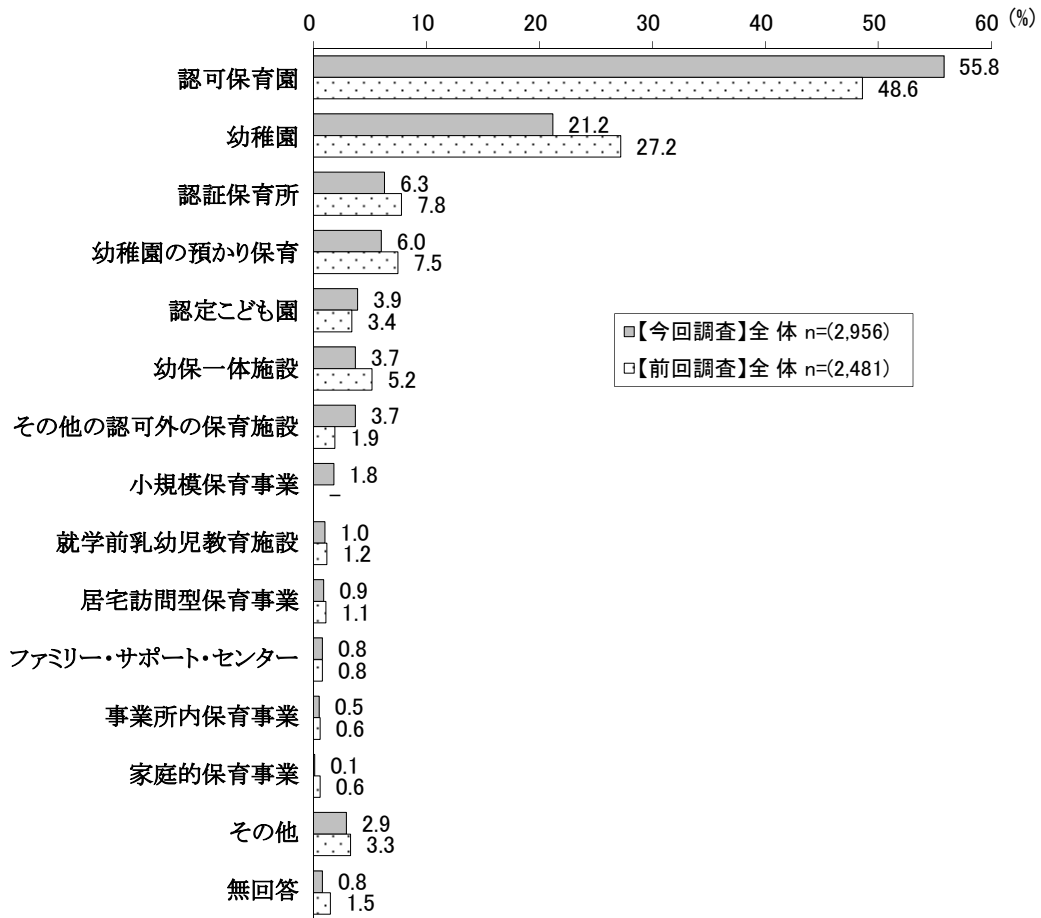
## <問12／利用している教育・保育事業>



「認可保育園」が3歳未満で63.4%、3歳以上で50.2%と最も高くなっています。

以下、3歳未満は「認証保育所」が12.7%、「その他の認可外の保育施設」が6.0%、3歳以上は「幼稚園」が36.8%、「幼稚園の預かり保育」が10.3%となっています。

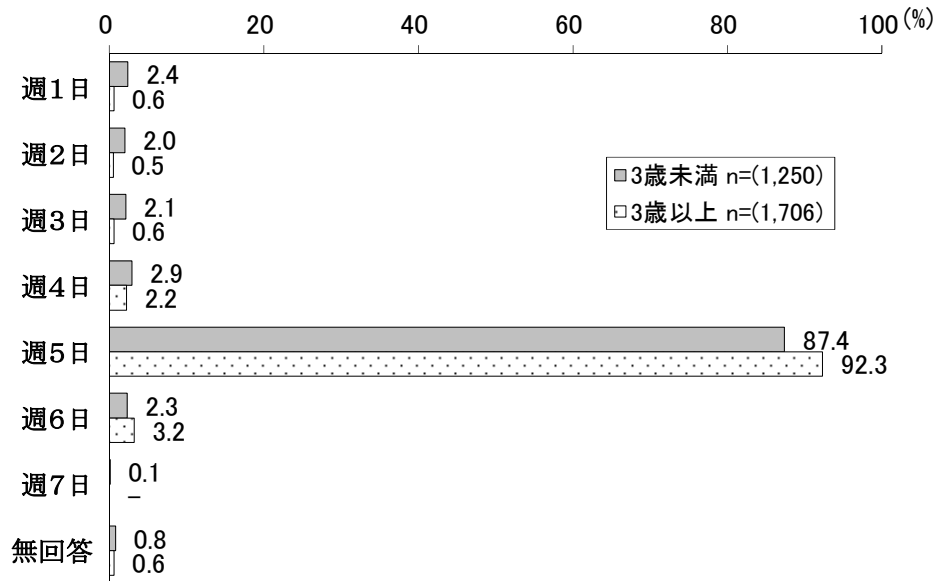
■前回調査(H25実施)比較 <利用している教育・保育事業>



「認可保育園」が、前回調査よりも7.2ポイント増えています。  
 対して、「幼稚園」は6.0ポイント減っています。

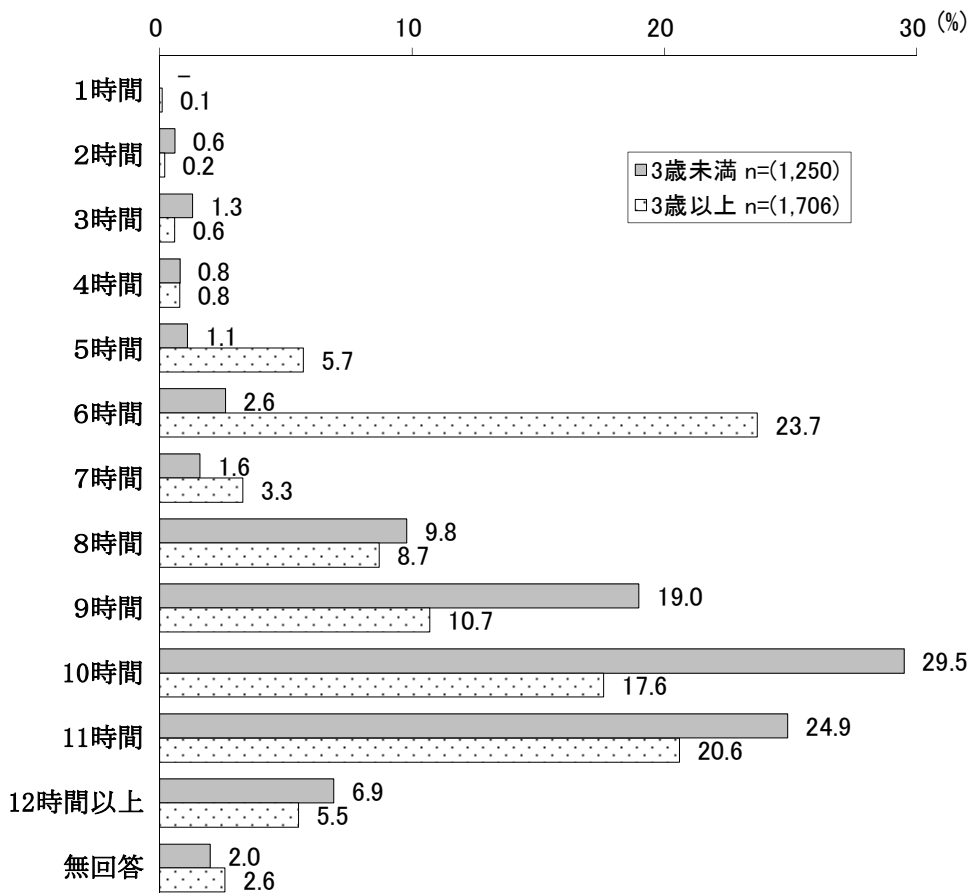
- ※ 今回調査の選択肢「認可保育園」は、前回「認可保育所」
- ※ 今回調査の選択肢「小規模保育事業」は新設

<問12／現在の利用状況／1週あたりの利用日数>



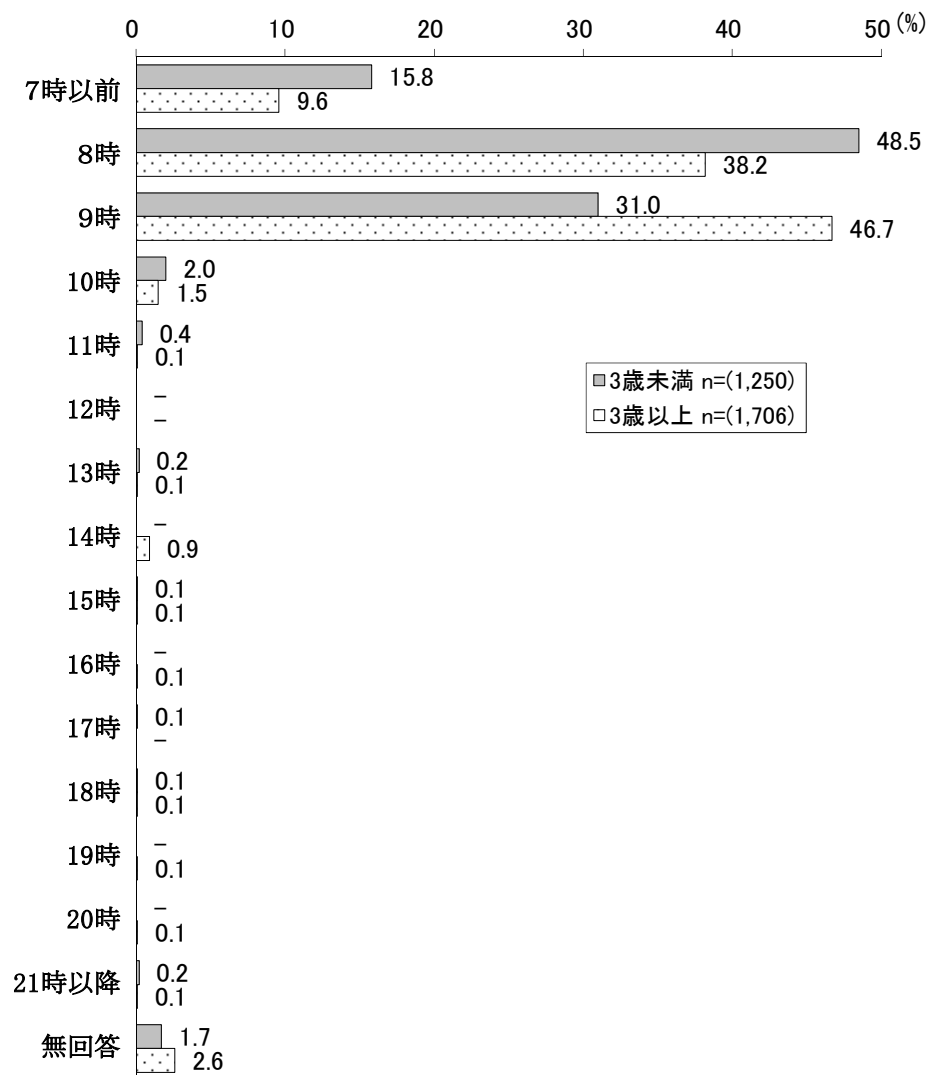
3歳未満、3歳以上ともに「週5日」が9割前後と最も高くなっています。

<問12／現在の利用状況／1日あたりの利用時間>



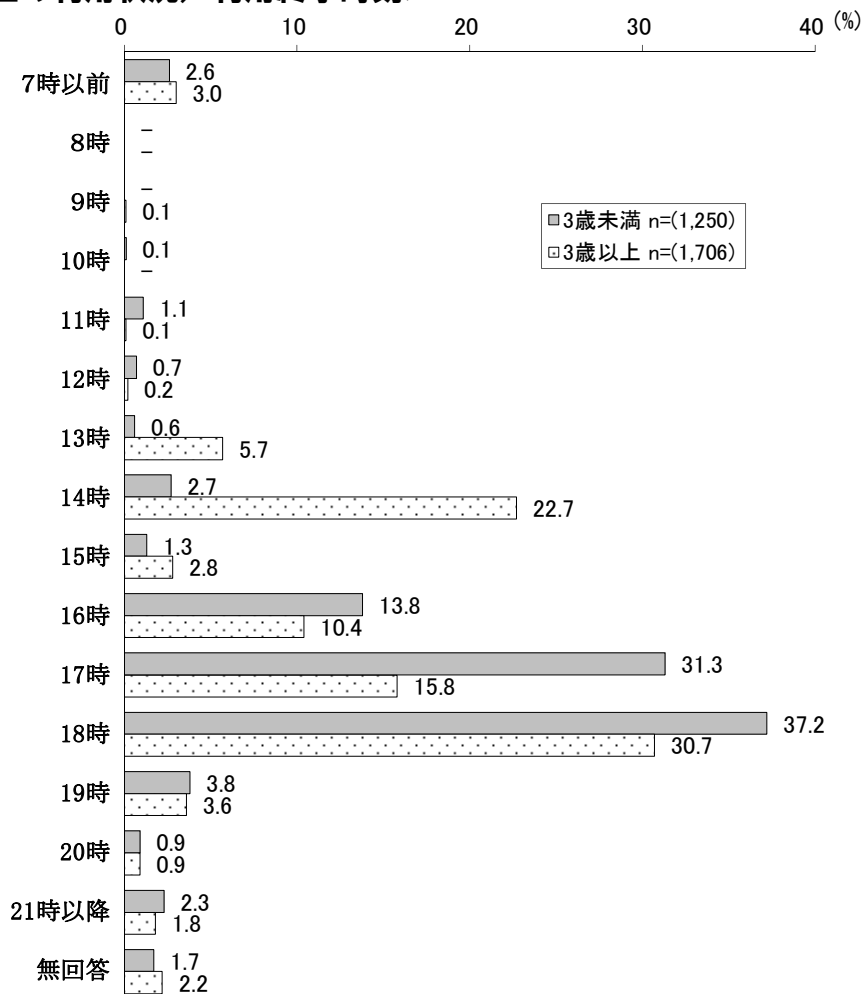
3歳未満は、「10時間」29.5%、「11時間」24.9%、「9時間」19.0%となっています。  
 3歳以上は、「6時間」23.7%、「11時間」20.6%、「10時間」17.6%となっています。

<問 1 2 / 現在の利用状況 / 利用開始時刻>



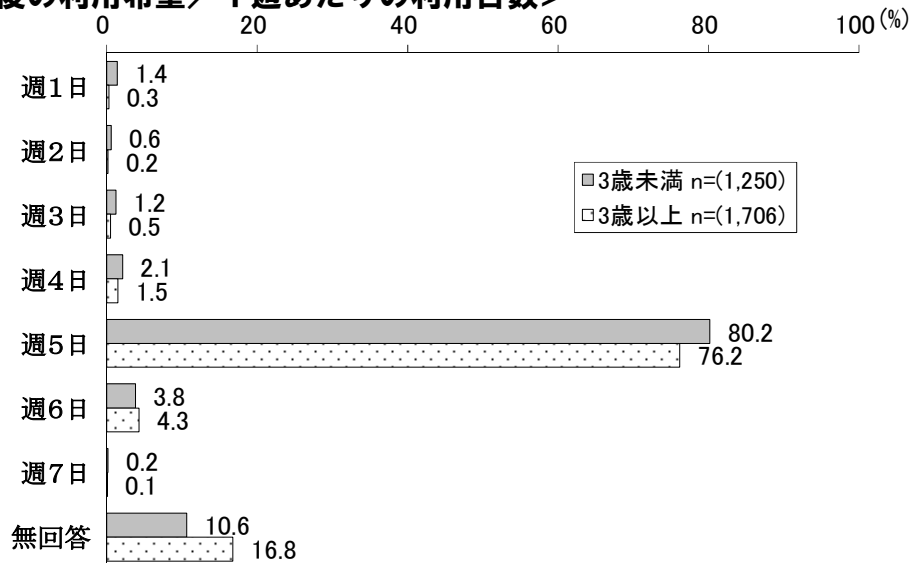
3歳未満は、「8時」が48.5%と最も高く、「9時」が31.0%で次いでいます。  
 3歳以上は、「9時」が46.7%と最も高く、「8時」が38.2%で次いでいます。

<問 1 2 / 現在の利用状況 / 利用終了時刻>



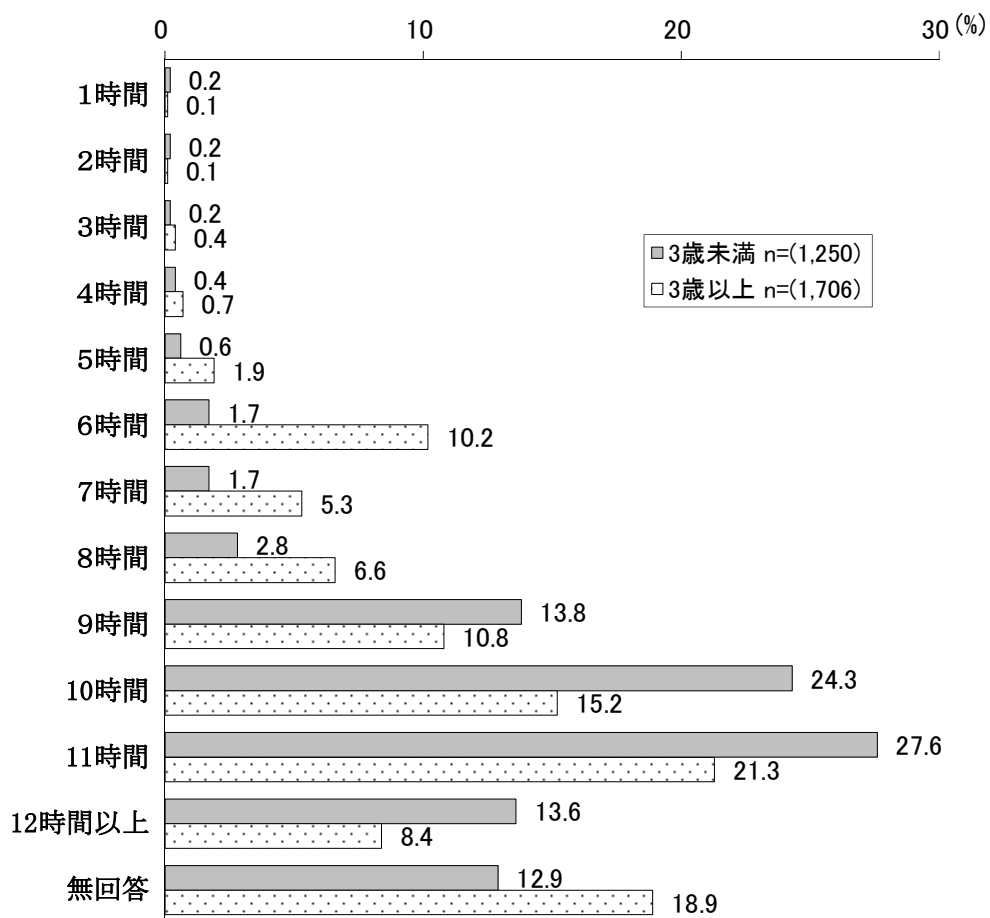
3歳未満、3歳以上ともに「18時」が3割台と高くなっていますが、3歳未満では「17時」も3割を超えています。

<問 1 2 / 今後の利用希望 / 1週あたりの利用日数>



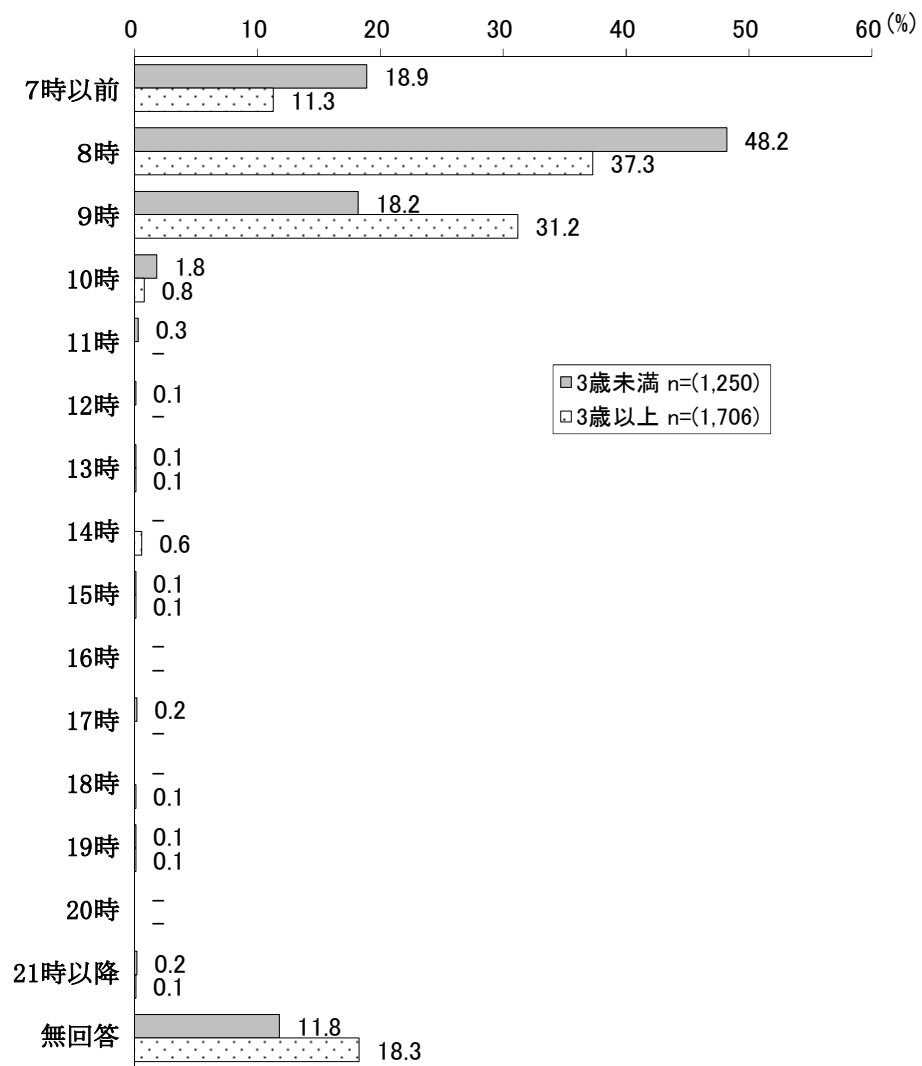
「週5日」が3歳未満で約8割、3歳以上で7割台半ばと最も高くなっています。

<問12 / 今後の利用希望 / 1日あたりの利用時間>



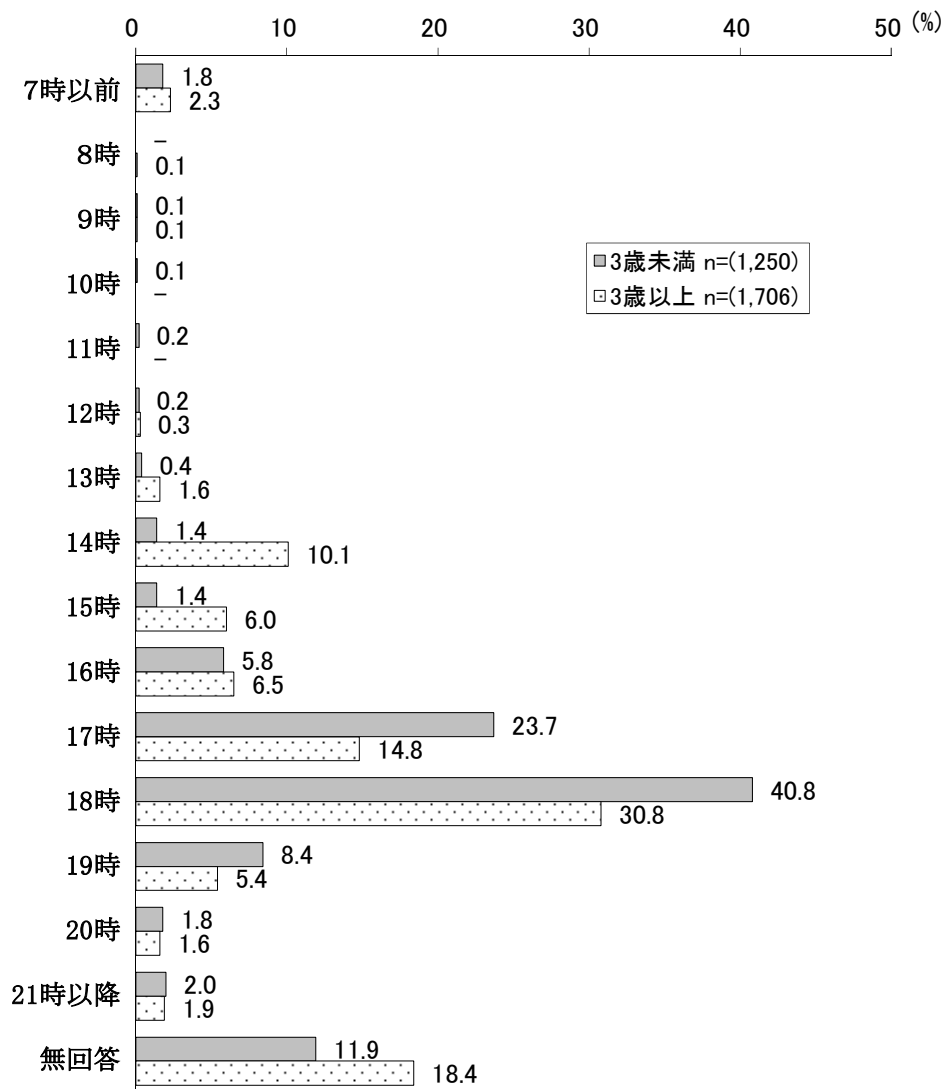
3歳未満、3歳以上ともに「11時間」が2割台で最も高くなっていますが、3歳未満では「10時間」も2割台半ばとなっています。

<問12 / 今後の利用希望 / 利用開始時刻>



「8時」が3歳未満で5割弱、3歳以上で3割台後半と最も高くなっています。

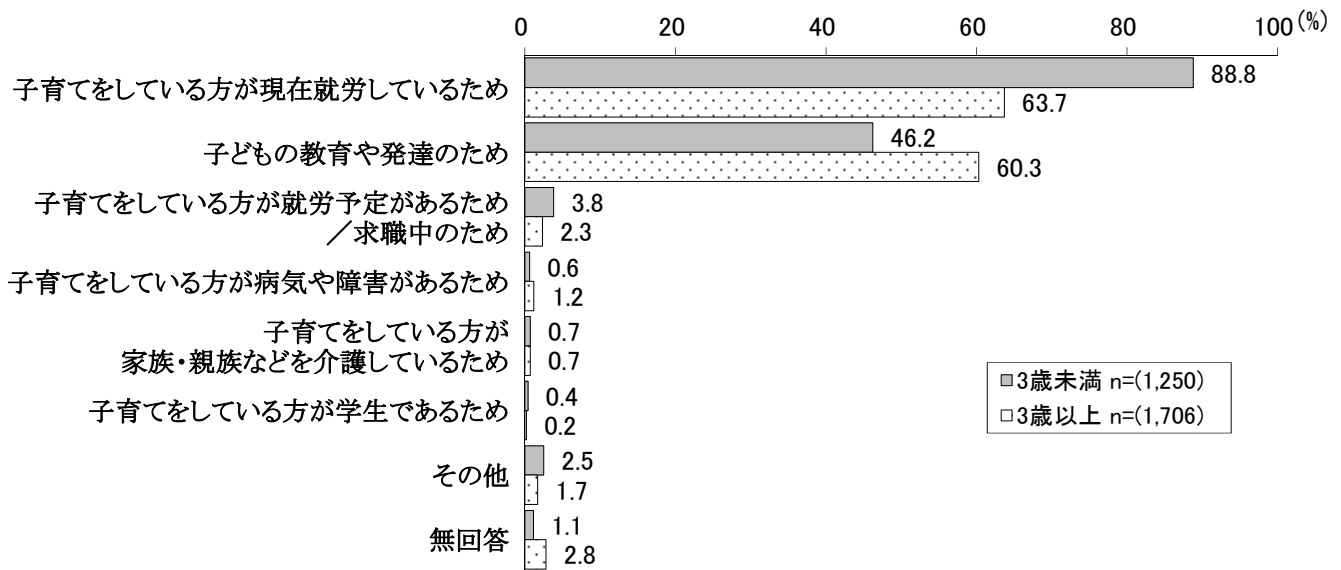
<問12 / 今後の利用希望 / 利用終了時刻>



「18時」が3歳未満で約4割、3歳以上で約3割と最も高くなっています。

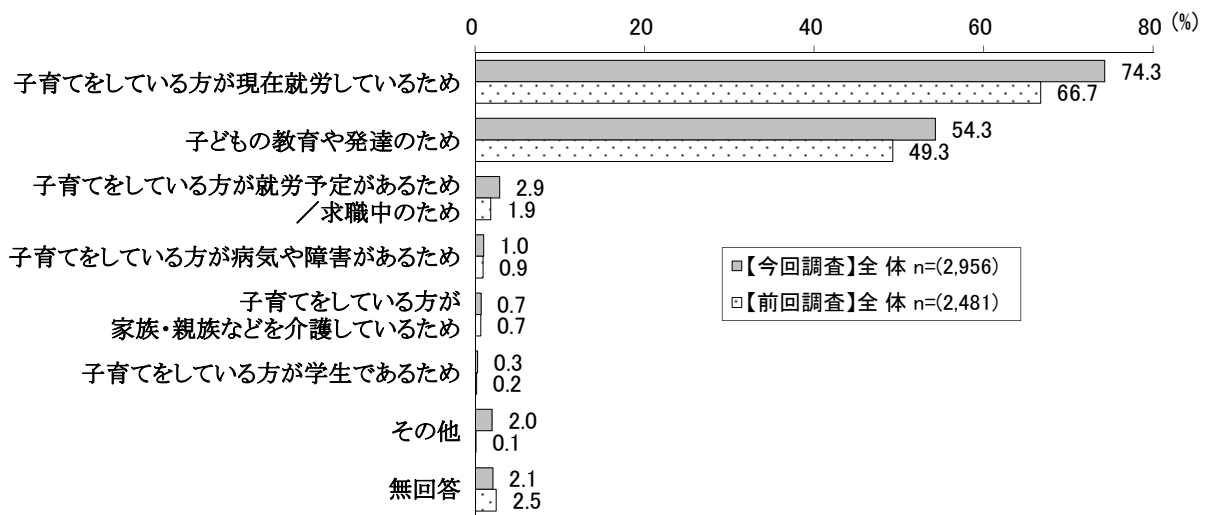


## <問12／利用している理由>



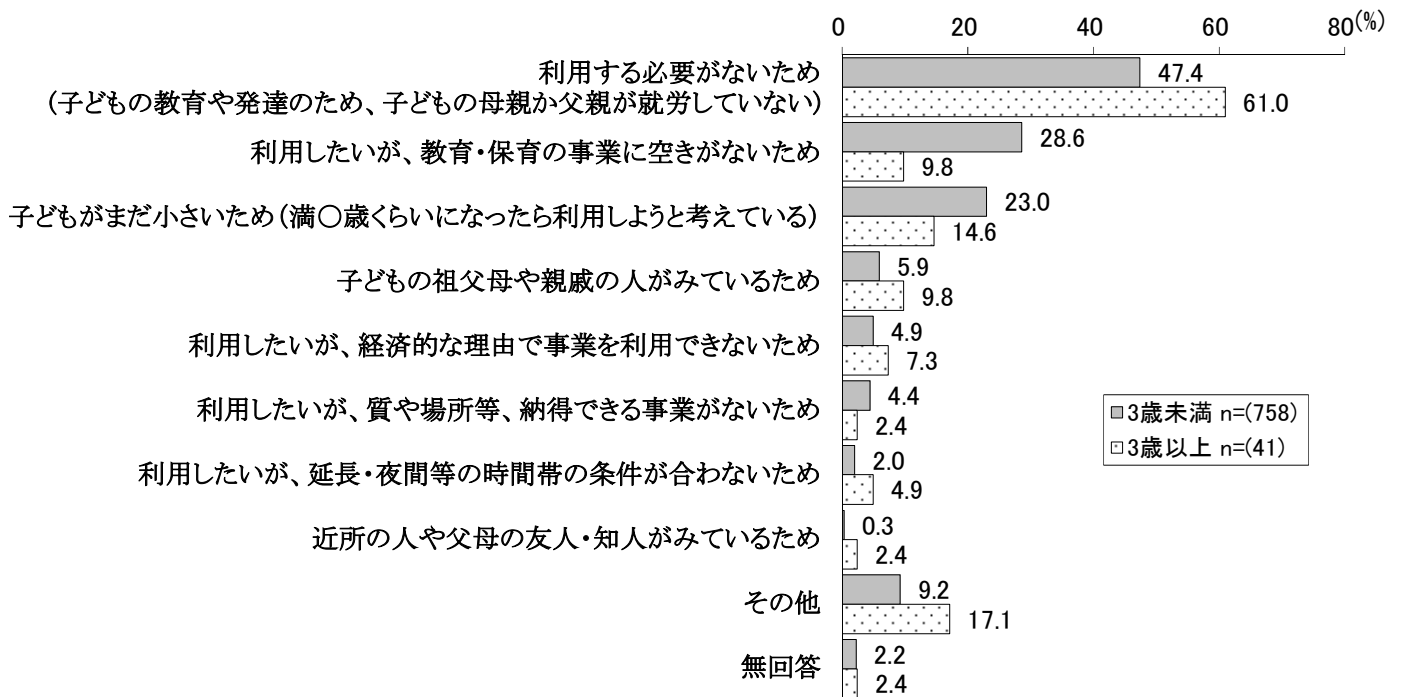
利用している理由としては、「子育てをしている方が現在就労しているため」が、3歳未満で88.8%、3歳以上で63.7%と最も高くなっています。なお、3歳以上では「子どもの教育や発達のため」も60.3%となっています。

## ■前回調査(H25実施)比較 <利用している理由>



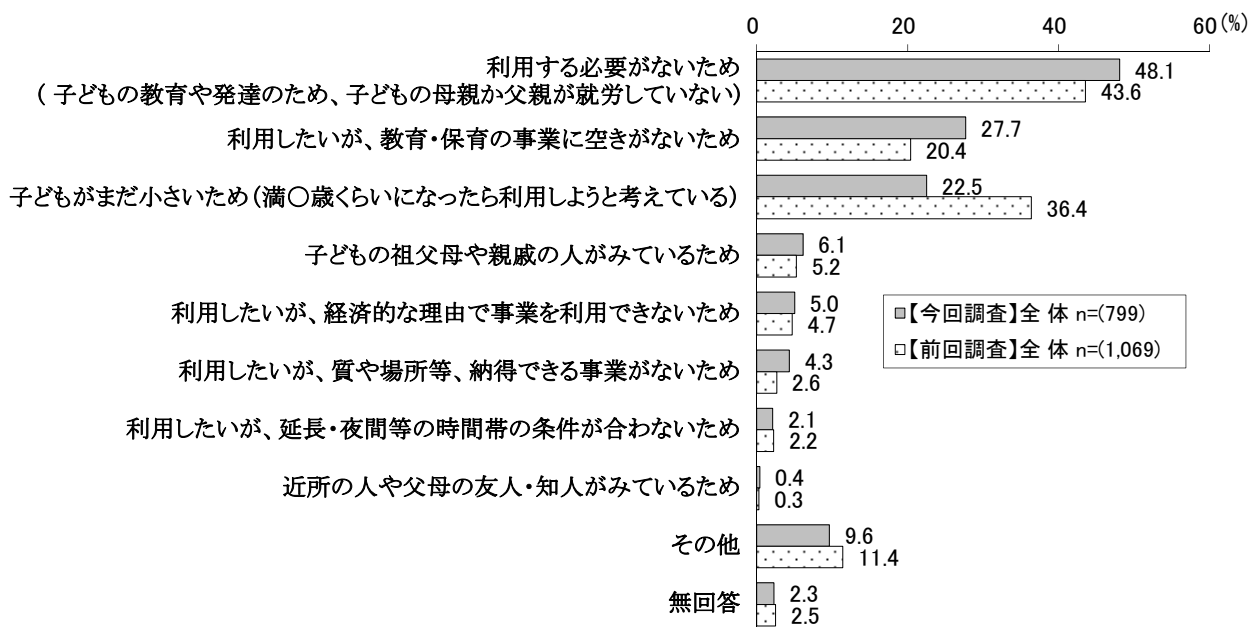
「子育てをしている方が現在就労しているため」が前回調査よりも7.6ポイント、「子どもの教育や発達のため」が5.0ポイント増えています。

## <問12/利用していない理由>



利用していない理由としては、「利用する必要がないため（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していない）」が、3歳未満で47.4%、3歳以上で61.0%と最も高くなっています。

## ■前回調査(H25実施)比較 <利用していない理由>

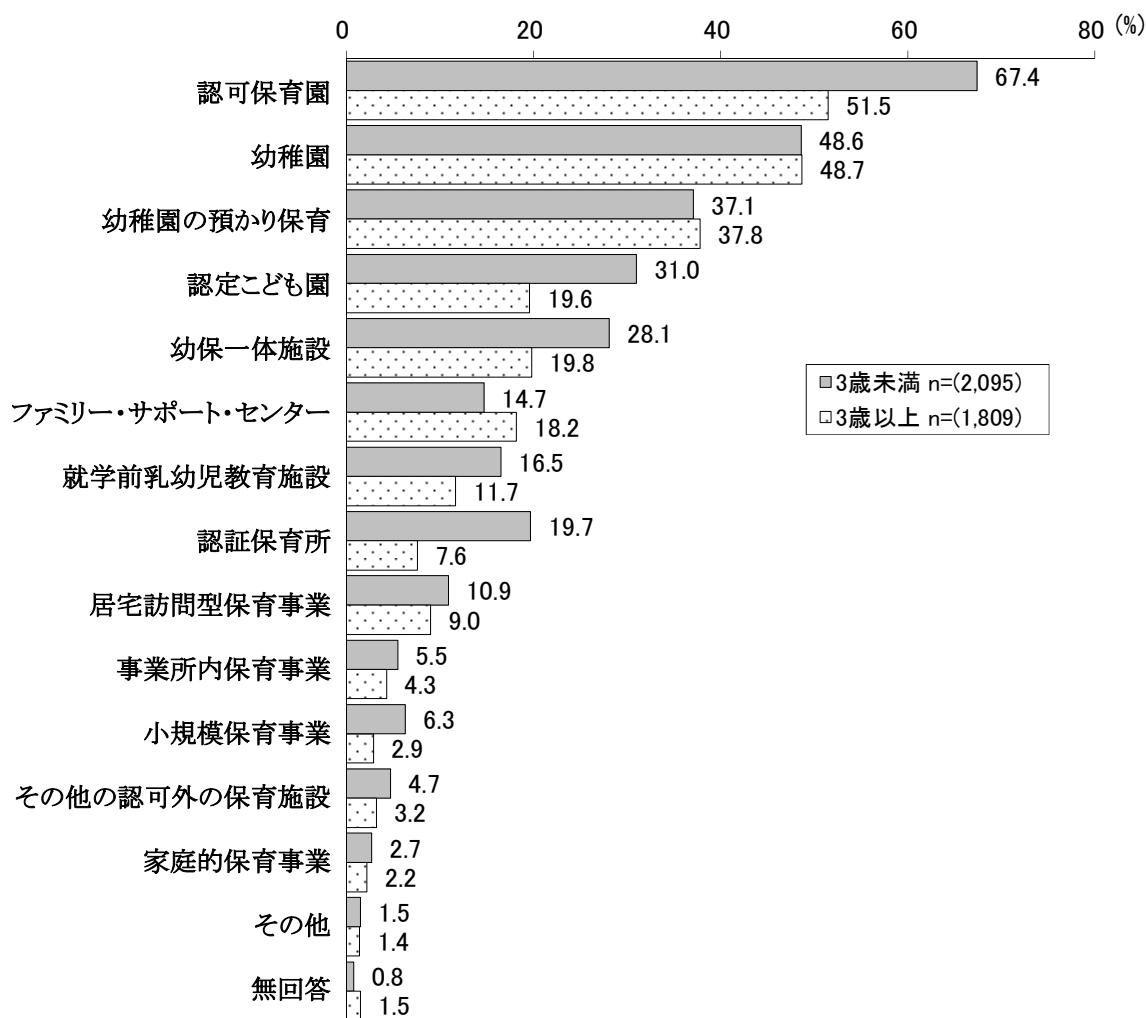


「子どもがまだ小さいため」が、前回調査よりも13.9ポイント減っています。

(2) 平日に定期的にご利用したい教育・保育事業【3歳未満・以上：問13】

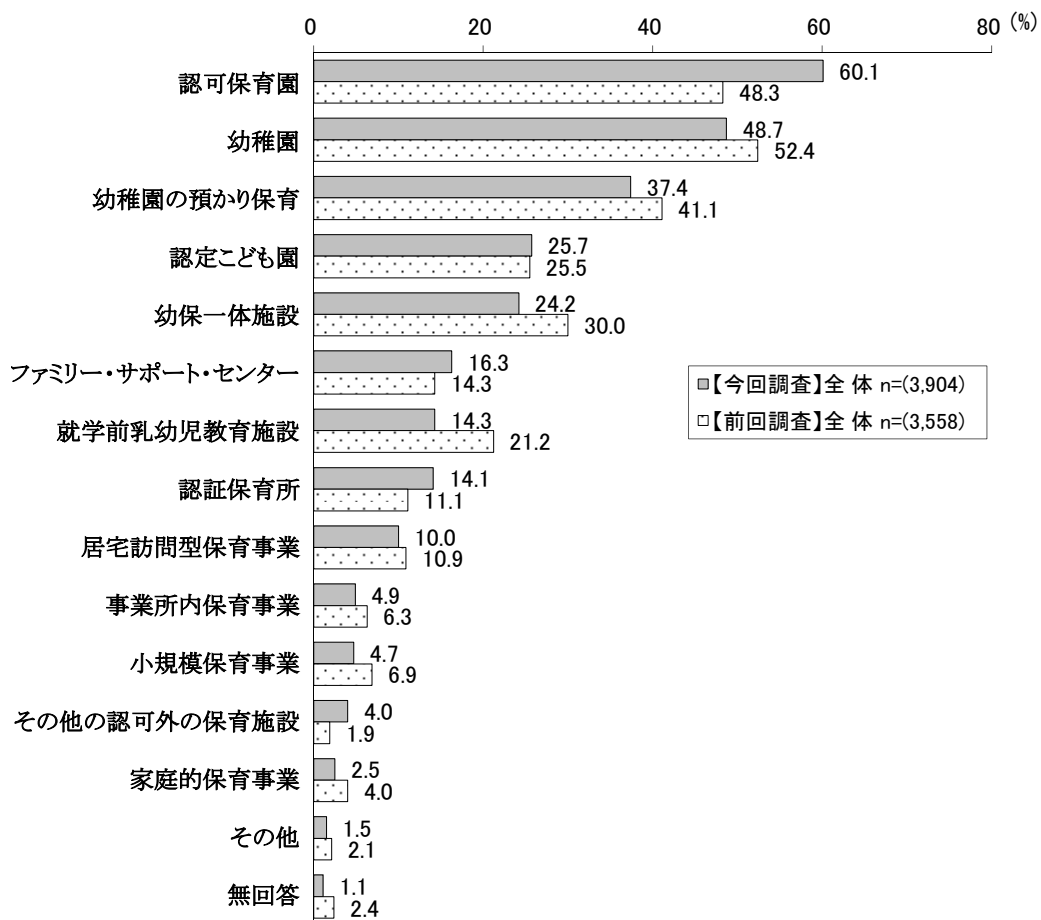
問13 現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと思う事業をお答えください。あてはまる記号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

<問13／平日に定期的にご利用したい教育・保育事業>



「認可保育園」が3歳未満で67.4%、3歳以上で51.5%と最も高くなっています。次いで「幼稚園」が3歳未満、3歳以上ともに5割弱、「幼稚園の預かり保育」がともに3割台後半となっています。

■前回調査(H25実施)比較 <平日に定期的に利用したい教育・保育事業>



「認可保育園」が、前回調査よりも11.8ポイント増えています。

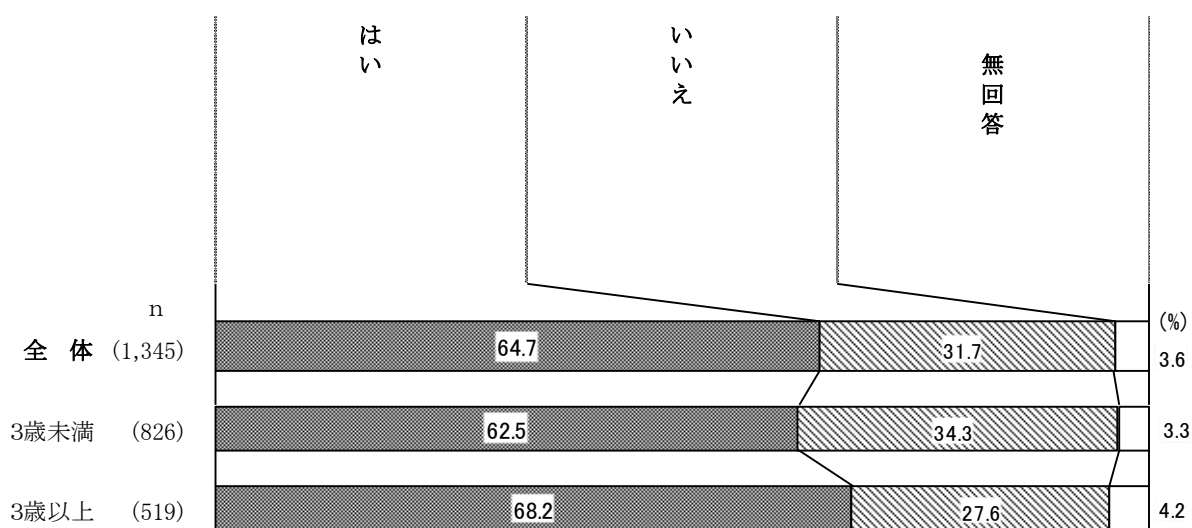
※ 今回調査の選択肢「認可保育園」は、前回「認可保育所」

(3) 特に幼稚園の利用を強く希望するか【3歳未満・以上：問13-1】

問13で、「ア. 幼稚園」または「イ. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「ウ」から「セ」にも○をつけた方に伺います。

問13-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問13-1 / 幼稚園の利用希望>

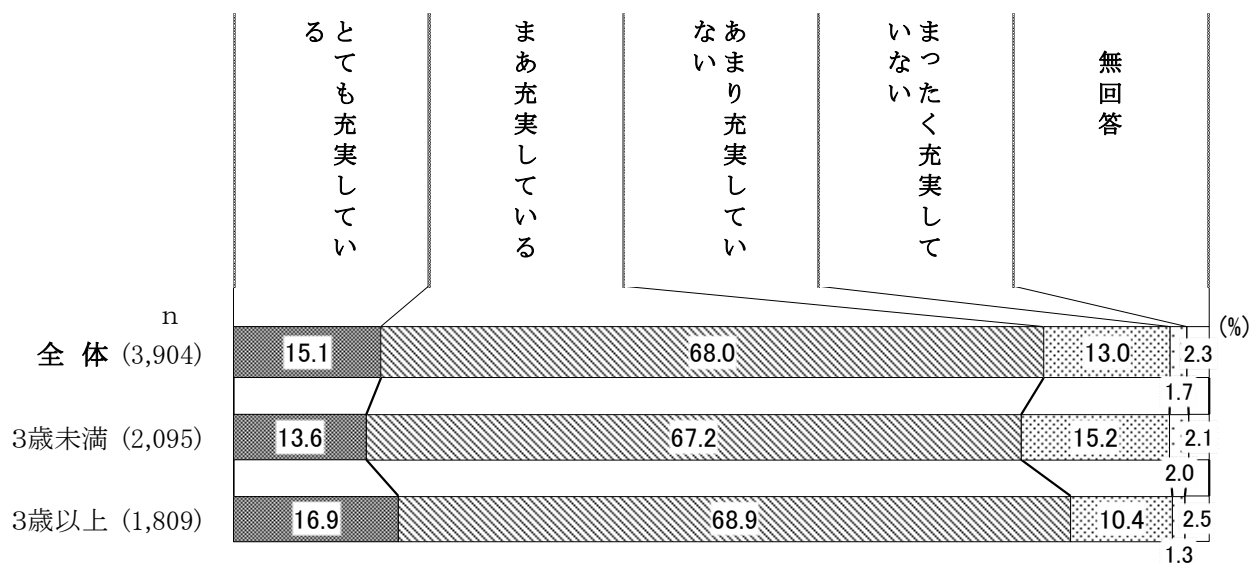


3歳未満、3歳以上ともに「はい」が6割台となっています。

(4) 品川区が行う教育・保育内容の充実度【3歳未満・以上：問14】

問14 現在、品川区が行う教育・保育内容の充実度についてどのように思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。「3」または「4」を選んだ方は、充実してほしい教育・保育内容を具体的にご記入ください。

<問14/区が行う教育・保育内容の充実度>

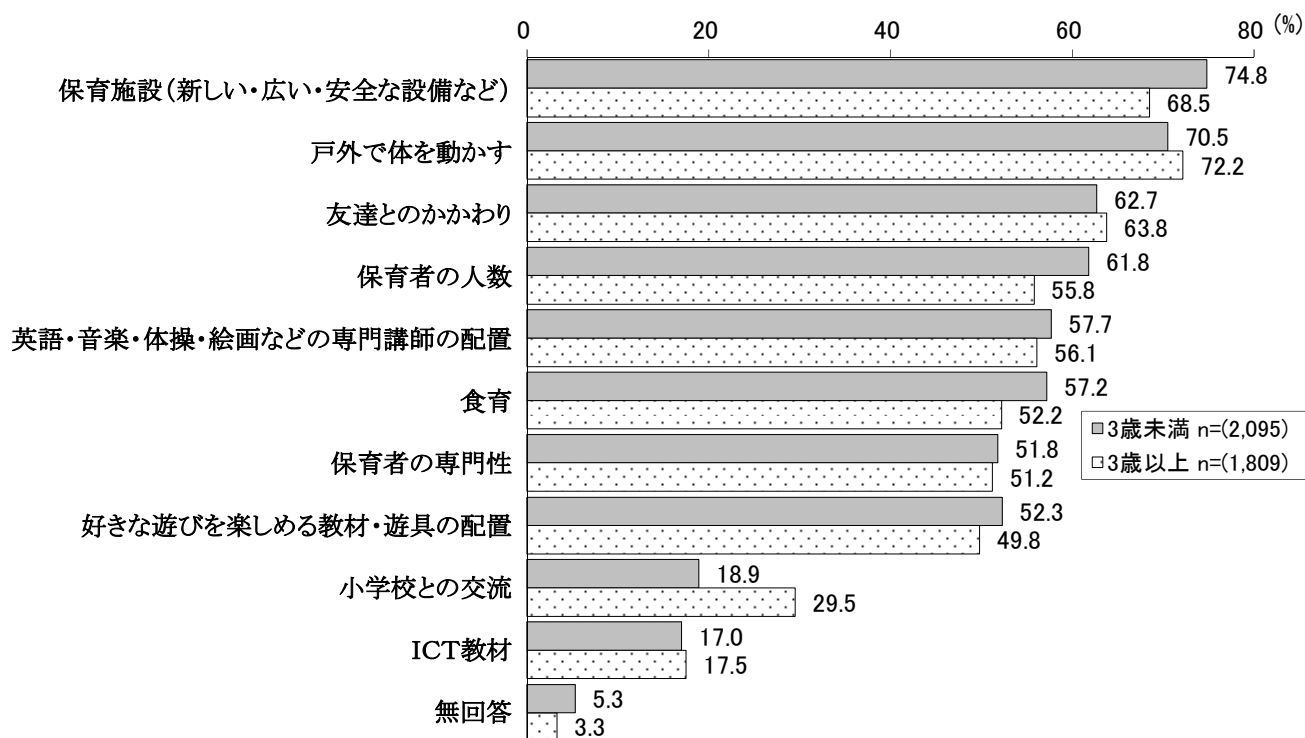


3歳未満、3歳以上ともに「充実している（「とても充実している」＋「まあ充実している」）」が8割台と高くなっています。

(5) 教育・保育の環境および内容として期待する項目【3歳未満・以上：問15】

問15 定期的に教育・保育の事業を利用しているまたは希望する方に伺います。教育・保育の環境および内容として期待する項目をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問15／期待する教育・保育の環境および内容>



3歳未満では「保育施設（新しい・広い・安全な設備など）」が74.8%と最も高く、次いで「戸外で体を動かす」が70.5%となっています。

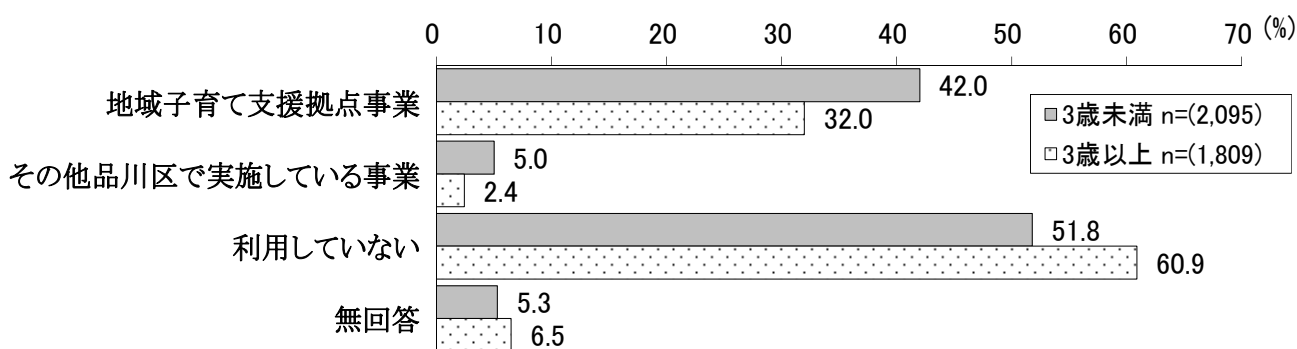
3歳以上では「戸外で体を動かす」が72.2%と最も高く、次いで「保育施設（新しい・広い・安全な設備など）」が68.5%となっています。

## 6. 地域の子育て支援事業の利用状況

### (1) 地域子育て支援拠点事業の現在の利用状況【3歳未満・以上：問16】

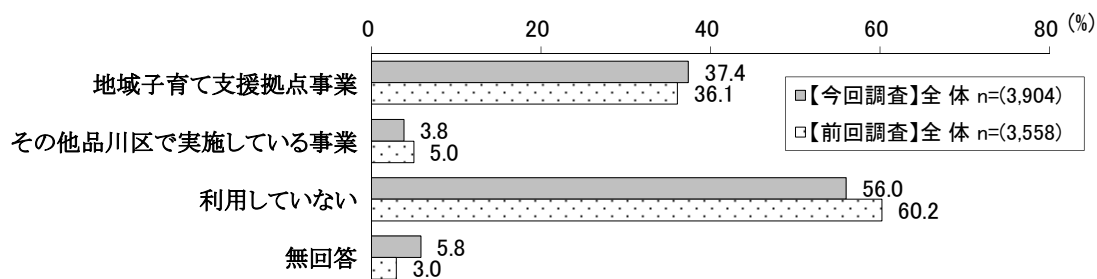
問16 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場「児童センター」・「子育て支援センター」等）を利用していますか。また、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。次の中から、利用しているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

#### <問16／現在の利用状況>



「利用していない」が3歳未満で51.8%、3歳以上で60.9%と最も高くなっています。  
「地域子育て支援拠点事業」は3歳未満で42.0%、3歳以上で32.0%となっています。

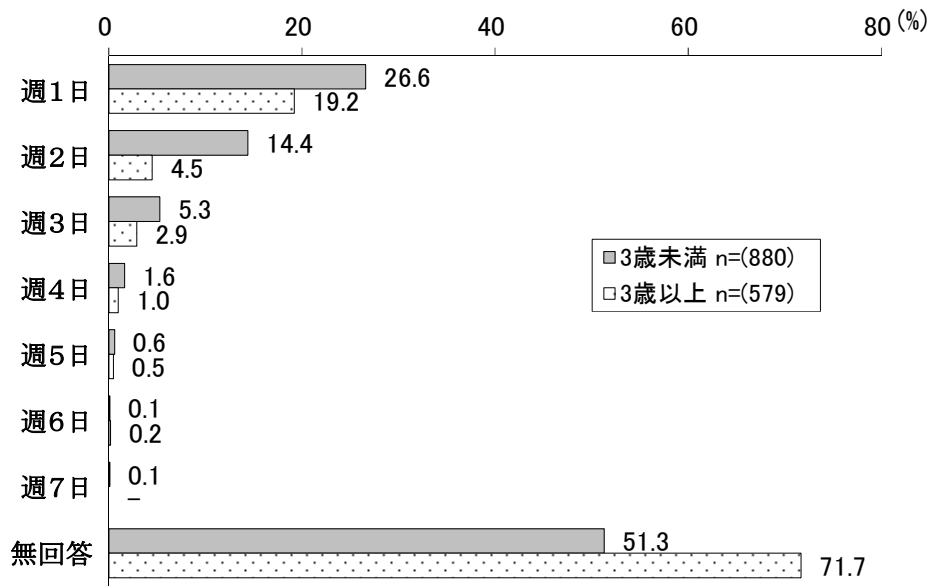
#### ■前回調査(H25実施)比較 <現在の利用状況>



前回調査から大きな差異はみられません。

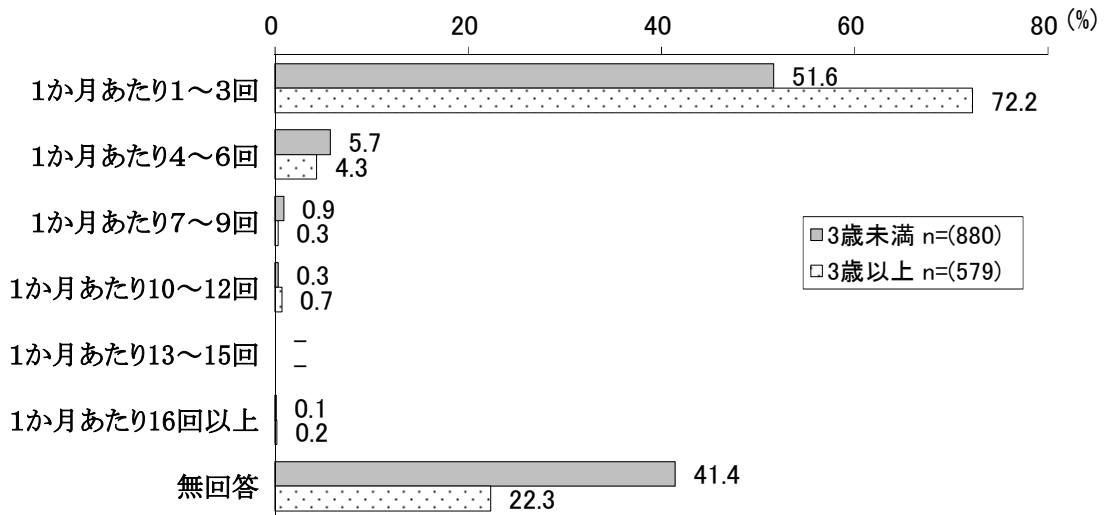


<問16 / 地域子育て支援拠点事業 / 1週あたりの利用回数>



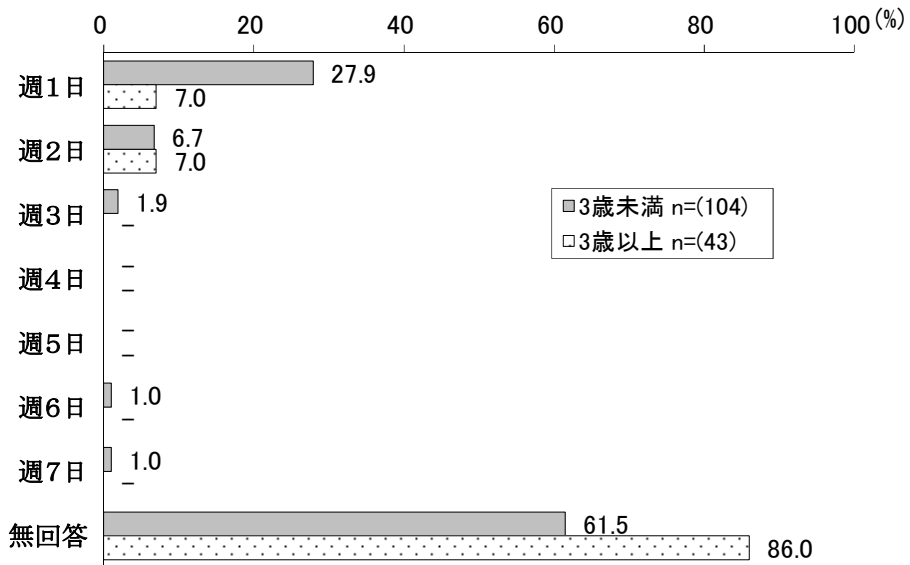
「週1日」が3歳未満で2割台半ば、3歳以上で2割弱と最も高くなっています。

<問16 / 地域子育て支援拠点事業 / 1か月あたりの利用回数>



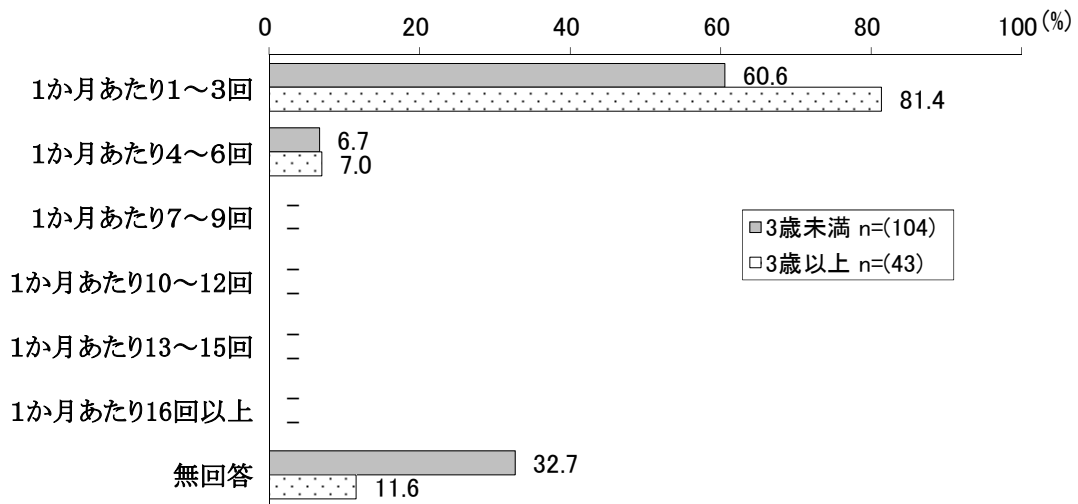
3歳未満、3歳以上ともに「1か月あたり1～3回」が最も高く、3歳以上では7割を超えています。

<問16 / その他品川区で実施している事業 / 1週あたりの利用回数>



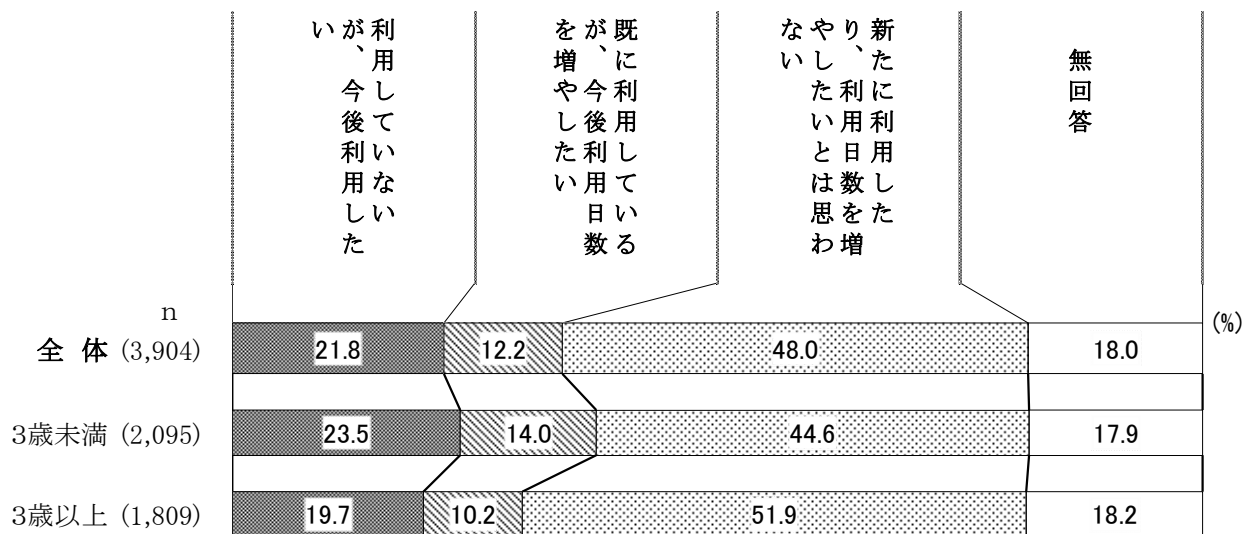
「週1日」が3歳未満で27.9%と高くなっています。

<問16 / その他品川区で実施している事業 / 1か月あたりの利用回数>



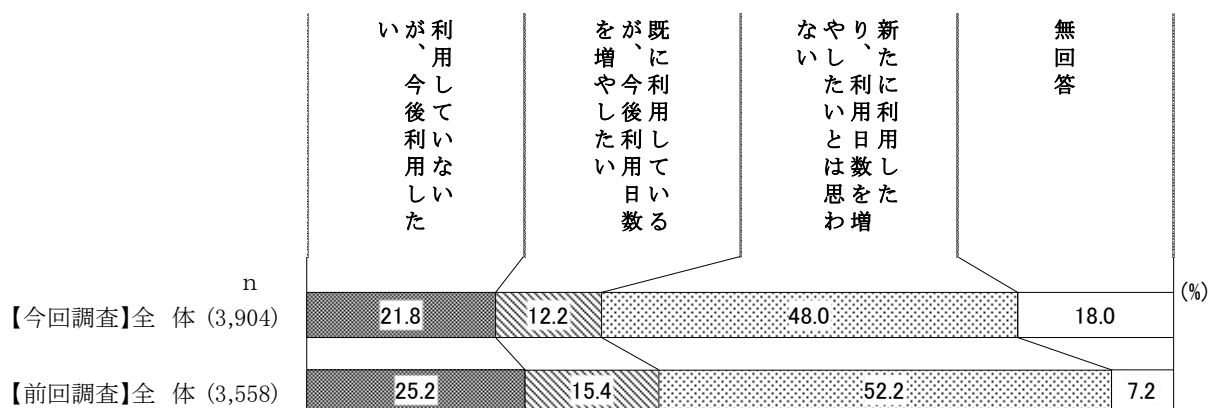
3歳未満、3歳以上ともに「1か月あたり1～3回」が最も高く、3歳以上では8割を超えています。

## <問16 / 今後の利用希望>



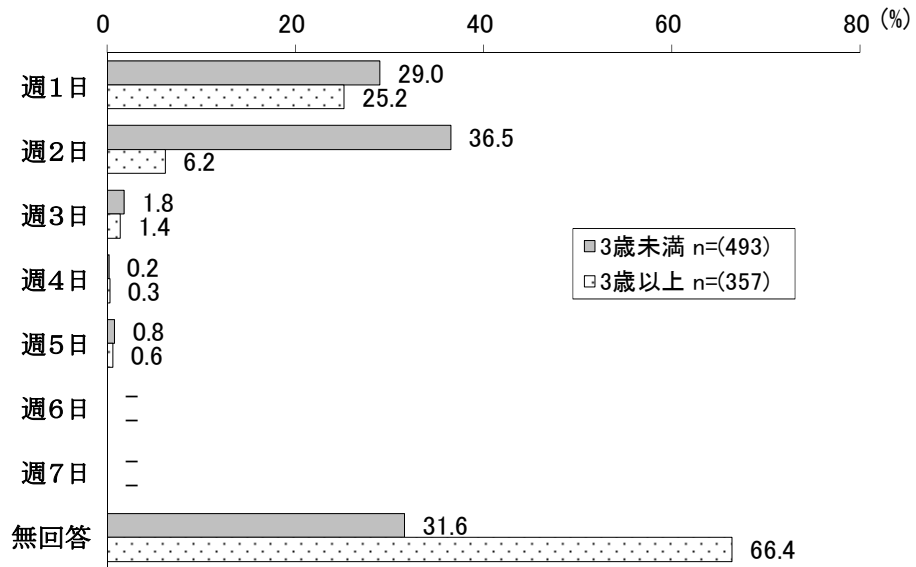
今後の利用希望としては、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が3歳未満で44.6%、3歳以上で51.9%と最も高くなっています。

### ■前回調査(H25実施)比較 <今後の利用希望>



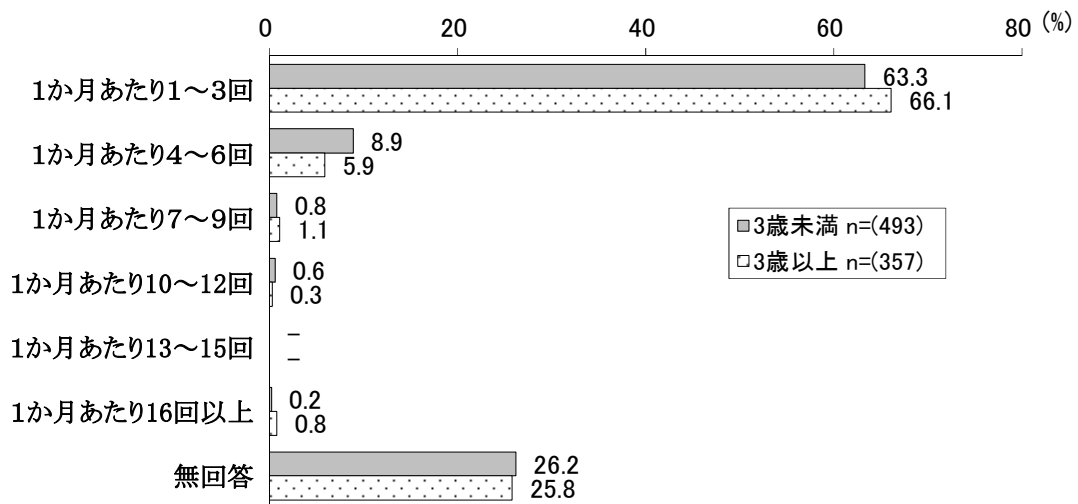
前回調査から、すべての項目が微減しています。

<問16／利用していない人で今後利用したい／1週あたりの希望利用回数>



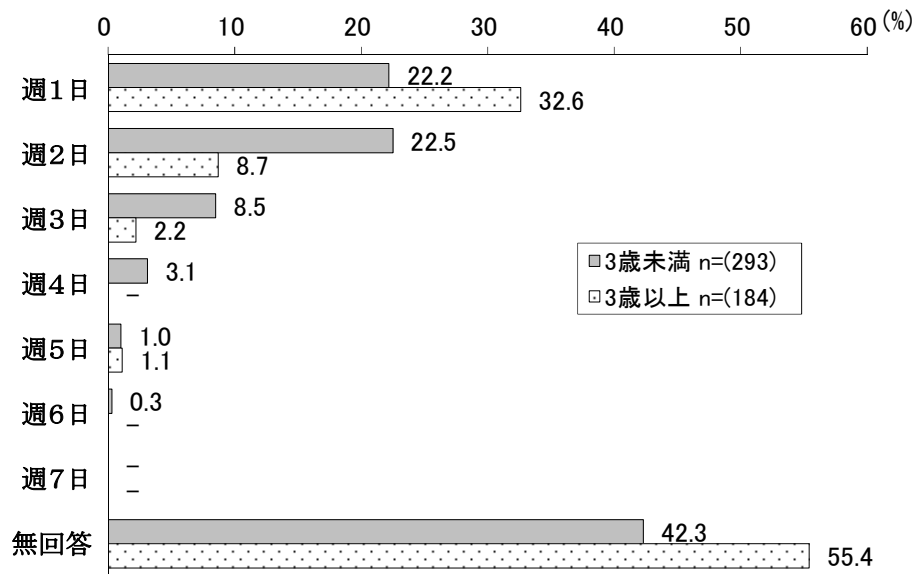
3歳未満では、「週2日」が36.5%で最も高くなっています。  
 3歳以上では、「週1日」が25.2%で最も高くなっています。

<問16／利用していない人で今後利用したい／1か月あたりの希望利用回数>



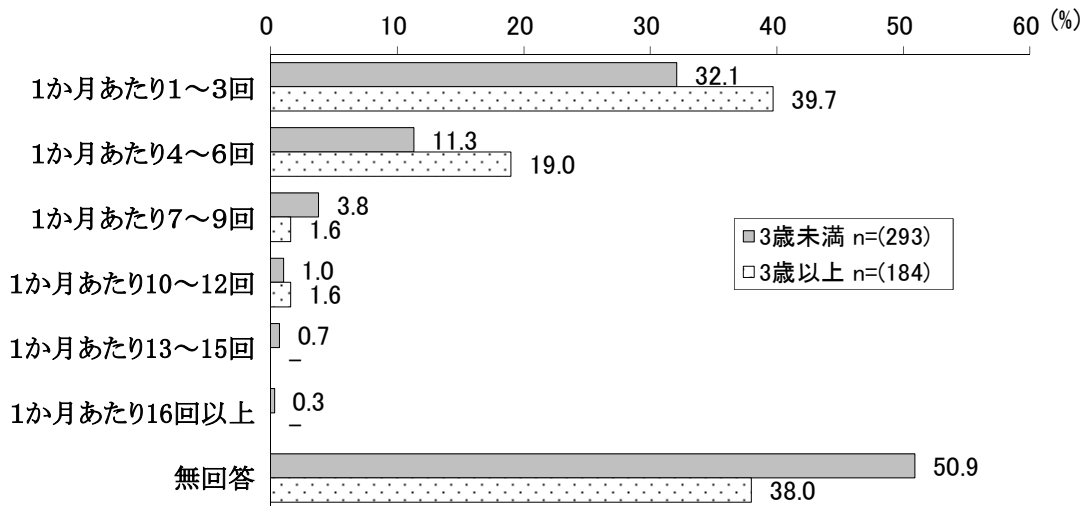
3歳未満、3歳以上ともに「1か月あたり1～3回」が6割台で最も高くなっています。

<問16 / 利用している人で日数を増やしたい / 1週あたりの希望利用回数>



3歳未満では、「週1日」「週2日」が2割強で高くなっています。  
 3歳以上では、「週1日」が32.6%で最も高くなっています。

<問16 / 利用している人で日数を増やしたい / 1か月あたりの希望利用回数>

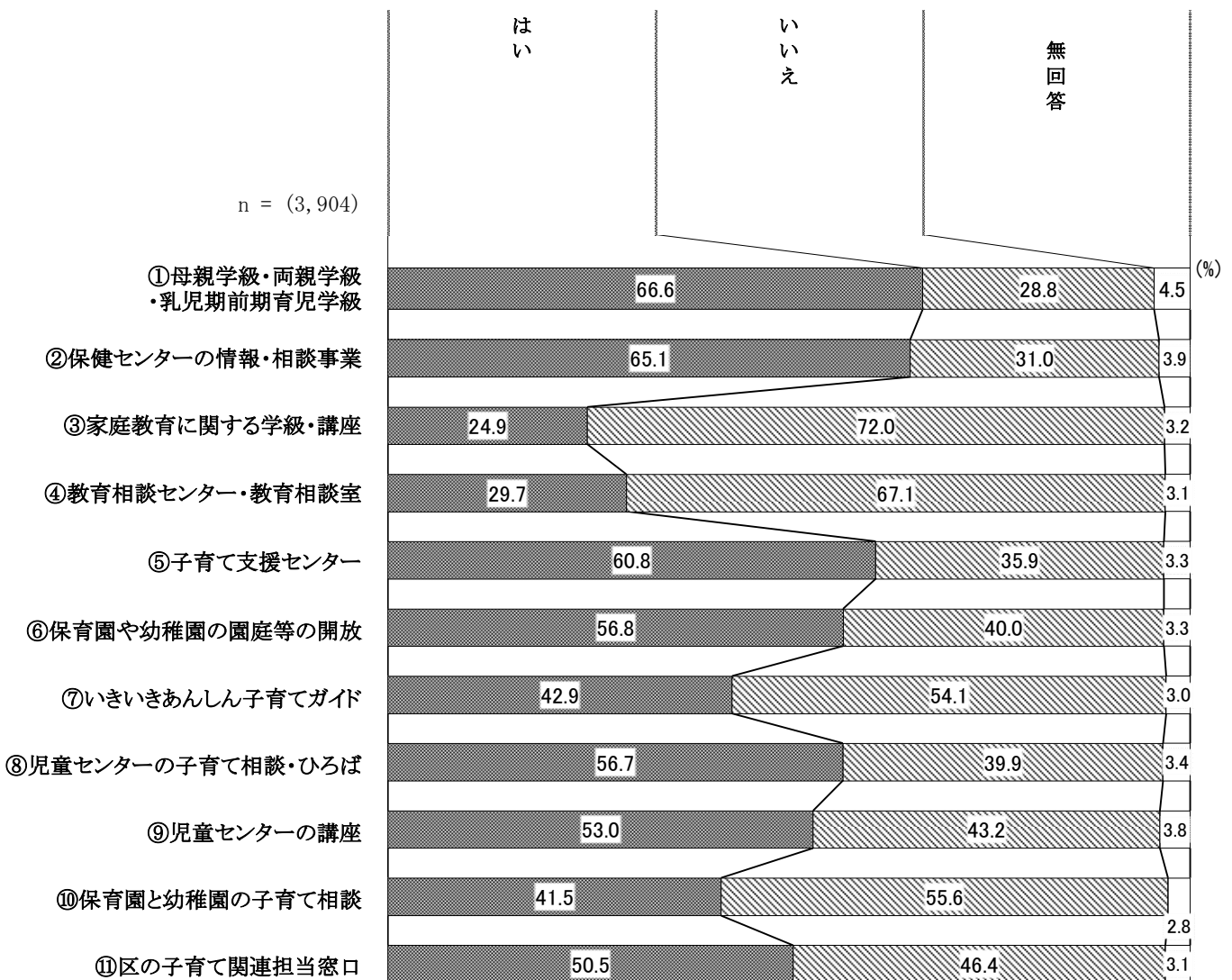


3歳未満、3歳以上ともに「1か月あたり1～3回」が3割台で最も高くなっています。

(2) 事業の周知状況、利用経験、利用意向【3歳未満・以上：問17】

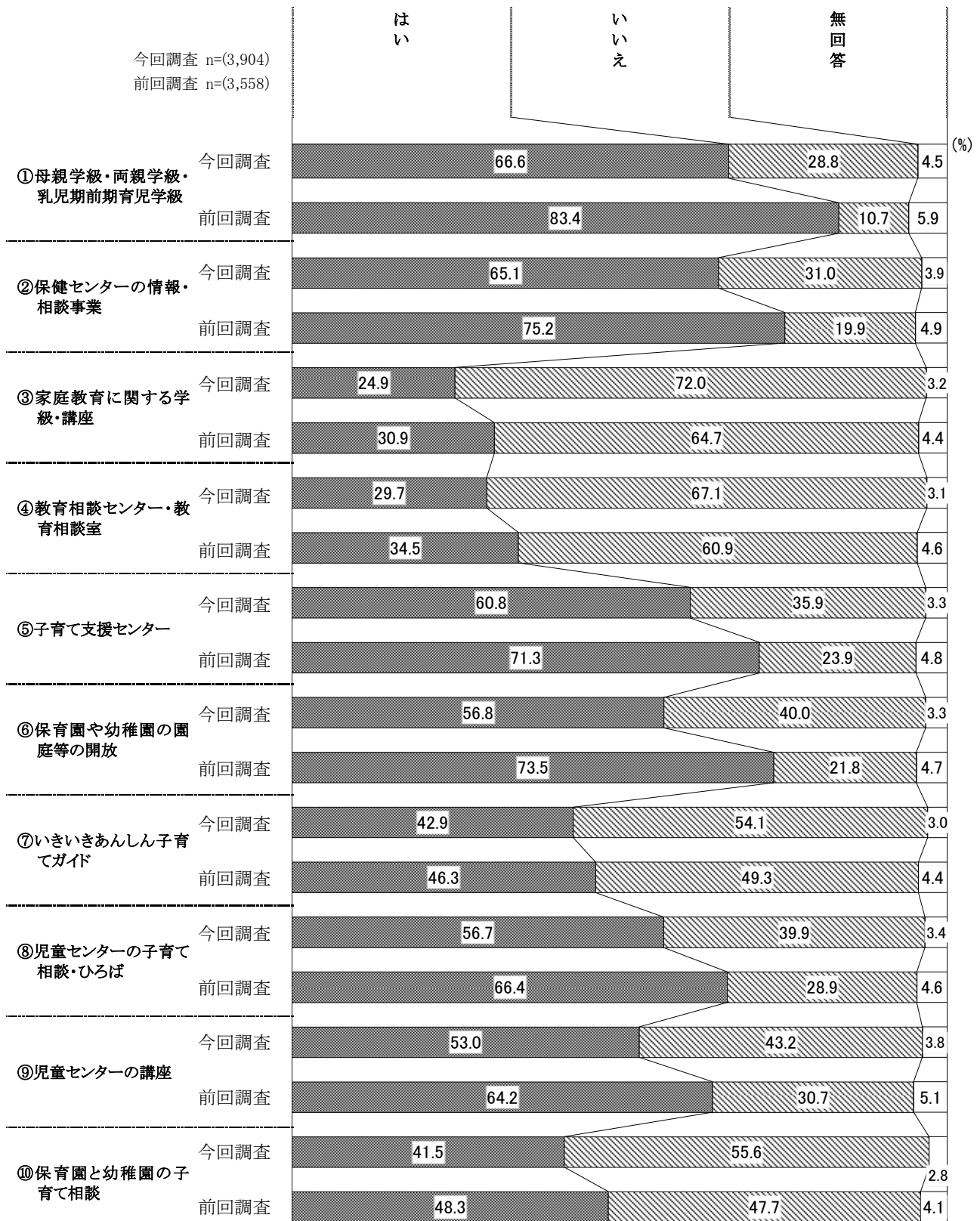
問17 下記の事業で知っているものや、これまで利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①から⑪の事業ごとに、AからCのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

<問17／事業の周知状況>



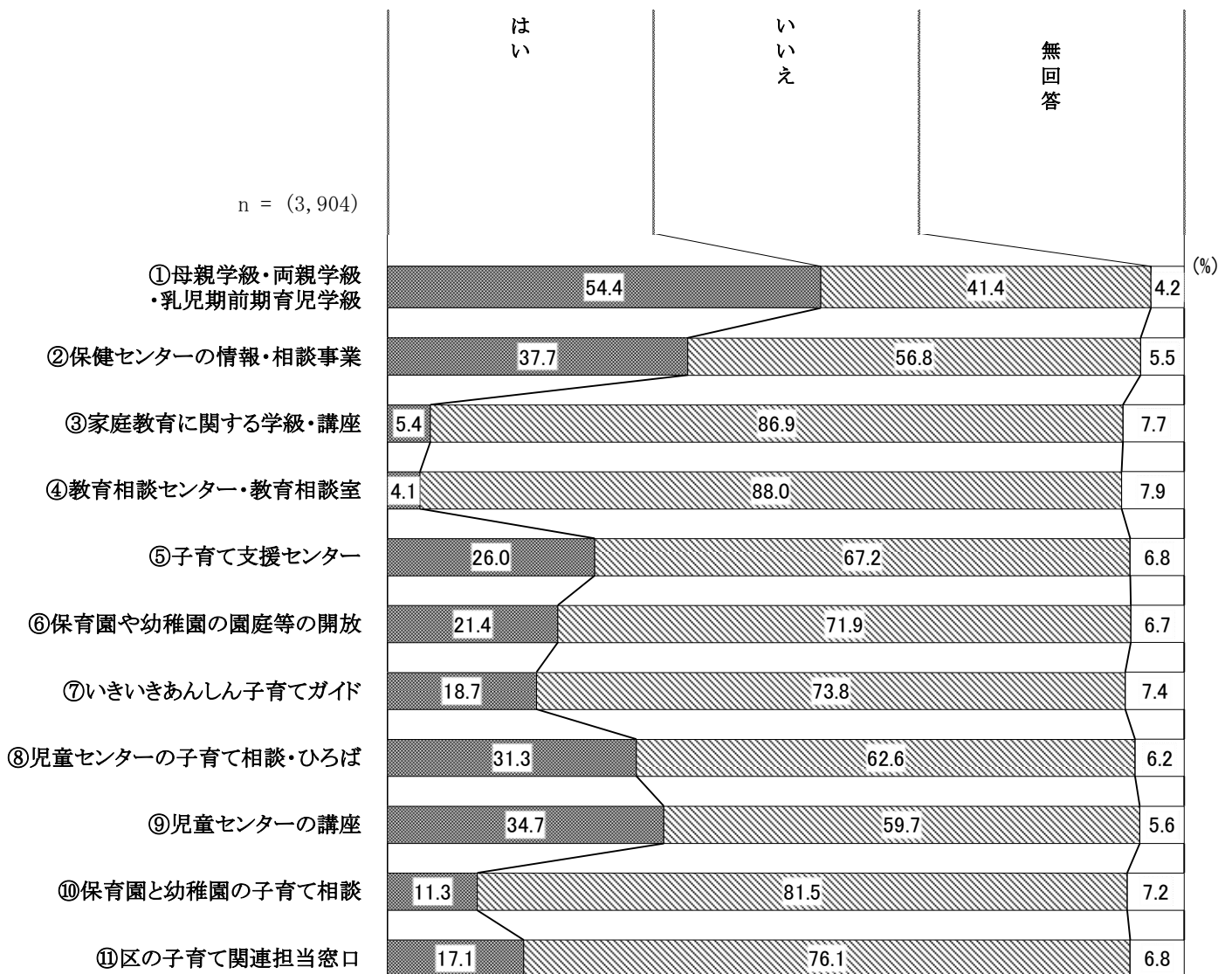
事業の周知状況は、「はい（知っている）」では「母親学級、両親学級、乳児期前期育児学級」が66.6%で最も高く、「保健センターの情報・相談事業」（65.1%）、「子育て支援センター」（60.8%）、「保育園や幼稚園の園庭等の開放」（56.8%）、「児童センターの子育て相談・ひろば」（56.7%）と続いています。

## ■前回調査(H25実施)比較 <事業の周知状況>



「はい (知っている)」はすべての項目で減っていますが、なかでも「①母親学級～」 「②保健センター～」 「⑤子育て～」 「⑥保育園や～」 「⑨児童センター～」では10ポイント以上となっています。

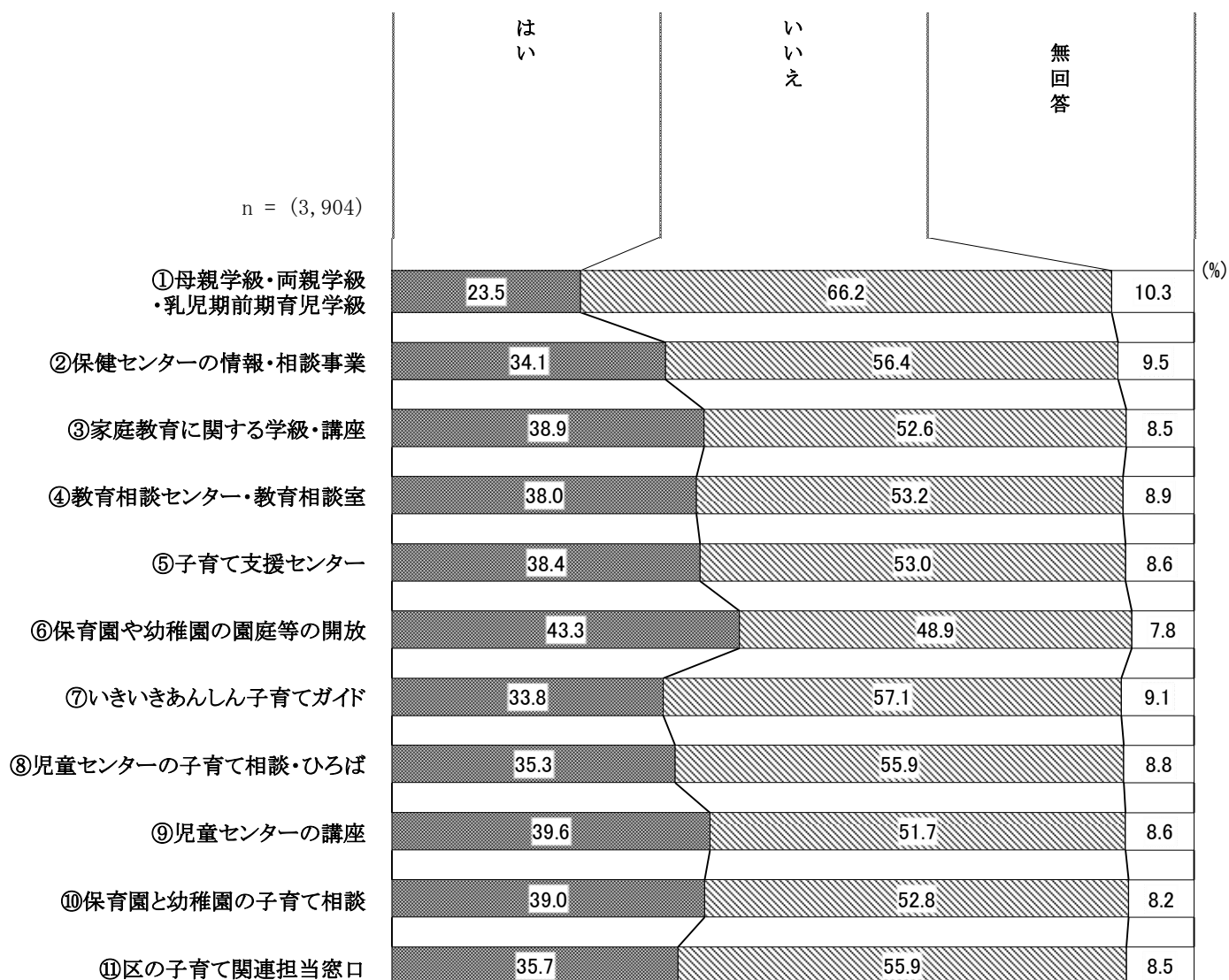
### <問17／事業の利用状況>



事業の利用状況は、「はい（利用している）」では「母親学級、両親学級、乳児期前期育児学級」が54.4%で最も高く、「保健センターの情報・相談事業」（37.7%）、「児童センターの講座」（34.7%）、「児童センターの子育て相談・ひろば」（31.3%）と続いています。

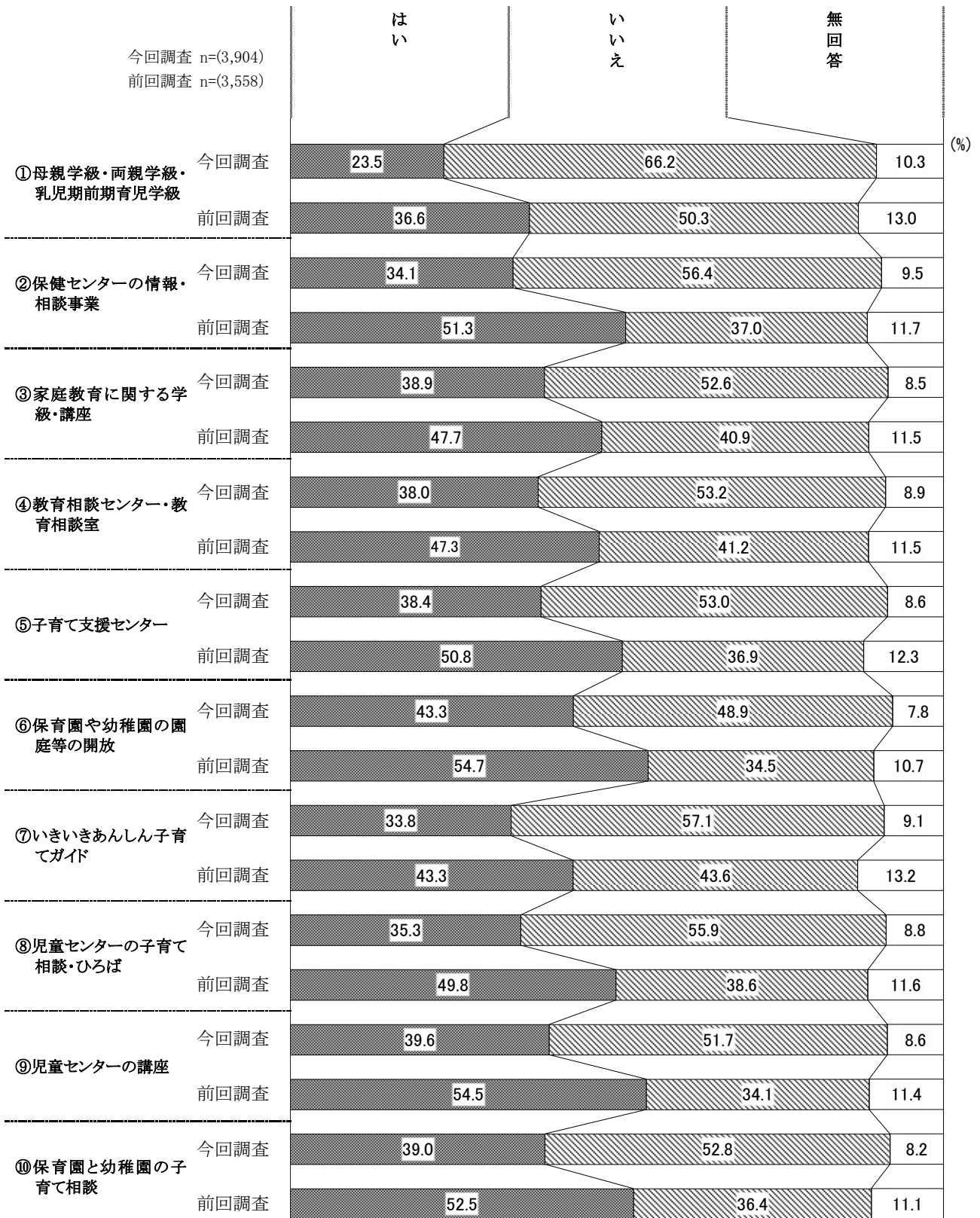


## <問17／事業の利用意向>



事業の利用意向は、「はい（利用したい）」では「保育園や幼稚園の園庭等の開放」が43.3%で最も高く、「児童センターの講座」（39.6%）、「保育園と幼稚園の子育て相談」（39.0%）、「家庭教育に関する学級・講座」（38.9%）と続いています。

## ■前回調査(H25実施)比較 <事業の利用意向>



「はい (利用したい)」はすべての項目で減っていますが、「③家庭教育～」 「④教育相談センター～」 「⑦いきいき～」以外で10ポイント以上となっています。

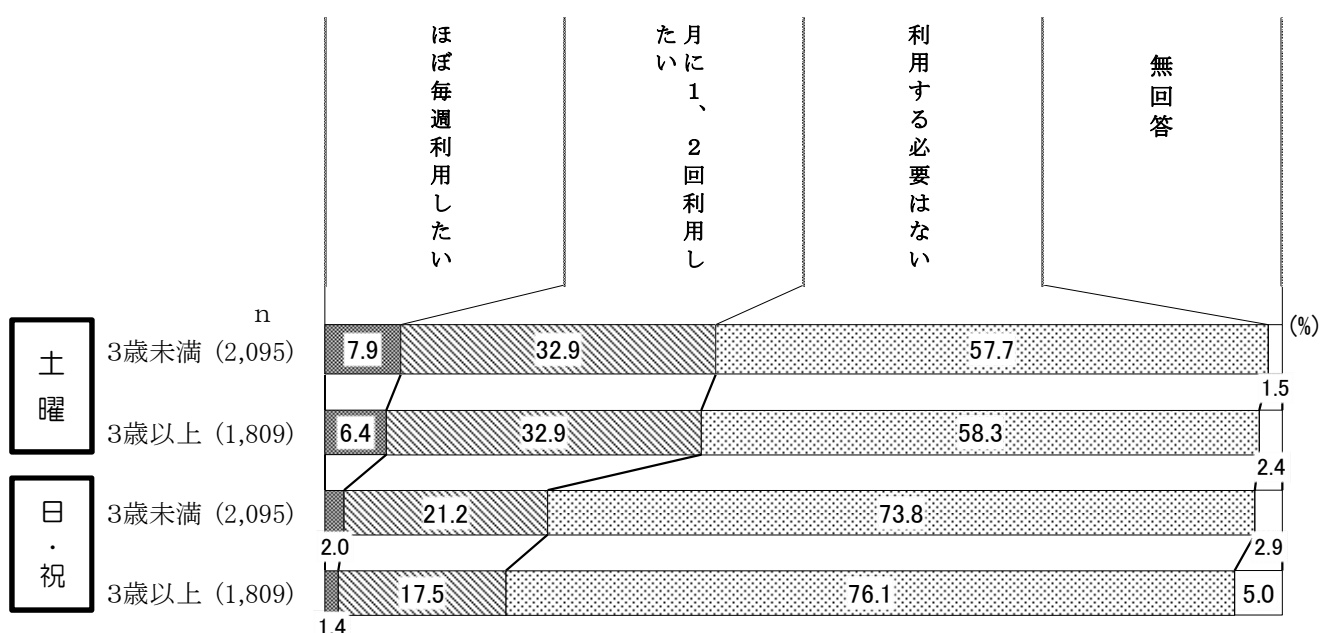
## 7. 土曜・日曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

### (1) 土曜・日曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望【3歳未満・以上：問18】

問18 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業のことをいい、親族・知人による預かりは含みません。

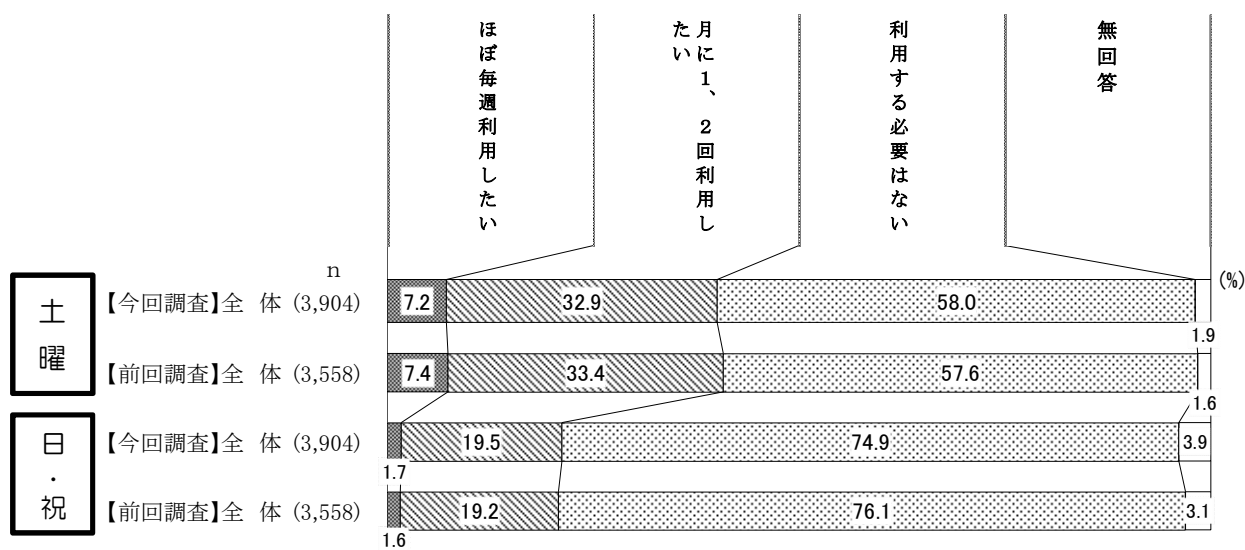
#### <問18／土曜・日曜・休日の利用希望>



土曜日の利用希望は、3歳未満、3歳以上ともに「利用する必要はない」が5割台後半と最も高く、「月に1、2回利用したい」が3割台前半で続きます。

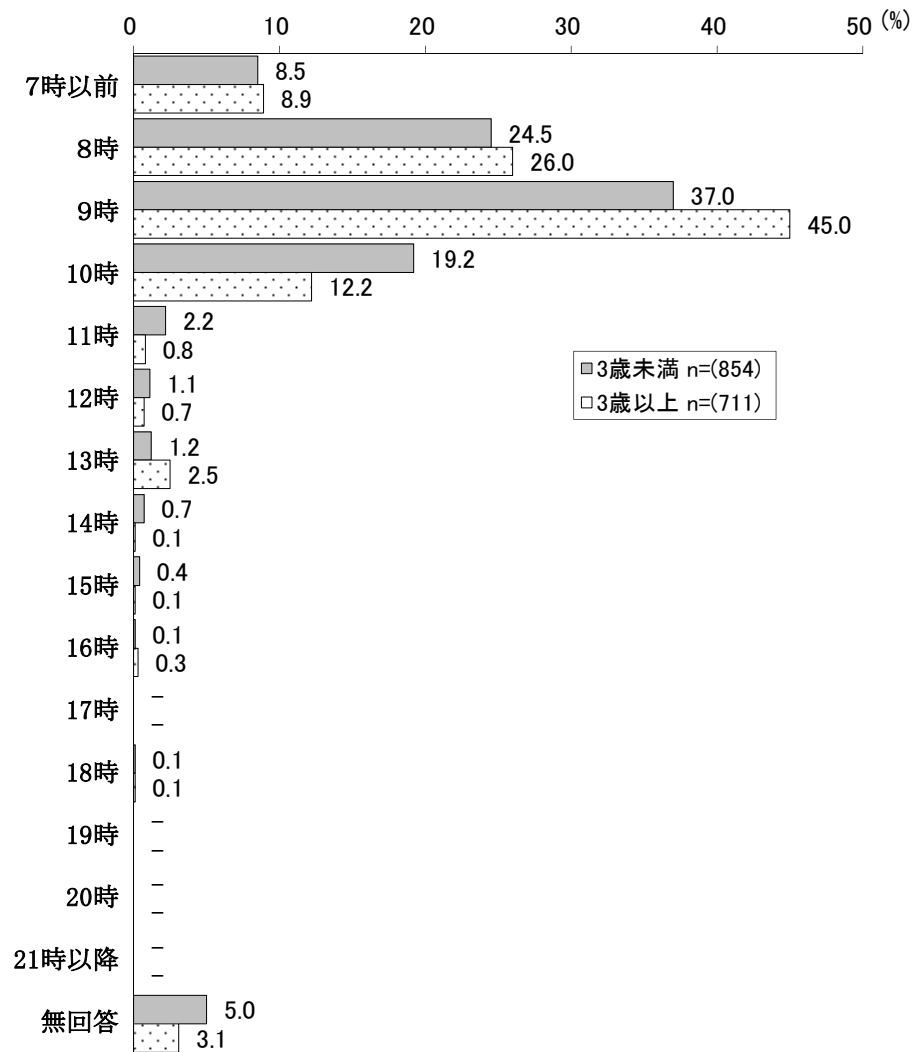
日曜日・祝日の利用希望は、3歳未満、3歳以上ともに「利用する必要はない」が7割台半ばと最も高く、「月に1、2回利用したい」は3歳未満で2割強、3歳以上で1割台後半となっています。

■ 前回調査(H25実施)比較 <土曜・日曜・休日の利用希望>



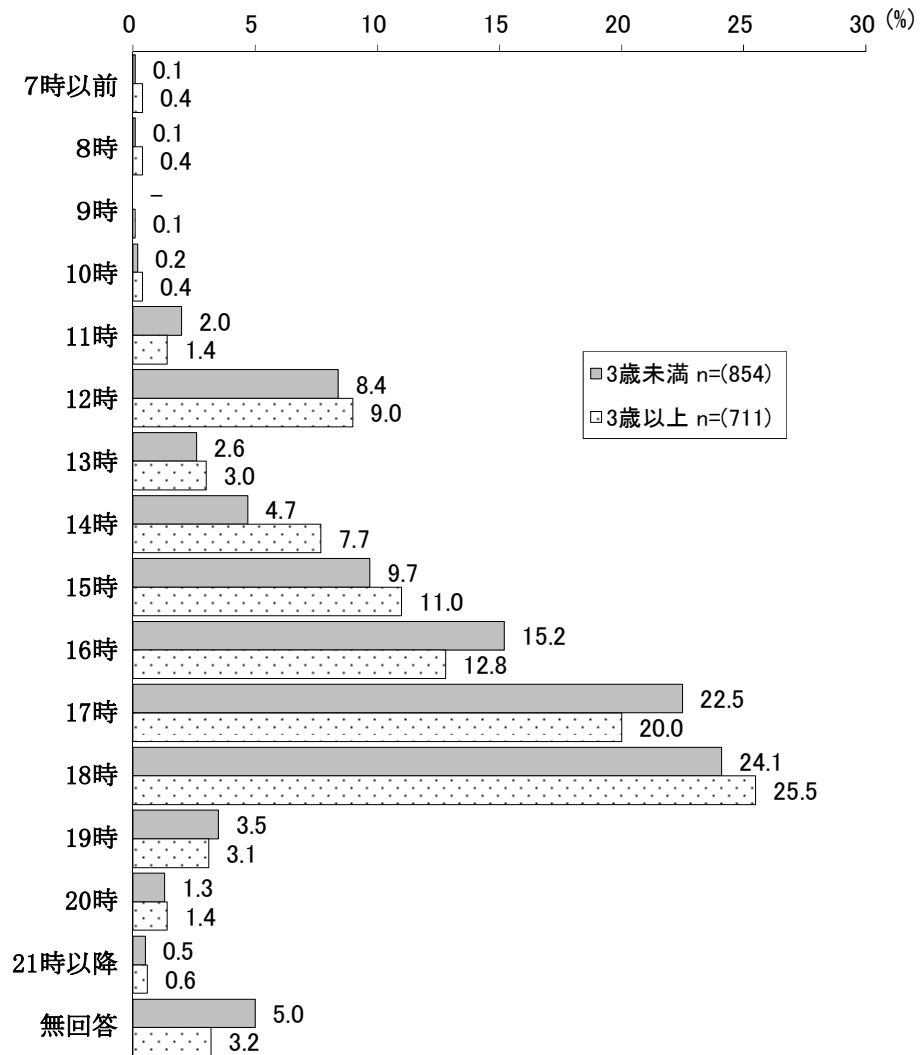
前回調査から大きな差異はみられません。

<問18 / 土曜日 / 希望利用開始時刻>



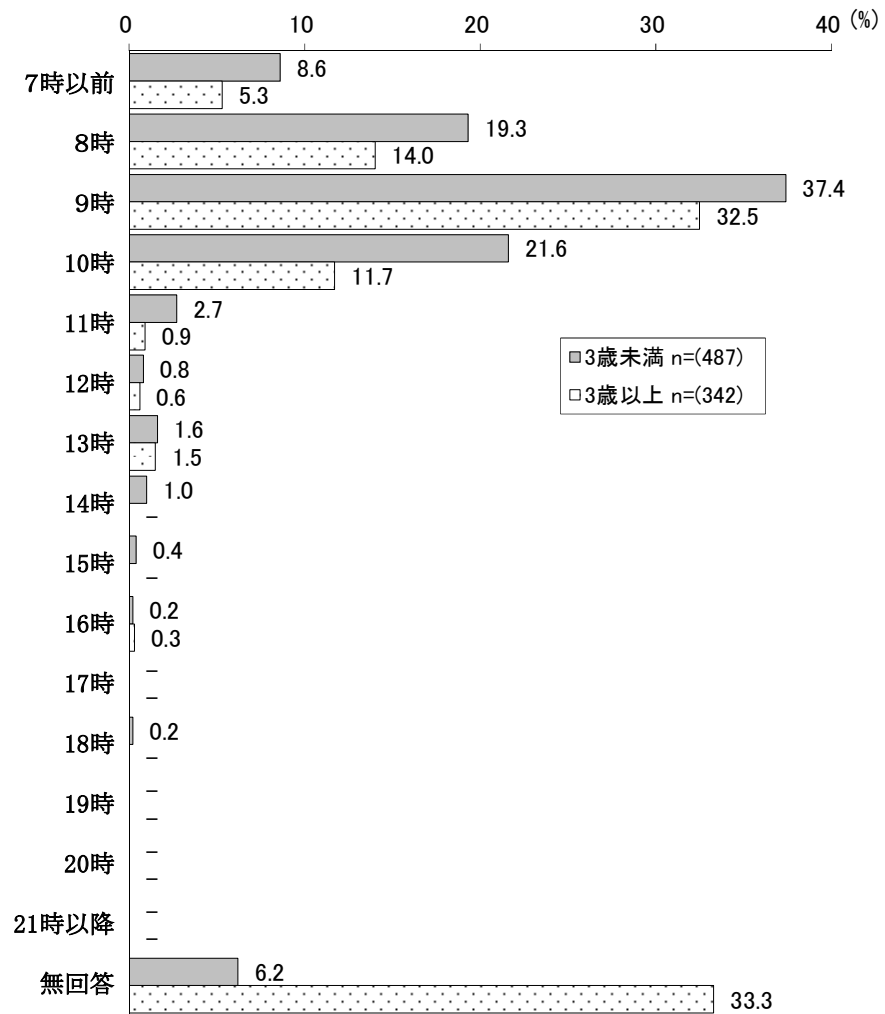
「9時」が3歳未満で3割台後半、3歳以上で4割台半ばと最も高くなっています。

<問18/土曜日/希望利用終了時刻>



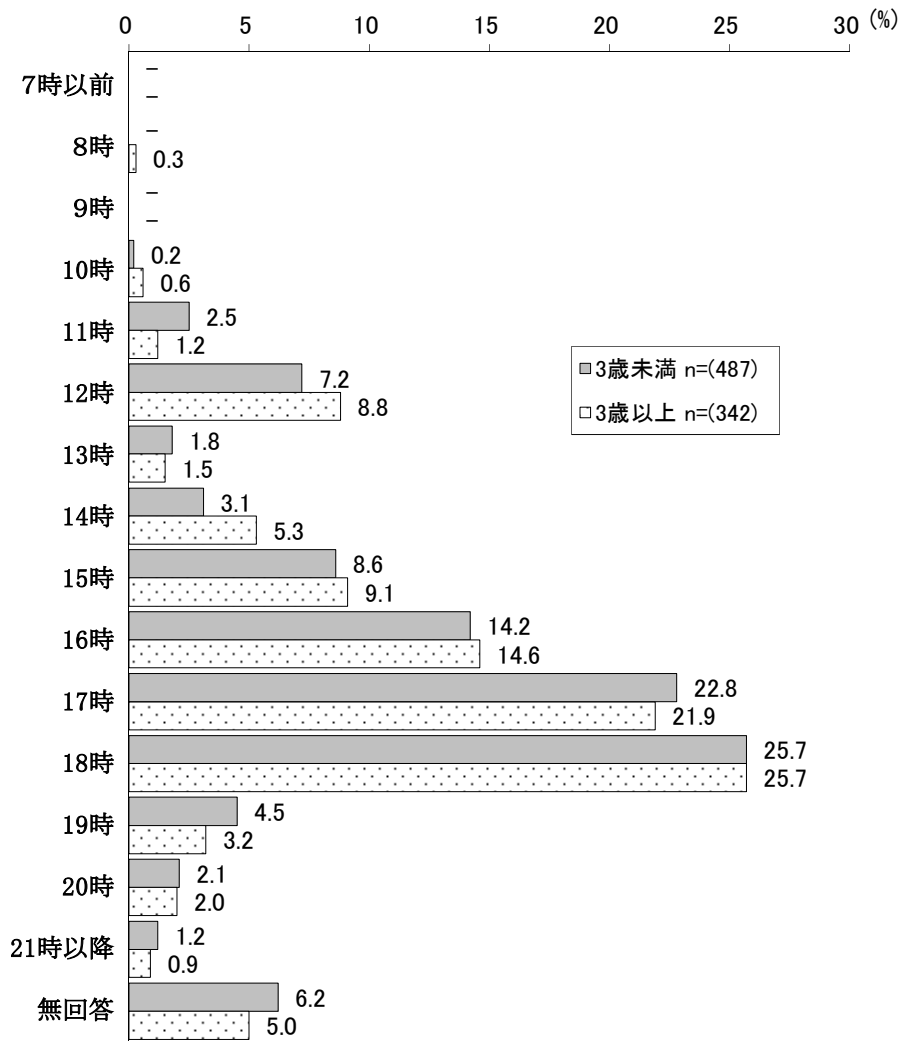
3歳未満、3歳以上ともに「18時」が2割台半ばと最も高くなっていますが、「17時」も2割台となっています。

<問18 / 日曜日・祝日 / 希望利用開始時刻>



3歳未満、3歳以上ともに「9時」が3割台と最も高くなっています。

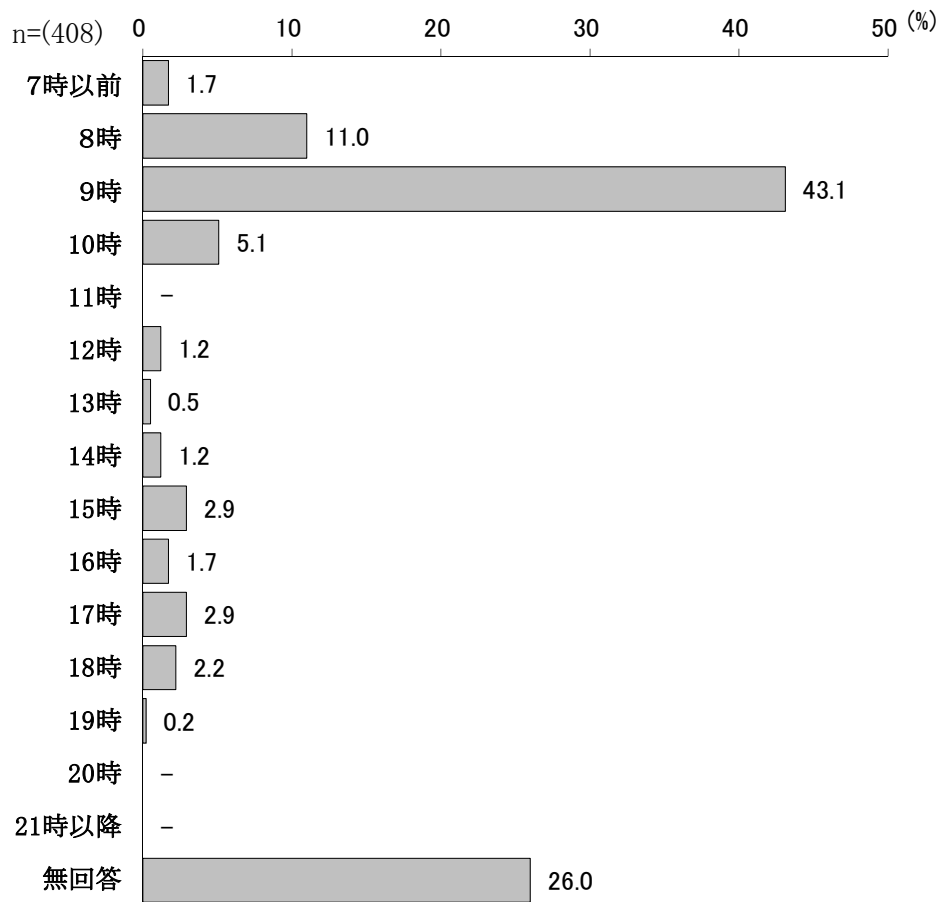
<問18 / 日曜日・祝日 / 希望利用終了時刻>



3歳未満、3歳以上ともに「18時」が25.7%と最も高くなっていますが、「17時」も2割台となっています。

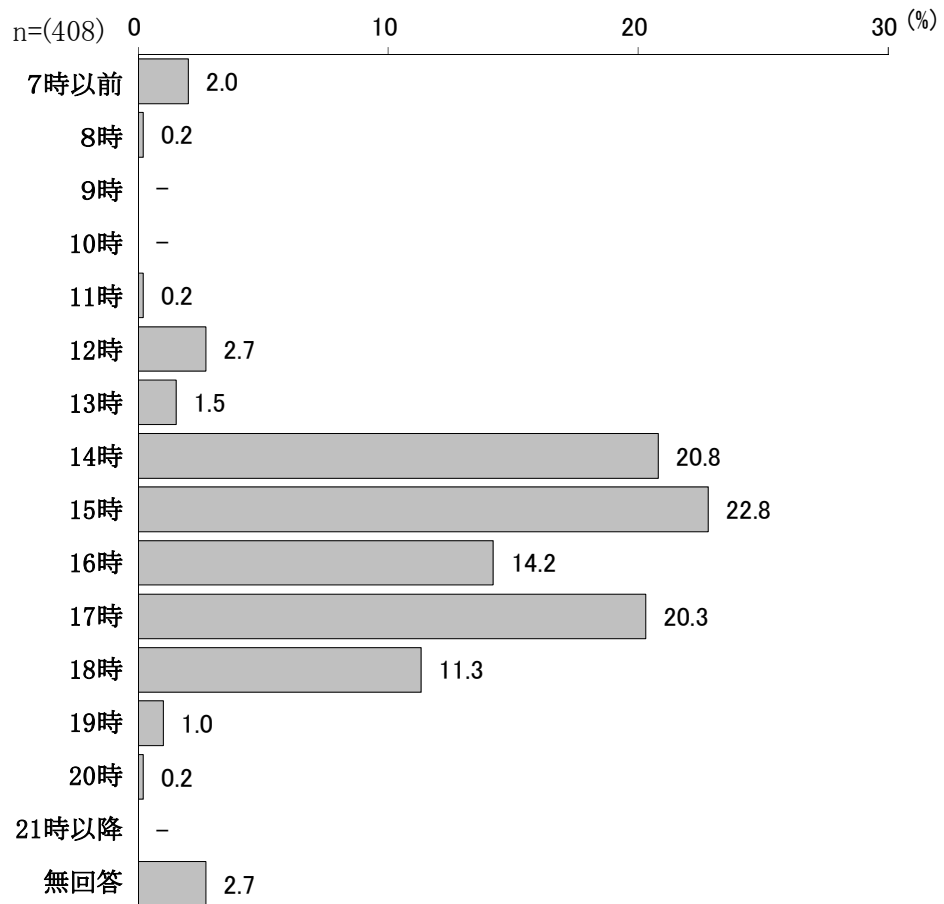


<問18 / 長期休暇中（3歳以上・幼稚園利用者） / 利用希望開始時刻>



3歳以上の幼稚園利用者では「9時」が43.1%と最も高くなっています。

<問18／長期休暇中（3歳以上・幼稚園利用者）／利用希望終了時刻>



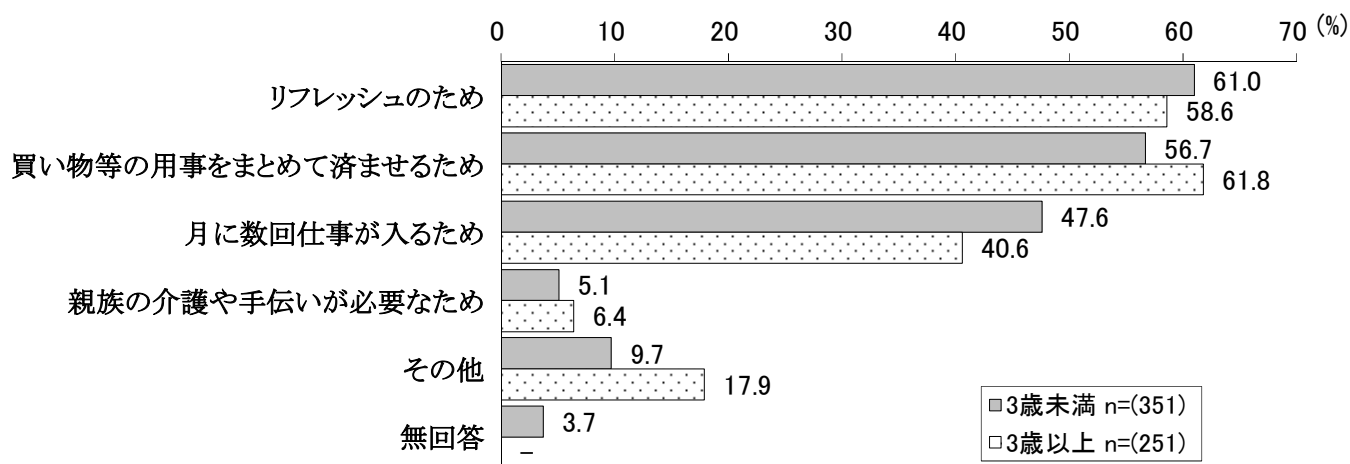
3歳以上では「15時」が22.8%と最も高くなっていますが、「14時」「17時」も2割台となっています。

(2) 毎週ではなく、たまに利用したい理由【3歳未満・以上：問18-1】

問18の土曜日または日曜日・祝日で、「2.月に1、2回利用したい」を選んだ方に伺います。

問18-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問18-1 / たまに利用したい理由>



3歳未満では「リフレッシュのため」が61.0%と最も高く、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」も56.7%で続いています。

3歳以上では「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が61.8%と最も高く、「リフレッシュのため」も58.6%で続いています。

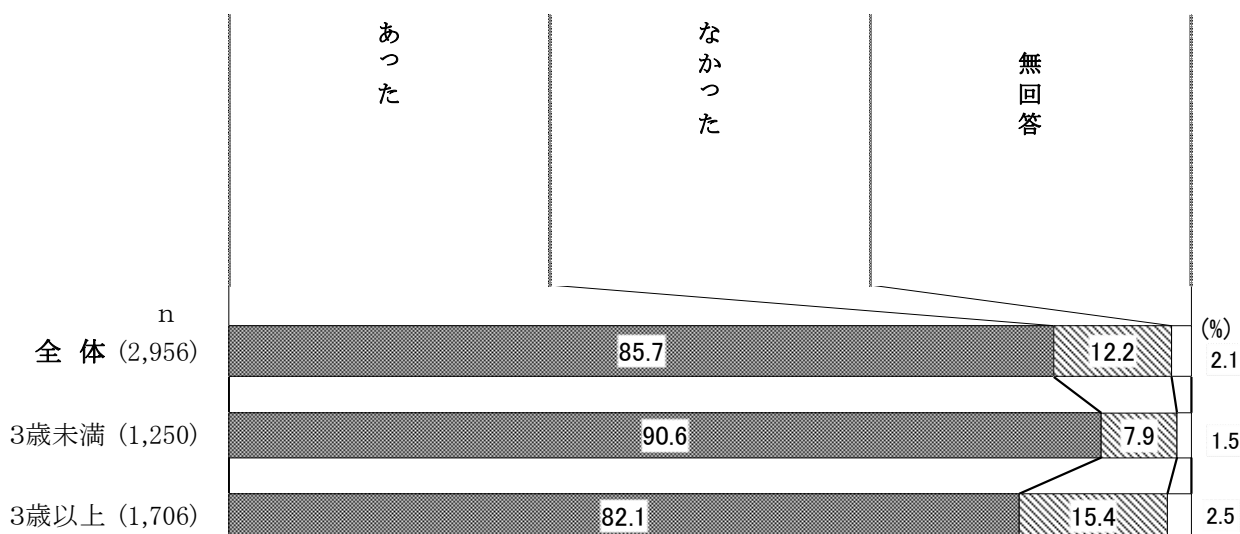
## 8. 子どもが病気の際の対応（平日の教育・保育の利用者のみ）

### （1）病気やケガで通常の事業を利用できなかった経験【3歳未満・以上：問19】

問12で、「平日の定期的な教育・保育事業を利用している」を選んだ方に伺います。

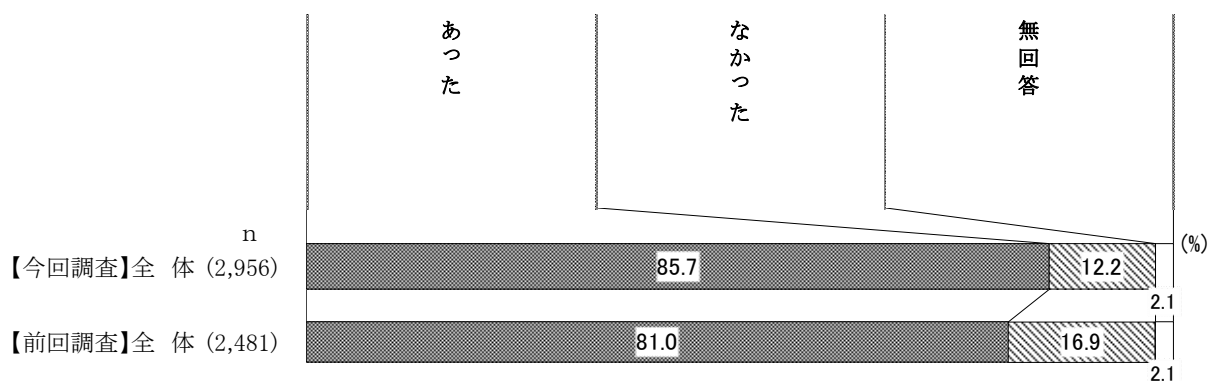
問19 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、通常の事業が利用できなかったことがありますか。あった場合は、行った対処方法と対処にかかった日数をあわせてお答えください。あてはまる番号1つに○、記号すべてに○、口内に数字（1枠に1字）をご記入ください。※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

#### <問19／病気やケガで利用できなかった経験>



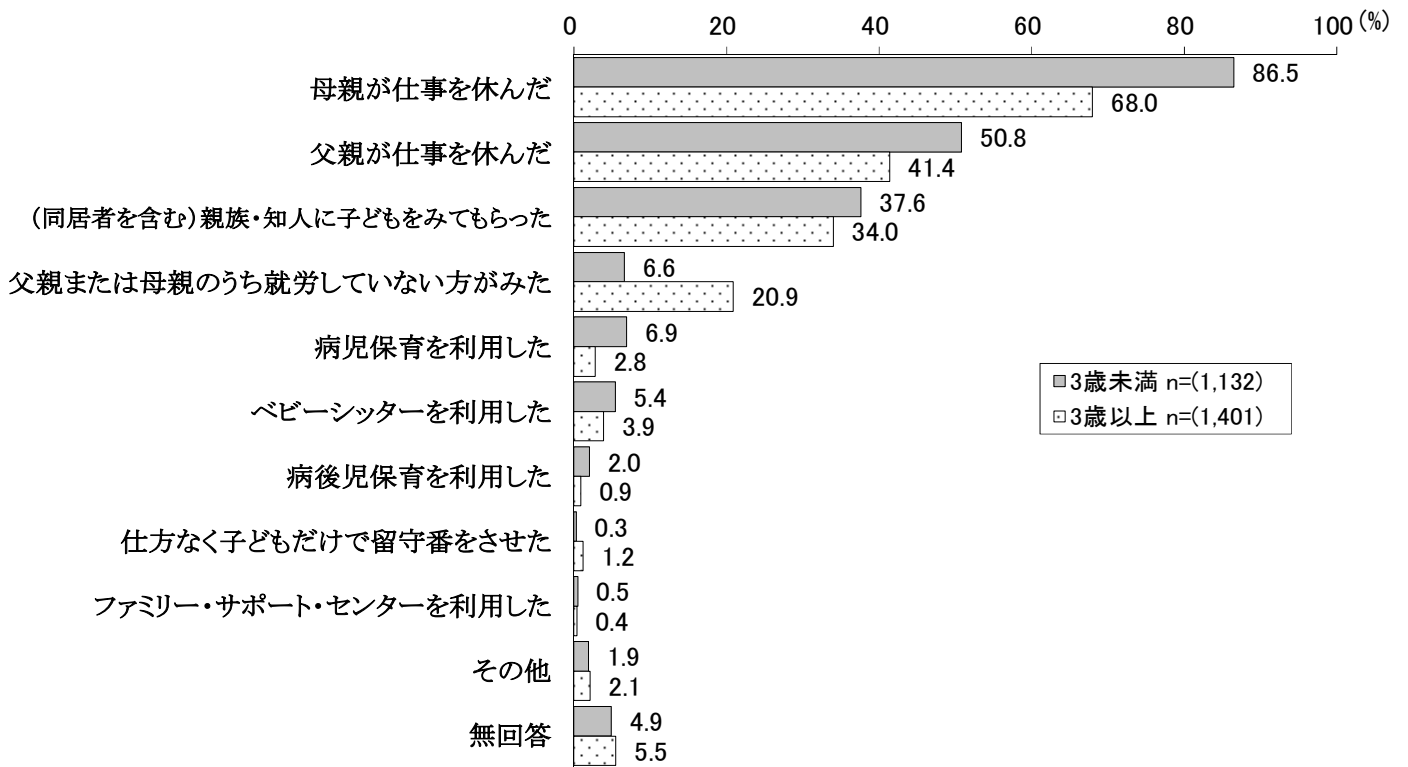
「あった」は3歳未満で90.6%、3歳以上で82.1%を占めています。

#### ■前回調査(H25実施)比較 <病気やケガで利用できなかった経験>



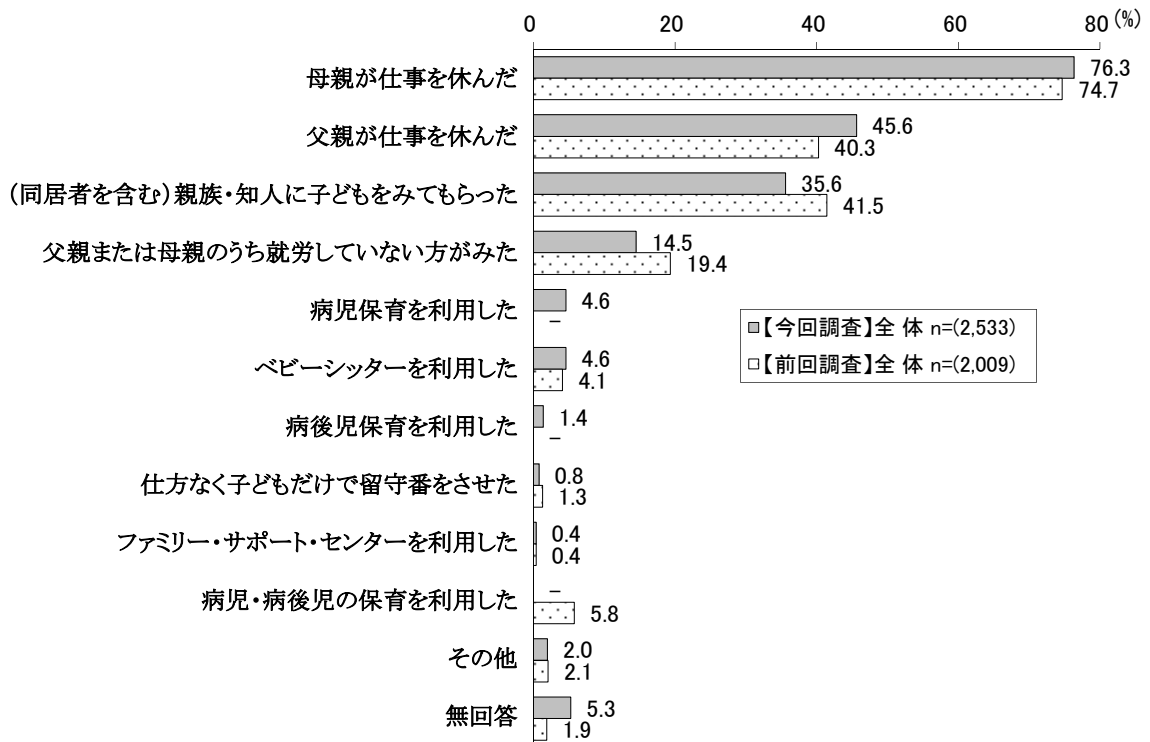
「あった」が前回調査から微増しています。

<問19/対処方法>



「母親が仕事を休んだ」が3歳未満で86.5%、3歳以上で68.0%と最も高くなっています。次いで「父親が仕事を休んだ」が3歳未満で50.8%、3歳以上で41.4%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が3歳未満、3歳以上ともに3割台となっています。

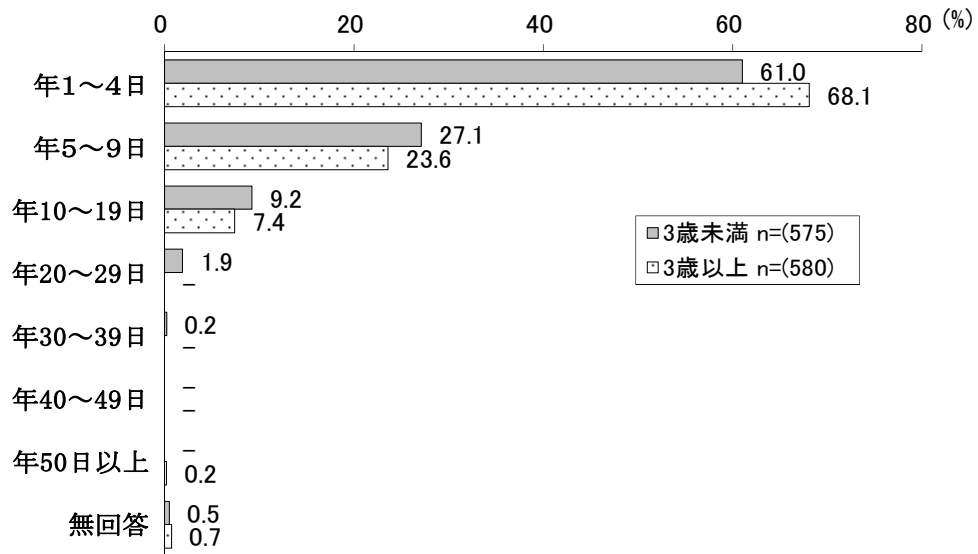
## ■前回調査(H25実施)比較 <対処方法>



「父親が仕事を休んだ」と「母親が仕事を休んだ」は前回調査から増えていますが、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」と「父親または母親のうち就労していない方がみた」は減っています。

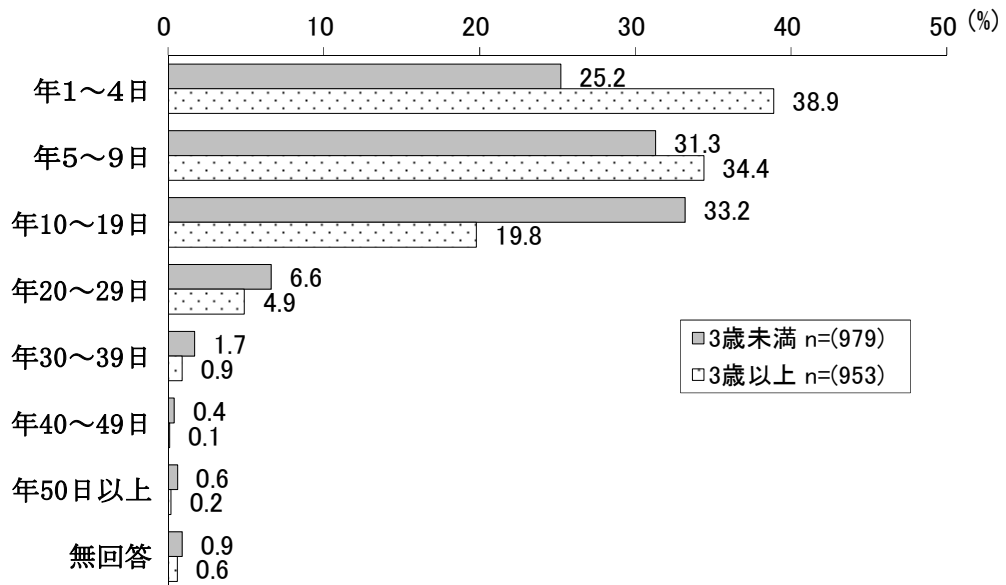
※ 今回調査の選択肢「病児保育を利用した」と「病後児保育を利用した」については、前回は「病児・病後児の保育を利用した」としてきている

<問19／父親が仕事を休んだ／年間延べ日数>



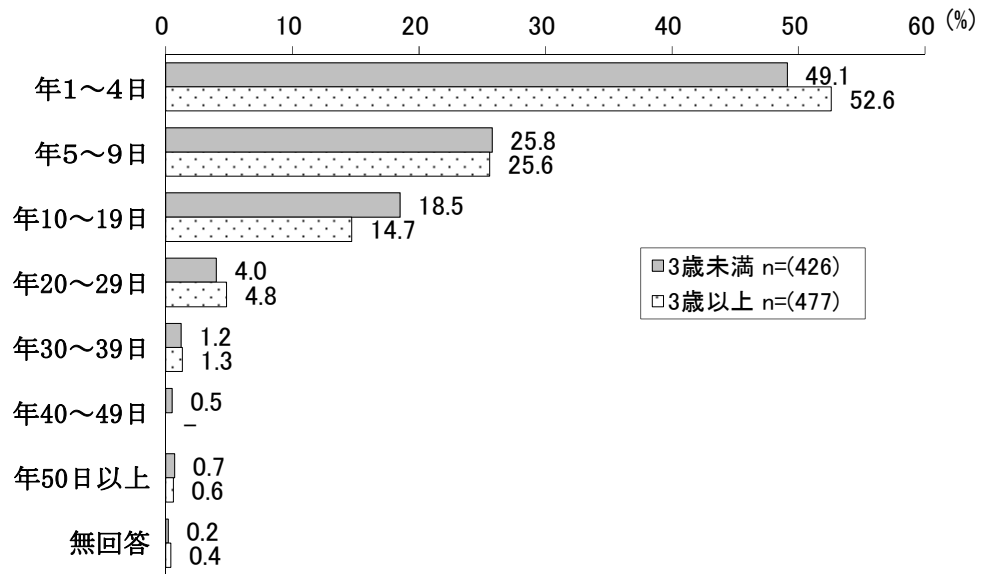
3歳未満、3歳以上ともに「年1～4日」が6割台と最も高くなっています。

<問19／母親が仕事を休んだ／年間延べ日数>



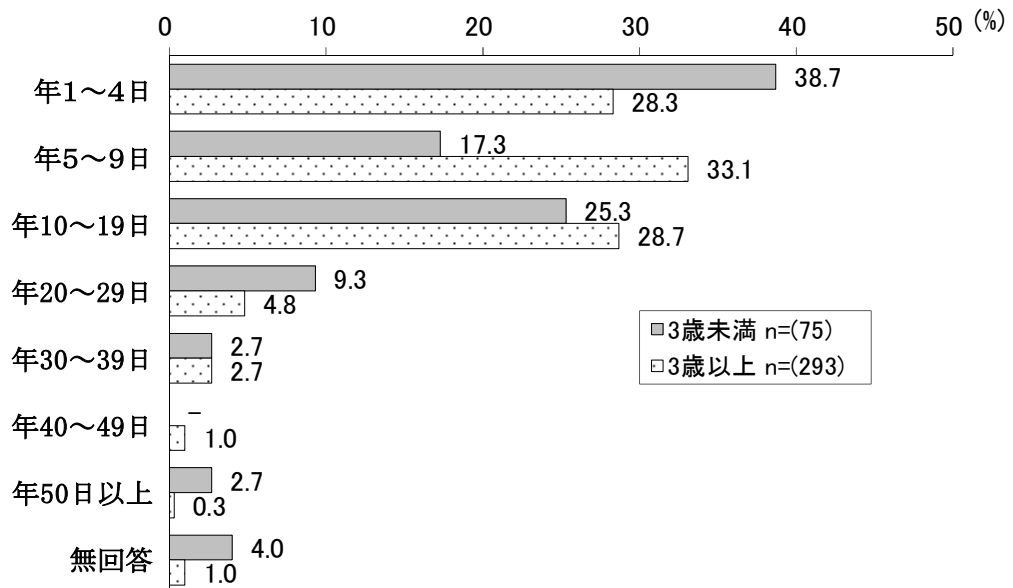
3歳未満では「年10～19日」が33.2%で最も高く、「年5～9日」も31.3%となっています。  
3歳以上では「年1～4日」が38.9%で最も高く、「年5～9日」も34.4%となっています。

<問19／親族・知人にみてもらった／年間延べ日数>



「年1～4日」が3歳未満で5割弱、3歳以上で5割台前半と最も高くなっています。

<問19／父親、母親で就労していない方がみた／年間延べ日数>

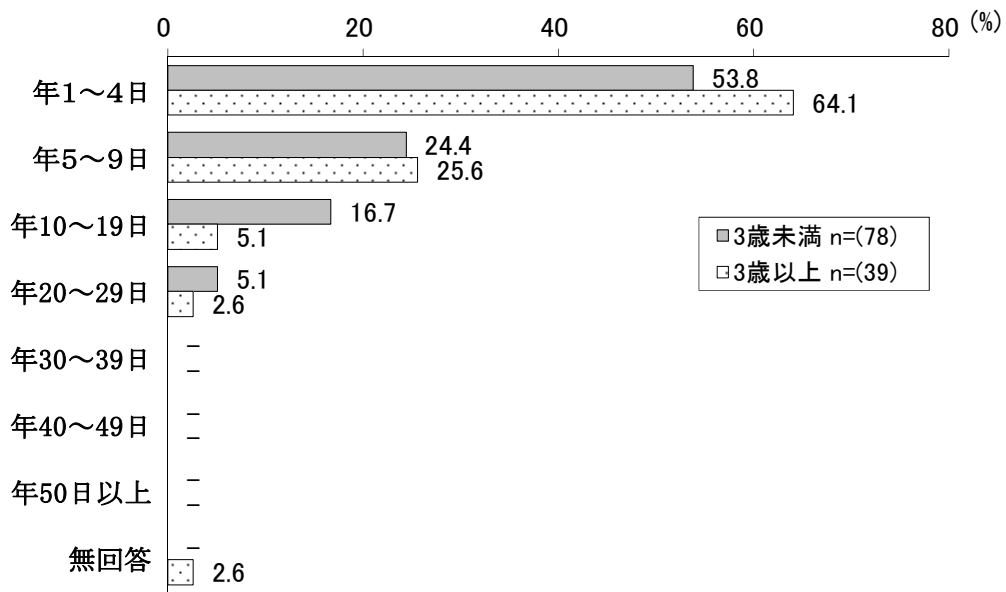


3歳未満では「年1～4日」が4割弱と最も高くなっています。

3歳以上では「年5～9日」が3割台前半と最も高くなっていますが、「年10～19日」「年1～4日」も3割弱となっています。

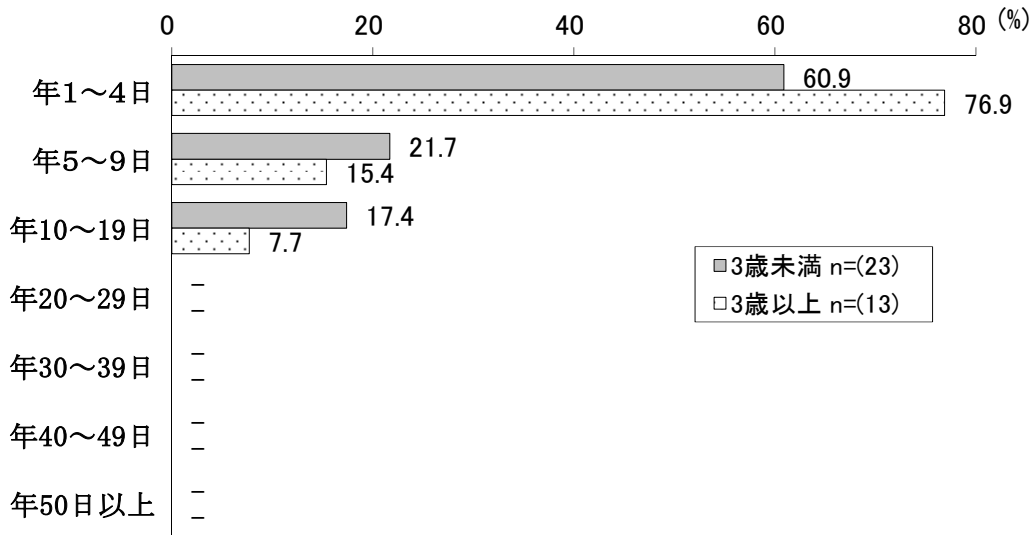


<問19 / 病児保育 / 年間延べ日数>



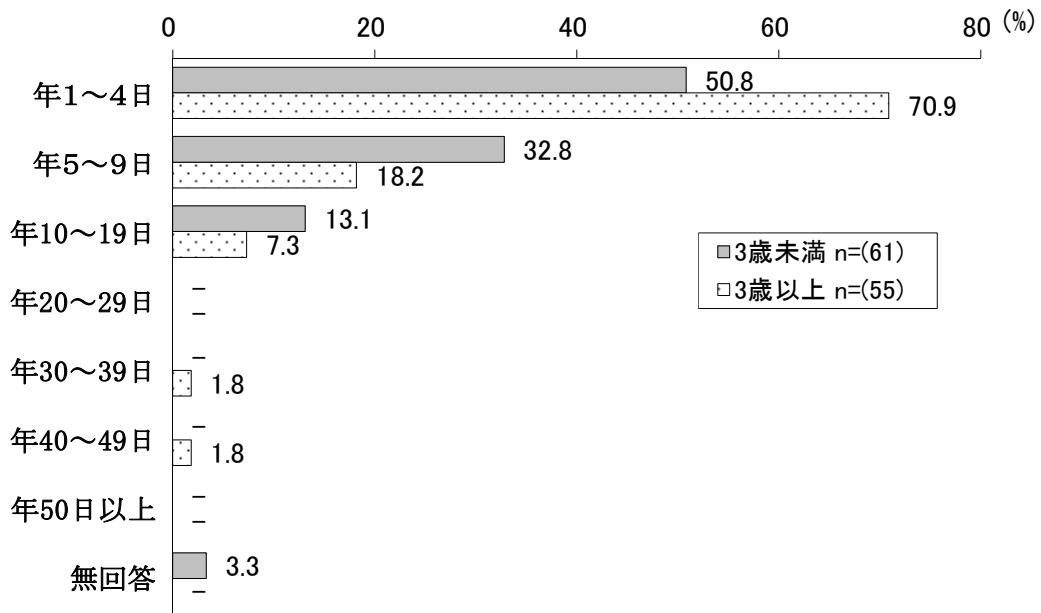
「年1～4日」が3歳未満で5割台半ば、3歳以上で6割台半ばと最も高くなっています。

<問19 / 病後児保育 / 年間延べ日数>



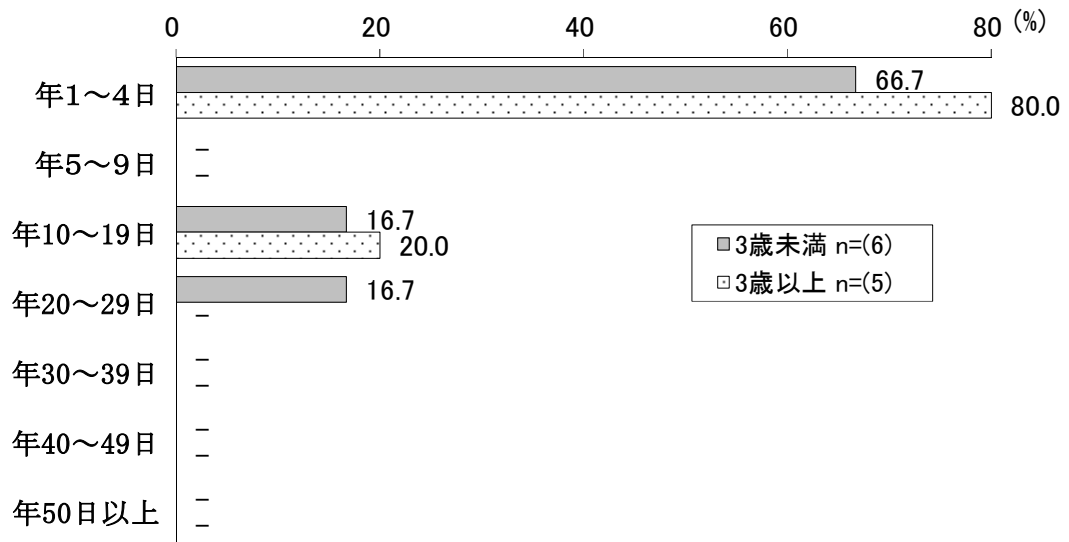
「年1～4日」が3歳未満で6割強、3歳以上で7割台半ばと最も高くなっています。

<問19/ベビーシッター/年間延べ日数>



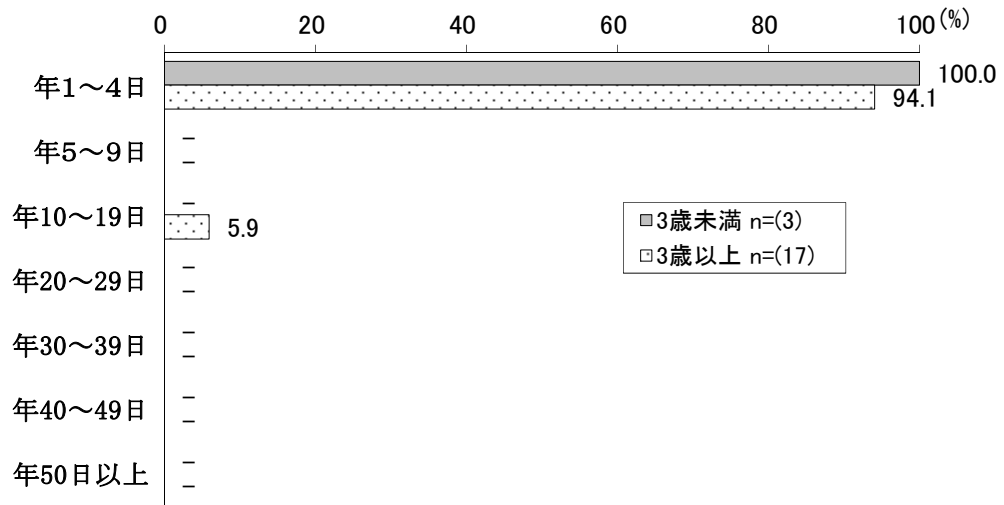
「年1～4日」が3歳未満で5割強、3歳以上で7割強と最も高くなっています。

<問19/ファミリー・サポート・センター/年間延べ日数>



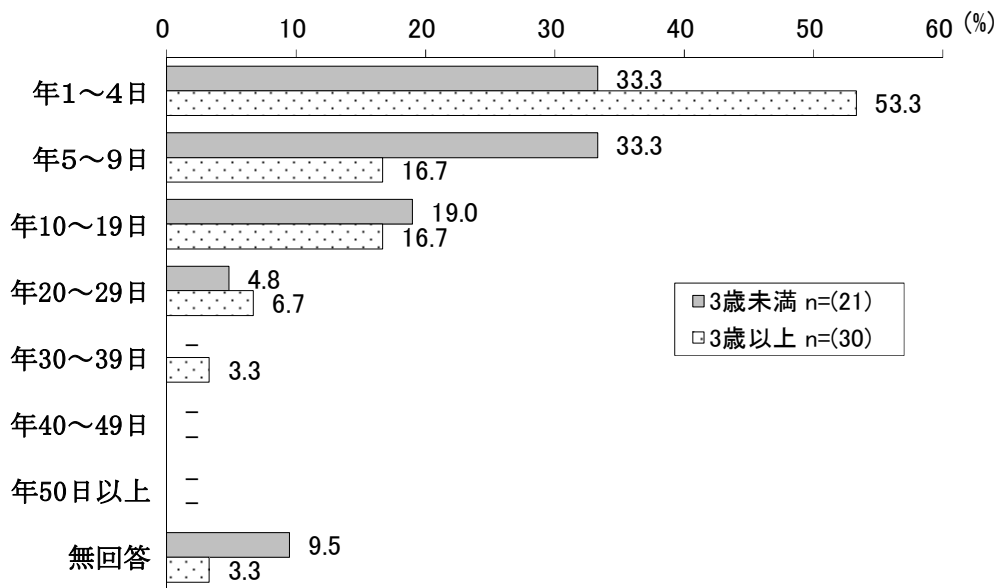
「年1～4日」が3歳未満で6割台半ば、3歳以上で8割と高くなっています。

<問19 / 仕方なく子どもだけで留守番をさせた / 年間延べ日数>



3歳未満、3歳以上ともに「年1～4日」が高くなっています。

<問19 / その他 / 年間延べ日数>



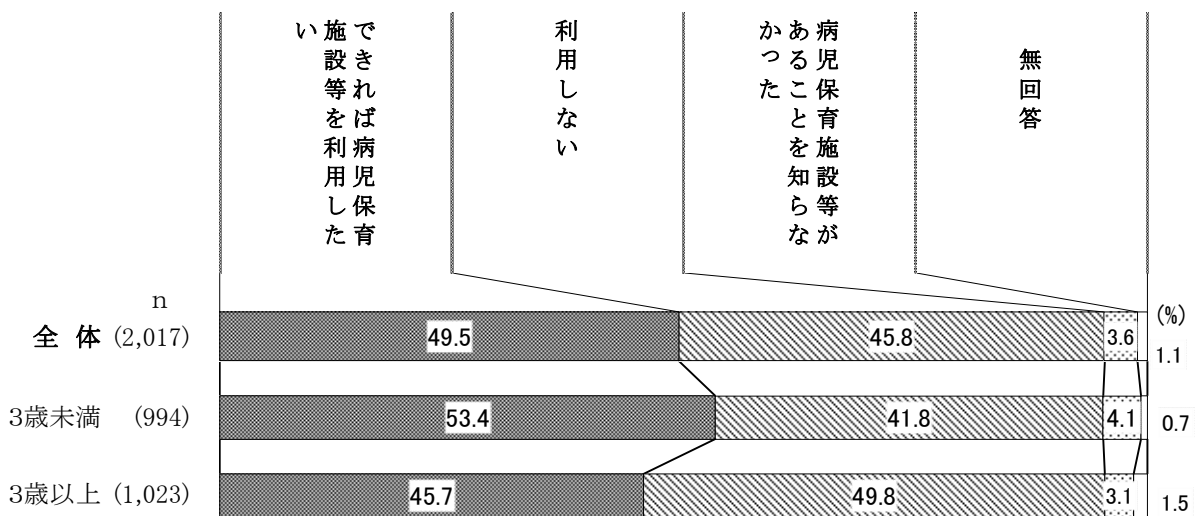
3歳未満では「年1～4日」「年5～9日」がともに33.3%で最も高くなっています。  
3歳以上では「年1～4日」が53.3%で最も高くなっています。

(2) 病児保育施設等の利用希望【3歳未満・以上：問19-1】

問19で、「ア. 父親が仕事を休んだ」または「イ. 母親が仕事を休んだ」を選んだ方に伺います。

問19-1 その際、お子さんが発熱や風邪などの病気であった場合、「できれば病児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、病児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

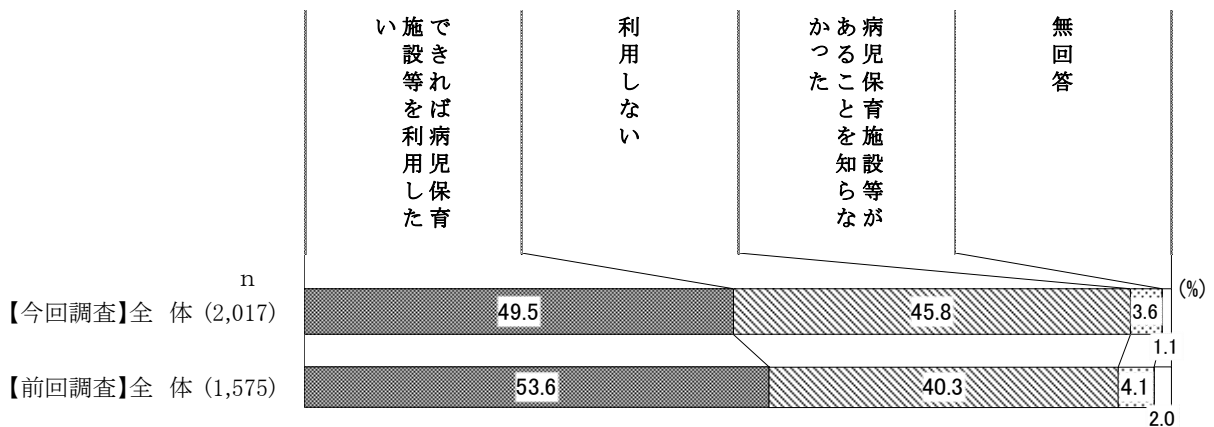
<問19-1 / 病気時の保育施設等の利用希望>



3歳未満では「できれば病児保育施設等を利用したい」が53.4%となっています。

3歳以上では「利用しない」が49.8%となっているものの、「できれば病児保育施設等を利用したい」も45.7%で僅差となっています。

■前回調査(H25実施)比較 <病気時の保育施設等の利用希望>



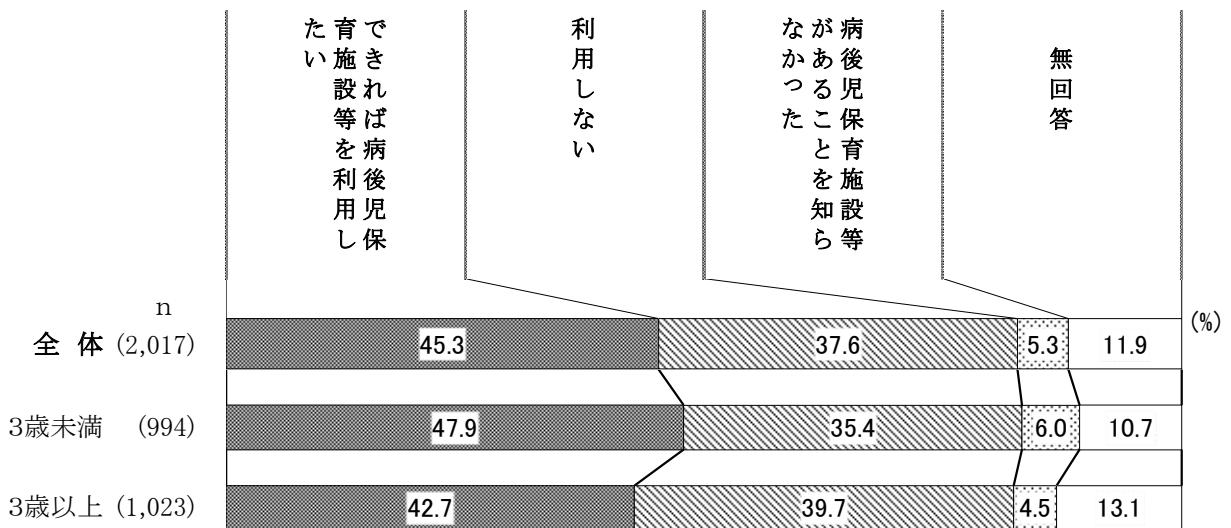
「利用しない」が、前回調査よりも5.5ポイント増えています。

(3) 病後児保育施設等の利用希望【3歳未満・以上：問19-2】

問19で、「ア. 父親が仕事を休んだ」または「イ. 母親が仕事を休んだ」を選んだ方に伺います。

問19-2 その際、お子さんが発熱や風邪などの病気が回復し登園可能であるが、集団での保育や園での戸外活動に不安があると感じた場合、「できれば病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。なお、病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかる場合があります、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

<問19-2 / 不安時の保育施設等の利用希望>



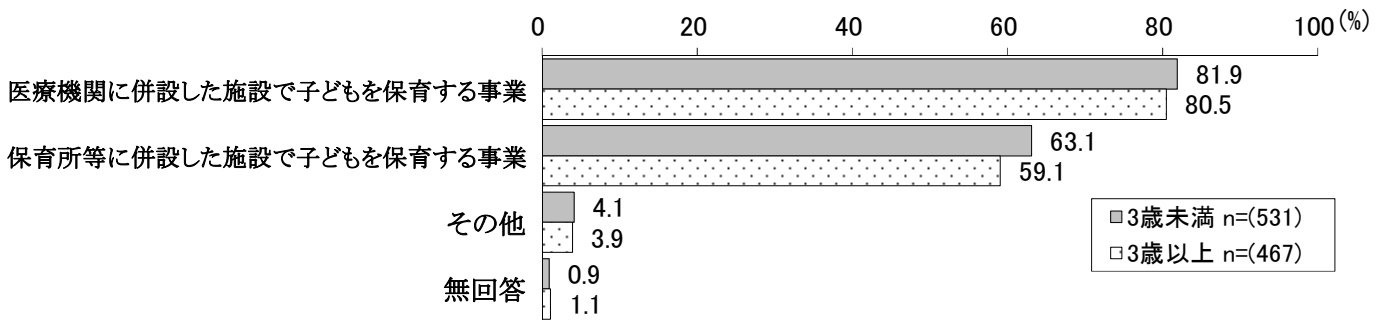
3歳未満では「できれば病後児保育施設等を利用したい」が47.9%となっています。  
 3歳以上では「できれば病後児保育施設等を利用したい」が42.7%となっているものの、「利用しない」も39.7%で僅差となっています。

(4) 希望する病児保育施設等の事業形態【3歳未満・以上：問19-3】

問19-1で、「1. できれば病児保育施設等を利用したい」を選んだ方に伺います。

問19-3 病児保育施設に子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が良いと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問19-3／希望する病児保育施設等の事業形態>



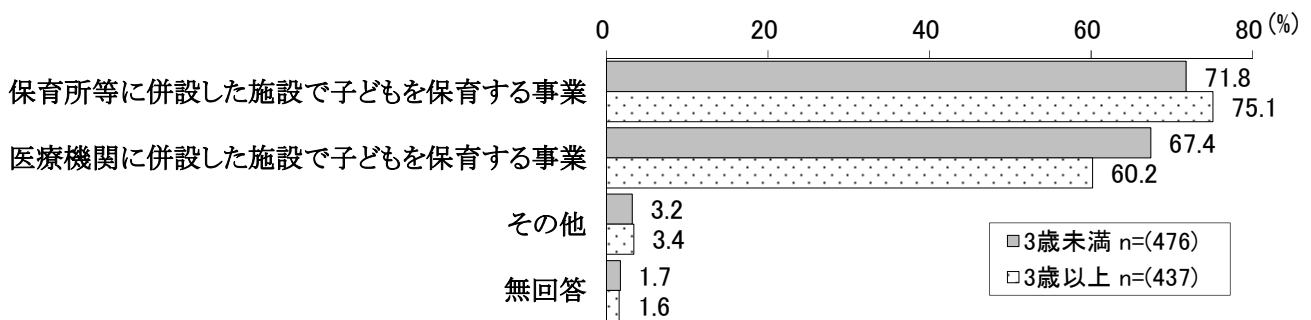
3歳未満、3歳以上ともに「医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業」が8割を超えて高くなっています。

(5) 希望する病後児保育施設等の事業形態【3歳未満・以上：問19-4】

問19-2で、「1. できれば病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方に伺います。

問19-4 病後児保育施設に子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が良いと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問19-4／希望する病後児保育施設等の事業形態>



3歳未満、3歳以上ともに「保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が7割台と高くなっています。

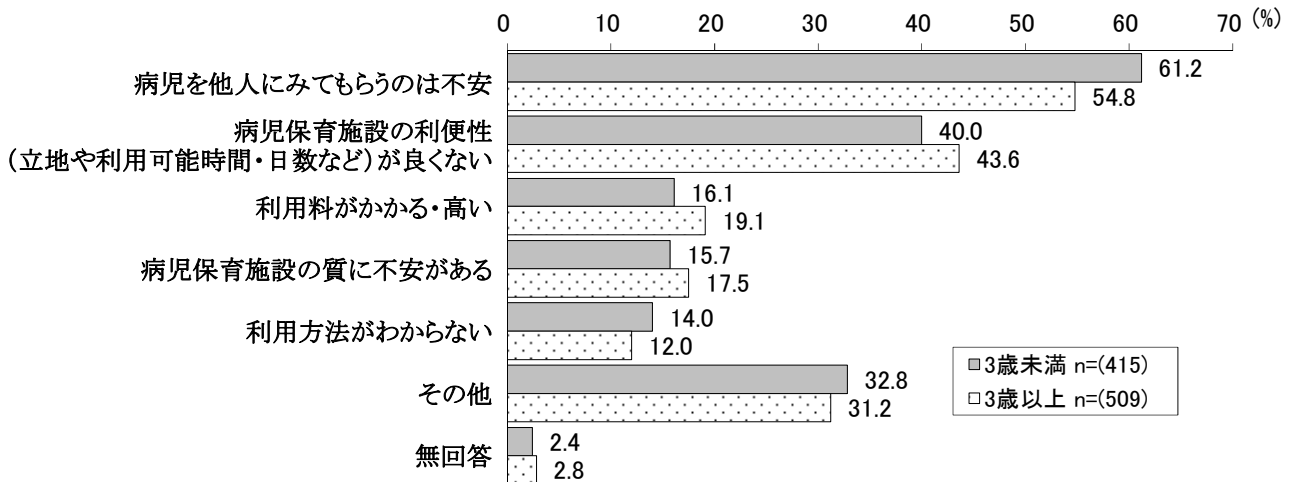
なお、3歳未満では「医療機関に併設した施設で子どもを保育する事業」も67.4%となっています。

(6) 病児保育施設等を利用していない理由【3歳未満・以上：問19-5】

問19-1で、「2. 利用しない」(病児保育施設等)を選んだ方に伺います。

問19-5 利用しない理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問19-5／病児保育施設等を利用していない理由>



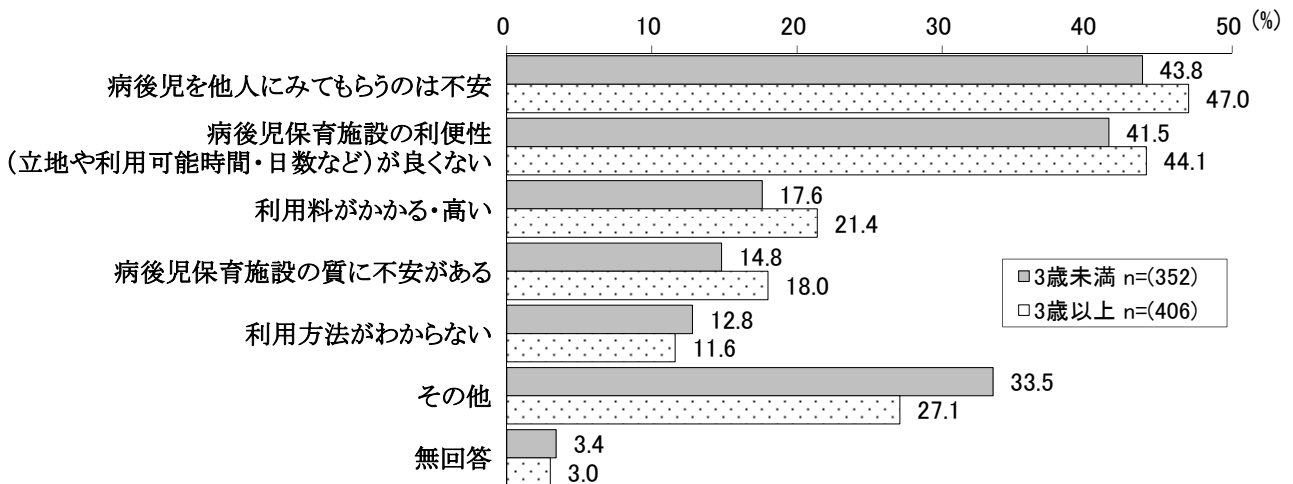
「病児を他人にみてもらうのは不安」が3歳未満で61.2%、3歳以上で54.8%と最も高く、次いで「病児保育施設の利便性(立地や利用可能時間・日数など)が良くない」が3歳未満で40.0%、3歳以上で43.6%となっています。

(7) 病後児保育施設等を利用していない理由【3歳未満・以上：問19-6】

問19-2で、「2. 利用しない」(病後児保育施設等)を選んだ方に伺います。

問19-6 利用しない理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問19-6／病後児保育施設等を利用していない理由>



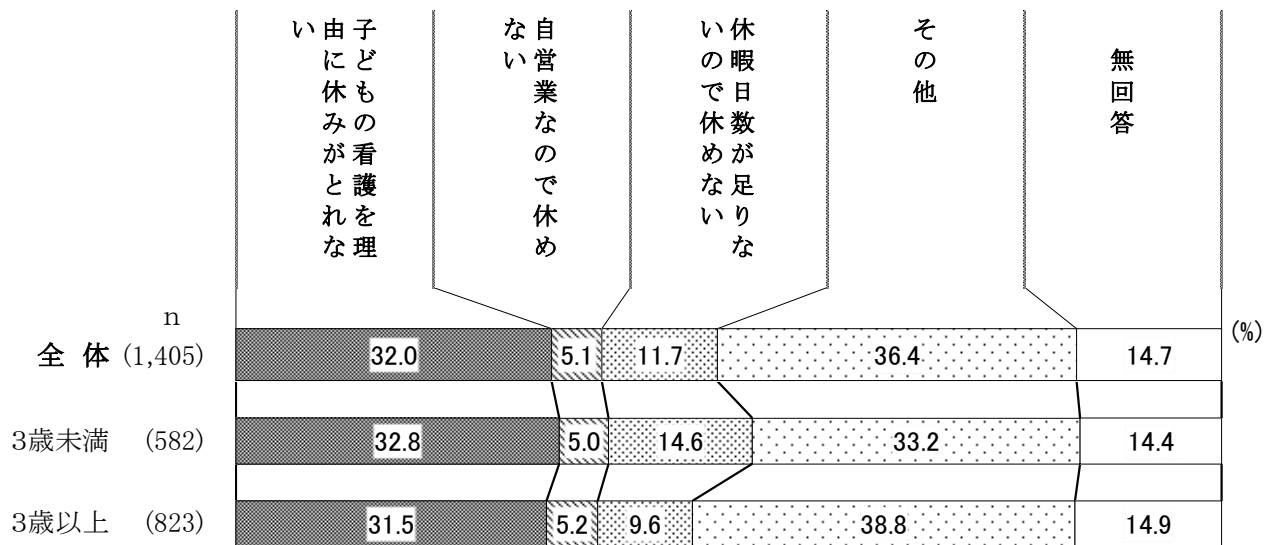
「病後児を他人にみてもらうのは不安」が3歳未満で43.8%、3歳以上で47.0%と最も高いものの、「病後児保育施設の利便性(立地や利用可能時間・日数など)が良くない」が3歳未満で41.5%、3歳以上で44.1%と、ともに僅差で続いています。

(8) 「父親(母親)が仕事を休んだ」以外の対処方法を選んだ理由【3歳未満・以上：問19-7】

問19で、「ウ」から「コ」のいずれかを選んだ方に伺います。

問19-7 「ウ」から「コ」を選んだ理由についてあてまる番号1つに○をつけてください。

<問19-7／親が仕事を休む以外の対処方法>



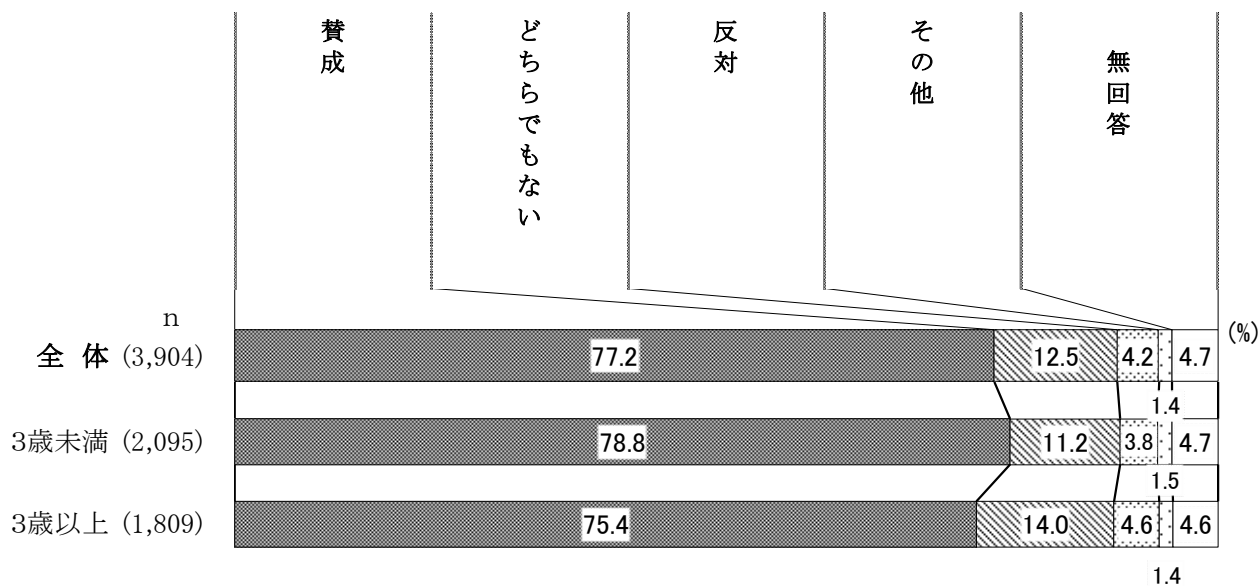
父親、母親が休んだ以外を回答した人の、その理由としては、3歳未満、3歳以上ともに「子どもの看護を理由に休みがとれない」が3割を超えています。



(9) 区が病児保育新設事業者に対し開設費等の補助を行うことについて【3歳未満・以上：問20】

問20 品川区が病児保育を新設する事業者に対して、開設費および運営費の補助を行うことについてどのように思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問20／病児保育新設事業者に対する補助について>



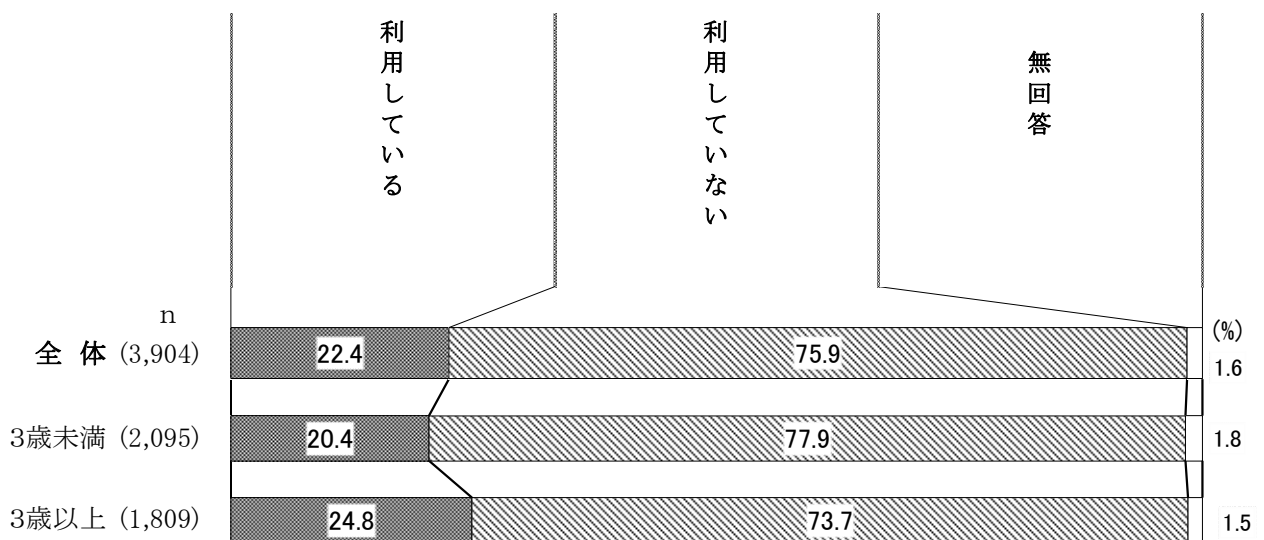
3歳未満、3歳以上ともに「賛成（「賛成である」＋「やや賛成である」）」が7割台で高くなっています。また、「どちらでもない」は1割台、「反対（「反対である」＋「やや反対である」）」は1割に満たない状況となっています。

## 9. 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

### (1) 不特定の教育・保育事業の利用状況【3歳未満・以上：問21】

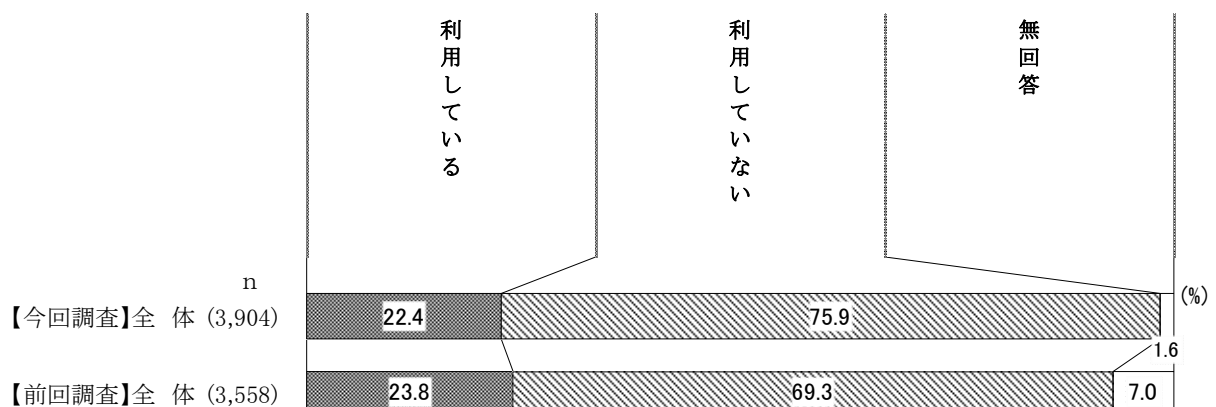
問21 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。利用している場合は、利用している事業と1年間のおおよその利用日数を、利用していない場合は、その理由をあわせてお答えください。あてはまる番号1つに○、記号すべてに○、□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

#### <問21 / 不特定の教育・保育事業の利用状況>



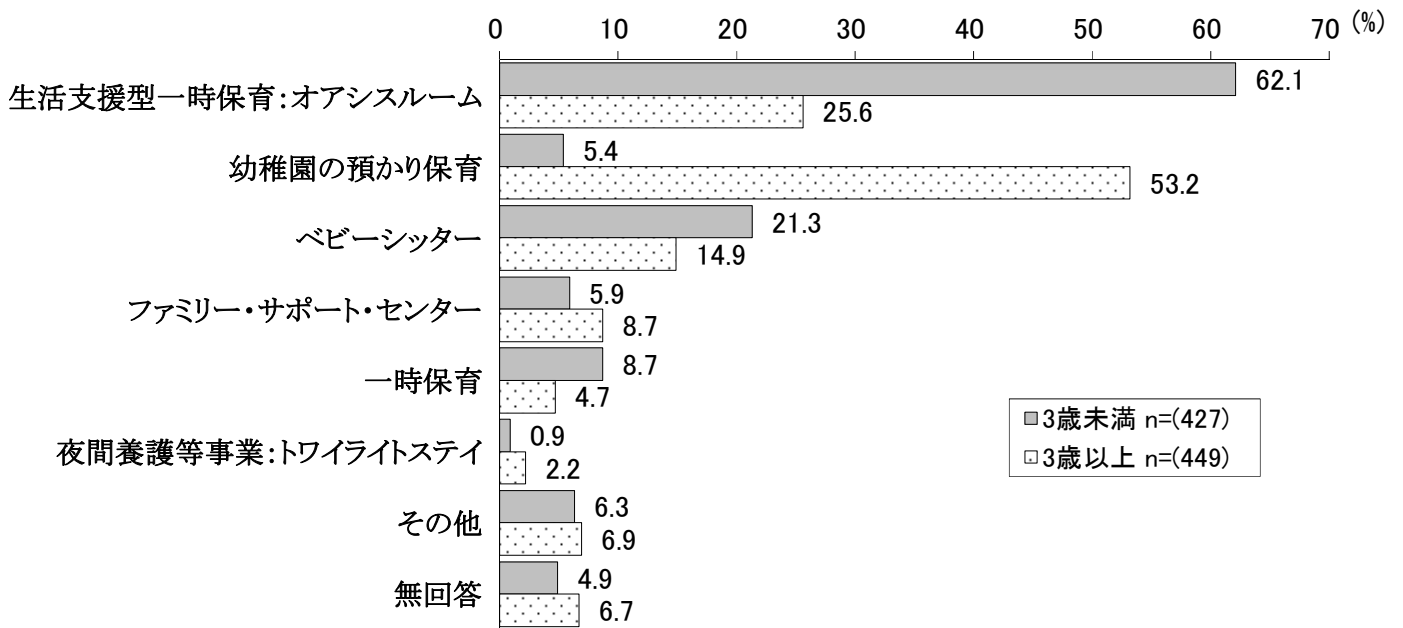
3歳未満、3歳以上ともに「利用していない」が7割台となっています。

#### ■前回調査(H25実施)比較 <不特定の教育・保育事業の利用状況>



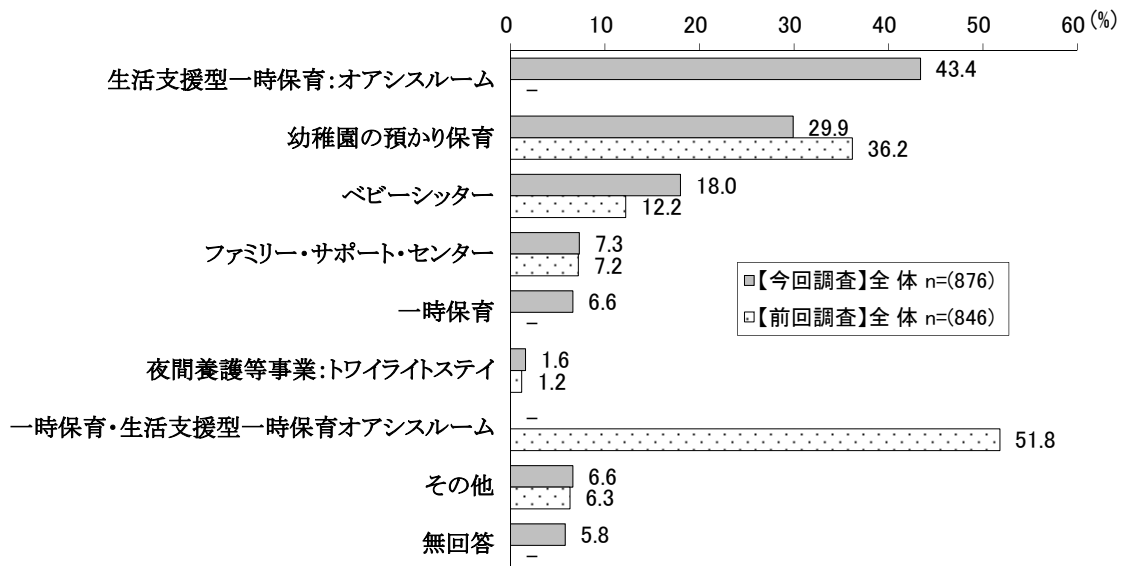
「利用していない」が、前回調査よりも6.6ポイント増えています。

## <問21 / 利用している事業>



利用している事業としては、「生活支援型一時保育：オアシスルーム」が3歳未満で62.1%、「幼稚園の預かり保育」が3歳以上で53.2%と、それぞれ最も高くなっています。

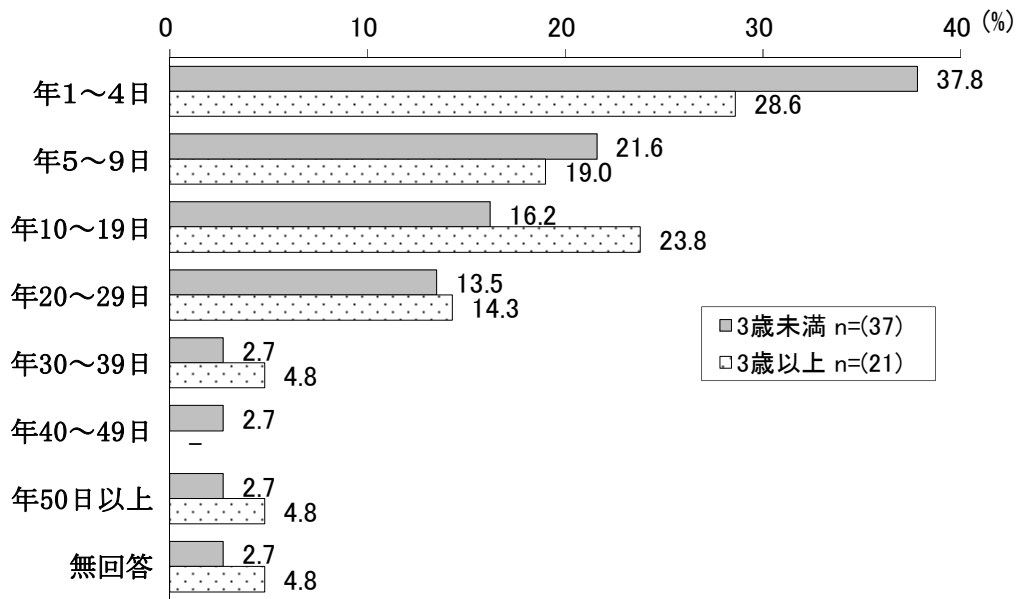
### ■前回調査(H25実施)比較 <利用している事業>



「ベビーシッター」が、前回調査よりも5.8ポイント増えています。  
 対して、「幼稚園の預かり保育」は6.3ポイント減っています。

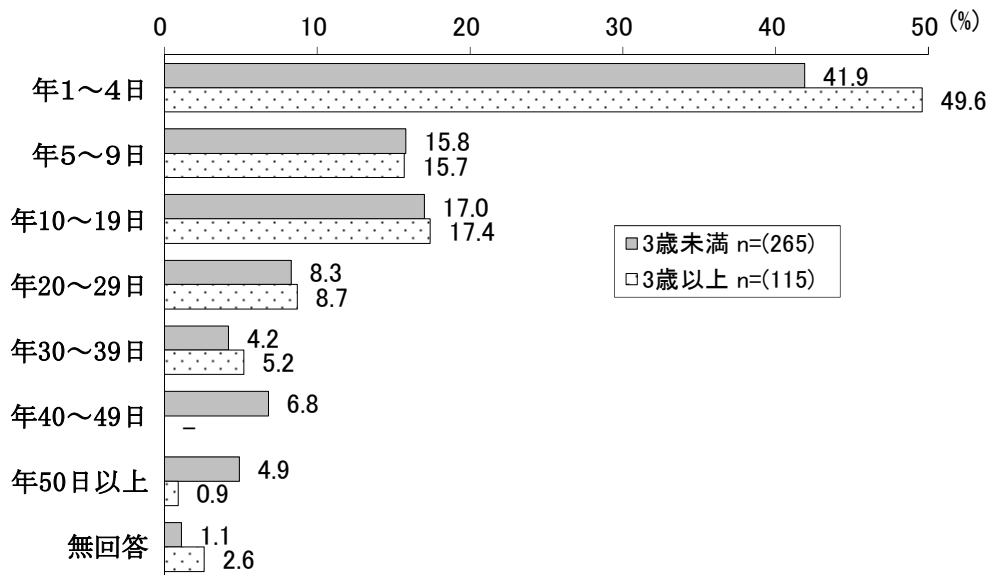
※ 今回調査の選択肢「生活支援型一時保育:オアシスルーム」と「一時保育」については、前回は「一時保育・生活支援型一時保育オアシスルーム」としてきいている

<問21 / 一時保育 / 年間延べ日数>



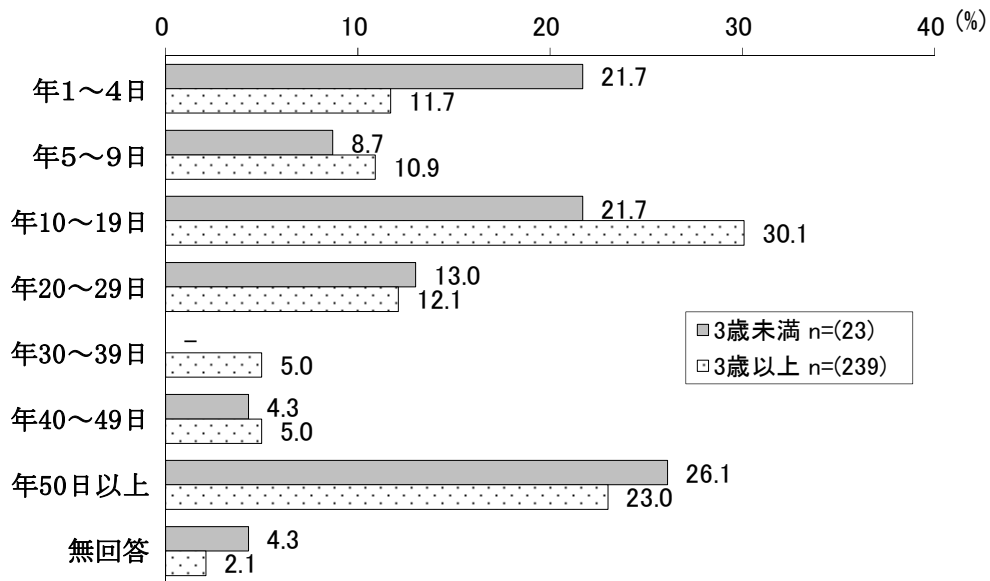
「年1～4日」が3歳未満で4割弱、3歳以上で3割弱と最も高くなっています。

<問21 / 生活支援型一時保育：オアシスルーム / 年間延べ日数>



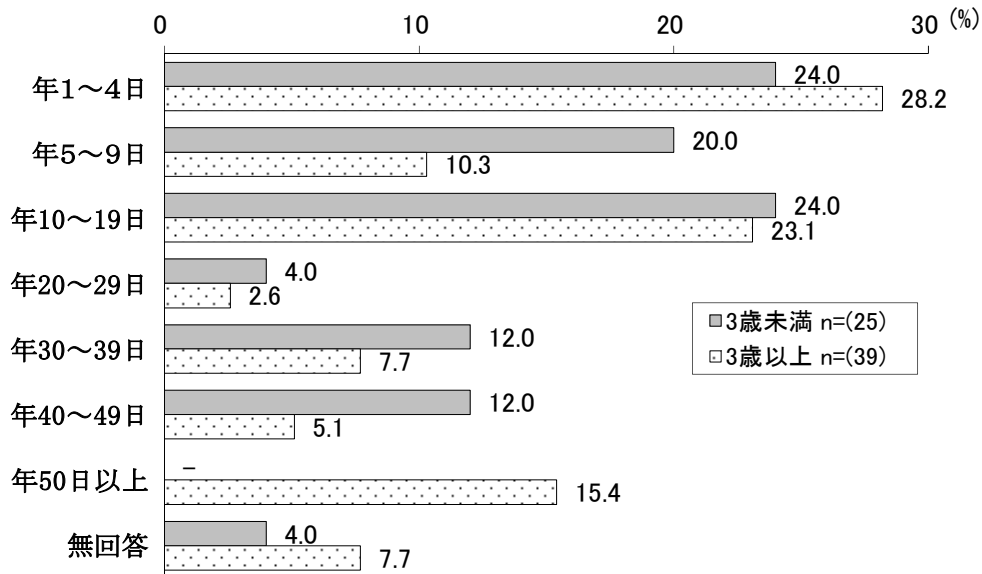
3歳未満、3歳以上ともに「年1～4日」が4割台と最も高くなっています。

<問21 / 幼稚園の預かり保育 / 年間延べ日数>



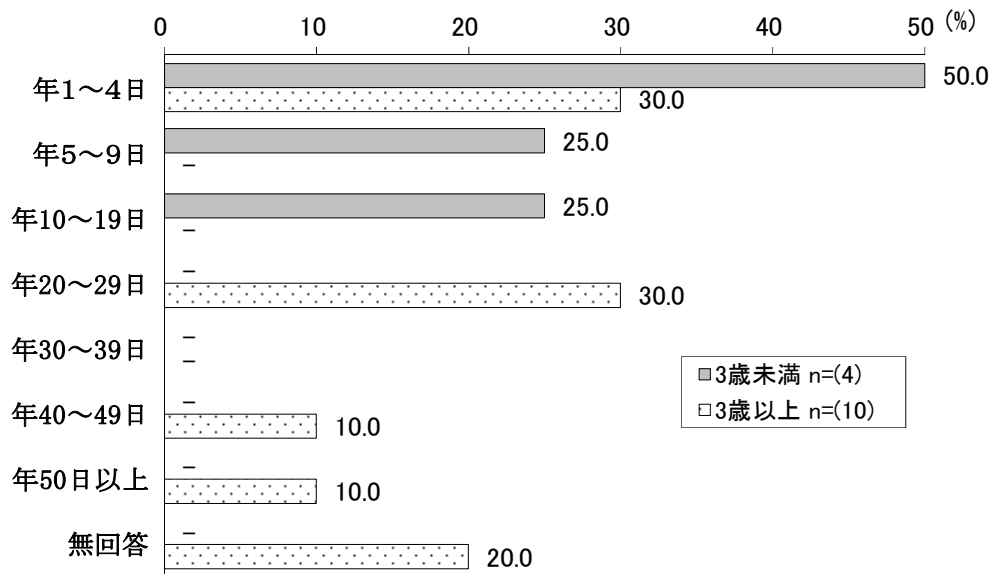
3歳未満では「年50日以上」が26.1%と最も高くなっています。  
 3歳以上では「年10～19日」が30.1%と最も高くなっています。

<問21 / ファミリー・サポート・センター / 年間延べ日数>



3歳未満では「年1～4日」「年10～19日」がともに24.0%と最も高くなっています。  
 3歳以上では「年1～4日」が28.2%と最も高くなっています。

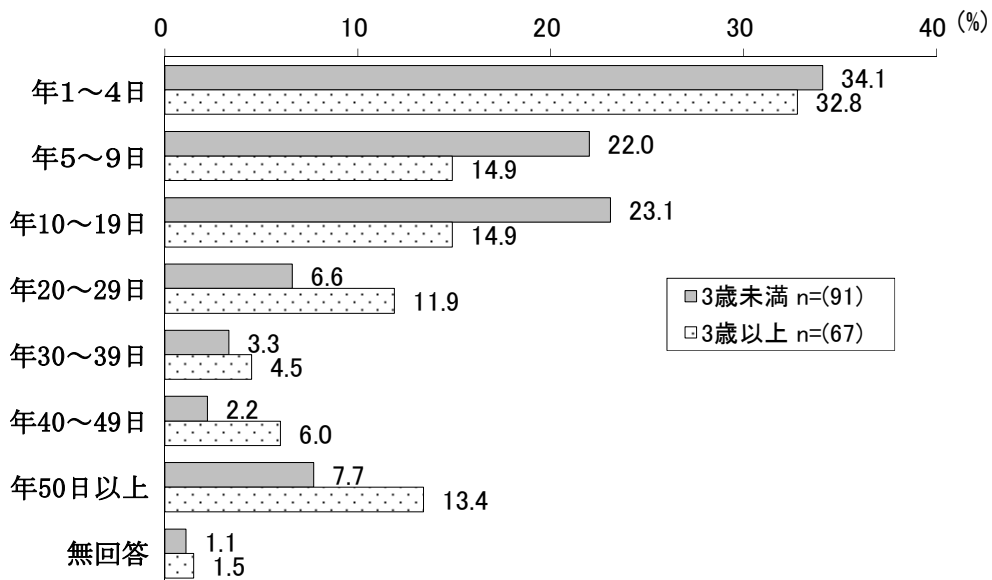
<問21 / 夜間養護等事業：トワイライトステイ / 年間延べ日数>



3歳未満では「年1～4日」が50.0%と最も高くなっています。

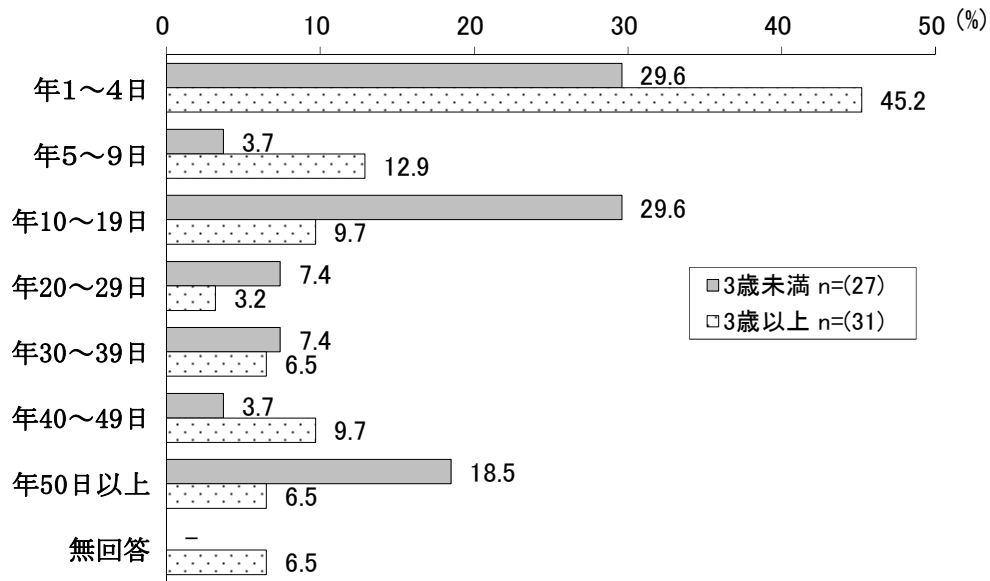
3歳以上では「年1～4日」「年20～29日」がともに30.0%と最も高くなっています。

<問21 / ベビーシッター / 年間延べ日数>



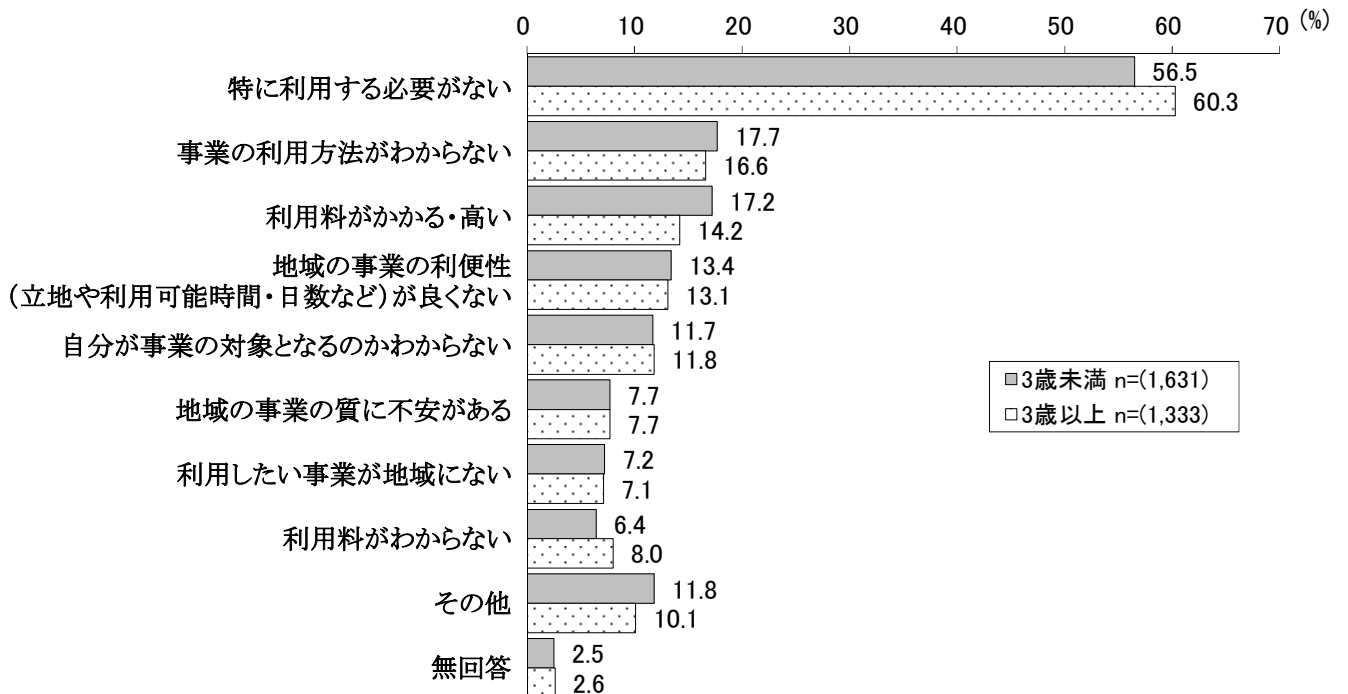
3歳未満、3歳以上ともに「年1～4日」が3割台と最も高くなっています。

### <問21 / その他 / 年間延べ日数>



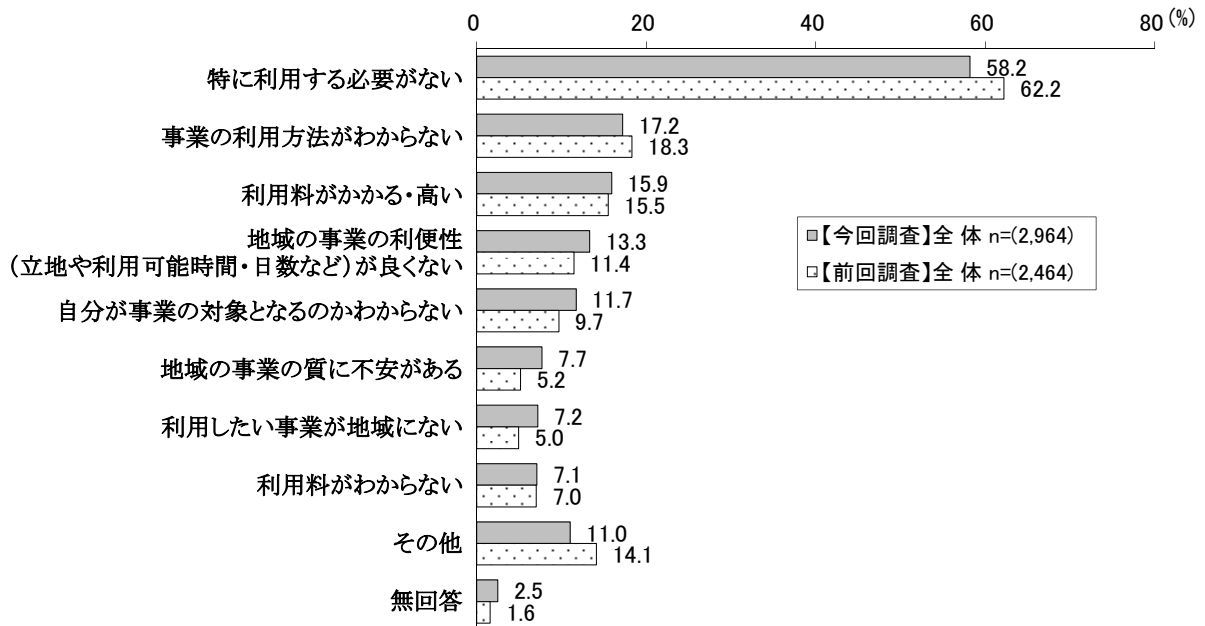
3歳未満では「年1～4日」「年10～19日」が、ともに29.6%と最も高くなっています。  
3歳以上では「年1～4日」が45.2%で最も高くなっています。

### <問21 / 利用していない理由>



利用していない理由としては、「特に利用する必要がない」が3歳未満で56.5%、3歳以上で60.3%と最も高くなっています。

## ■前回調査(H25実施)比較 <利用していない理由>



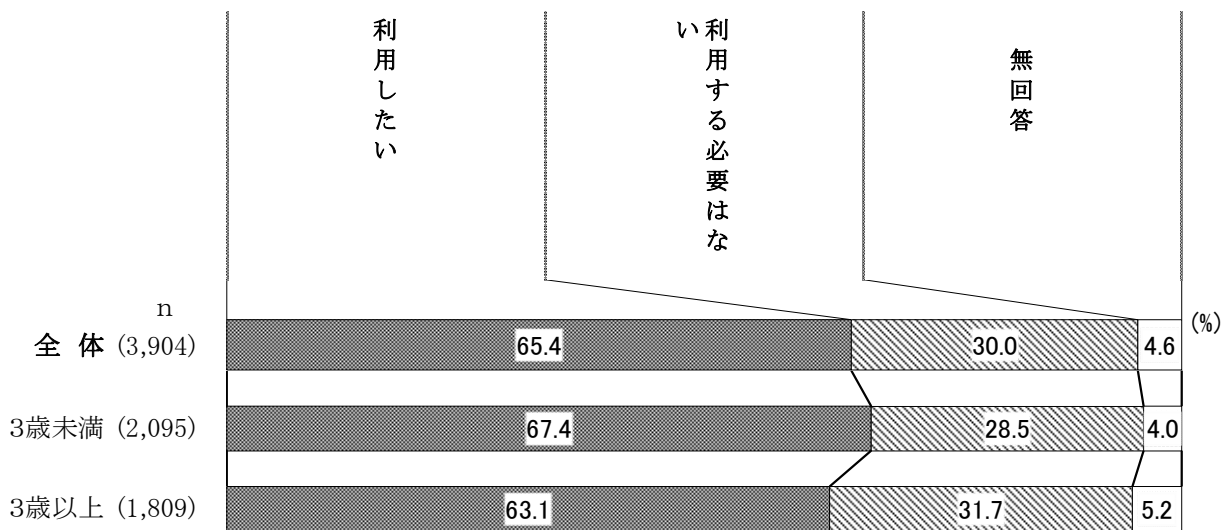
「特に利用する必要がない」が、前回調査から微減しています。



(2) 不定期な教育・保育事業の利用希望【3歳未満・以上：問22】

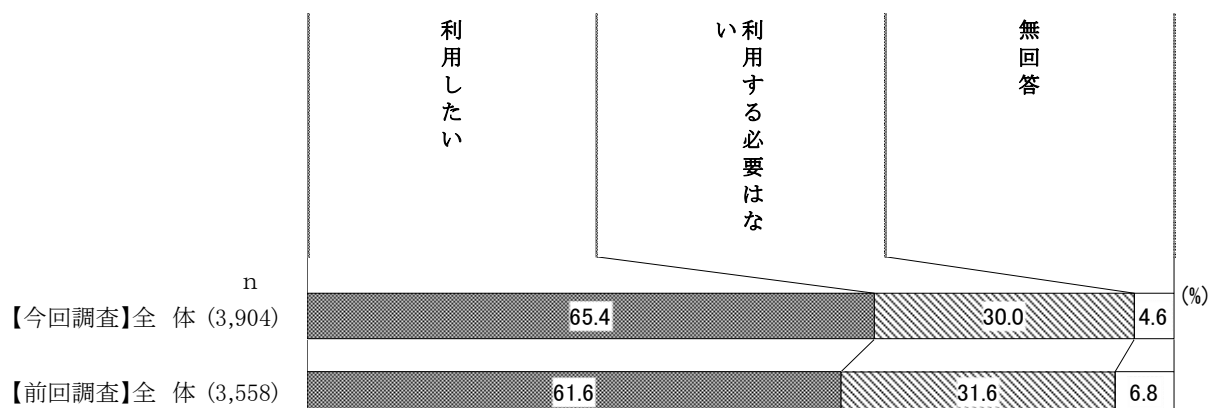
問22 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字(1枠に1字)をご記入ください)なお事業の利用には、一定の利用料がかかります。

<問22／不定期な教育・保育事業の利用希望>



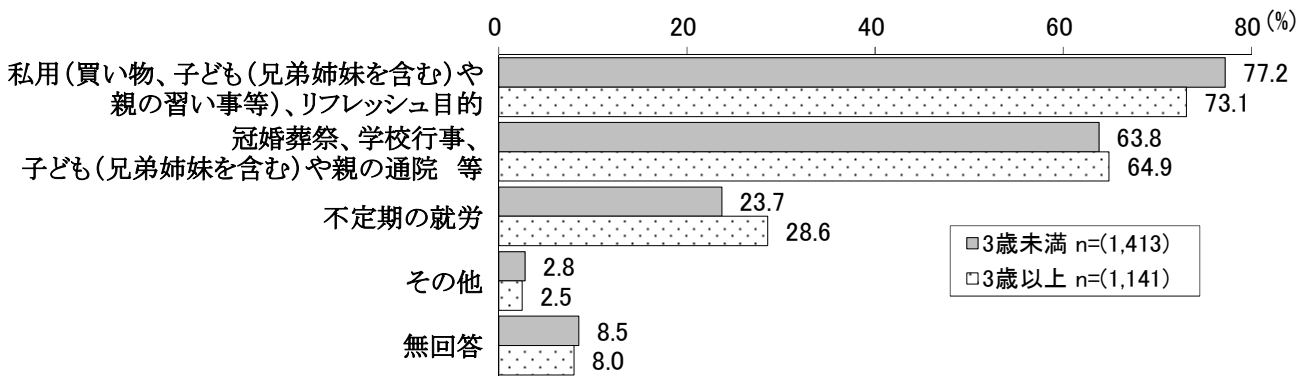
3歳未満、3歳以上ともに「利用したい」が6割台となっています。

■前回調査(H25実施)比較 <不定期な教育・保育事業の利用希望>



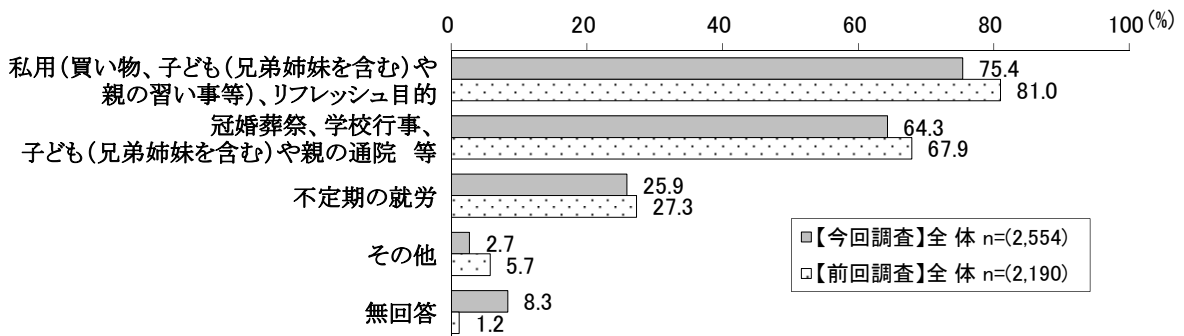
「利用したい」が、前回調査から微増しています。

## <問22/目的>



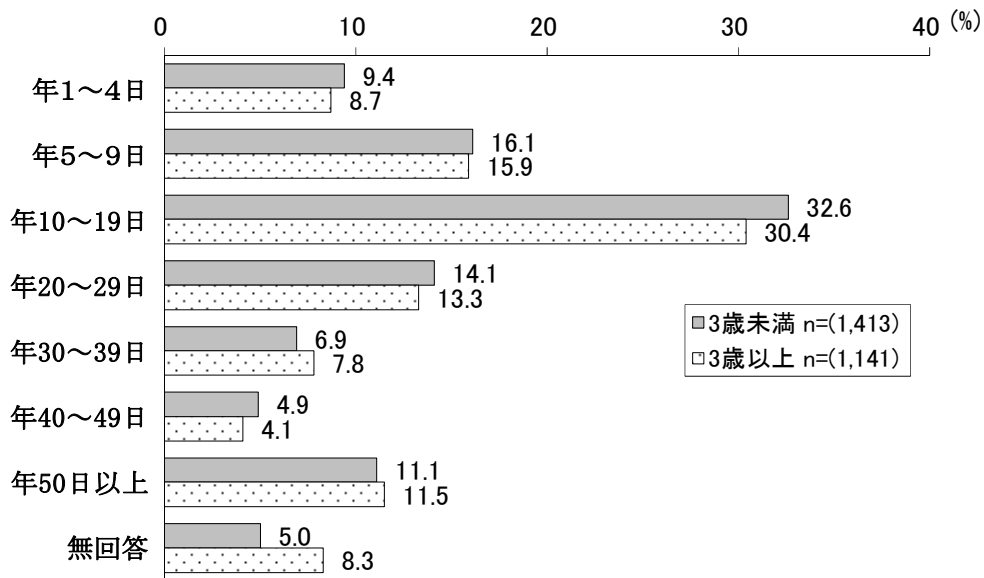
目的としては、3歳未満、3歳以上ともに「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が7割台と高く、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」も6割台となっています。

### ■前回調査(H25実施)比較 <目的>



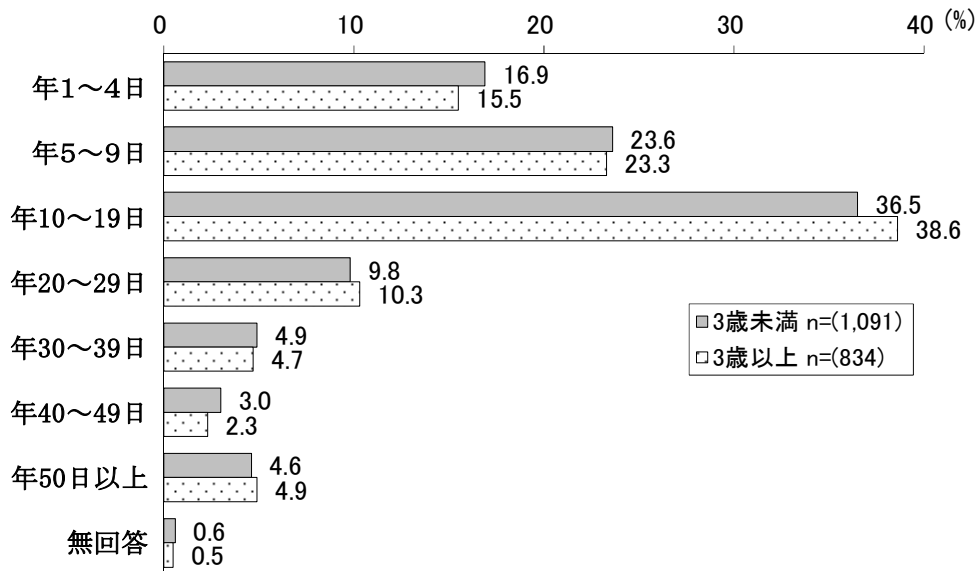
「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が前回調査よりも5.6ポイント減っています。

<問22 / 必要合計日数>



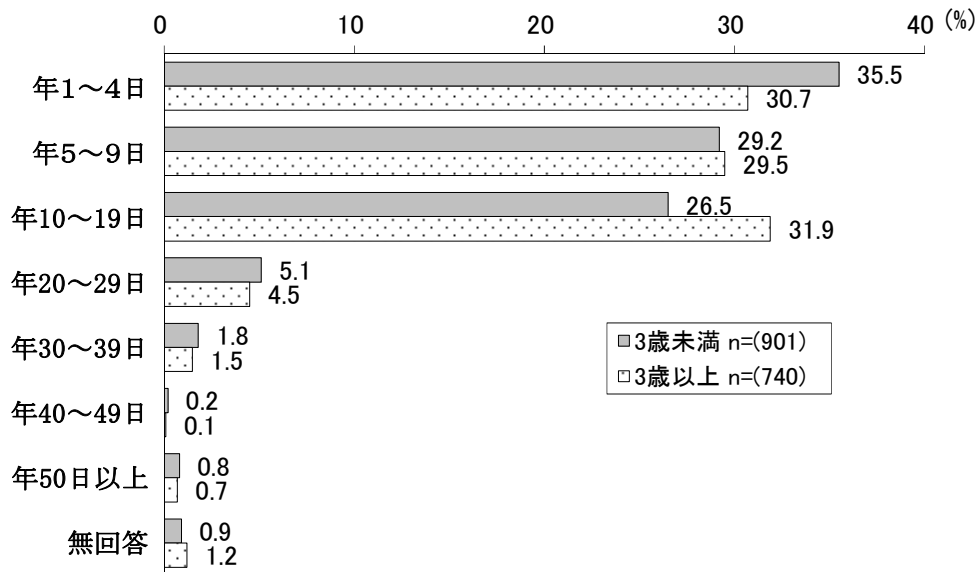
3歳未満、3歳以上ともに「年10～19日」が3割強と最も高くなっています。

<問22 / 私用、リフレッシュ / 必要日数>



3歳未満、3歳以上ともに「年10～19日」が3割台で最も高くなっています。

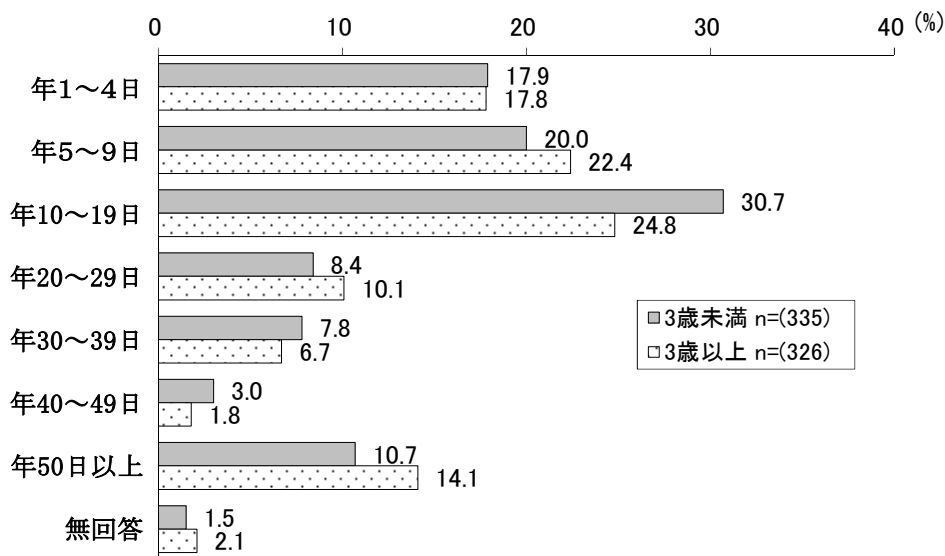
<問22 / 冠婚葬祭、学校行事等 / 必要日数>



3歳未満では「年1～4日」が3割台半ばで最も高くなっています。

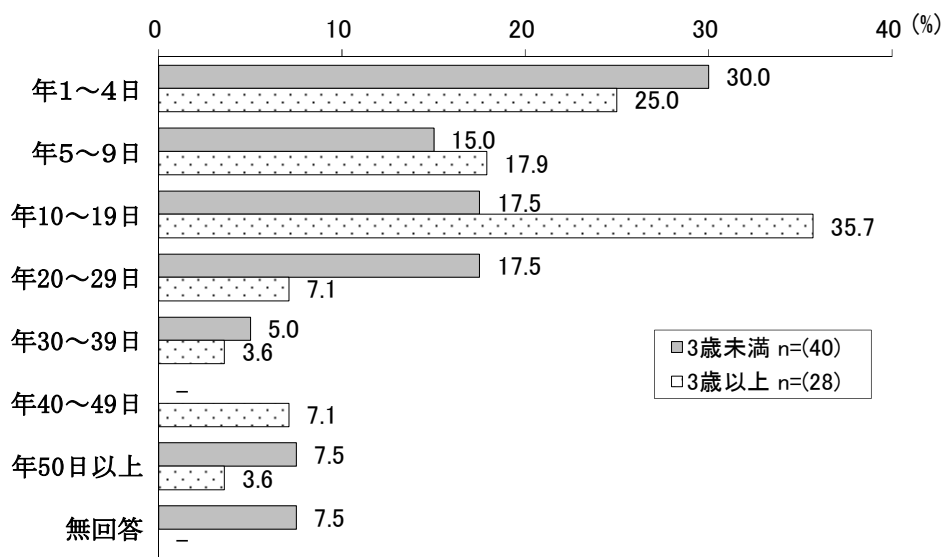
3歳以上では「年10～19日」が3割を超えて最も高くなっていますが、「年1～4日」「年5～9日」も僅差で続いています。

<問22 / 不定期の就労 / 必要日数>



3歳未満、3歳以上ともに「年10～19日」が最も高く、3歳未満では3割を超えています。

<問22 / その他 / 必要日数>

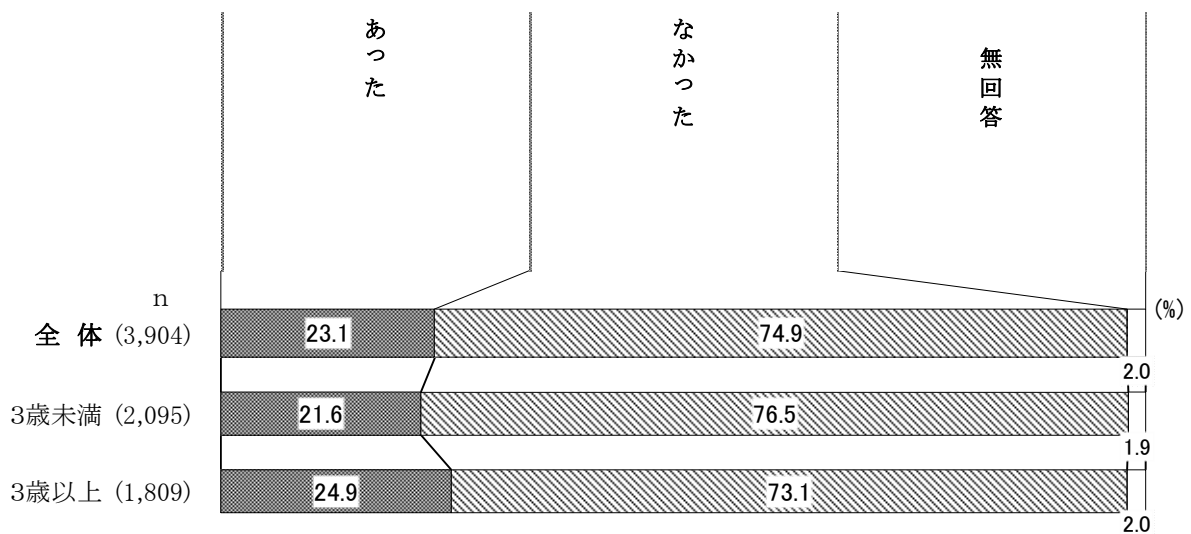


3歳未満では、「年1~4日」が30.0%で最も高くなっています。  
 3歳以上では、「年10~19日」が35.7%で最も高くなっています。

(3) 宿泊を伴う一時預かりが必要な機会の有無【3歳未満・以上：問23】

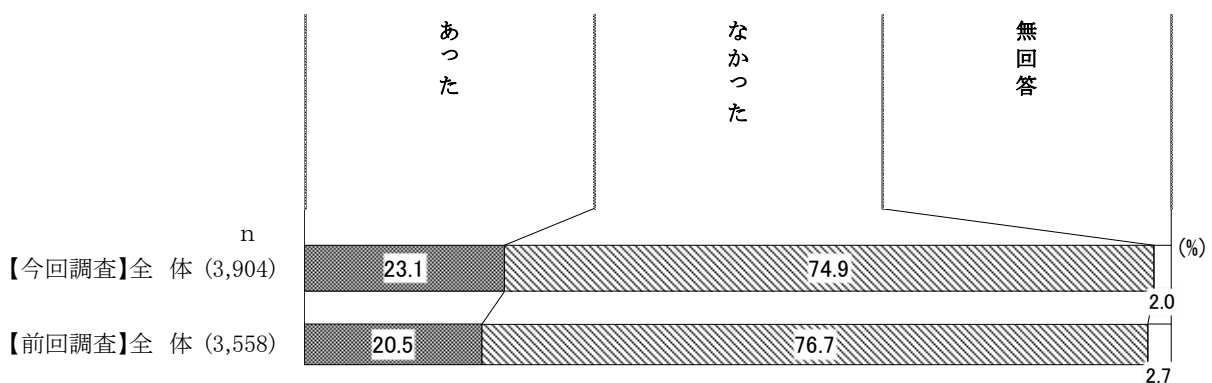
問23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

<問23／宿泊を伴う一時預かりが必要な機会>



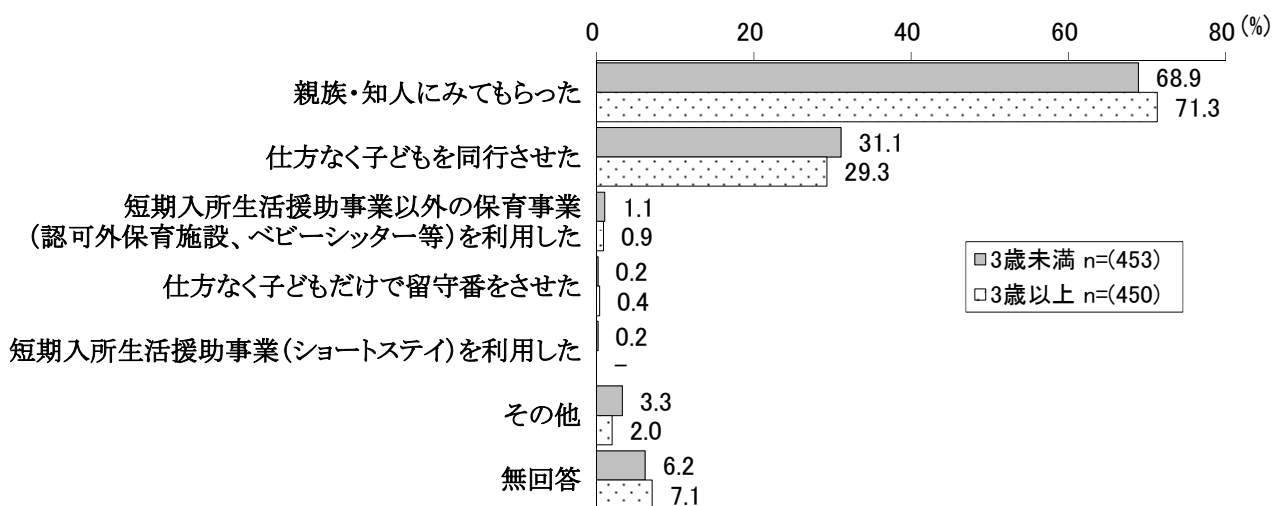
3歳未満、3歳以上ともに「なかった」が7割台と高くなっています。

■前回調査(H25実施)比較 <宿泊を伴う一時預かりが必要な機会>



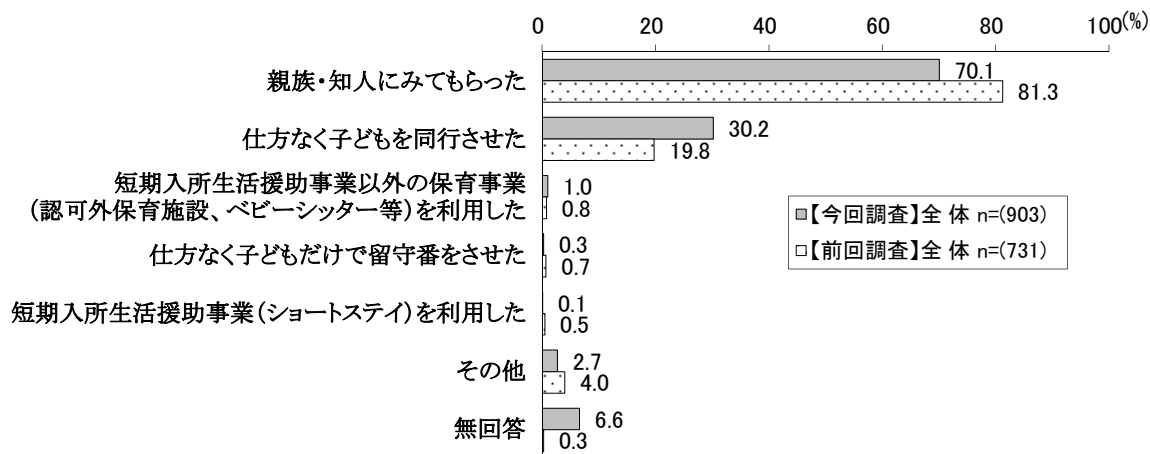
「あった」が、前回調査よりも微増しています。

### <問23 / 対処方法>



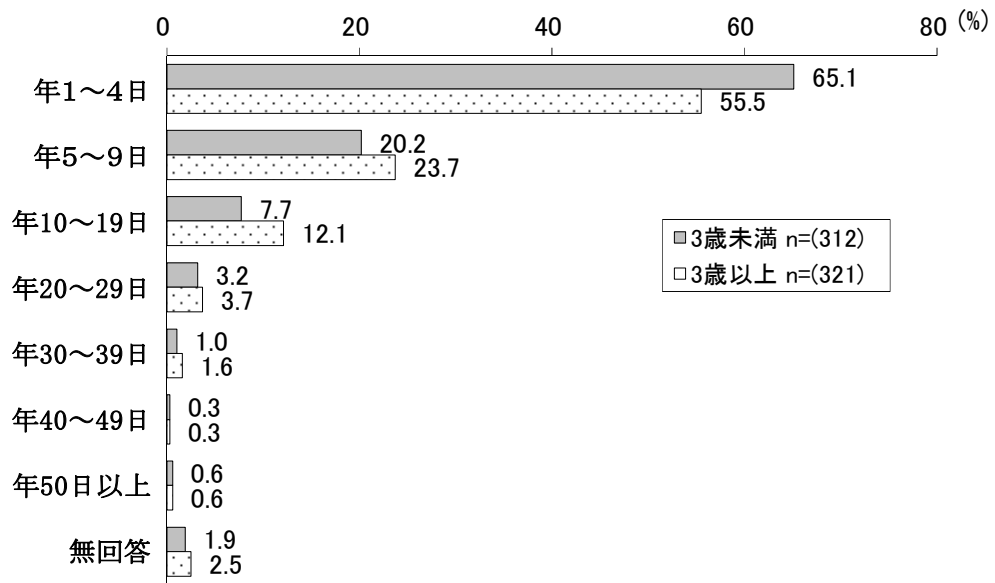
対処方法としては、3歳未満、3歳以上ともに「親族・知人にみてもらった」が約7割と最も高くなっています。

### ■前回調査(H25実施)比較 <対処方法>



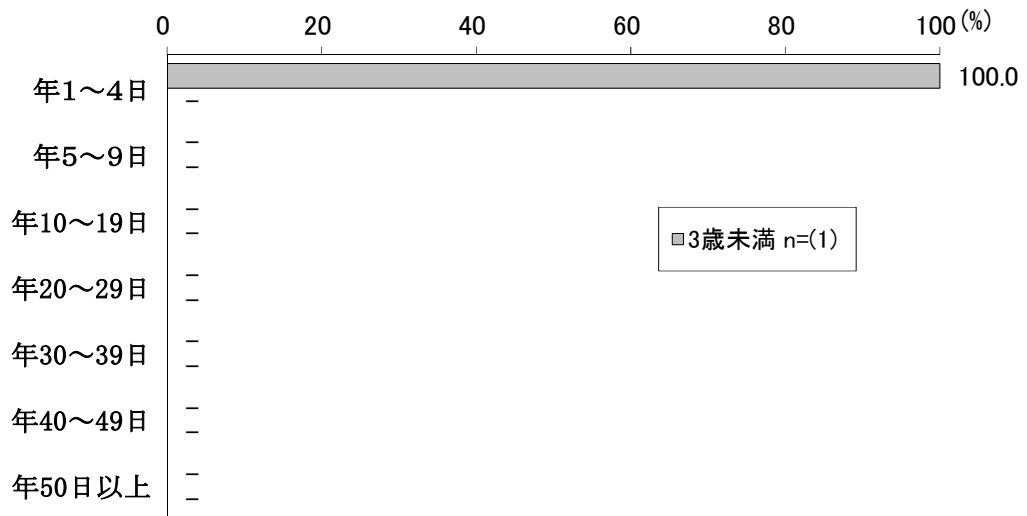
「親族・知人にみてもらった」が、前回調査よりも11.2ポイント減っています。対して、「仕方なく子どもを同行させた」は10.4ポイント増えています。

<問23 / 親族・知人にみてもらった / 日数>



「年1～4日」が3歳未満で5割台半ば、3歳以上で6割台半ばと最も高くなっています。

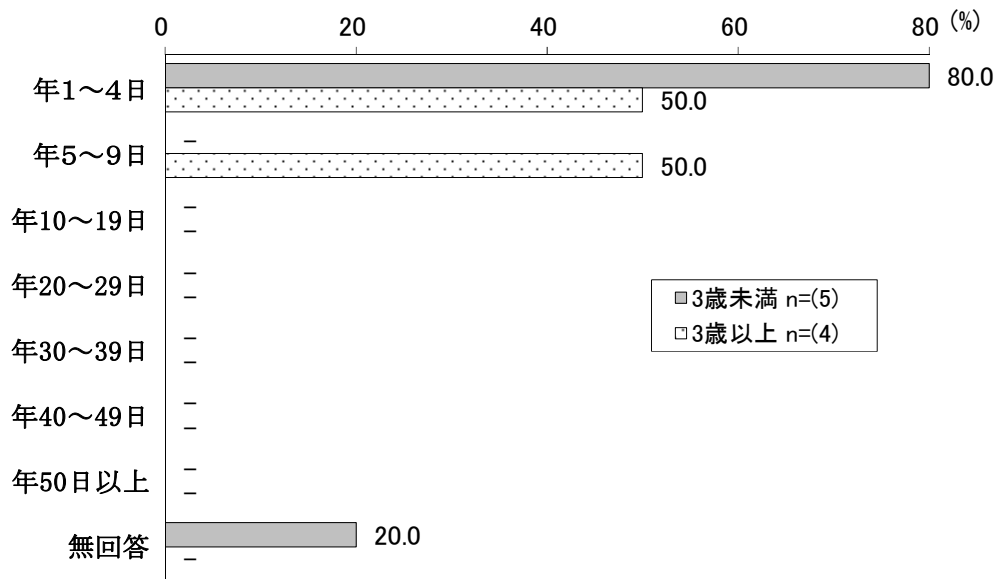
<問23 / 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した / 日数>



3歳未満の1名は「年1～4日」と回答しています。



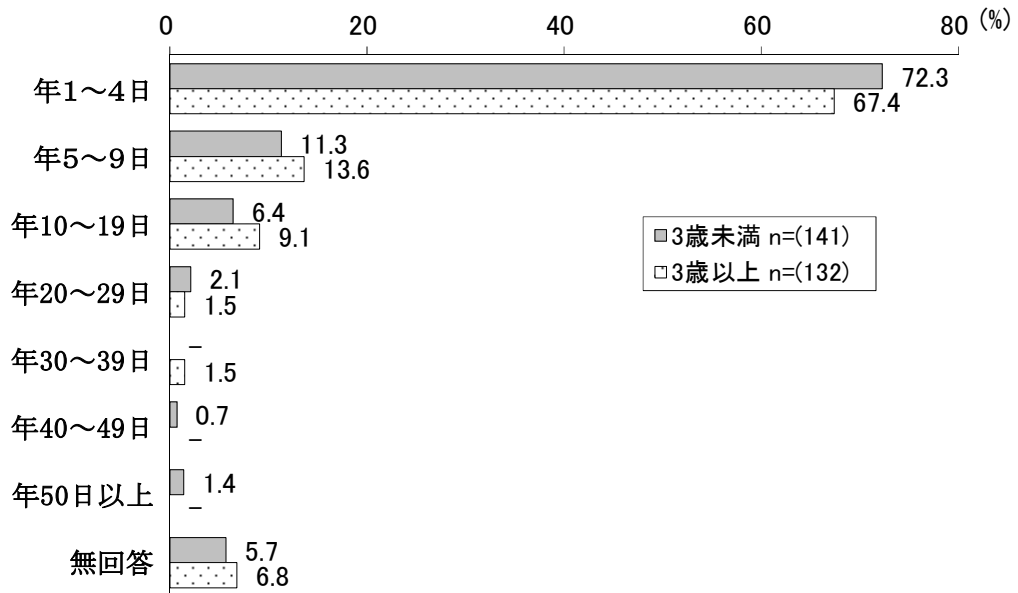
<問23 / ショートステイ以外の保育事業 / 日数>



3歳未満の4名は「年1～4日」と回答しています。

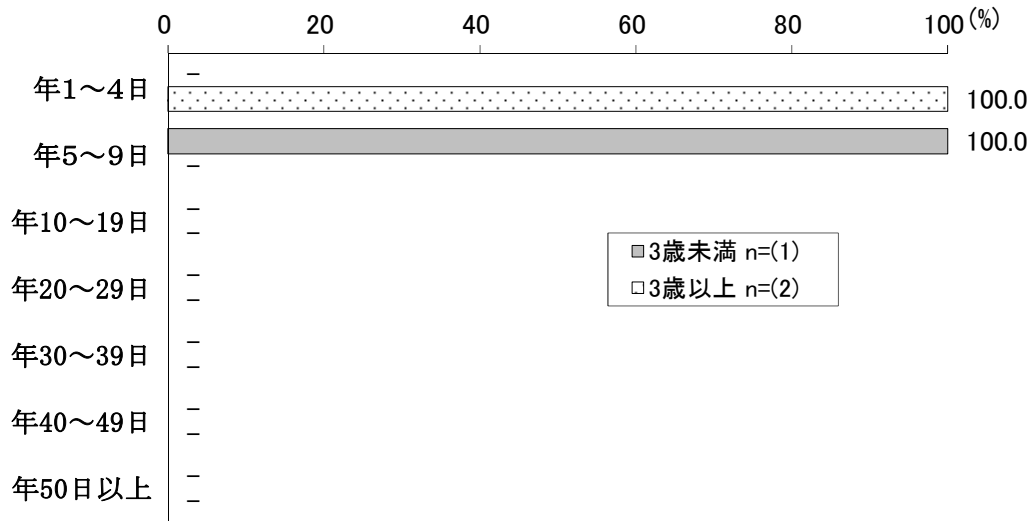
3歳以上は「年1～4日」「年5～9日」にそれぞれ2名が回答しています。

<問23 / 仕方なく子どもを同行させた / 日数>



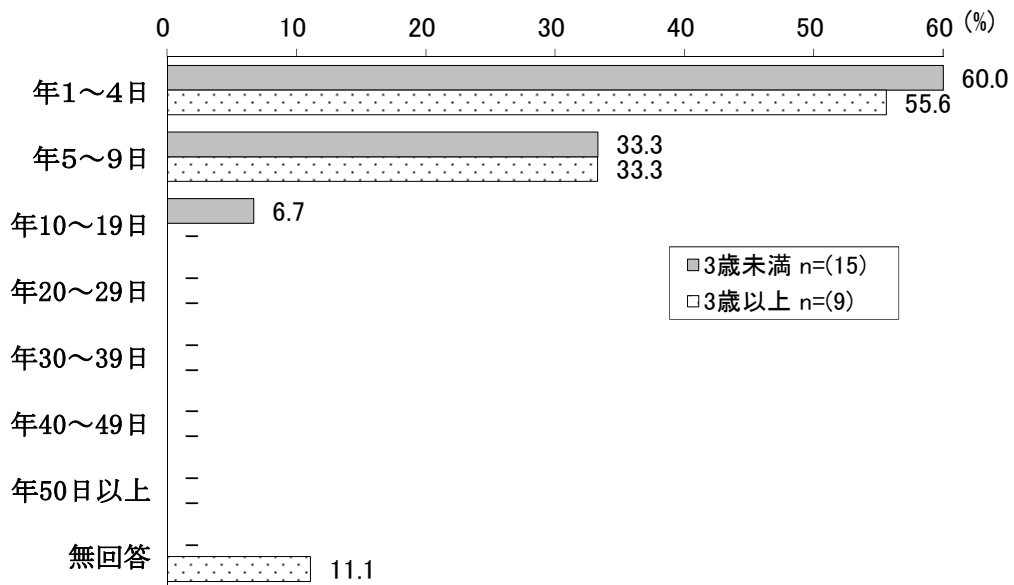
「年1～4日」が3歳未満で7割台前半、3歳以上で6割台後半と最も高くなっています。

<問23 / 仕方なく子どもだけで留守番をさせた / 日数>



3歳未満の1名は「年5～9日」と回答しています。  
 3歳以上の2名は「年1～4日」と回答しています。

<問23 / その他 / 日数>

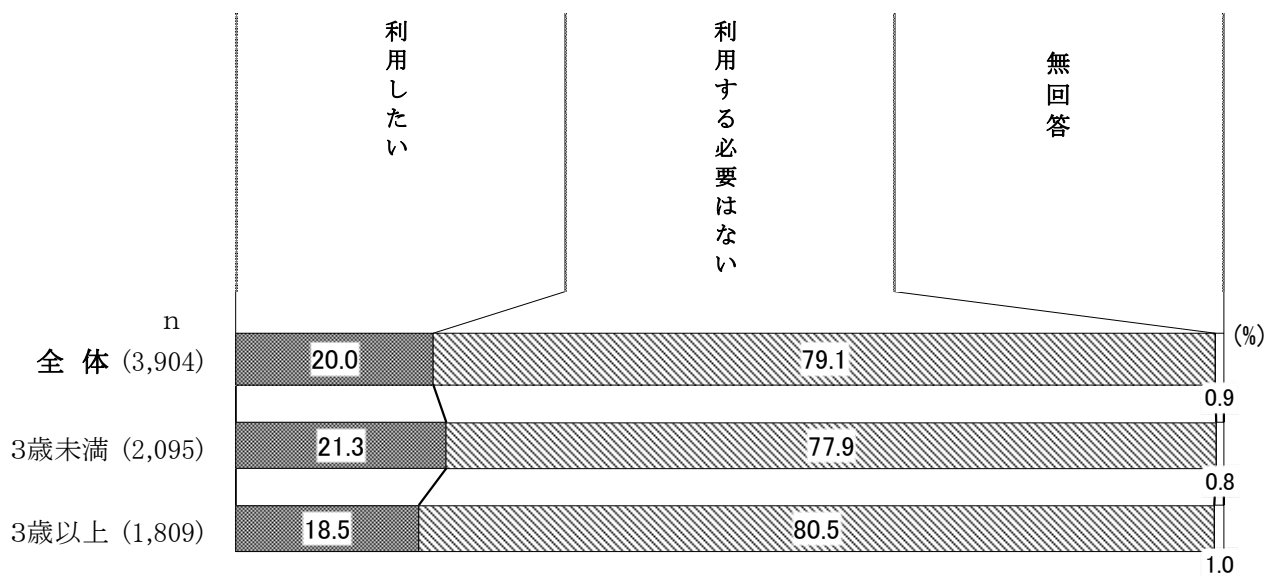


3歳未満、3歳以上ともに「年1～4日」が高く、3歳未満で6割となっています。

(4) 夜間・深夜・早朝保育サービスの利用希望【3歳未満・以上：問24】

問24 夜間・深夜・早朝保育サービスを利用したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問24/夜間・深夜・早朝保育サービスの利用希望>



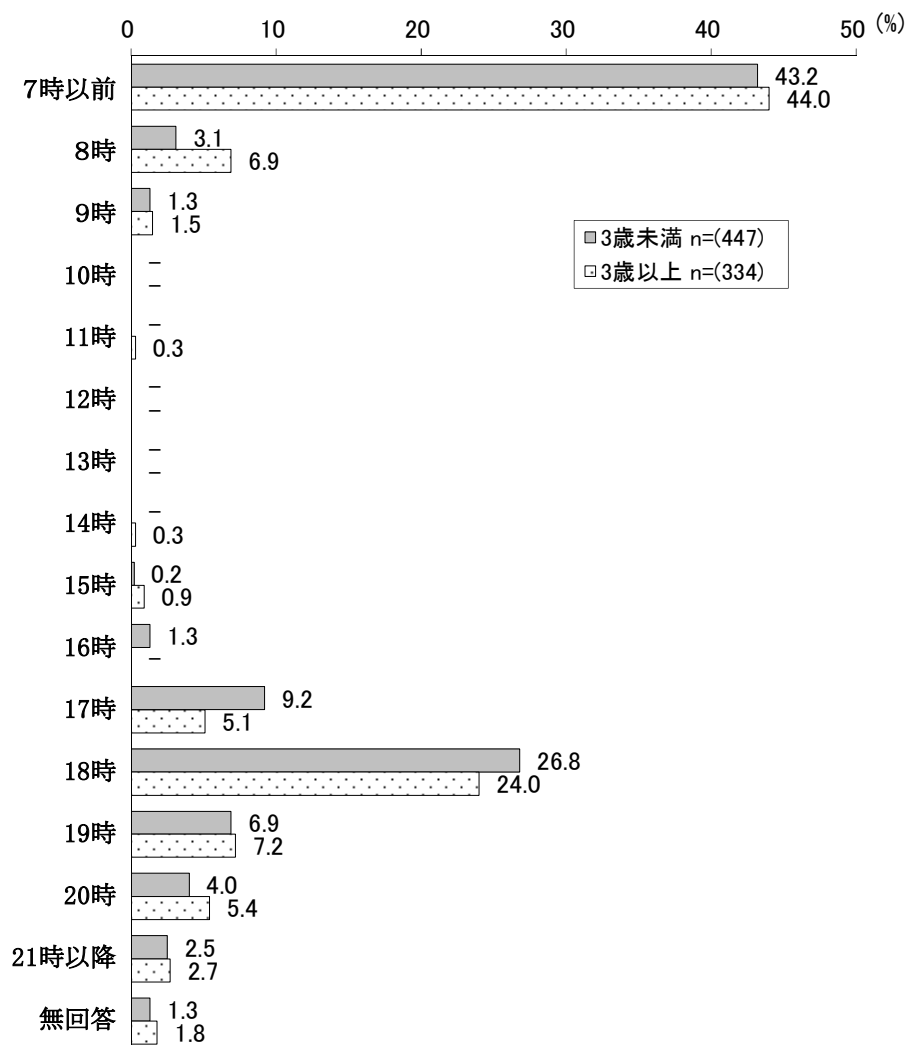
3歳未満、3歳以上ともに「利用していない」が約8割となっています。

(5) 夜間・深夜・早朝保育サービス 希望利用時間【3歳未満・以上：問24-1】

問24で、「1. 利用したい」を選んだ方に伺います。

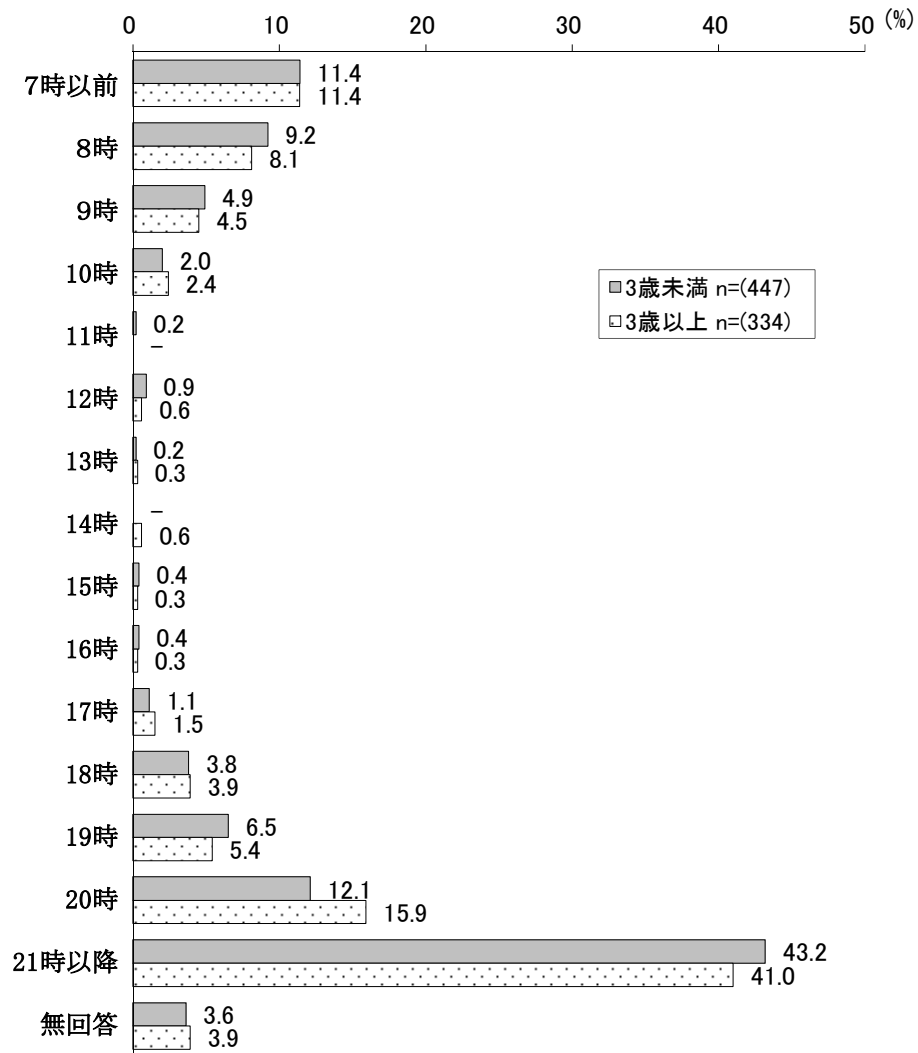
問24-1 利用したい時間帯をご記入ください。

<問24-1 / 希望利用開始時刻>



3歳未満、3歳以上ともに「7時以前」が4割台となっています。

<問24-1 / 希望利用終了時刻>



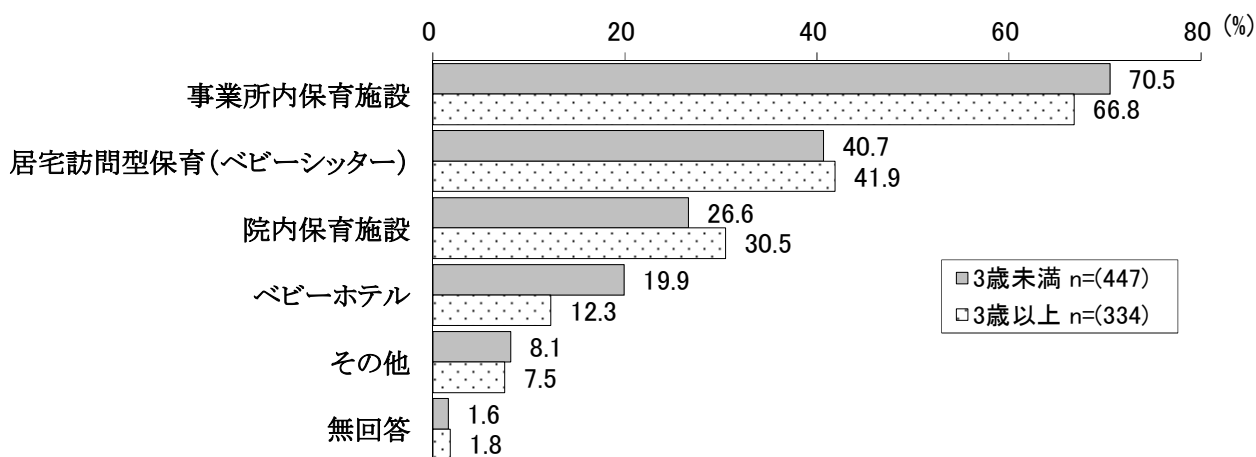
3歳未満、3歳以上ともに「21時以降」が4割台となっています。

(6) 夜間・深夜・早朝保育サービスで利用したい施設・事業【3歳未満・以上：問24-2】

問24で、「1. 利用したい」を選んだ方に伺います。

問24-2 利用したい施設・事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

<問24-2/利用したい施設・事業>



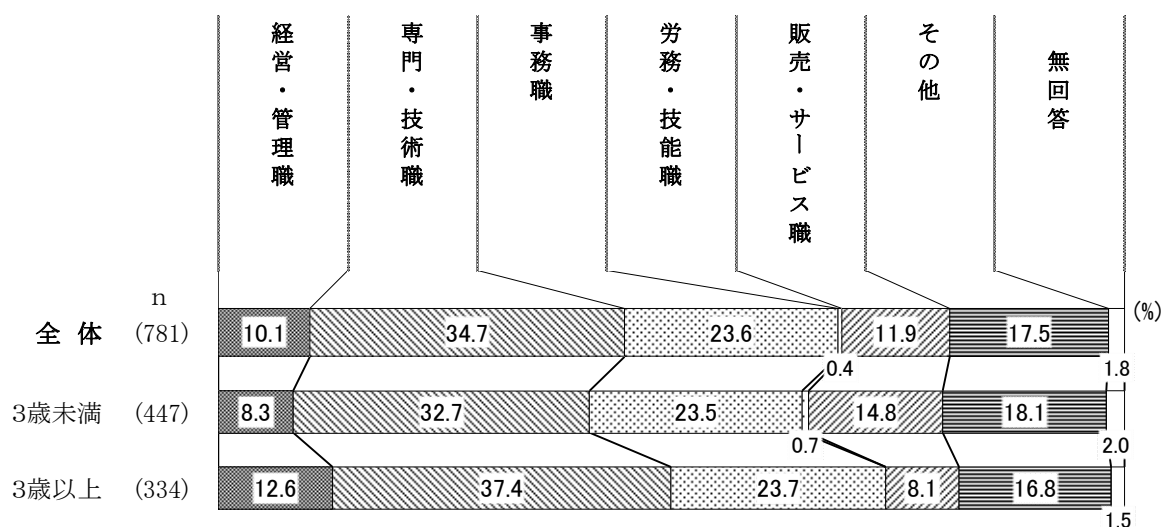
「事業所内保育施設」が3歳未満で70.5%、3歳以上で66.8%と最も高くなっています。

(7) 現在の職種【3歳未満・以上：問24-3】

問24で、「1. 利用したい」を選んだ方に伺います。

問24-3 あなたの現在の職種をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問24-3/現在の職種>



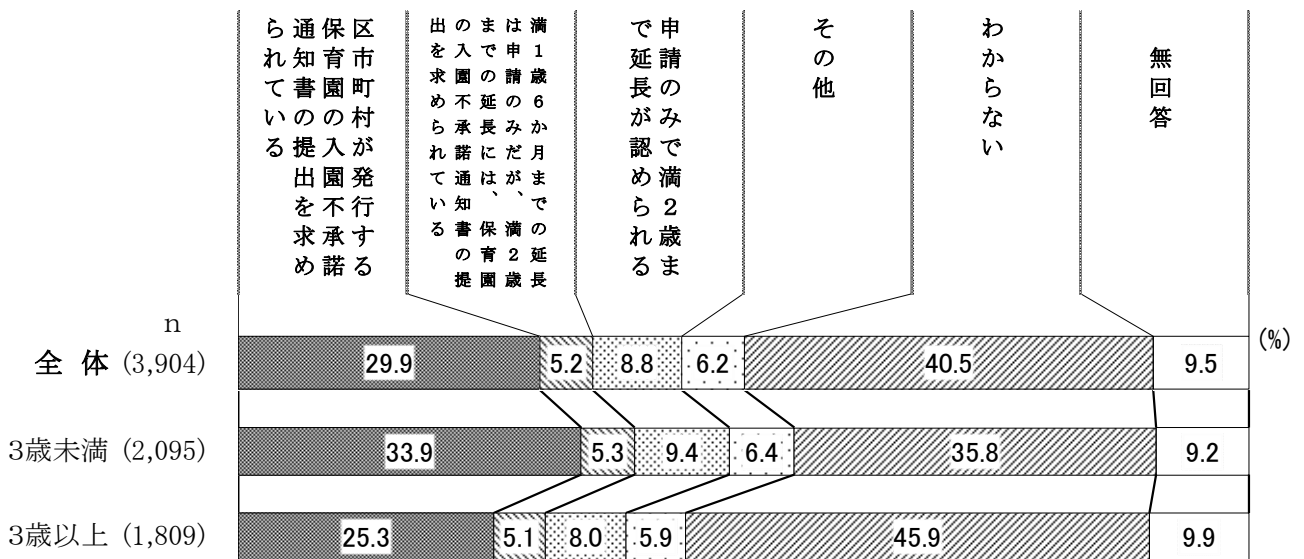
3歳未満、3歳以上ともに「専門・技術職」が3割台と最も高く、次いで「事務職」が2割台となっています。

## 10. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度

### (1) 育児休業を延長する際、必要なお勤め先への手続き【3歳未満・以上：問25】

問25 育児休業の延長（満1歳から満1歳6か月、満1歳6か月から満2歳）について伺います。育児休業を延長する場合、お勤め先にはどのような手続きが必要ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### <問25／育児休業延長に必要な手続き>

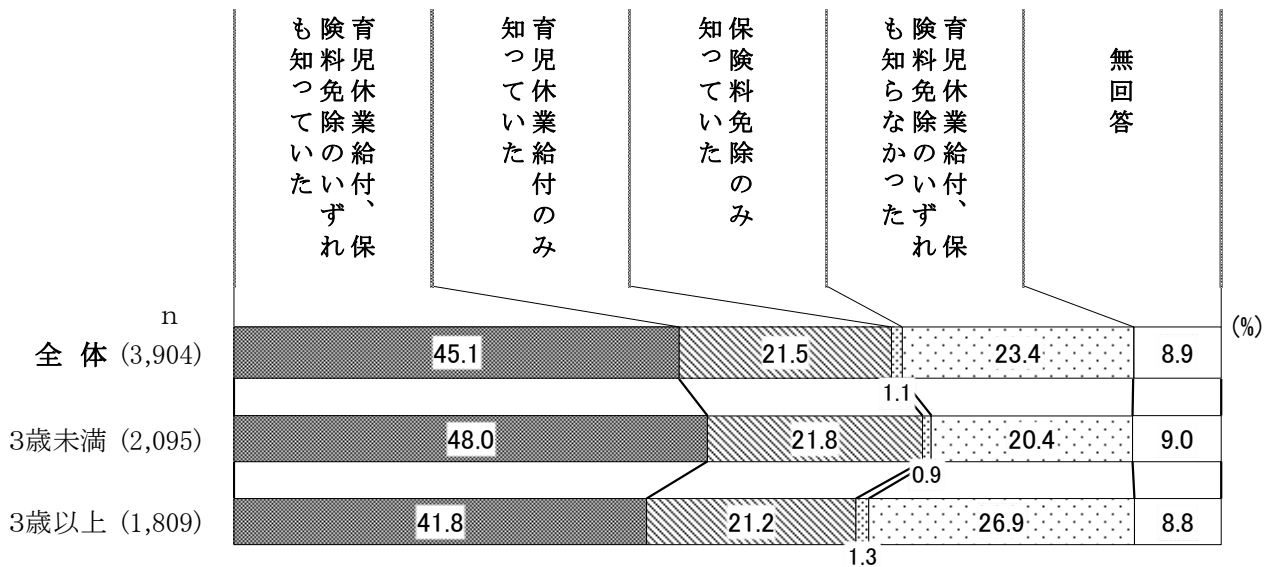


「区市町村が発行する保育園の入園不承諾通知書の提出を求められている」が3歳未満で33.9%、3歳以上で25.3%となっているものの、「わからない」が3歳未満で35.8%、3歳以上で45.9%を占めています。

(2) 育児休業給付、保険料免除の認知状況【3歳未満・以上：問25-1】

問25-1 子どもが原則満1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は満1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問25-1 / 育児休業給付、保険料免除の認知状況>



3歳未満、3歳以上ともに「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が4割台と最も高くなっています。

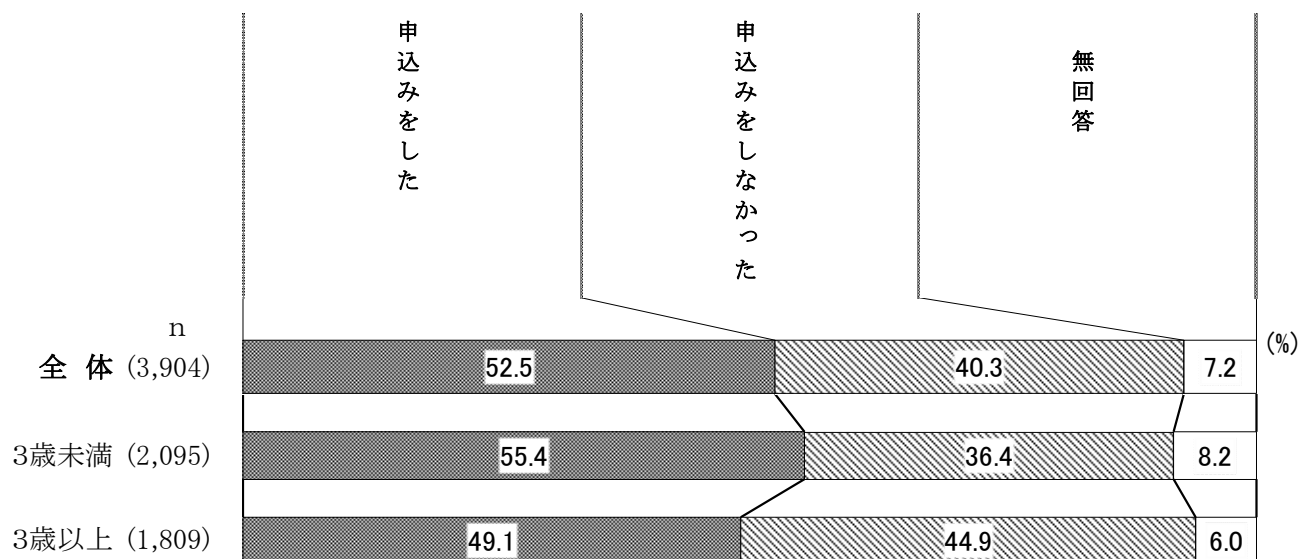


(3) 認可保育園への入園申込みの有無【3歳未満・以上：問26】

問26および問27は満1歳以上のお子さんがある方に伺います。

問26 お子さんが満1歳になる前に、認可保育園への入園申込みをしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問26／認可保育園への入園申込みの有無>



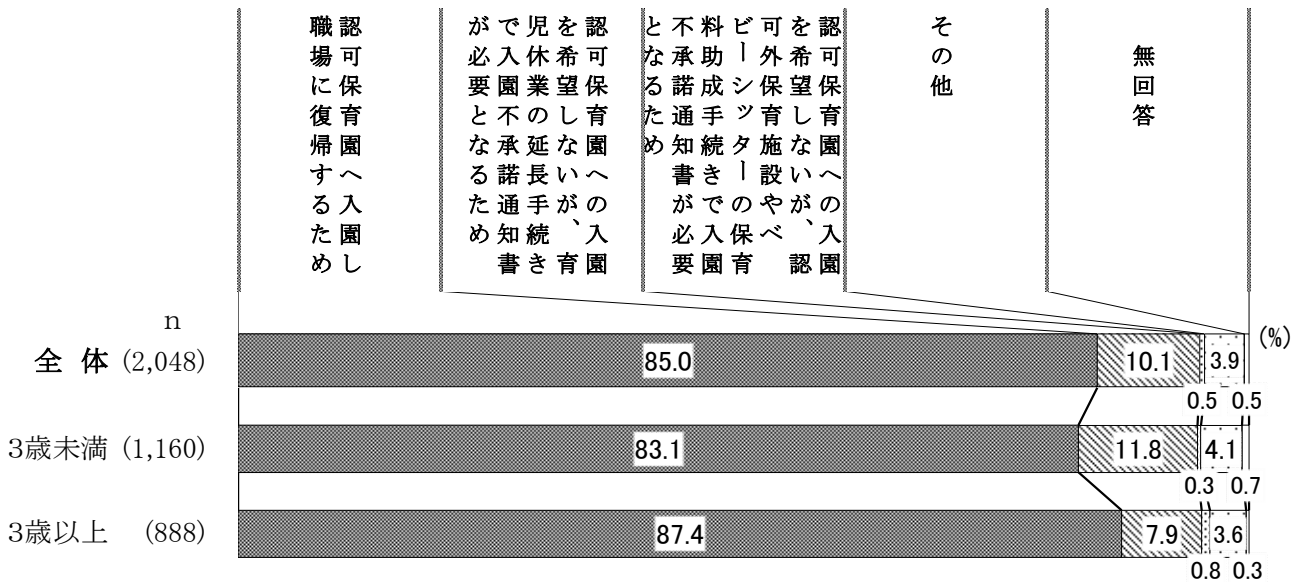
「申し込みをした」が3歳未満で55.4%、3歳以上で49.1%となっていますが、3歳以上では「申し込みをしなかった」も44.9%となっています。

(4) 認可保育園へ入園申込みした理由【3歳未満・以上：問27】

問26および問27は満1歳以上のお子さんがいる方に伺います。

問27 入園申込みした理由をお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問27／入園申込みの理由>

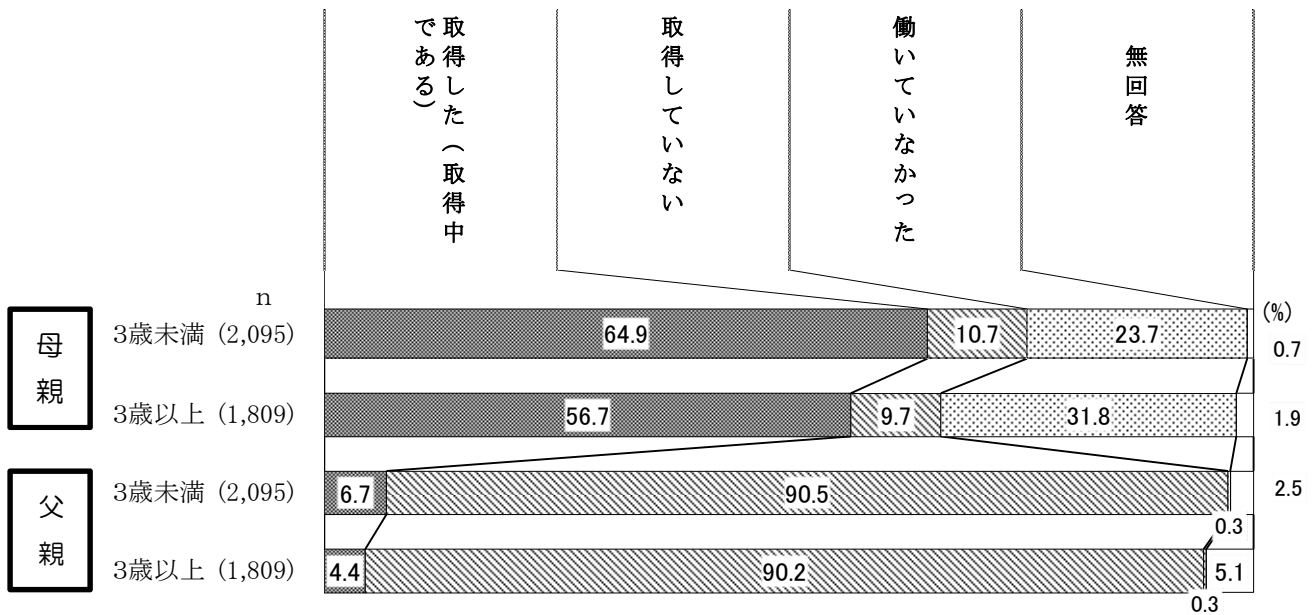


3歳未満、3歳以上ともに「認可保育園へ入園し職場に復帰するため」が8割台と高くなっています。

(5) 育児休業の取得状況【3歳未満・以上：問28】

問28 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。取得した場合は、取得後の状況（母親）と取得期間（父親）を、取得していない場合は、その理由をお答えください。それぞれ、あてはまる番号1つに○、記号すべてに○をつけてください。

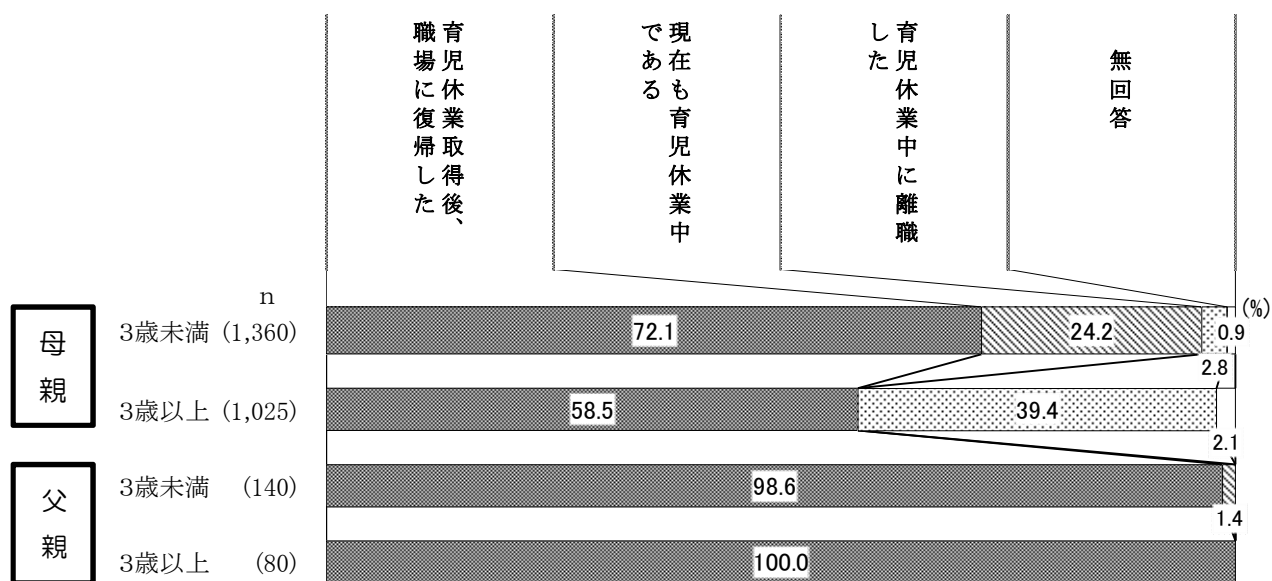
<問28／育児休業の取得状況>



母親の取得状況は、「取得した（取得中である）」が3歳未満で64.9%、3歳以上で56.7%と最も高くなっています。

父親の取得状況は、「取得していない」が3歳未満で90.5%、3歳以上で90.2%と最も高くなっています。

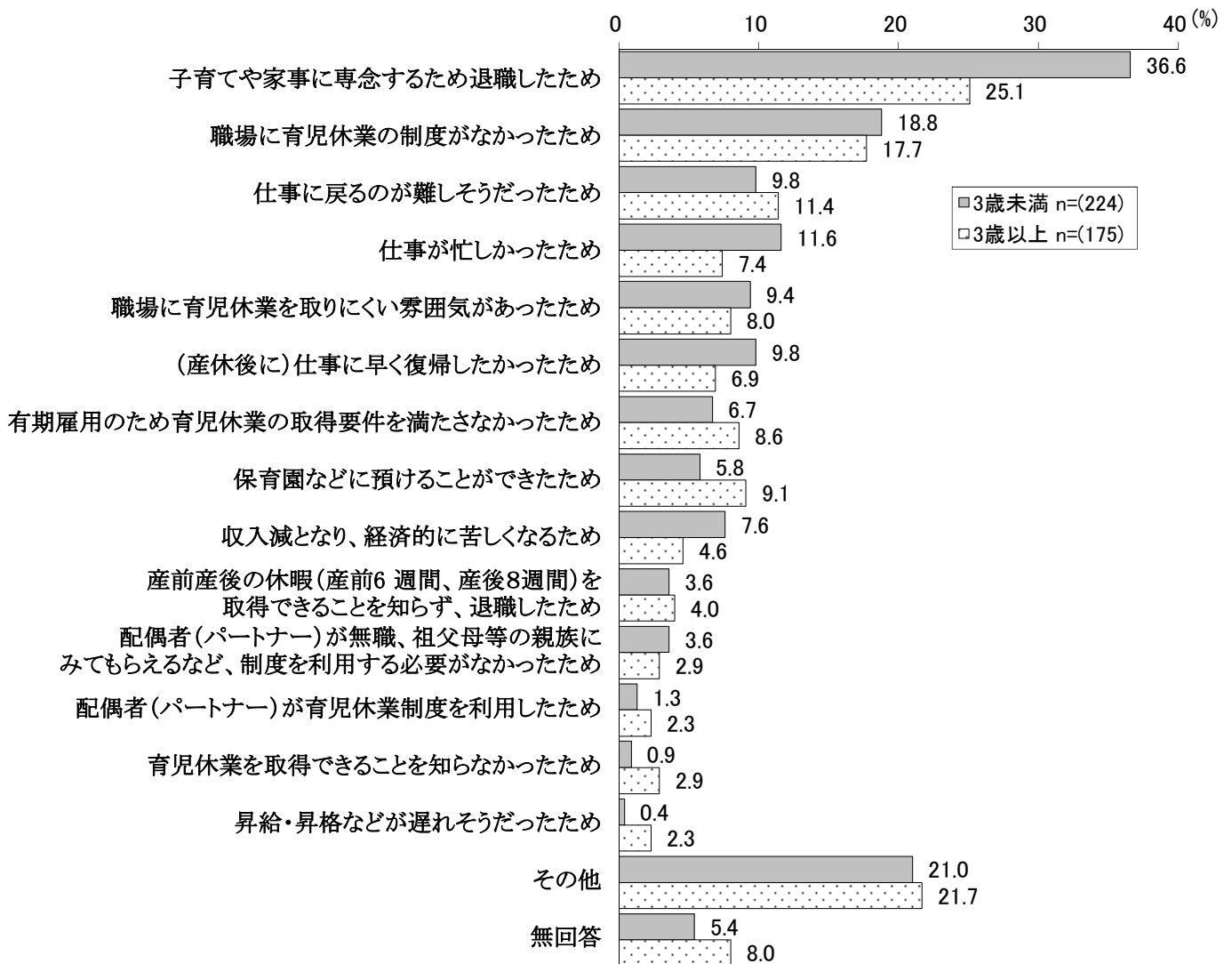
## <問28／取得後の状況>



母親の取得後の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が3歳未満で72.1%、3歳以上で58.5%と最も高くなっています。

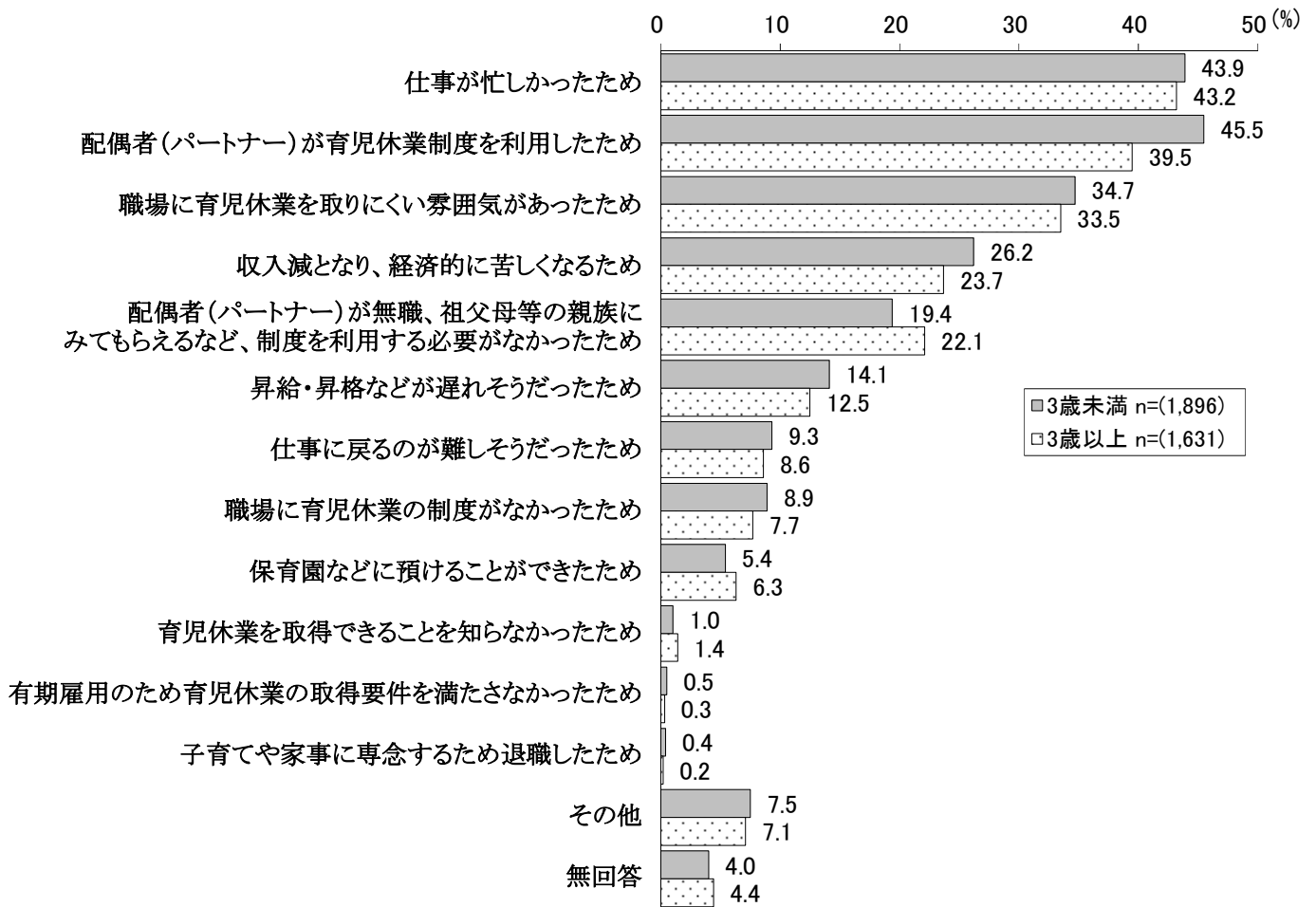
父親の取得後の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が3歳未満で98.6%を占め、3歳以上では100.0%となっています。

## <問28/母親/取得していない理由>



母親の取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職したため」が3歳未満で36.6%、3歳以上で25.1%と最も高くなっています。次いで「職場に育児休業の制度がなかったため」が3歳未満、3歳以上ともに2割弱、「仕事に戻るのが難しそうだったため」がともに約1割となっています。

## <問28／父親／取得していない理由>



父親の取得しなかった理由は、3歳未満で「配偶者（パートナー）が育児休業制度を利用したため」が45.5%と最も高く、「仕事が忙しかったため」が43.9%と僅差で続いています。3歳以上では「仕事が忙しかったため」が43.2%で最も高く、「配偶者（パートナー）が育児休業制度を利用したため」が39.5%となっています。

なお、3歳未満、3歳以上ともに「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があったため」が3番目となっており、それぞれ3割台半ばを示しています。

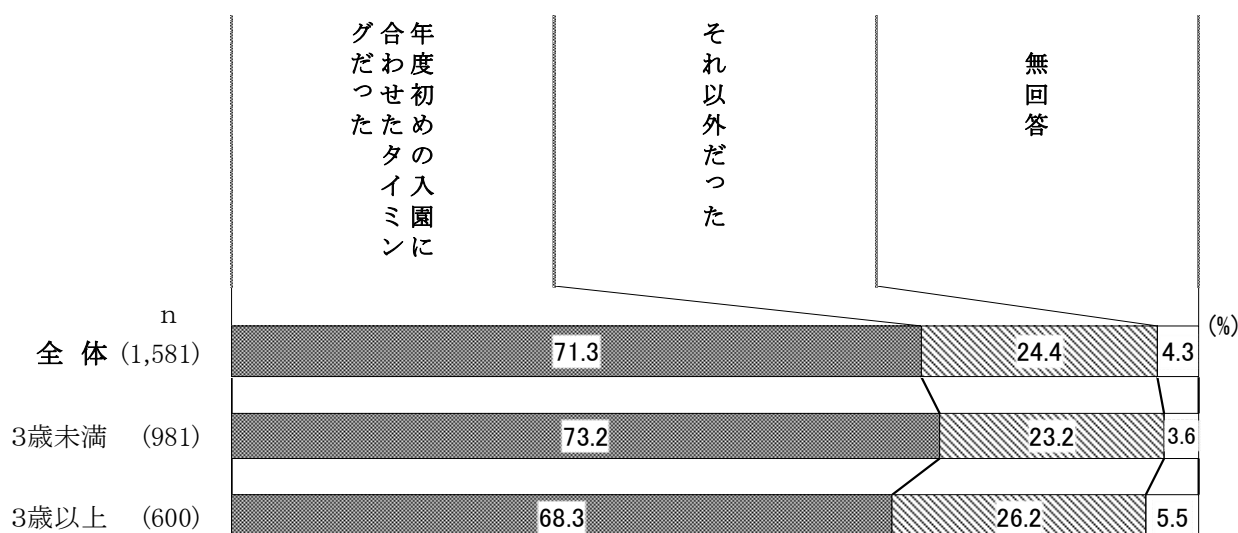
(6) 母親 職場復帰と保育所入所のタイミング【3歳未満・以上：問29-1】

問28の母親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問29にお答えください。

問29 母親が職場に復帰した時の状況についてお答えください。

問29-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月から2月頃に復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

<問29-1 / 母親 / 職場復帰と保育所入所のタイミング>



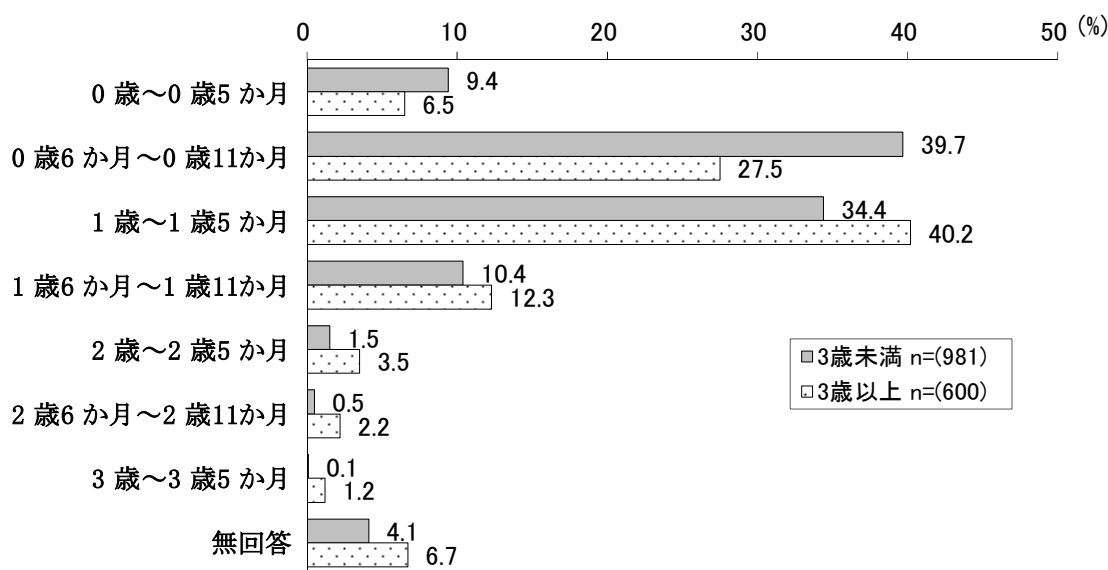
3歳未満、3歳以上ともに「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が高く、3歳未満では7割台となっています。

(7) 母親 育児休業の実際と希望の取得期間【3歳未満・以上：問29-2】

問28の母親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問29にお答えください。

問29-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが満何歳何か月のときに職場に復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、満何歳何か月のときまで取りたいと思いましたか。「実際」と「希望」の時期が異なる場合は、その理由をあわせてお答えください。□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

<問29-2／母親／実際に職場復帰した時期、子どもの年齢>

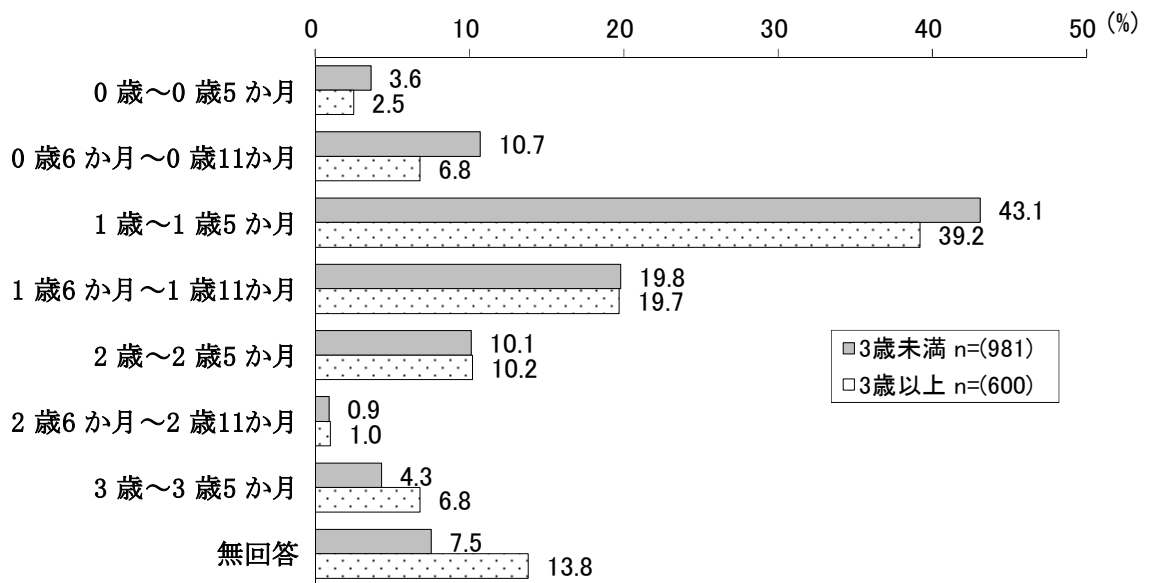


実際の職場復帰時期は、3歳未満で「0歳6か月～0歳11か月」が39.7%、3歳以上では「1歳～1歳5か月」が40.2%で最も高くなっています。

また、3歳未満では「1歳～1歳5か月」も34.4%となっています。



<問29-2 / 母親 / 希望の職場復帰の時期 / 子どもの年齢>



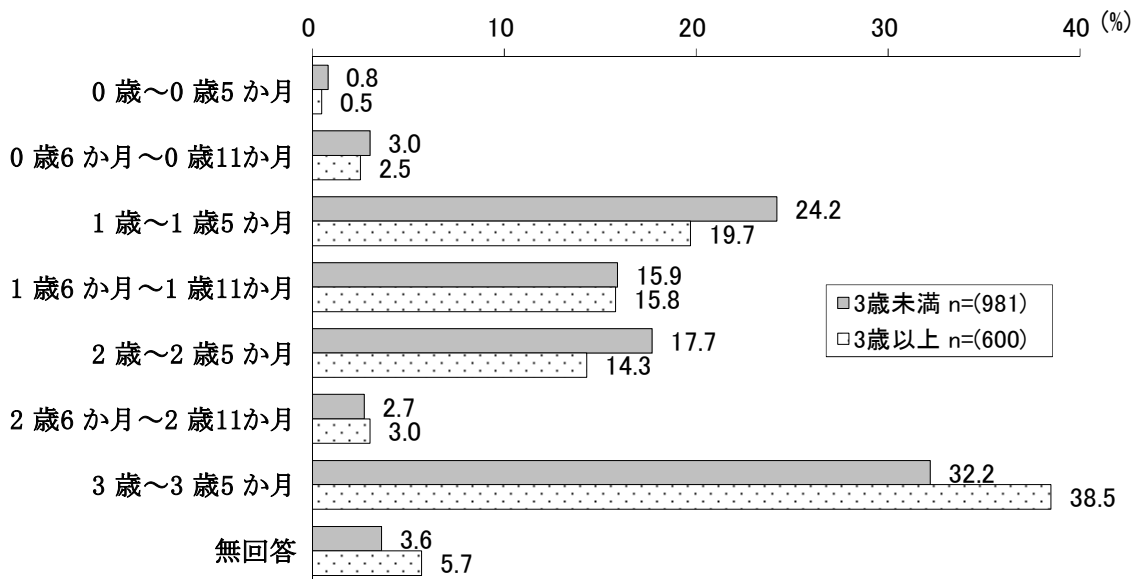
希望した職場復帰時期は、3歳未満、3歳以上ともに「1歳～1歳5か月」が最も高く、3歳未満では4割を超えています。

(8) 母親 満3歳までの育児休業取得制度があった場合の希望取得期間【3歳未満・以上：問29-3】

問28の母親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問29にお答えください。

問29-3 お勤め先に、満3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが満何歳何か月のときまで取りたいと思いますか。□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

<問29-3／母親／満3歳までの育児休業取得制度があった場合の希望取得期間>



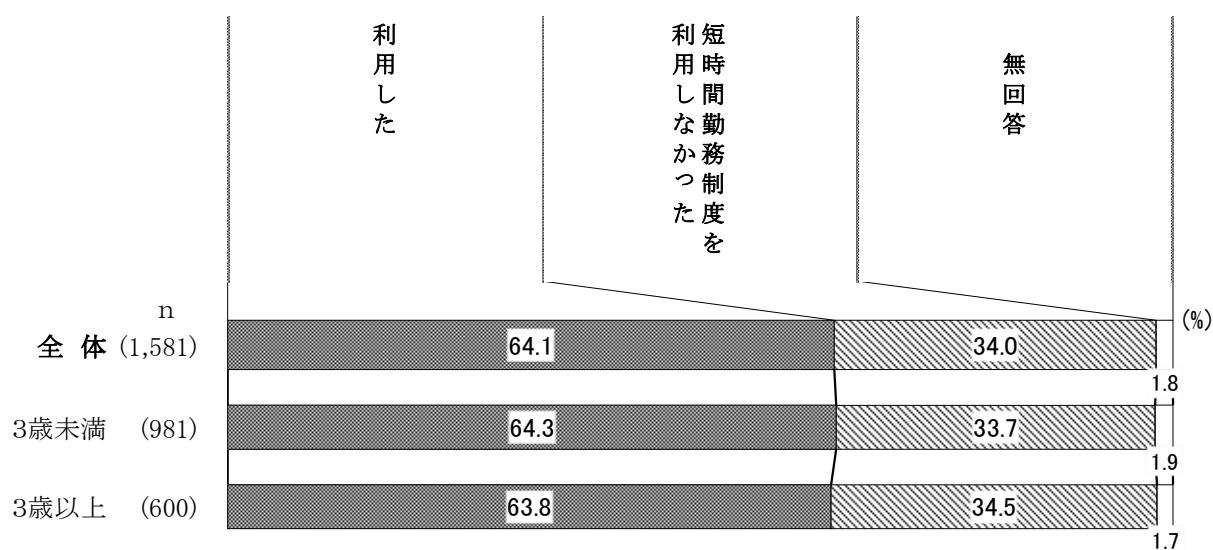
3歳未満、3歳以上ともに「3歳～3歳5か月」が3割台で最も高くなっています。

(9) 母親 育児休業復帰の際の短時間勤務制度利用経験【3歳未満・以上：問29-4】

問28の母親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問29にお答えください。

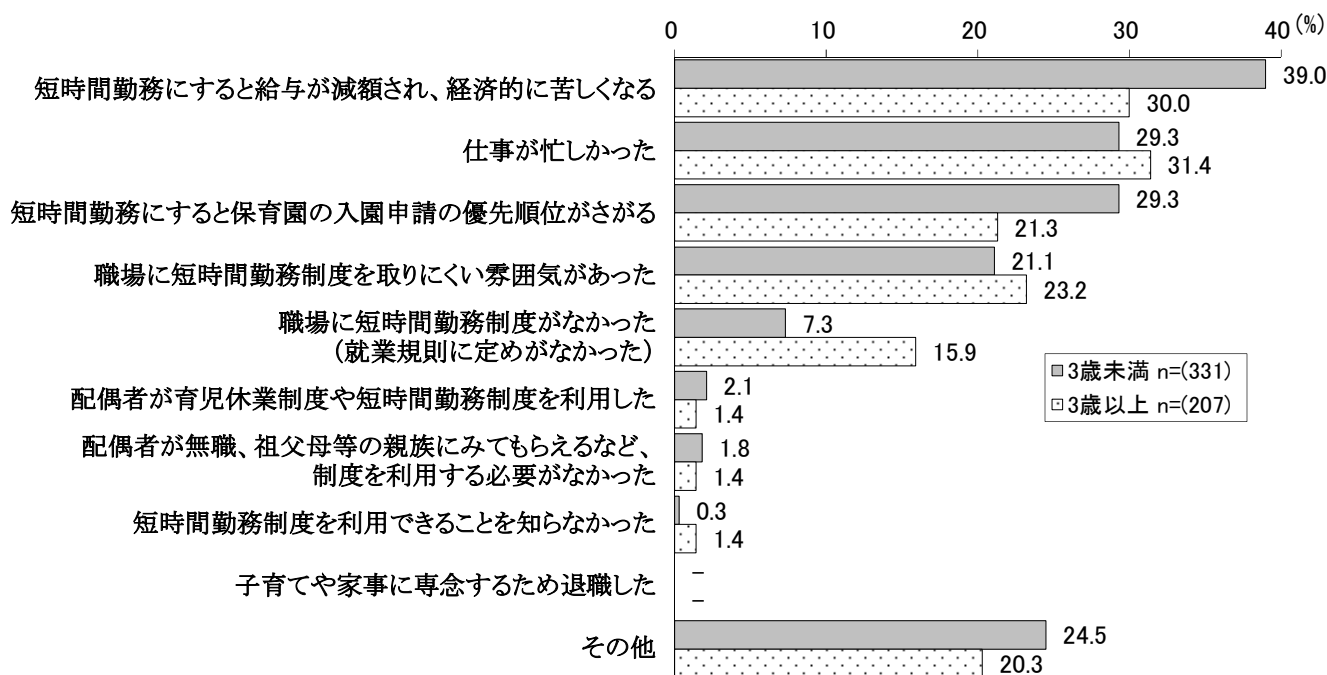
問29-4 育児休業から職場に復帰した時には短時間勤務制度を利用しましたか。利用しなかった（できなかった）場合は、その理由もあわせてお答えください。あてはまる番号1つに○、記号すべてに○をつけてください。

<問29-4 / 母親 / 育児休業復帰の際の短時間勤務制度利用経験>



3歳未満、3歳以上ともに「利用した」が6割台半ばと高くなっています。

<問29-4 / 母親 / 取得しなかった理由>



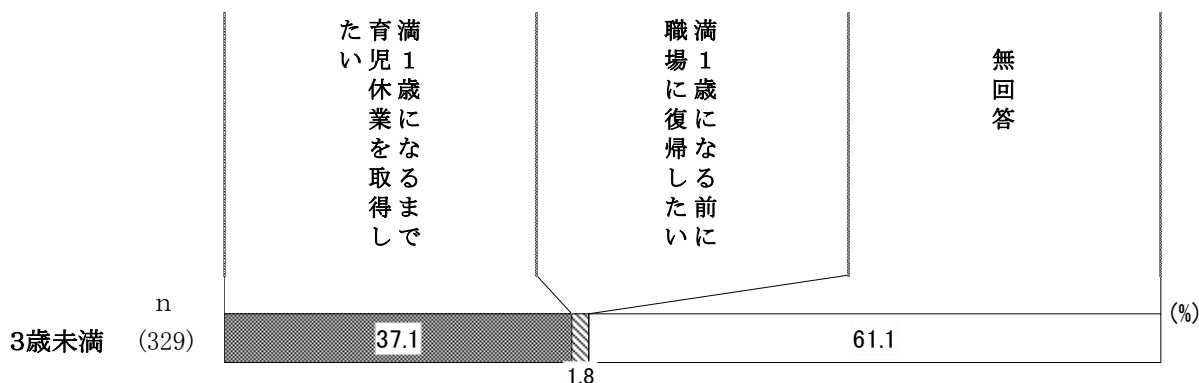
3歳未満では、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が39.0%と最も高くなっています。

3歳以上では「仕事が忙しかった」が31.4%と最も高く、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」も30.0%となっています。

(10) 母親 満1歳で必ず利用できる教育・保育事業があった場合の育児休業取得有無  
【3歳未満：問30】

問28の母親で、「1. 取得した」の「B. 現在も育児休業中である」を選んだ方に伺います。  
問30 お子さんが満1歳になったときに必ず利用できる教育・保育事業があれば、満1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があれば満1歳になる前に職場に復帰したいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問30 / 母親 / 満1歳で利用できる教育・保育事業があった場合の育児休業取得>



3歳未満では、「満1歳になるまで育児休業を取得したい」が37.1%となっています。

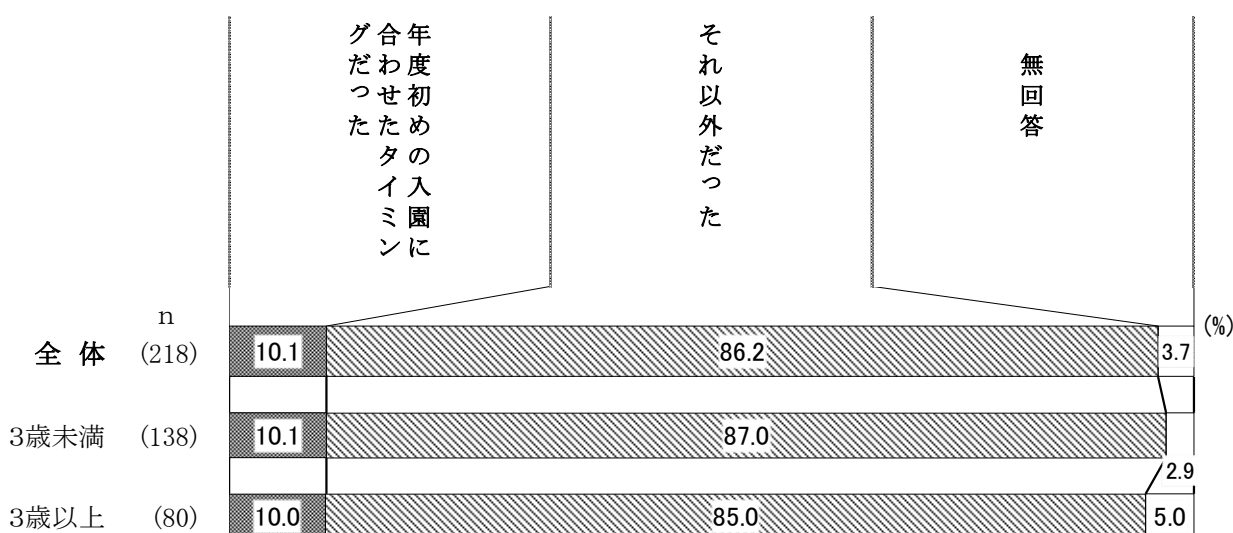
(11) 父親 職場復帰と保育所入所のタイミング【3歳未満：問31-1・3歳以上：問30-1】

問28の父親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問31（問30）にお答えください。

問31（問30） 父親が職場に復帰した時の状況についてお答えください。

問31-1（問30-1） 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月から2月頃に復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

<問31-1 / 父親 / 職場復帰と保育所入所のタイミング>



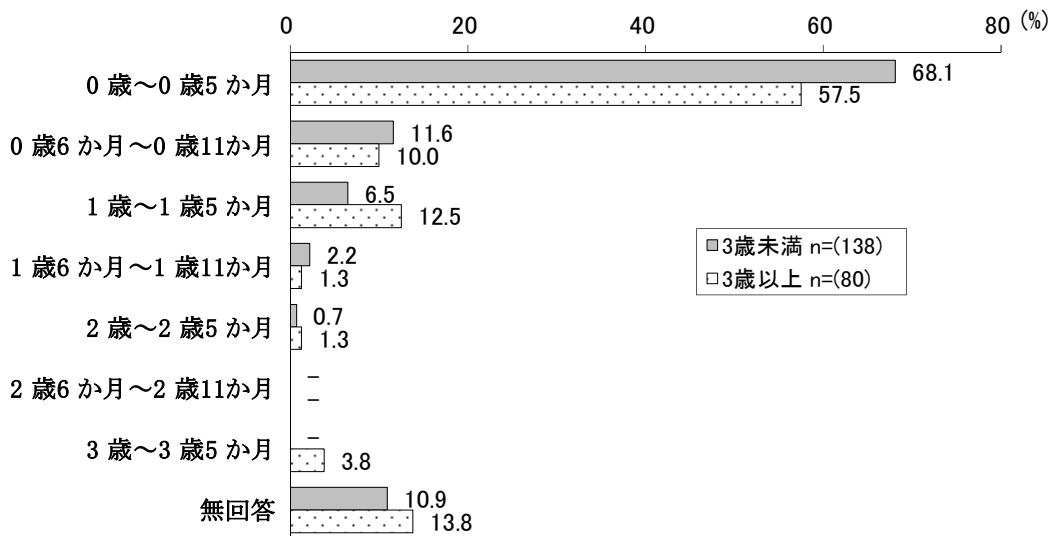
3歳未満、3歳以上ともに「それ以外だった」が8割台半ばと高くなっています。

(12) 父親 育児休業の実際と希望の取得期間【3歳未満：問31-2・3歳以上：問30-2】

問28の父親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問31（問30）にお答えください。

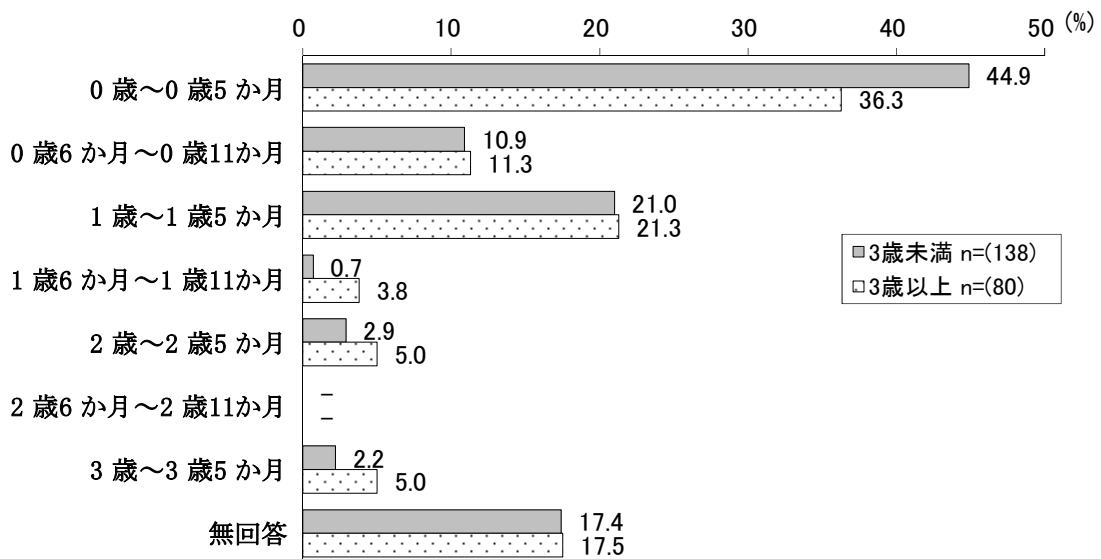
問31-2（問30-2） 育児休業からは、「実際」にお子さんが満何歳何か月のときに職場に復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、満何歳何か月のときまで取りたいと思われましたか。「実際」と「希望」の時期が異なる場合は、その理由をあわせてお答えください。□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

<問31-2／父親／実際に職場復帰した時期、子どもの年齢>



実際の職場復帰時期は、「0歳～0歳5か月」が3歳未満で7割弱、3歳以上で5割台後半と最も高くなっています。

<問31-2／父親／希望の職場復帰の時期／子どもの年齢>



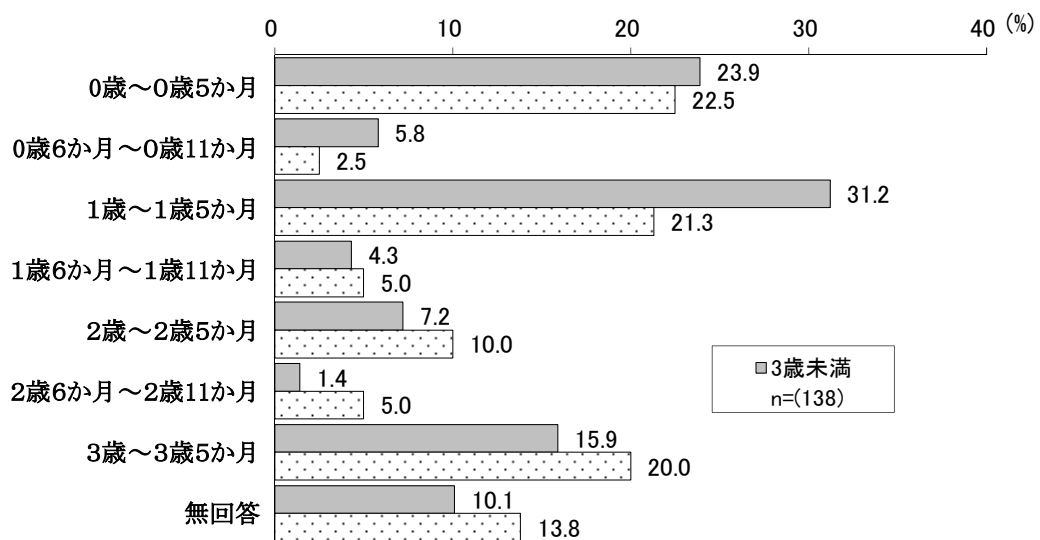
希望した職場復帰時期は、「0歳～0歳5か月」が3歳未満で4割台半ば、3歳以上で3割台半ばと最も高くなっています。

(13) 父親 満3歳までの育児休業取得制度があった場合の希望取得期間【3歳未満：問31-3・3歳以上：問30-3】

問28の父親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問31（問30）にお答えください。

問31-3（問30-3） お勤め先に、満3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが満何歳何か月のときまで取りたいと思いますか。□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。

<問31-3／父親／満3歳までの育児休業取得制度があった場合の希望取得期間>



3歳未満では「1歳～1歳5か月」が3割を超えて最も高くなっています。

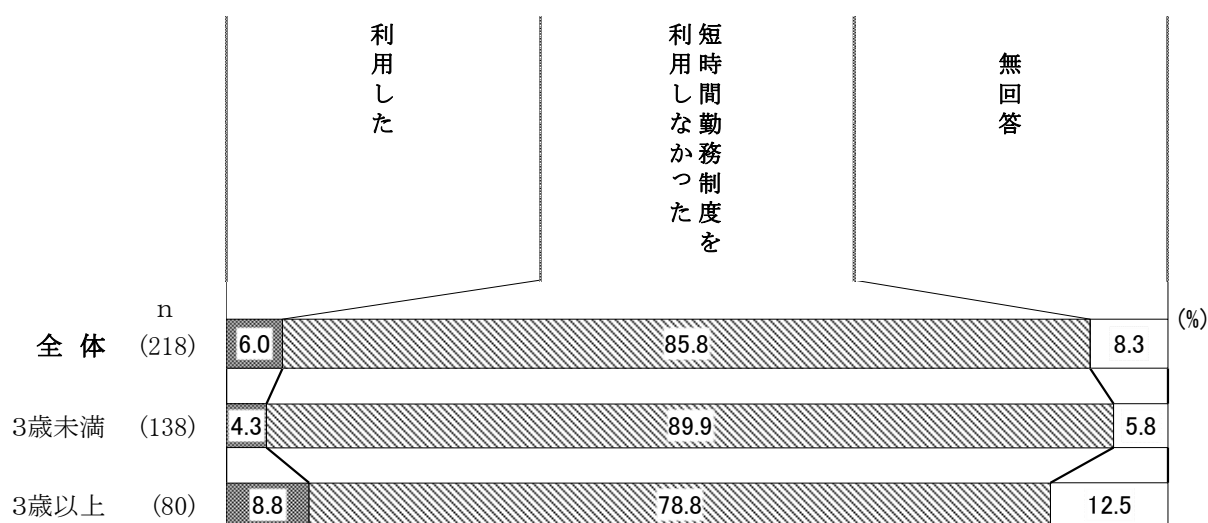
3歳以上では「0歳～0歳5か月」「1歳～1歳5か月」「3歳～3歳5か月」が2割台で高くなっています。

(14) 父親 育児休業復帰の際の短時間勤務制度利用経験【3歳未満：問31-4・3歳以上：問30-4】

問28の父親で、「1. 取得した」の「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方は問31（問30）にお答えください。

問31-4（問30-4） 育児休業から職場に復帰した時には短時間勤務制度を利用しましたか。利用しなかった（できなかった）場合は、その理由もあわせてお答えください。あてはまる番号1つに○、記号すべてに○をつけてください。

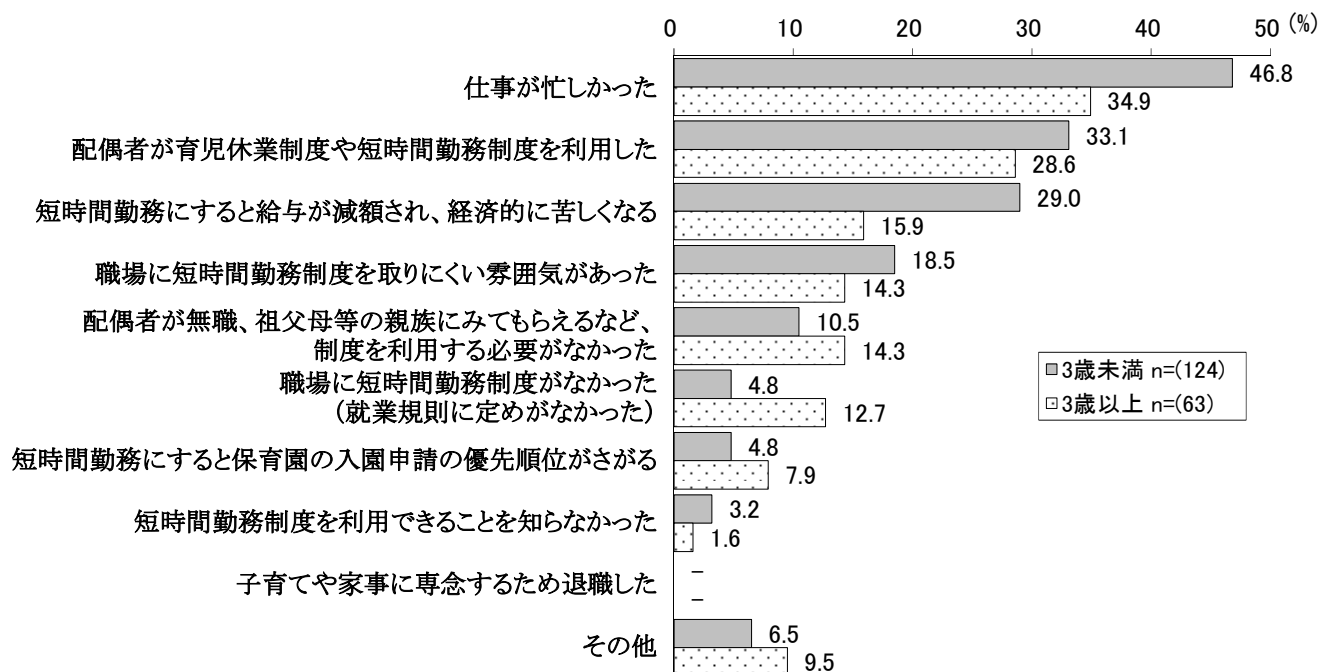
<問31-4／父親／育児休業復帰の際の短時間勤務制度利用経験>



「短時間勤務制度を利用しなかった」が3歳未満で約9割、3歳以上で約8割を占めています。



<問31-4 / 父親 / 取得しなかった理由>



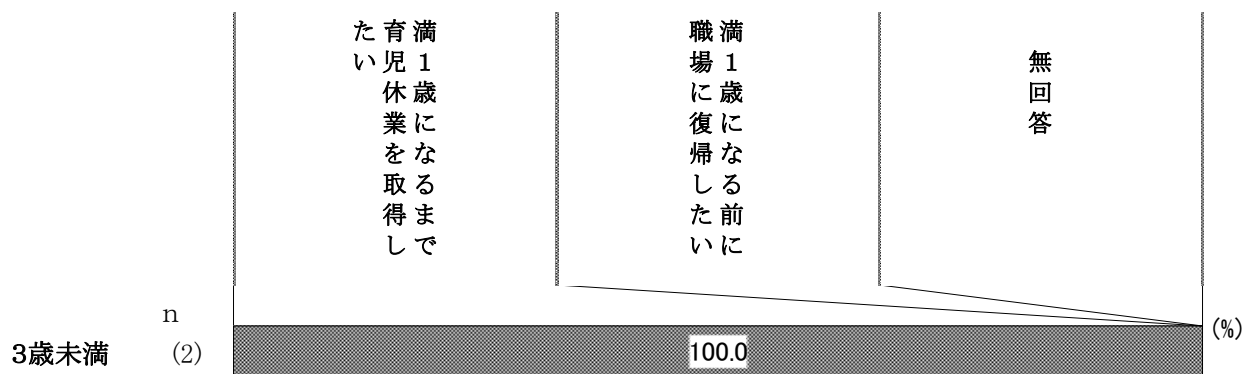
3歳未満、3歳以上ともに「仕事が忙しかった」が最も高く、3歳未満では4割半ばとなっています。

(15) 父親 満1歳で必ず利用できる教育・保育事業があった場合の育児休業取得有無【3歳未満：問32】

問28の父親で、「1. 取得した」の「B. 現在も育児休業中である」を選んだ方に伺います。

問32 あて名のお子さんが満1歳になったときに必ず利用できる教育・保育事業があれば、満1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があれば満1歳になる前に職場に復帰したいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問32 / 父親 / 満1歳で必利用できる教育・保育事業があった場合の育児休業取得>



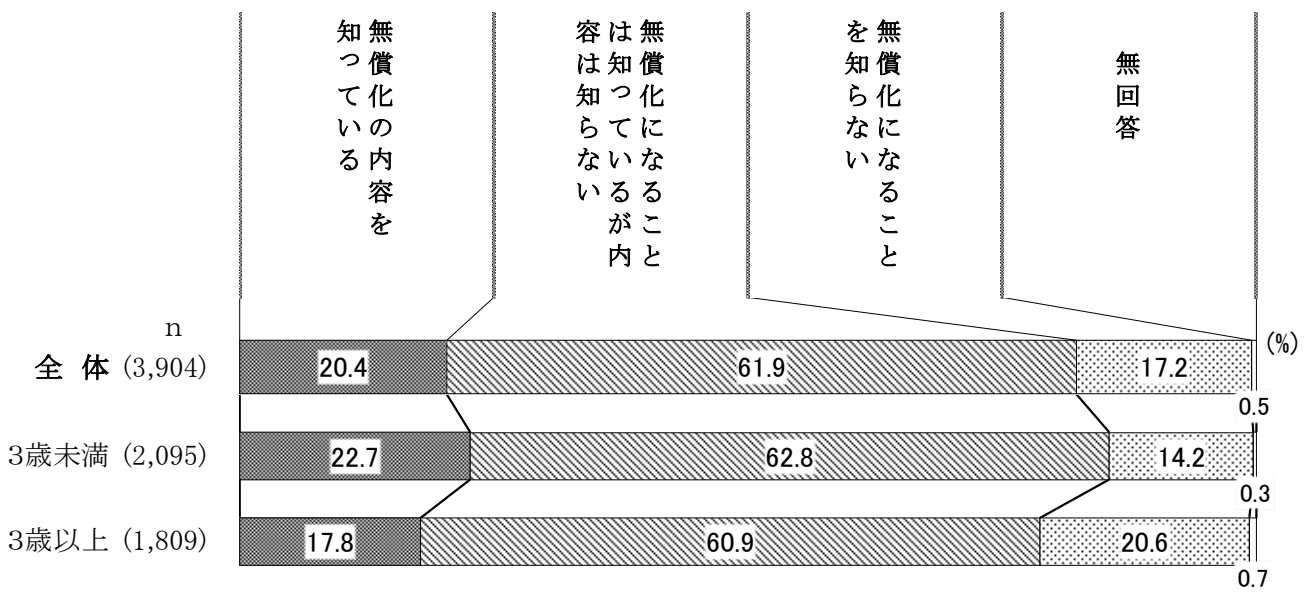
3歳未満の2名は「満1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答しています。

## 1 1. 幼児教育・保育の無償化

### (1) 幼児教育・保育無償化の認知状況【3歳未満：問33・3歳以上：問31】

問33（問31） 2019年10月から幼児教育・保育の無償化が実施される予定ですが、無償になる上限金額が定められていることや、0歳から2歳児は住民税非課税世帯のみが無償化の対象になることなど、無償化の内容を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

#### <問33／幼児教育・保育無償化の認知状況>

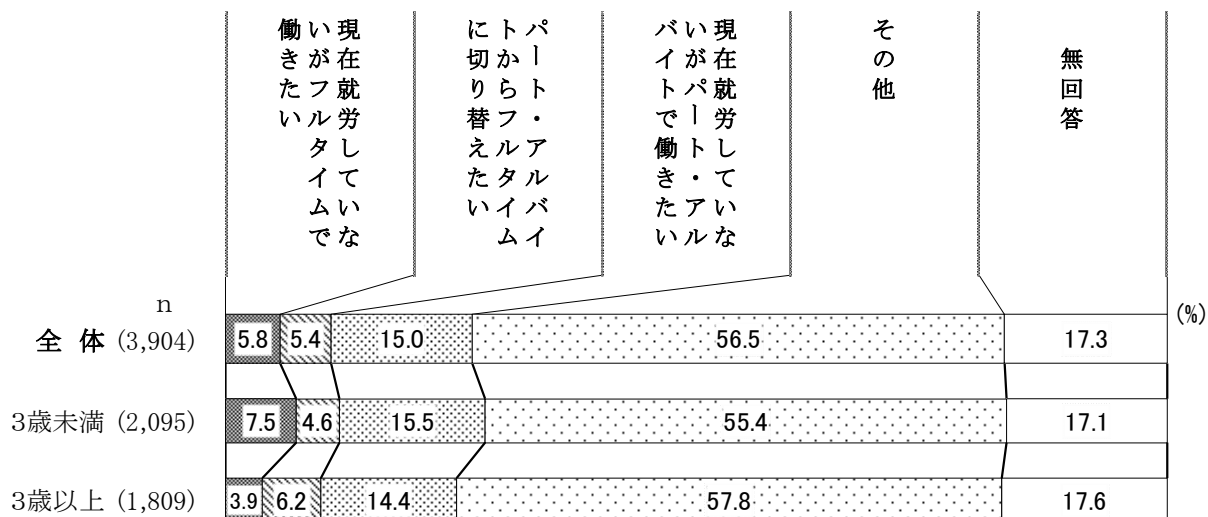


3歳未満、3歳以上ともに「無償化になることは知っているが内容は知らない」が6割を超えて最も高く、「無償化の内容を知っている」が3歳未満で22.7%、3歳以上で17.8%、「無償化になることを知らない」が3歳未満で14.2%、3歳以上で20.6%となっています。

(2) 無償化実現後の希望就労形態【3歳未満：問34・3歳以上：問32】

問34（問32） 幼児教育・保育の無償化が実現したら、これにより就労したい、または就労形態を変えたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

<問34／無償化実現後の希望就労形態>

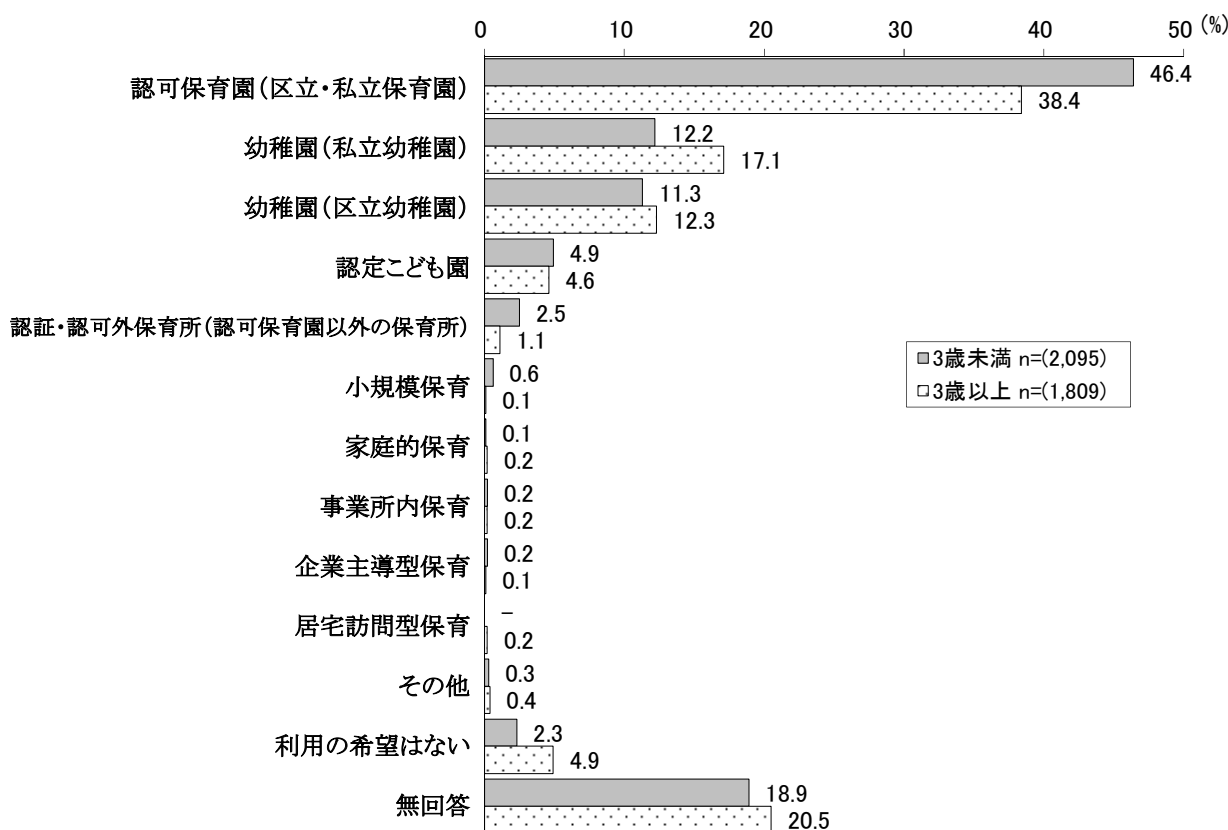


3歳未満、3歳以上ともに「現在就労していないがパート・アルバイトで働きたい」が1割台半ばとなっています。

(3) 無償化実現前後に希望するサービス【3歳未満：問35・3歳以上：問33】

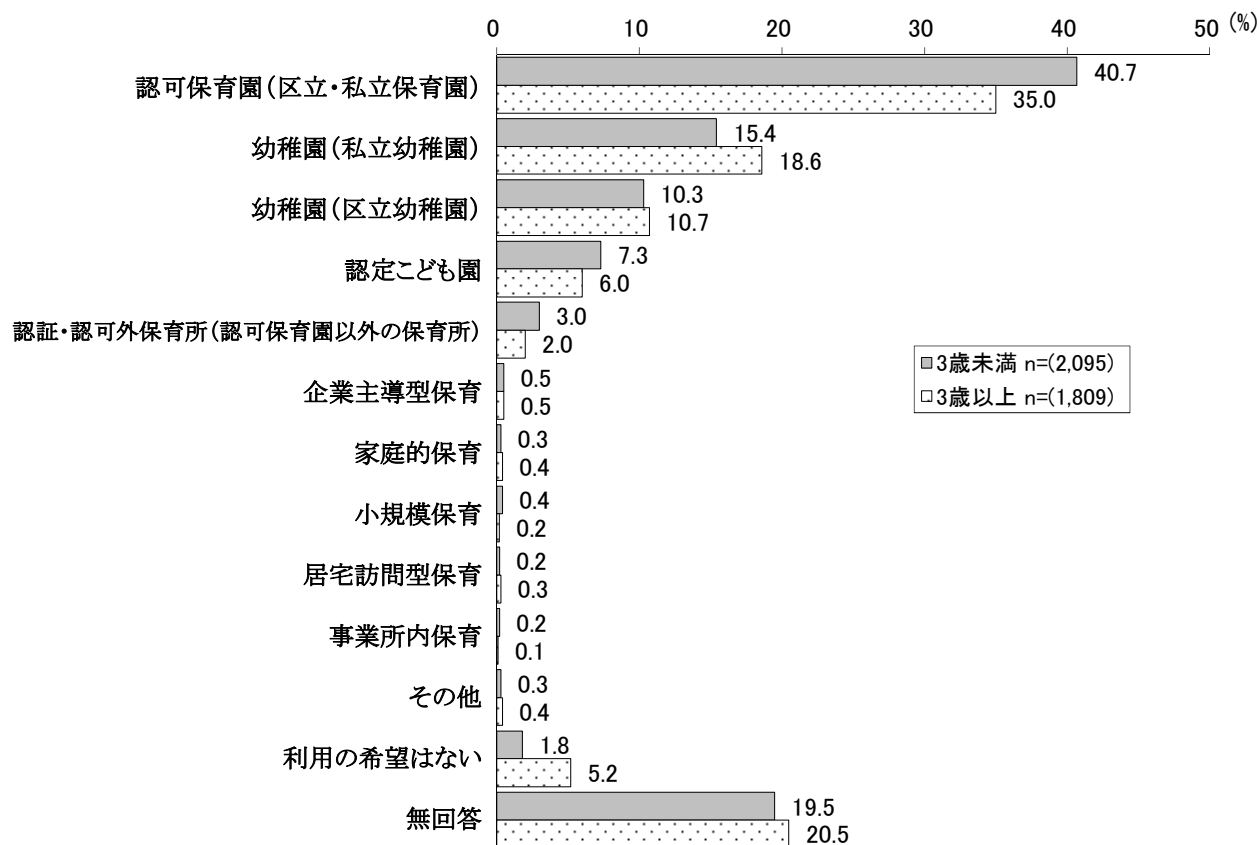
問35（問33） 幼児教育・保育の無償化が実現したら、希望するサービスが変わりますか。無償化前と無償化後のそれぞれについて、希望するサービスの番号1つに○をつけてください。

<問35／無償化実現前の希望サービス>



無償化実現前の希望サービスは、「認可保育園（区立・私立保育園）」が3歳未満で46.4%、3歳以上で38.4%と最も高くなっています。次いで「幼稚園（私立幼稚園）」が3歳未満で12.2%、3歳以上で17.1%、「幼稚園（区立幼稚園）」が3歳未満で11.3%、3歳以上で12.3%となっています。

### <問35 / 無償化実現後の希望サービス>



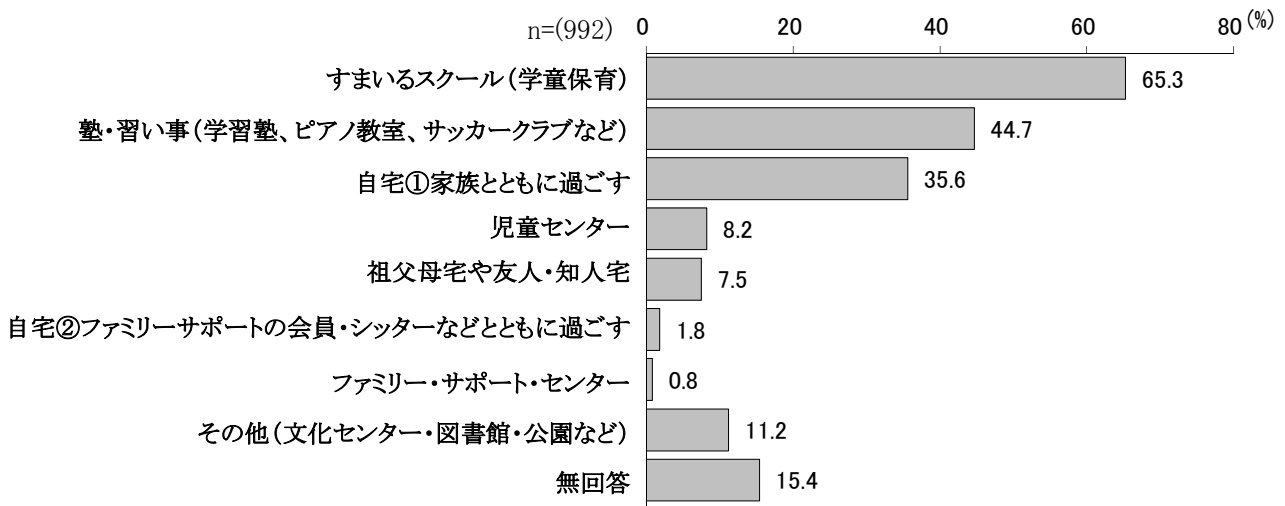
無償化実現後の希望サービスは、「認可保育園（区立・私立保育園）」が3歳未満で40.7%、3歳以上で35.0%と最も高くなっています。次いで「幼稚園（私立幼稚園）」が3歳未満で15.4%、3歳以上で18.6%、「幼稚園（区立幼稚園）」がともに約1割となっています。

## 1 2. 小学校就学後の放課後の過ごし方（生年月日が平成26年4月1日以前の場合）

### (1) 放課後過ごさせたい場所／小学校低学年（1～3年生）【3歳以上：問34】

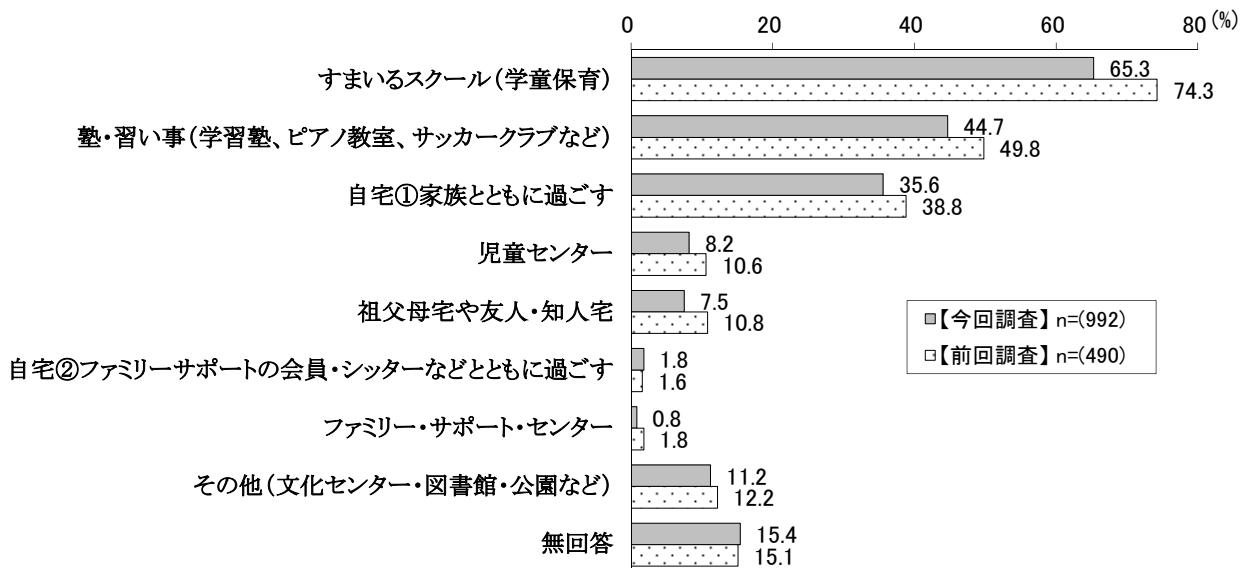
問34 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ、あてはまる番号1つに○、□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。また、「すまいるスクール（学童保育）」には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

#### <問34／放課後過ごさせたい場所／小学校低学年(1～3年生)>



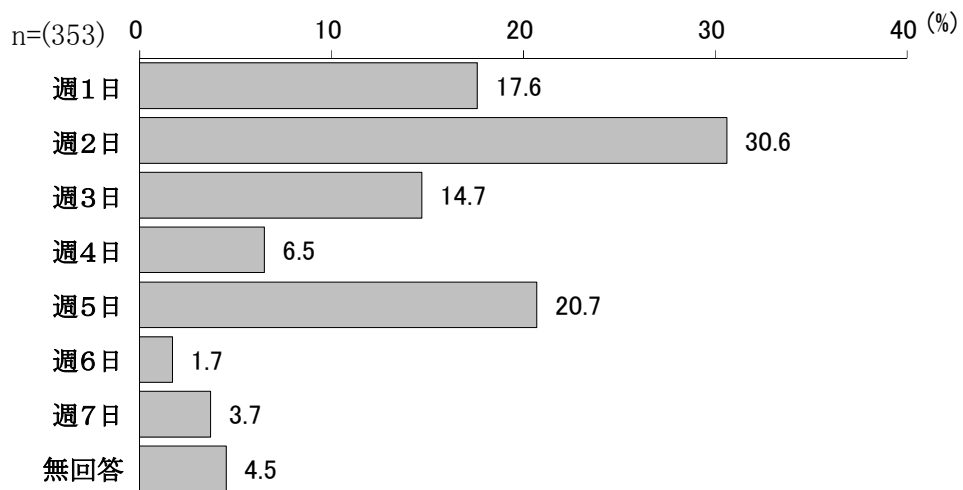
「すまいるスクール（学童保育）」が65.3%で最も高く、次いで「塾・習い事（学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど）」が44.7%、「自宅①家族とともに過ごす」が35.6%となっています。

#### ■前回調査(H25実施)比較 <放課後過ごさせたい場所／小学校低学年(1～3年生)>



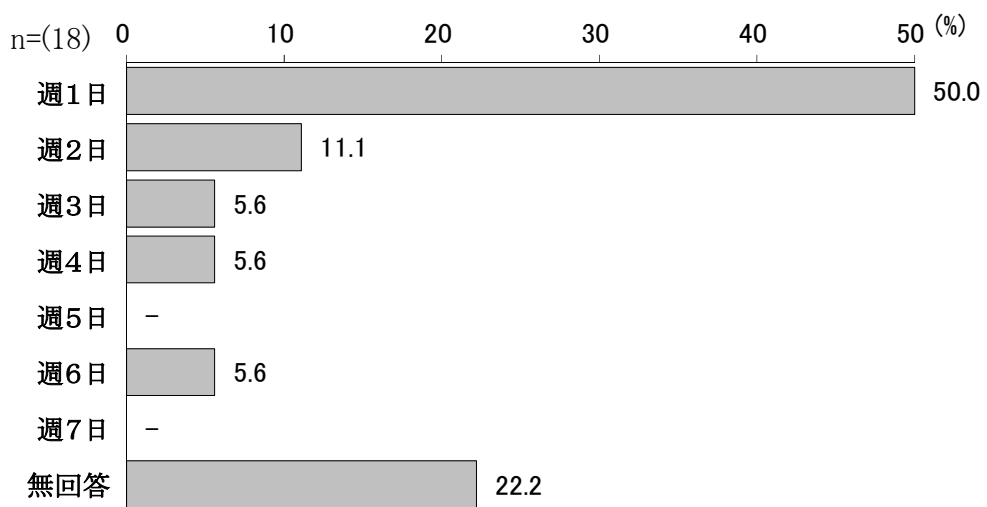
「すまいるスクール（学童保育）」が、前回調査よりも9.0ポイント減っています。

### <問34 / 自宅で家族とともに過ごす / 週あたりの希望日数>



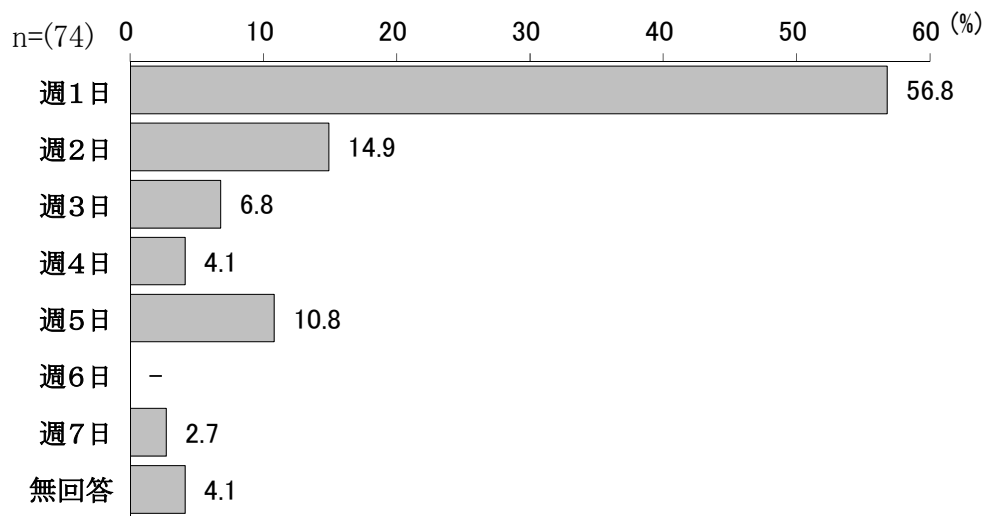
3歳以上では、「週2日」が30.6%で最も高くなっています。

### <問34 / 自宅でファミリーサポートの会員などとともに過ごす / 週あたりの日数>



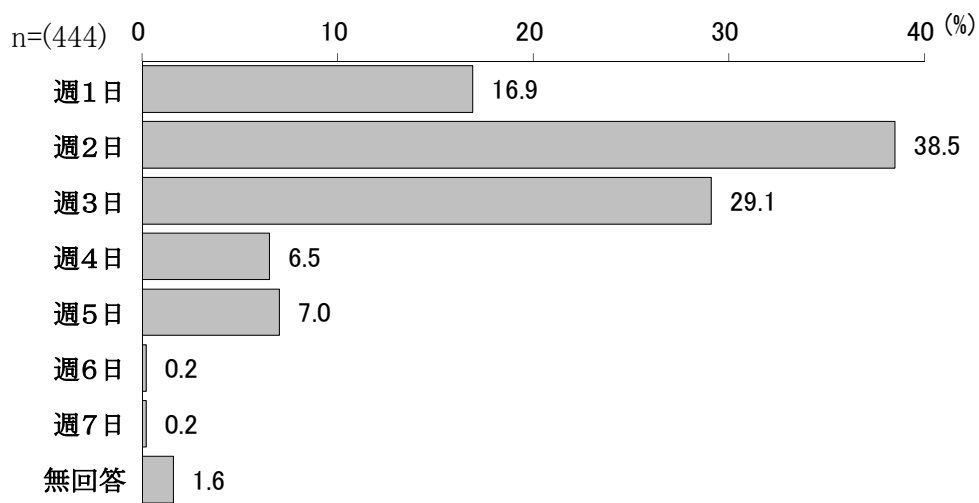
3歳以上では、「週1日」が50.0%で最も高くなっています。

### <問34 / 祖父母宅や友人・知人宅 / 週あたりの希望日数>



3歳以上では、「週1日」が56.8%で最も高くなっています。

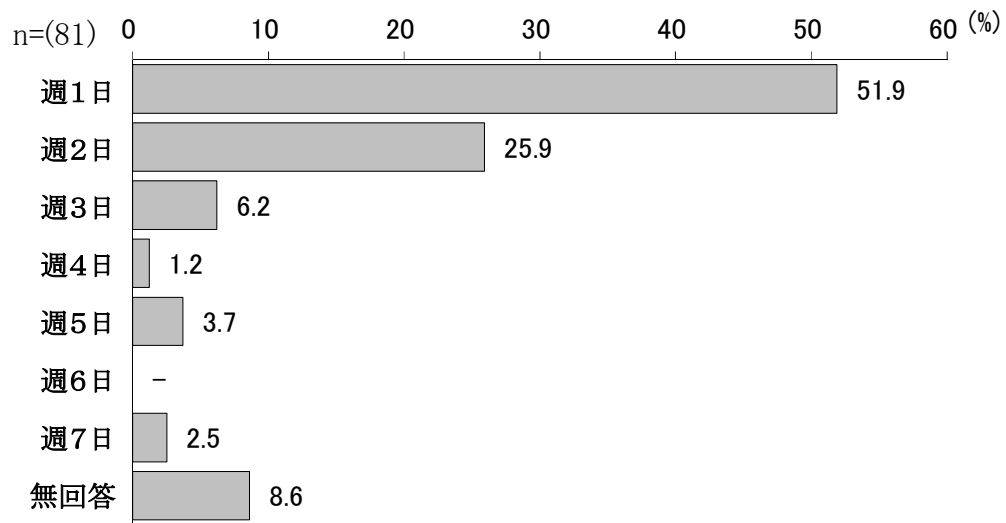
### <問34 / 塾・習い事 / 週あたりの希望日数>



3歳以上では、「週2日」が38.5%で最も高くなっています。

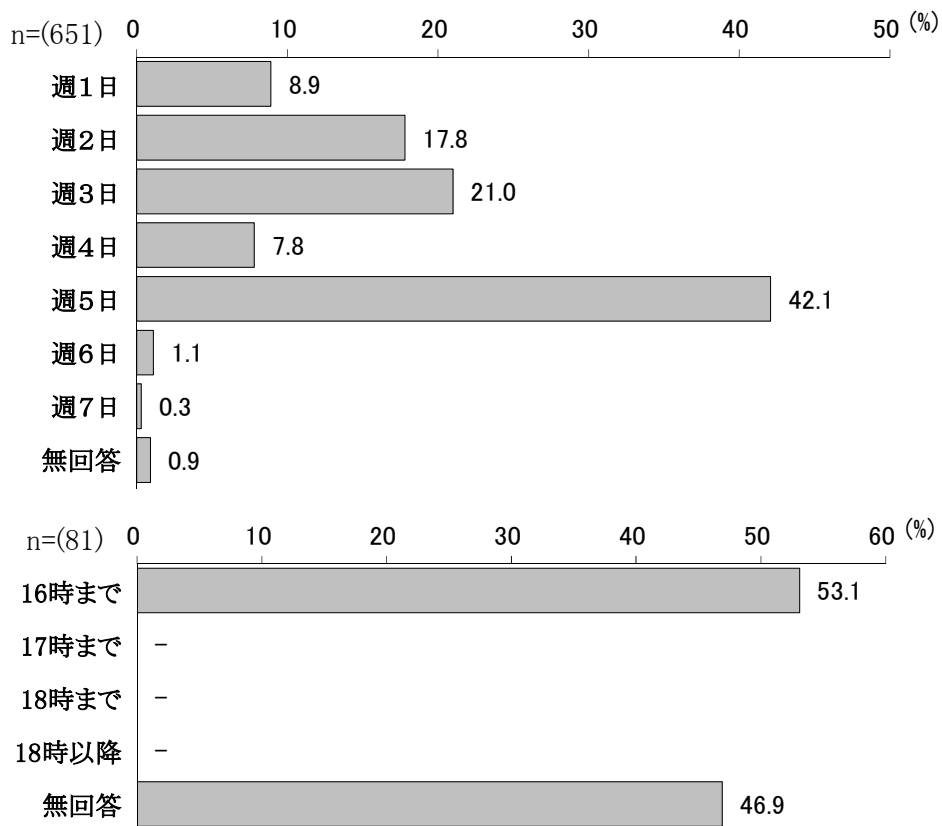


### <問34 / 児童センター / 週あたりの希望日数>



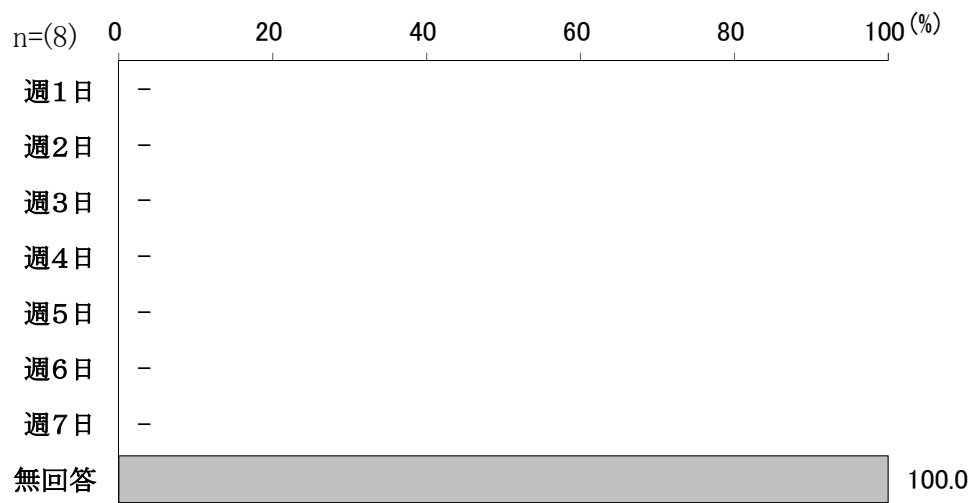
3歳以上では、「週1日」が51.9%で最も高くなっています。

### <問34 / すまいるスクール / 週あたりの希望日数と希望終了時刻>



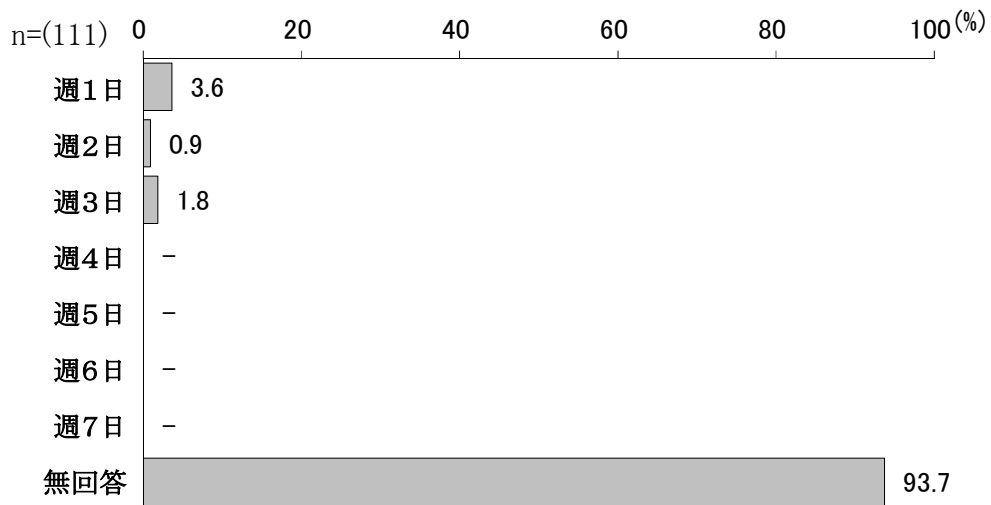
3歳以上では、「週5日」が42.1%で最も高くなっています。  
また、希望終了時刻は「16時まで」が53.1%となっています。

### <問34 / ファミリー・サポート・センター / 週あたりの希望日数>



回答者の全てが無回答となっています。

### <問34 / その他 / 週あたりの希望日数>

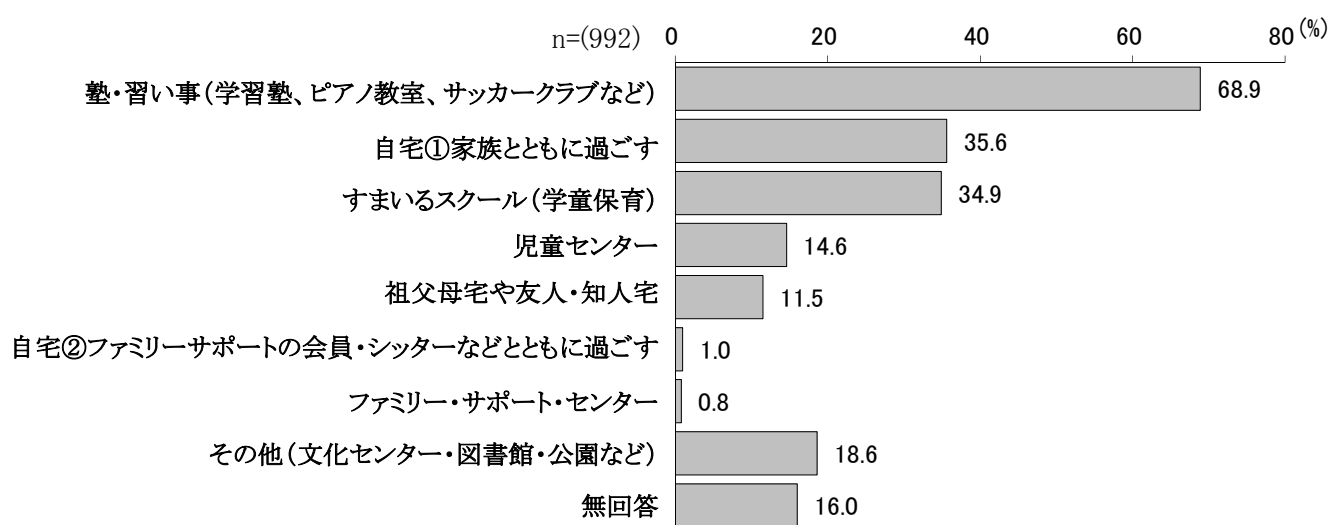


3歳以上では、「週1日」が3.6%となっています。

(2) 放課後過ごさせたい場所／小学校高学年（4～6年生）【3歳以上：問35】

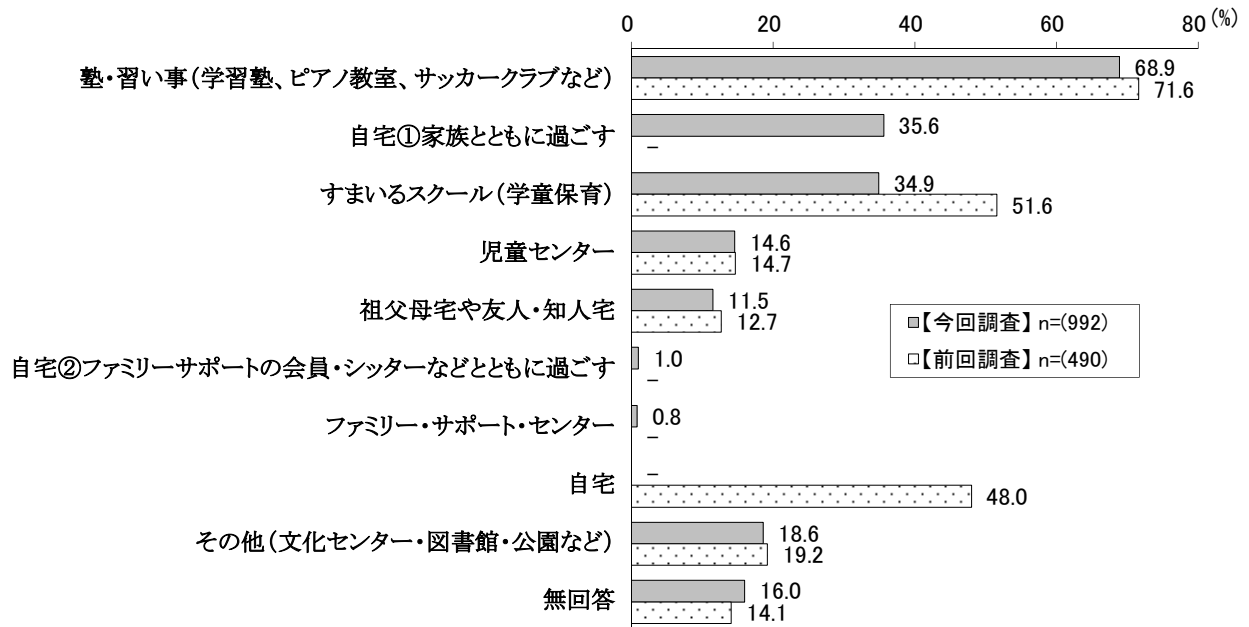
問35 お子さんについて、小学校高学年（4、5、6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。まだ先のことですが、現在お持ちのイメージでお答えください。それぞれ、あてはまる番号1つに○、□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。また、「すまいるスクール（学童保育）」には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

<問35／放課後過ごさせたい場所／小学校高学年(4～6年生)>



「塾・習い事（学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど）」が68.9%で最も高く、次いで「自宅①家族とともに過ごす」と「すまいるスクール（学童保育）」が3割台半ばとなっています。

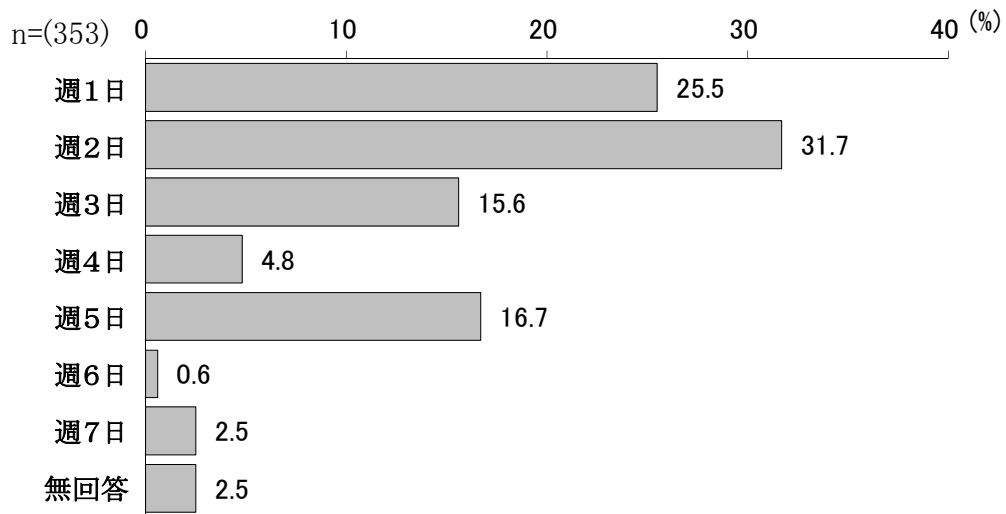
■前回調査(H25実施)比較 <放課後過ごさせたい場所／小学校高学年(4～6年生)>



「すまいるスクール（学童保育）」が、前回調査よりも16.7ポイント減っています。

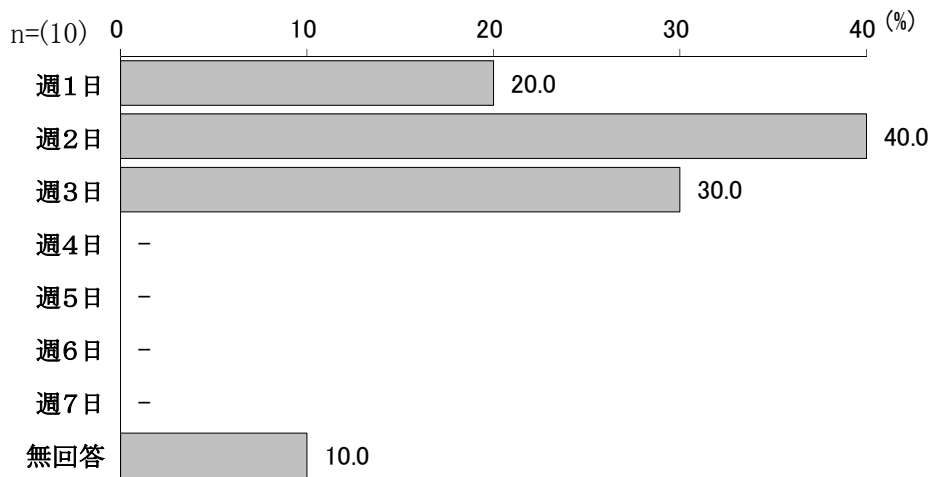
※ 今回調査の選択肢「自宅①家族とともに過ごす」と「自宅②ファミリーサポートの会員・シッターなどとともに過ごす」については、前回は「自宅」としてきている

### <問35 / 自宅で家族とともに過ごす / 週あたりの希望日数>



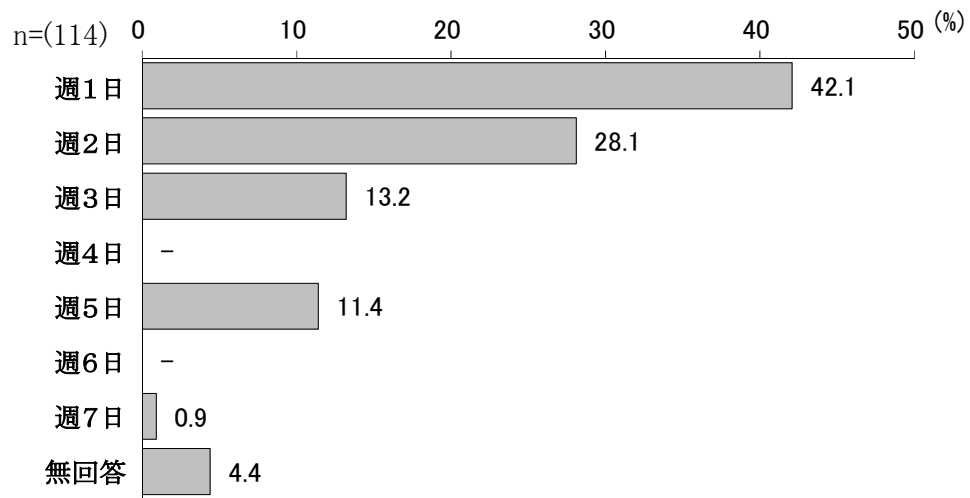
3歳以上では、「週2日」が31.7%で最も高くなっています。

### <問35 / 自宅でファミリーサポートの会員・シッターなどと過ごす / 週あたりの希望日数>



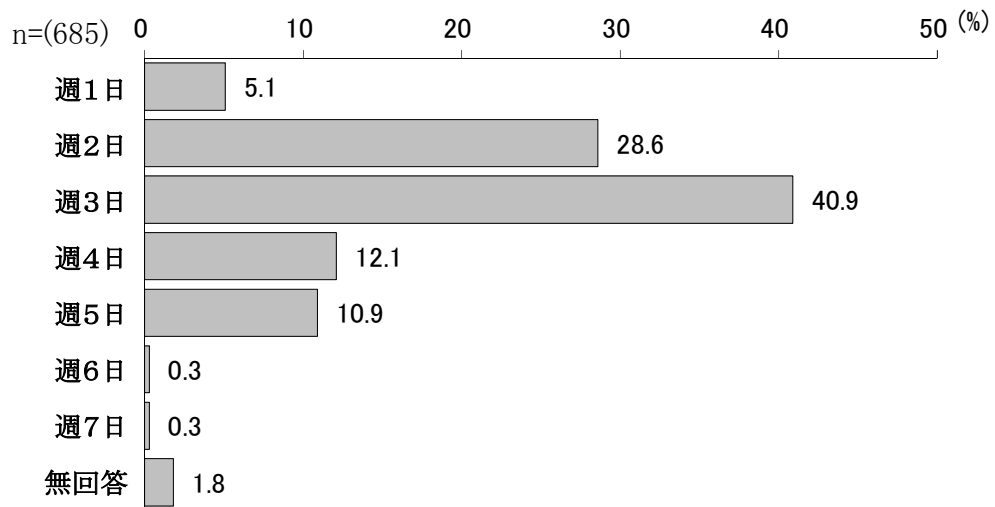
3歳以上では、「週2日」が40.0%で最も高くなっています。

### <問35 / 祖父母や友人宅・知人宅 / 週あたりの希望日数>



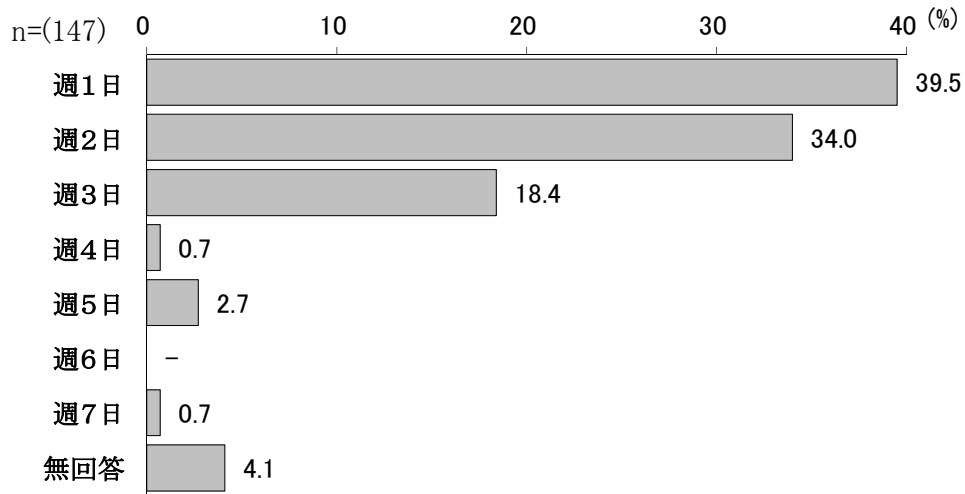
3歳以上では、「週1日」が42.1%で最も高くなっています。

### <問35 / 塾・習い事 / 週あたりの希望日数>



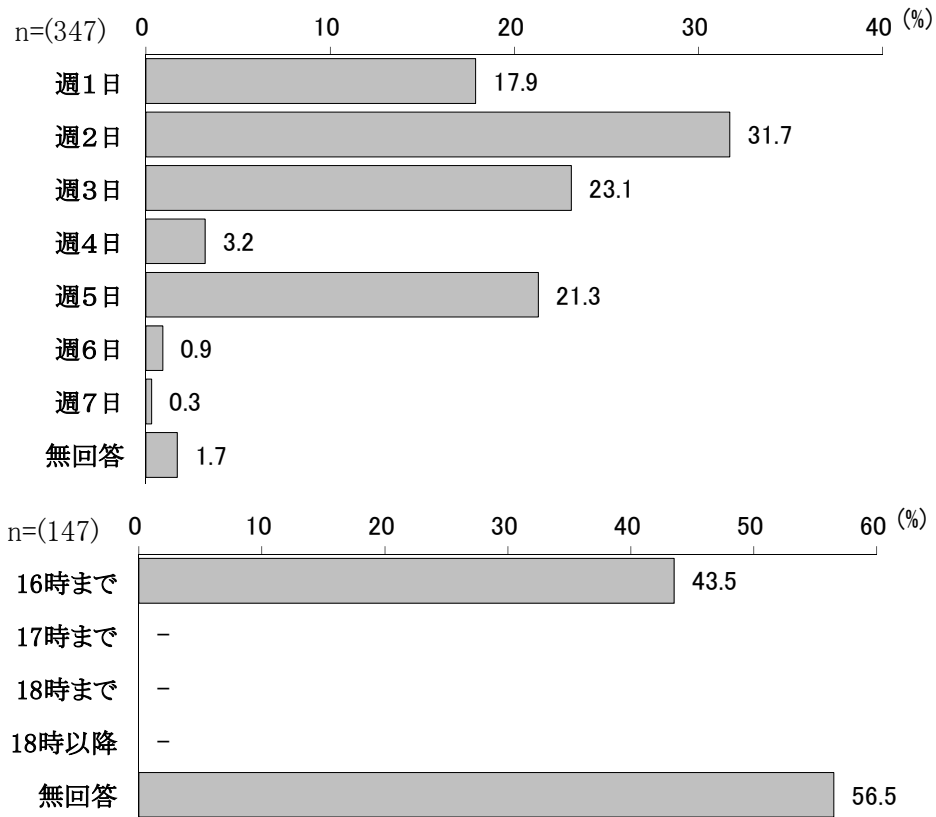
3歳以上では、「週3日」が40.9%で最も高くなっています。

<問35 / 児童センター / 週あたりの希望日数>



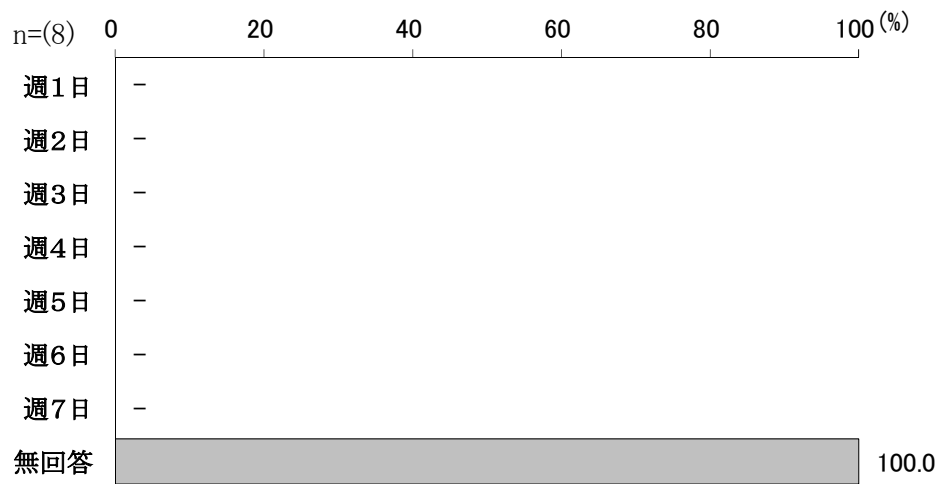
3歳以上では、「週1日」が39.5%で最も高くなっています。

<問35 / すまいるスクール / 週あたりの希望日数と希望終了時刻>



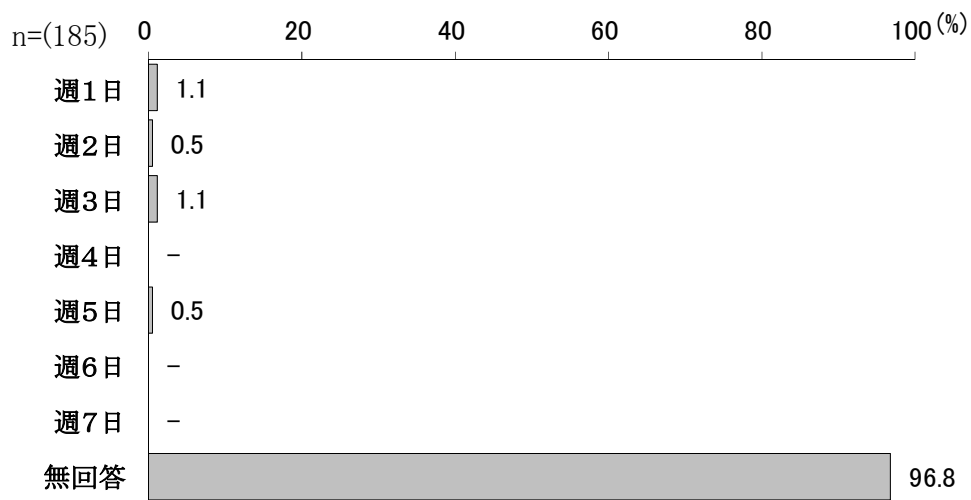
3歳以上では、「週2日」が31.7%で最も高くなっています。  
また、希望終了時刻は、「16時まで」が43.5%となっています。

### <問35 / ファミリー・サポート・センター / 週あたりの希望日数>



回答者の全てが無回答となっています。

### <問35 / その他 / 週あたりの希望日数>



3歳以上では、9割以上の方が無回答としています。

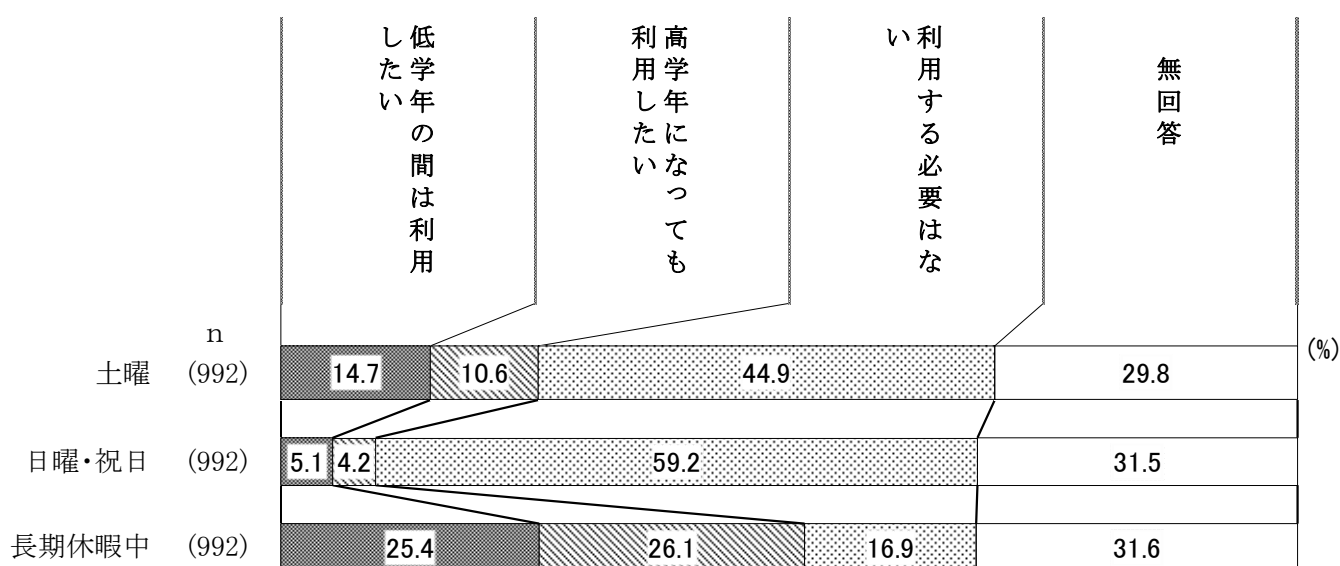


(3) すまいるスクールの利用希望【3歳以上：問36】

問34または問35で、「5. すまいるスクール（学童保育）」を選んだ方に伺います。

問36 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、すまいるスクール（学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。それぞれ、あてはまる番号1つに○、□内に数字（1枠に1字）をご記入ください。（低学年…1、2、3年生、高学年…4、5、6年生）

<問36／すまいるスクールの利用希望>

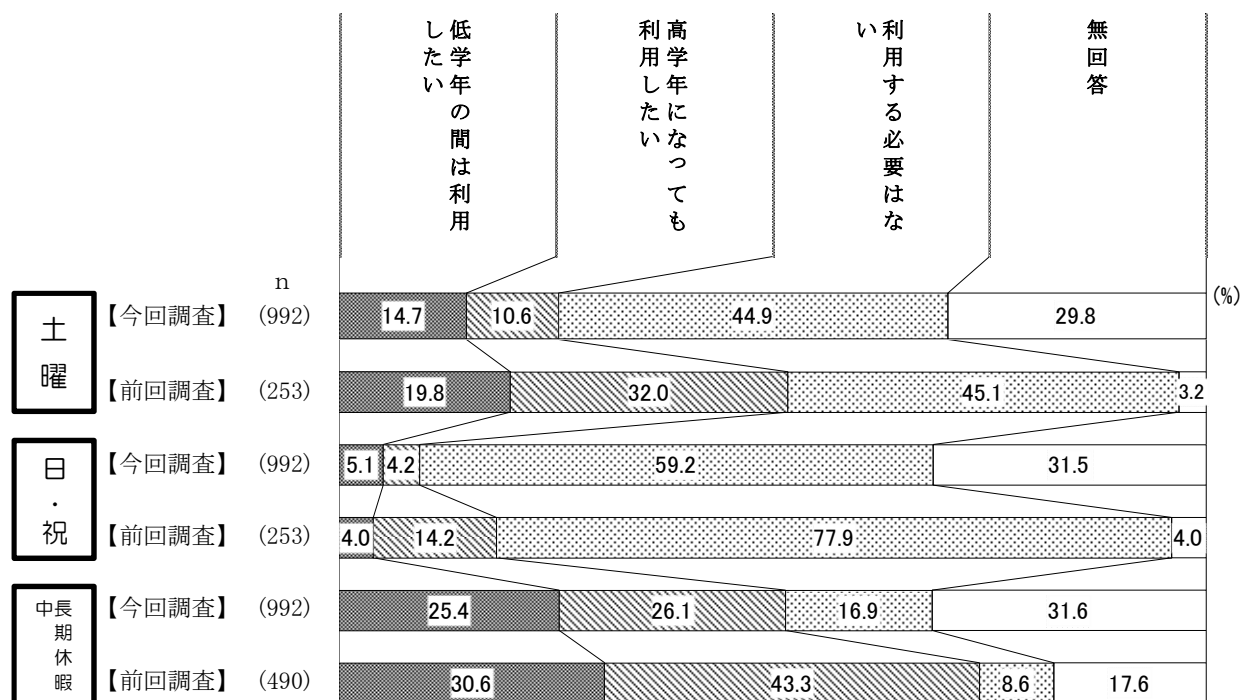


土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が44.9%と最も高く、「低学年の間は利用したい」は14.7%となっています。

日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が59.2%と最も高く、「低学年の間は利用したい」は5.1%となっています。

長期休暇中の利用希望は、「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」が2割台半ばで高くなっており、「利用する必要はない」が16.9%と続きます。

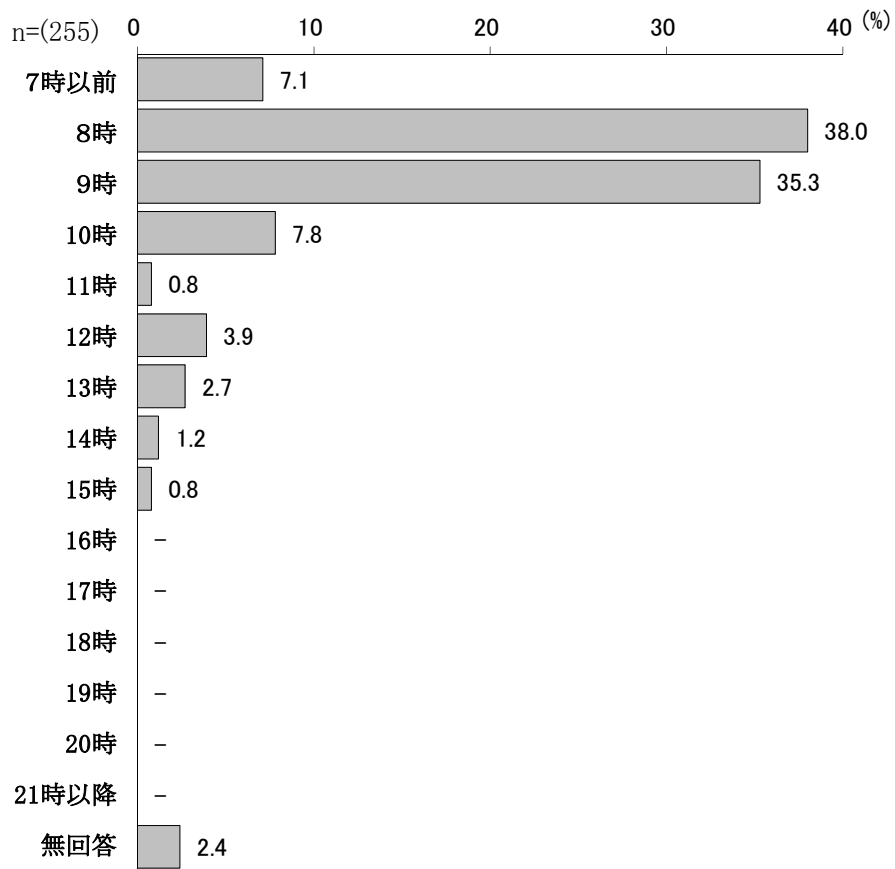
■前回調査(H25実施)比較 <すまいるスクールの利用希望>



「高学年になっても利用したい」は、すべて前回調査よりも10ポイント以上減っており、なかでも土曜は21.4ポイント減となっています。

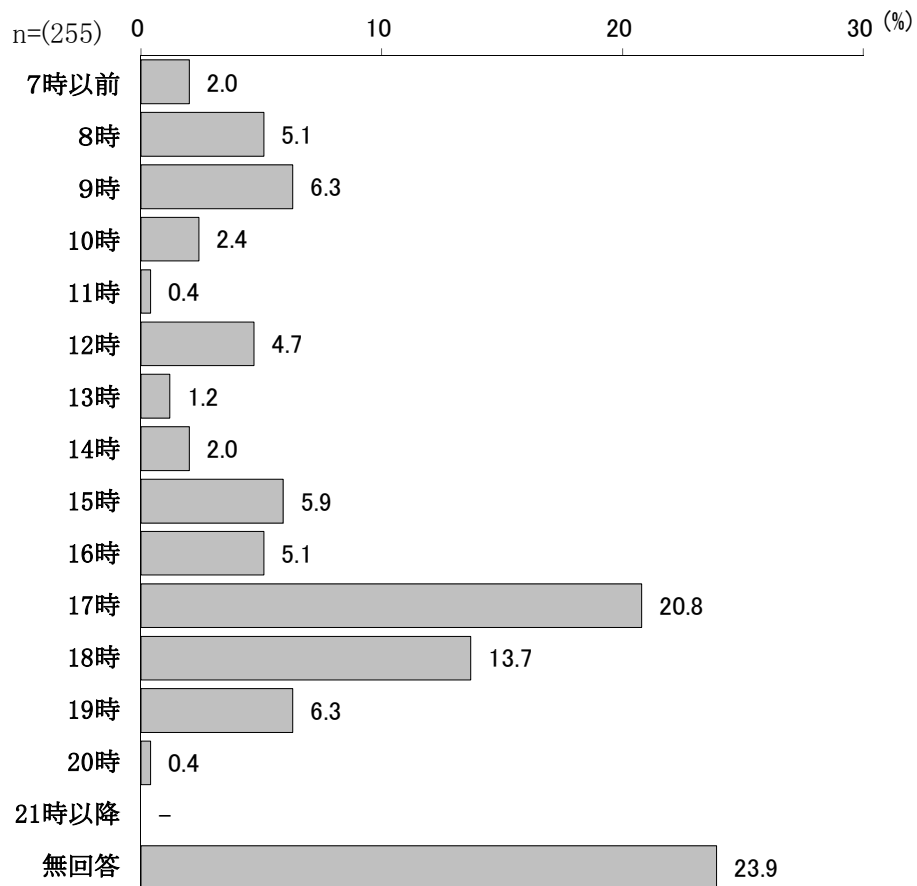
また、「利用する必要はない」は、日曜・祝日で18.7ポイント減っています。

<問36 / 土曜日 / 希望利用開始時刻>



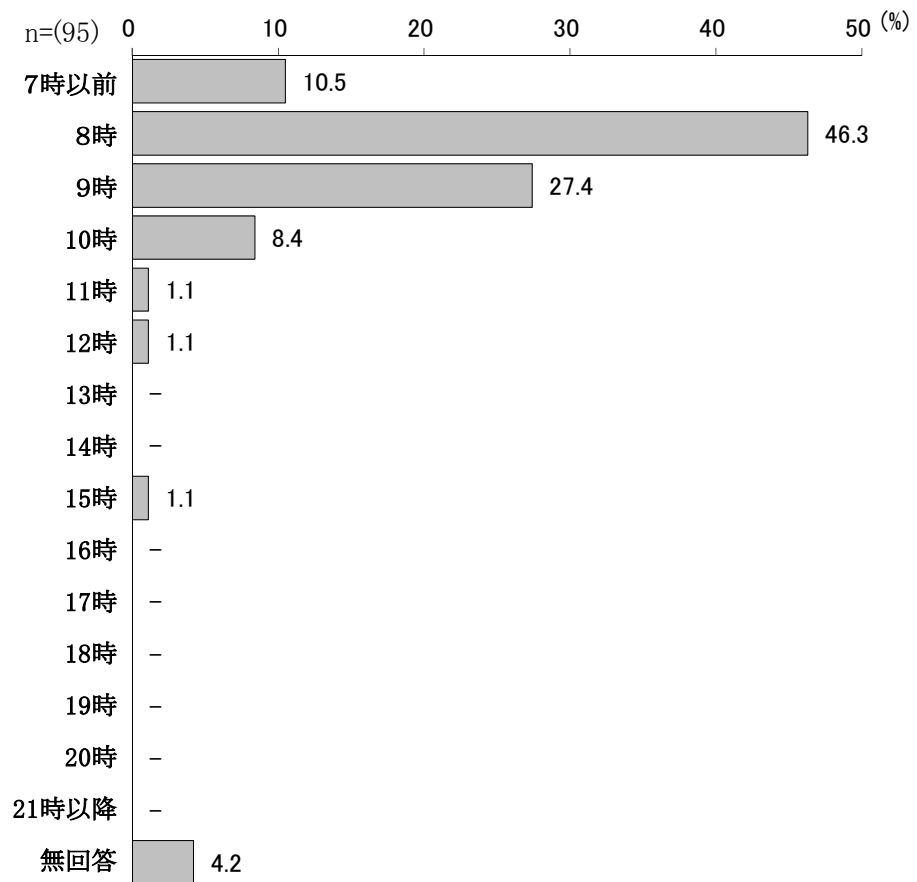
3歳以上では、「8時」が38.0%で最も高く、「9時」も35.3%となっています。

<問36 / 土曜日 / 希望利用終了時刻>



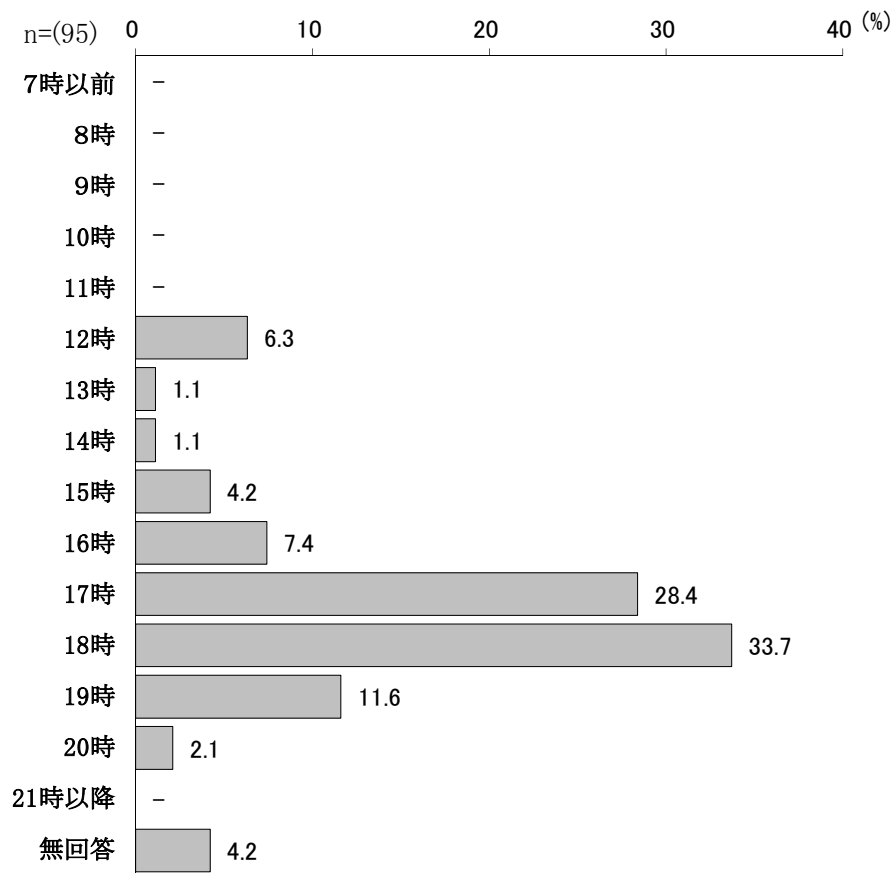
3歳以上では、「17時」が20.8%で最も高くなっています。

<問36 / 日曜日・祝日 / 希望利用開始時刻>



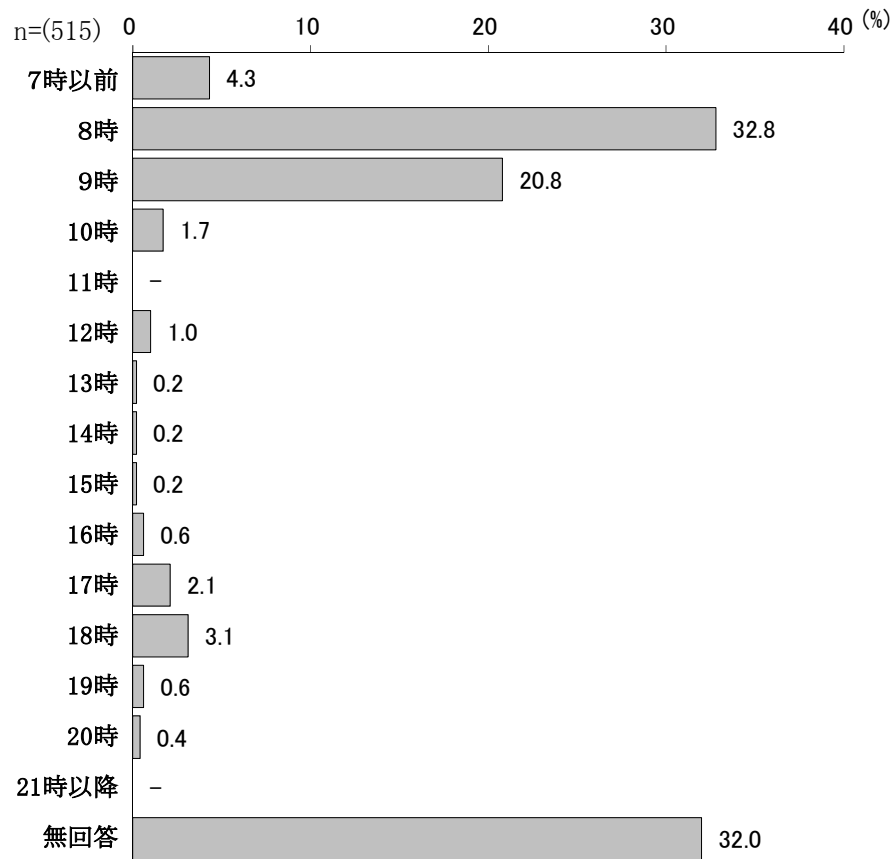
3歳以上では、「8時」が46.3%で最も高くなっています。

<問36 / 日曜日・祝日 / 希望利用終了時刻>



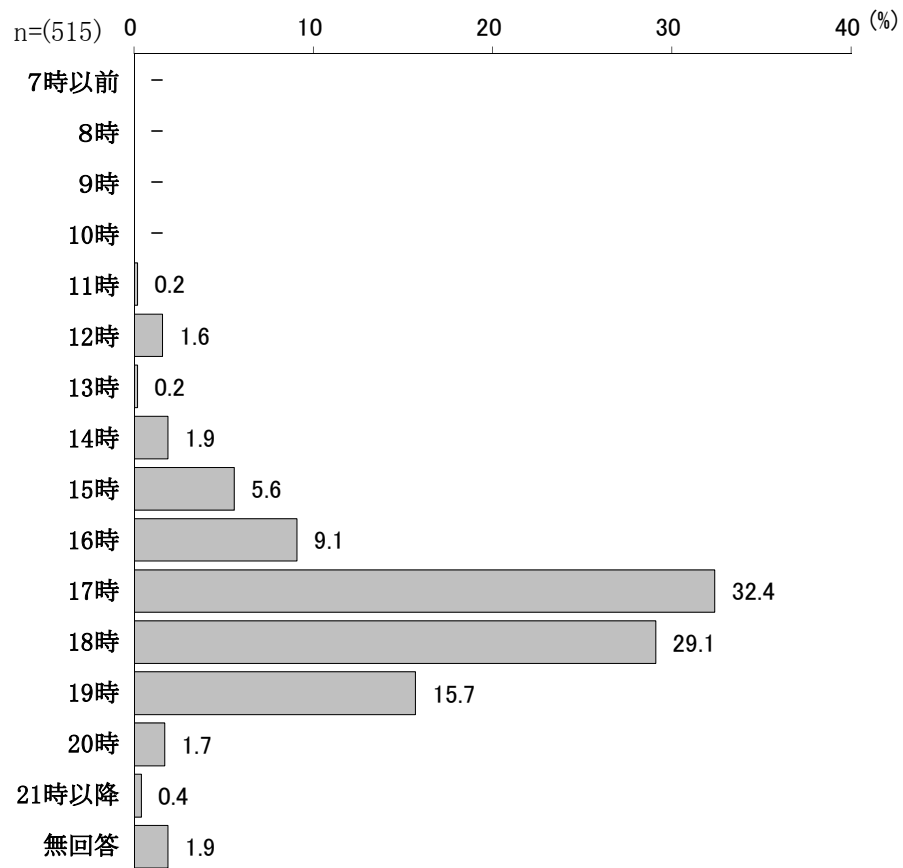
3歳以上では、「18時」が33.7%で最も高くなっています。

<問36 / 長期休暇中 / 希望利用開始時刻>



3歳以上では、「8時」が32.8%で最も高くなっています。

<問36 / 長期休暇中 / 希望利用終了時刻>



3歳以上では、「17時」が32.4%で最も高く、「18時」も29.1%となっています。

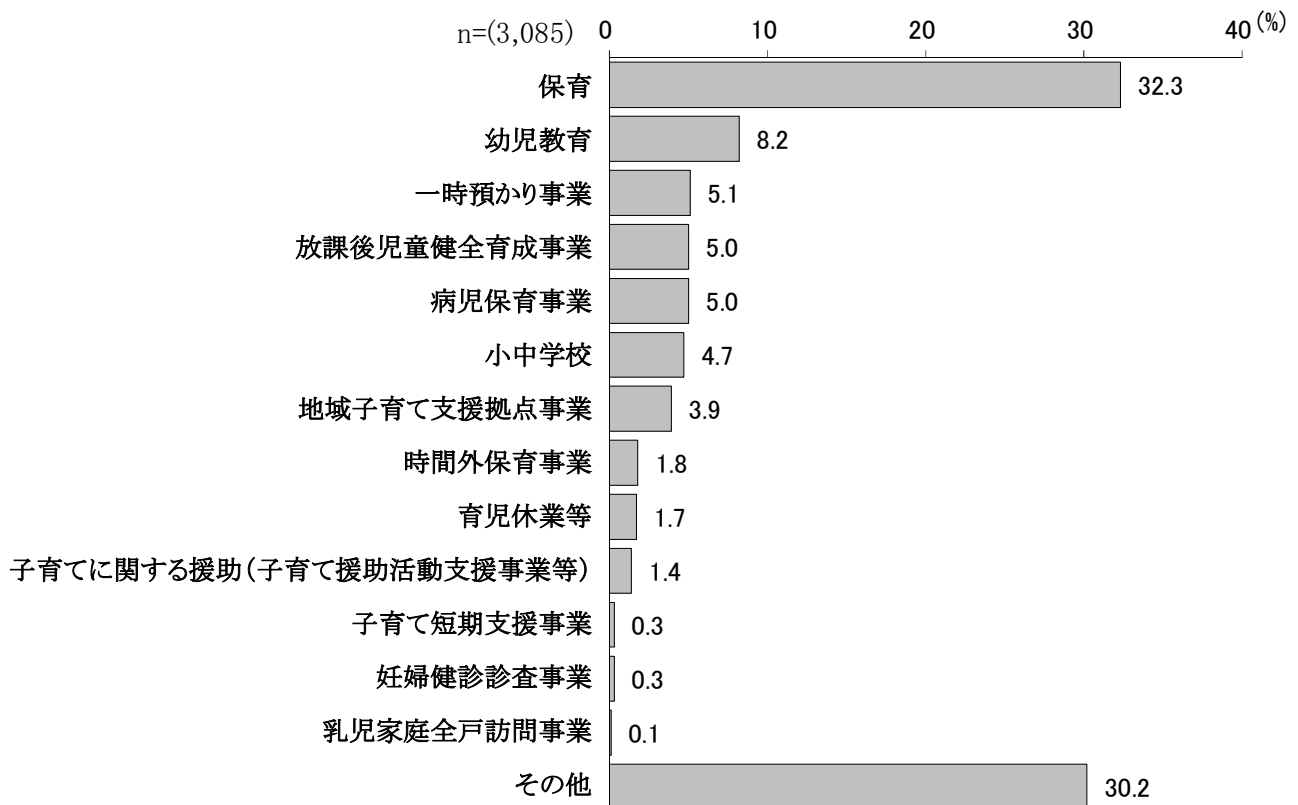


### 13. 自由記述

(1) 自由記述【3歳未満：問36・3歳以上：問37】

問36 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

#### <問36 自由意見>



#### 主な意見（一部抜粋・要約しています）

##### 保育

##### <要望>

- 保育士さんの就労環境の向上とそれに伴い、保育園が増えることを希望します。保育士さんが働きやすい環境をつくるのが何よりも最初に必要だと思います。
- 無償化よりも保育園の数を増やして欲しいです。4、5歳の区立幼稚園は空きが目立つので、その施設を保育所と一体型にした方が良いと思います。育児休業の給付金が2歳までになったが、3歳までにしてくれたら1歳児入園の争奪戦が弱まると思います。
- 納税額に応じて保育料が高くなるが、生活への影響が大きすぎる。フルタイム世帯をもっと応援して欲しいです。

#### <ご意見>

- 共働きで働いていて、保育園に入るのに2年かかった。シングルマザーを優先しすぎていると思います。
- 近年急激に認可保育園が増えていますが、保育園・保育士の質が悪く、品川区の認可から港区の認証へ転園しました。園を増やすばかりでなく、質の向上に努めて欲しいです。
- どの保育園も、見学の申し込みは締め切りました、予定がわかりません等と、融通が利かない。また、入園申し込みも手続きが煩雑で、わからないことが多すぎる。

#### <評価>

- 品川区は他区に比べ急速な保育園整備を行っていることがわかり、大変ありがたく感じています。現在認証保育園を利用していますが、その助成金制度も大変助かっています。
- 品川区には保育所が多いので助かります。実際に現在保育園を利用していますが、入園予約制度で入園が決まり大変ありがたかったです。1年間、気持ちに余裕を持って生活できました。現在2人目の産休中なのでまたスムーズに保育園が決まって欲しいと思っています。
- 以前居住していた区では、0歳でも認可保育園に入園できなかったため、品川区には感謝しています。公園もよく整備されています。

### 幼児教育

#### <要望>

- 預かり延長してもらえる幼稚園が少ないため、教育に力を入れてもらえない保育園に預ける他に選択肢がない。子どもの教育に力を注げるようフルタイムで働く親に選択肢を増やして欲しいです。

#### <ご意見>

- 幼稚園の長期休暇中に週2日程度でも就労したいが、園の夏季保育や冬季保育を利用しても預かり時間が短い上に、実施日数も少なく、困っています。
- 公立、私立、幼稚園・保育園は所管が違ってもいい、どれも子育てであることには変わらないので、平等な制度づくりと運用をして欲しいです。
- 先生、保育士などの質が低い。教育者の教育をしっかりと実施して欲しいです。
- とにかく幼稚園に入りづらい。また、事務手続きや申し込みが大変で、気軽に預けることができません。

#### <評価>

- 近所の幼稚園が実施してくれた私立幼稚園お受験体験談や、区が配布しているパンフレット等が大変役に立ちました。
- 子育てをするなら環境のよい品川区が良いと思い、結婚を機に引っ越してきました。教育、保育環境がとても良く、これからもずっと品川区に住み続けたいと思っています。
- 品川区の幼稚園入園料や保育料の補助金、とても助かっています。

## 一時預かり事業

### <要望>

- 人口が多いので仕方がないと思いますが、一時保育がもっと多くの人に使えるようになると思います。利用前に小さい子を連れて手続きに出向かなければならず、登録ができて利用したい時に利用できないのでは意味がないと思います。ベビーシッター等を手軽に利用できるサービスを行政の方でやって欲しいです。

### <ご意見>

- オアシスルームの施設ごとの登録制度に不満があります。
- 保育園では就労しているときしか預ってもらえないのでオアシスルームを使用したいが、保育園に通園している児童は預けられないというのはおかしいと思います。働いている親がサービスを受けられない理由が不明です。

### <評価>

- 品川区はオアシスルームの数も一定数あり、先生方も優しく素晴らしい方ばかりで大変感謝しております。
- いつも、幼稚園以外での保育が必要な時にはオアシスルームを利用しています。娘も先生になつていて、とても優しく丁寧にみてくださるのでありがたいです。
- 私は上の子に障害があるために離婚しました。上の子のことでは今まで苦労が多かったですが、オアシスルームやおばちゃんちにあずけられ、また支援センターで支援していただき、なんとかここまでやってこられました。感謝しています。

## 放課後児童健全育成事業

### <要望>

- すまいるスクールの充実をお願いしたい。ただ見守るだけでは無く、スポーツ関係者、芸術関係者、IT関係者等々普段聞けない話ができる方に来て貰い、学ぶ場を設けて貰うと子どもの刺激にもなります。
- 品川区は他の市区の聞いた話と比べると、子育てがしやすいと思っています。公園はたくさんあっていつも綺麗に掃除されていますし、特にすまいるスクールは他の市区にはないほど充実していると聞いているので、今後の利用が楽しみです。現在は就業していませんが、すまいるスクールに子どもが馴染めたら、また働きたいと思っています。

### <ご意見>

- すまいるスクールで15時におやつが無いのが残念です。17時までの利用でもおやつは必要だと思います。
- 低学年ですまいるスクールを利用する時は19時までですが、仕事の関係で学区内でむかえに行くことが無理だとわかり、学区外で学校を決めることになりました。せめて19時30分まで利用できれば安心して学区内の学校に決められたのではと思います。
- すまいるスクールの先生方の言葉がきついと感じます。子どもが言うことを聞かない、学校の先生とは違うということは分かりますが、子どもをみる立場の資質も問われると思います。

#### <評価>

- 品川区はすまいるスクールが充実していて素晴らしいです。
- すまいるスクールを利用していますが、時間が19時まで預けられるので、仕事もフルタイムで続けることができます。
- すまいるスクールの充実は他区に比べても非常によいサービスだと思います。一方、注意報、警報等による休校の際には、児童館一体型の学童の良さ、強みを実感しました。利用者の声に耳をかたむけて頂き、これからも柔軟な対応に期待しています。

### 病児保育事業

#### <要望>

- 急な病気の際の預かり先が欲しいです。また、その際には手続きを簡単にしたいです。その他、急な病気の際の迎えの代行が欲しいです。
- 病児保育施設が少ないと思います。風邪などの体調不良のときに、気軽に利用できる施設があればと思います。電車やタクシーで病気の子を連れて長時間の移動は負担です。
- 品川区は病児、病後保育がとても遅れていると感じました。場所も遠いし、使うことができませんでした。

#### <ご意見>

- 病児保育施設が家から遠く、利用することができません。かかりつけ医が近くの港区の病院で、そちらを利用したいが品川区民なので利用ができず、困っています。
- 通園している保育園には体温が38℃を超えると次の日は預けられない規則があり、次の日、元気であっても預けられません。病後児保育ができる所は限られており、また、昼食準備や、早い時間のお迎えが求められ、負担は減らないように感じます。

### 小中学校

#### <要望>

- 区の小学校の入学の情報は、年長の入学間際にならないと受け取れないのでしょうか。今から練習しておいた方がいいこと、準備すべきものなど全く想像がつかないので不安なため、早めに情報が欲しいです。後で変更があるかもしれないことは承知のうえです。
- 小学生になると、学校の先生が全員に目が届かなくなるような気がしています。保育園なら、複数の大人の目があり、誰かが子どもを気にかけてくれる、あるいは子どもも自分の話しやすい大人に相談できる環境がありました。子どもが学校で相談できる人を作れるような体制があるといいと思います。働く親が増え、放課後の安全面も気になりますので、登下校の見守りがあると安心です。

#### <ご意見>

- 女性の就労率が上がり、それを支援する動きは活発なのに、学校PTA活動は依然として母親の負担が大きいことが疑問です。

#### <評価>

- 保育園・小学校と通わせていますが、利便性もよく、給食が手作りである等、充実していると感じています。
- 品川区は、小中一貫教育など教育に力を入れていてとてもありがたいです。今後も子ども達が幸せになれる行政をお願いします。
- 目黒区から品川区へ移ってきました。小学校に入る時に品川区の子育ての手厚さを実感しました。

### 地域子育て支援拠点事業

#### <要望>

- 品川区には児童センターが多くありますが、どこも狭いため、小さい子どもが遊びづらいです。室内で安心して遊べるよう、もう少し広いスペースのある施設があればありがたいです。
- 品川区は、子育てにとっても力を入れていると日々感じていて、感謝しています。ただ、児童センターは、他県の子育て支援センターとは異なり、勝手に行って遊んで帰るだけ、という感じで、育児休業中にはあまり利用できず、相談もできませんでした。
- 小学生になったら児童センターや区役所などの手芸や工作、楽器演奏講座などに参加させ色々な体験をさせたいと思っています。品川区による楽しい企画に期待しています。

#### <ご意見>

- 目黒駅周辺に住んでいるが、児童センターや図書館が遠く、利用しづらいです。
- 児童センターをたまに利用しますが、自宅に近いセンターの職員は、幼稚園児の利用を迷惑そうにしているため、入りにくい。ティーン向けとはうたっていても、子どもが入ることに否定的なのは残念です。

#### <評価>

- 子育てはわからないことばかりで、周囲に親戚がいない、夫が仕事で忙しいなど頼れる人が少ないと息が詰まってしまいます。児童センターなどで他のママやセンターの方々とお話をするだけでも少し楽になりました。
- 品川区は子育てに関してのサービスが手厚く、嬉しいです。児童センター、図書館、健康センターなど、0歳児の頃はよく利用させていただきました。
- 児童センターの親子クラブが充実していて、子育てが楽しいです。

## 時間外保育事業

### <要望>

- 働くママでも幼稚園に通わせることができるよう、預かり保育の時間を18時まで等もっと遅い時間設定にして欲しいです。
- 保育園の夜間延長が自由に出来るようにして欲しいです。年間何日とかでもいいので、夜間延長可能にして欲しいです。
- 現在の保育園や幼稚園の状況では、主な保育者である女性はフルタイム勤務か専業主婦か、の選択を強いられる状況があると思います。週2、3日ほどの就労でも預けられる保育園、あるいは幼稚園の延長保育の充実（早朝保育や19時くらいまでの延長保育）をお願いします。
- 小学校に関しては、すまいるスクールが小学校内に併設されていて、品川区は環境が充実していると感じています。現在子どもが私立幼稚園に通っていますが、幼稚園児を放課後に預かってもらえる所があれば働けるのに、と不足に感じることもあります。

### <ご意見>

- 夜間保育実施園は多くあるものの、早朝保育がないのが不便に感じます。

## 育児休業等

### <要望>

- 育児休業中の現在、保育園に入れるかどうかが一番の心配事です。無償化で国や自治体のお金を使うよりも、保育園に確実に入れるようにして欲しいです。
- 実質、認可保育園には4月にしか入園できないので、産まれ月によって育児休業取得期間に差が生じます。年間を通して受け入れ人数をバラしてほしかった。
- 現在育児休業中です。会社の制度では2歳まで育児休業を取得することができますが、実際は0歳児4月入園でないと保育園に入ることが難しいです。子どもが小さいうちから預けて働きたい親もいれば、小さいうちは休める限りは子育てに専念したい親もいます。私は後者です。1歳児以降の入園をやすくして欲しいです。

### <ご意見>

- 保育所が不足していることや育児休業給付金が2歳までということもあり、職場の規則に定める期間いっぱい取得できない。
- 会社の制度は法律のおかげで満2才まで育児休業がとれるようになったが、育児休業給付金の支給には入園不承諾が必要であったり使いづらい制度であると思います。長く休めても保育園入園の問題があり、常に保育園のことが気になりました。

## 子育てに関する援助(子育て援助活動支援事業等)

### <要望>

- ファミリーサポートの使いやすさ、初期利用のハードルを下げる工夫をお願いします。どのエリアに住んでいる、どういう方が、どのようなサポートが出来るのか等が、ホームページで閲覧出来れば、利用意向は大幅に増すと思いますし、サポートする側の登録も増加すると思います。
- 保育園までのサポートが厚い分、小学生になってから、急にサポートがなくなるので、仕事との両立がきつくなります。遅くまで小学・1、2年の低学年を預けられる施設を増やしたほうが、就労する方も仕事を辞めることなく続けられると思います。
- ファミリーサポートの提供会員の人数がたりません。選べるくらい人を増やして欲しいです。

### <ご意見>

- ファミリーサポートでは、早朝の対応がないので、両親とも早く仕事に行かなくてはならないときが不安です。
- ファミリーサポートに何かを頼みたくても、いつも引き受けてもらえません。

### <評価>

- 品川区として、もっと、ファミリー・サポート・センターの存在を分かりやすく、アピールしてもいいと思います。長男の時に活用させていただきましたが、良心的な金額で、色々な学年や学校の交流もできてとても良かったです。ファミリー・サポート・センターの拠点がもっとあった方がより活用しやすくなると思います。

## 子育て短期支援事業

### <要望>

- トワイライトステイのような夜間サービス(夕食含めて提供)は仕事の形態と家族のサポートによっては必須となるので、もっと規模を拡大して欲しいです。

### <ご意見>

- 契約社員で働いていたため、育児休業が取得できませんでした。退職するか産後2ヶ月で復職するかで悩みましたが、一度退職するとその後保育園に入れず、ずっと仕事ができないかもしれないと思い2ヶ月で復職しましたが、ファミリーサポートやベビーシッター、一時保育などで毎月12~13万円程かかり大変でした。

## 妊婦健診診査事業

### <要望>

- 子育ての前に、妊婦が通える産婦人科が少なく予約がなかなか取れなかった。出産後も何かと通う事があるので増えると安心です。

### <評価>

- 母子手帳を受け取ったときから、4ヵ月検診まで、さまざまな機会に情報提供していただき、とても役に立ちました。母親学級、両親学級、検診などで配布された、離乳食や子どもの安全など、各種パンフレットも勉強になりました。

## 乳児家庭全戸訪問事業

### <評価>

- 産後の赤ちゃん訪問や同月齢の赤ちゃんをもつ集まりに参加できて良かったです。
- 赤ちゃんの時の無料在宅訪問はとても良かったです。

## その他

### <要望>

- 私は個人事業主ですが、この意向調査に親がフリーランスで自宅で仕事をしている前提の選択肢がありませんでした。近年、フリーランス、自営業の母というのも増えていますので、特に保育園の入園・選考に関して、時代に合わせた改革を望みます。
- 以前に比べて不審者情報が多いので、地域の見守り対策をお願いします。
- すべての予防接種を無料にするなど、もっと子どもにお金をかけて欲しいです。
- 子どもができれば、妊婦の時点から全て無料にするべきだと思います。一人目でこんなにお金がかかるのか、と思わせないように、少子化ストップの対策をお願いします。

### <ご意見>

- 発達障害の相談機関が少なく、また、区役所の障害者福祉課の児童担当も少ないと思います。
- 肢体不自由や発達障害の子などに対しての援助がない。もしくは、あっても分かりにくく利用できないと感じます。

### <評価>

- 品川区はビジネス街のイメージでしたが、住んでみてこんなに子育てしやすい区は他にないと思うくらい充実していて感謝しています。小学生が全員持つまもるっちも、長く住みたいと思う要因になっています。
- 品川区のサービスがとても充実していて、大変助かっています。働いていた時はこんなにも充実していることを知らなかったのも、もっとアピールしていいのではとママ友とよく話しています。しながわパパママ応援アプリなどのサービスも、最先端ですごいと思います。
- 品川区は子育てがしやすいと思います。医療費がかからないことや、地域でのイベントが多かったり、幼稚園での預かり保育が充実していたり、とても良いと思います。